MITSUBISHI

三菱 地上・BS・110度CSデジタル
ハイビジョン液晶テレビ

形名
LCD-H40MZ70
LCD-H46MZ70

取扱説明書

この取扱説明書は2機種合わせて記載しています。機種間の差異については本紙「仕様」をご覧ください。

安全上のご注意	6
各部のなまえとはたらき	13
視聴するまでの準備	18
テレビを見る	37
テレビを使いこなす	54
デジタル放送を録る／予約する	72
テレビの設定をする	84
デジタル放送の設定をする	102
お知らせ	132
困ったとき	144

このたびは三菱 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買上げいただきありがとうございました。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 取扱説明書と保証書は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体および保証書に記載の製造番号をお確かめになり、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

本紙の端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

もくじ

ページ

安全上の ご注意

安全のために必ずお守りください ―― **6**
ご使用上のお願い ―― 10
● 液晶テレビの設置についてのお願い ―― 11
● 液晶テレビ転倒防止についてのお願い ―― 11
留意点 ―― 12

各部の なまえとはたらき

本体前面/側面 ―― **13**
本体後面 ―― **14**
リモコン ―― **16**

視聴するまでの 準備

視聴するまでの準備の進めかた ―― **18**
準備1 付属品を確認する ―― **19**
準備2 リモコンの準備をする ―― **19**
● 乾電池を入れる
● 吊りひもをつけるとき
準備3 B-CASカードを入れる ―― **20**
準備4 アンテナをつなぐ ―― **21**
● VHF/UHFアンテナ ―― 21
● BS・110度CSアンテナ ―― 22
準備5 他の機器とつなぐ ―― **24**
● ビデオとの接続 ―― 24
● DVDプレーヤーとの接続 ―― 24
● HDMI機器との接続 ―― 25
● デジタル放送を録画するための接続 ―― 26
・Irケーブルの取付けかた ―― 26
● デジタル音声(光)入力対応のオーディオ機器との接続 ―― 27
● アナログ音声入力対応のオーディオ機器との接続 ―― 27
● デジタル音声(光)出力対応機器との接続 ―― 28
● アナログRGB対応のパソコンとの接続 ―― 29
準備6 電話回線をつなぐ ―― 30
準備7 LAN端子につなぐ ―― 31
準備8 電源を入れる ―― **33**
準備9 らくらく設定をする ―― **34**

次ページへつづく

ページ

テレビを見る

地上デジタル放送を見る ―― 37
BS・110度CSデジタル放送を見る ―― 38
地上アナログ放送やケーブルテレビを見る ―― 40
手動で本体の向きを変える ―― 41
他の機器の映像を見る ―― 42
チャンネル番号などを表示する ―― 43
番組の詳しい情報(番組内容)を見る ―― 44
デジタル放送の番組表を見る ―― 45
「サラウンド」で聞く ―― 46
静止画にする ―― 47
字幕を出す ―― 47
音声を切換える ―― 48
人の声をゆっくりにする(声ゆっくり) ―― 48
操作パネルで当社製HDMIリンク対応機器を操作する ―― 49
自動的に電源を切る(オフタイマー) ―― 50
画面サイズを選ぶ ―― 50
2画面で見る ―― 52
家庭画質で見る(明るさセンサー/視聴者設定) ―― 53

テレビを使いこなす

メニュー機能の使いかた ―― 54
「かんたん操作」の使いかた ―― 56
地上デジタル放送のチャンネルの追加や変更をする ―― 57
映像に合った画質や音質の設定を選ぶ(映像モード/音声モード) ―― 58
ゲームモードにする ―― 59
データ放送やBSラジオ放送を楽しむ ―― 60
チャンネル内の映像や音声を切換える ―― 61
デジタル放送の受信状況を確認する(受信レベル表示) ―― 62
デジタル放送の番組を探す ―― 63
- 裏番組から探す ―― 63
- ジャンル別に探す(ジャンル検索) ―― 64

イベントリレーで番組の続きを見る ―― 65
有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する ―― 65
聞きやすい音声にする(声ハッキリ) ―― 66
一発家庭設定にする ―― 67
節電レベルを見る ―― 67
画面だけを消す(消画) ―― 68
ジャンルに合った画質や音質にする(ジャンル適応) ―― 68
放送局からのメールや内部メールを読む ―― 69
当社製HDMIリンク対応機器を操作する ―― 70

次ページへつづく

もくじ(つづき)

ページ

デジタル放送を 録る/予約する

一発録画で録る ―― **72**
- 当社製の録画機器で録る場合 ―― 72
- 他社製の録画機器で録る場合 ―― 73
- 当社製HDMIリンク対応の録画機器で録る場合 ―― 74

視聴予約と録画予約について ―― 75
録画予約の前に ―― 76
番組を指定して予約する(番組指定予約) ―― **78**
- 通常画面からIr録画予約する場合 ―― 78
- 番組表やジャンル検索からIr録画予約する場合 ―― 80
- 番組表やジャンル検索の番組内容画面から Ir録画予約する場合 ―― 80

時刻を指定して予約する(時刻指定予約) ―― **81**
予約を解除して別の番組を見る ―― 82
予約を確認する/取り消す ―― 83

テレビの 設定をする

設定メニューの使いかた ―― **84**
- 基本的な設定のしかた
- 設定メニューの内容

画質設定をする ―― 86
音質設定をする ―― 88
画面設定をする(垂直位置調整/水平幅設定/ID-1判定) ―― 90
機能設定をする ―― 92
チャンネル設定をする ―― 94
- らくらく設定で再設定するとき
- 地上アナログ放送のチャンネル設定の進めかた

地上アナログ放送のチャンネル設定をする ―― 95
- チャンネル自動設定をする ―― 95
- チャンネル手動設定をする ―― 96

使わない外部入力をスキップする ―― 99
デジタル音声(光)入力端子に 接続したときの設定(光音声入力設定) ―― 100
パソコンの画面を調整する ―― 101

デジタル放送の 設定をする

デジタル放送のお知らせや情報を見る **102**
「お知らせ/情報」画面の表示のしかた ―― 102
放送局からのお知らせ(ボード)を読む ―― 102
番組購入金額を確認する ―― 103
B-CASカードの情報を確認する ―― 104
チャンネル一覧を見る ―― 104

次ページへつづく

デジタル放送の設定をする

ページ

デジタル放送の初期設定をする ——— 105
「初期設定」画面の表示のしかた ——— 105
アンテナ設定をする ——— 106
地上デジタル放送のチャンネル設定をする ——— 107
● 転居したときやチャンネルの追加･変更をするとき ——— 107
● 隣接地域を変更したいとき ——— 109
リモコンにチャンネルを追加する
（チャンネルボタン設定） ——— 110
チャンネルの飛び越し（スキップ）を設定する ——— 111

ユーザ設定をする ——— 112
「ユーザ設定」画面の表示のしかた ——— 112
放送時刻の変更に対応する（予約設定） ——— 113
受信状態が悪いときに降雨対応放送に切換える ——— 113
暗証番号を登録して視聴制限を設定する ——— 114
● 初めて視聴制限を設定するとき ——— 114
● 視聴制限された番組を見るとき ——— 115
● 視聴許可年齢を変えたり、制限をなくしたりするとき ——— 116
● 暗証番号を変更するとき ——— 117
居住地域と郵便番号を設定する ——— 118
視聴中の放送局以外の番組情報を取得する ——— 119
ユーザ設定リセットのしかた ——— 120

機器設定をする ——— 121
「機器設定」画面の表示のしかた ——— 121
電話回線を接続したときの設定 ——— 122
● 電話回線の詳細設定をする ——— 123
LAN端子を使用するときの設定（通信設定） ——— 124
Irケーブルを取付けたときの設定（Irシステム設定） ——— 128
光音声出力設定をする ——— 130
ダウンロード設定をする ——— 131

お知らせ

B-CASカードについて ——— 132
デジタル放送について ——— 133
地上デジタル放送のチャンネル一覧表 ——— 134
地上アナログ放送の地域コード一覧表 ——— 135
アイコン一覧 ——— 138
用語の説明 ——— 138
お手入れのしかた ——— 141
索引 ——— 142
仕様 ——— 143

困ったとき

故障かな？と思ったら ——— 144
メッセージ表示一覧 ——— 149
保証とアフターサービス ——— 150
テレビの上手な使いかた ——— 裏表紙

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■図記号の意味は次のとおりです。

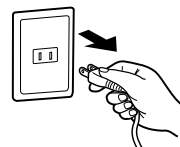
	絶対に行わない		絶対に分解・修理はしない		絶対に触れない
	絶対に風呂･シャワー室では使用しない		絶対に水にぬらさない		絶対にぬれた手で触れない
	必ず指示に従い行う		必ず電源プラグをコンセントから抜く		高圧注意（テレビ後面に表示）

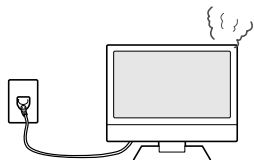
警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。
完全に通電を遮断するには電源プラグを抜いてください。

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙、変な音・においがするときは使わない

火災・感電の原因になります。

使用禁止

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない

火災・感電の原因になります。

使用禁止

水をかけない 水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないこと

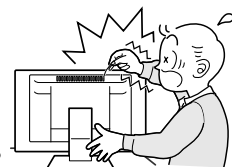
テレビの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

異物を入れない　特にお子様にご注意ください

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因になります。

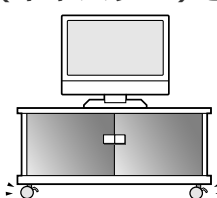
禁止

万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

ぐらついたり変形した台の上や傾いた所など。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

設置禁止

テレビ台の車(キャスター)を固定する

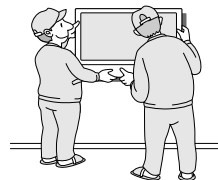
台が動くとテレビが倒れ、けがの原因になります。

車を固定

⚠警告

テレビにのったり、ぶらさがったりしない

特にお子様にご注意ください

落下してけがの原因になります。

壁掛け工事は専門業者に依頼する

- 壁掛けの場合は、通風孔からの空気の流れにより、壁を汚す原因になることがあります。
- 壁掛け工事が不完全ですと、けがの原因になります。

小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない

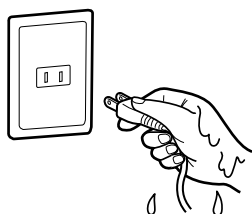
飲み込むと窒息死する原因になります。

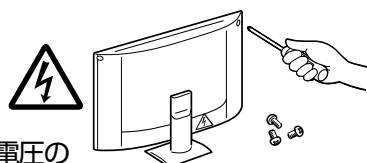
万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

電源コードを傷つけない

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。また、けが・火災の原因になります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

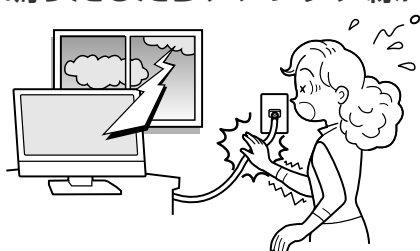
風呂場では使わない 機器を水滴のかかる場所に置かないこと

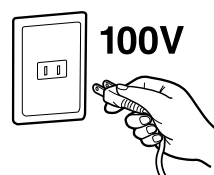
水気の多い場所での使用は、火災・感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない

火災・感電の原因になります。

電源は、交流100Vを使う

交流100V電源以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

注意

設置のときは次のことをお守りください

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない

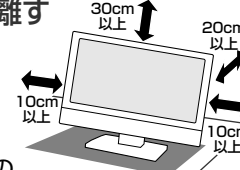
押入れ、本箱などに入れない

あお向けや横倒し、さかさまにしない

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない

直射日光の当るところや熱器具のそばに置かない

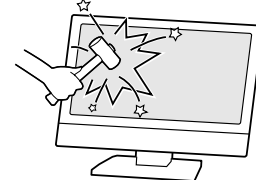
キャビネットが
変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

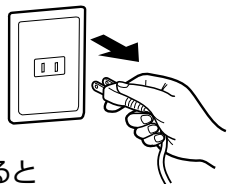
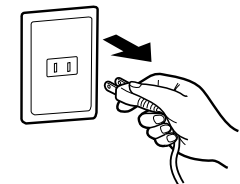
据付の際は壁から離す

壁掛けや設置位置に
よっては、通風孔からの
空気の流れで壁を汚す原因になることもあります。

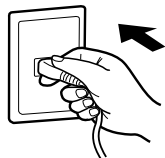
接続線をつけたまま移動しない

火災・感電の
原因や、つま
ずいてけがの
原因になります。

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や
転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

液晶画面に強い衝撃を加えない

パネルが割れて、けがの原因になります。

電源プラグを持って抜く

コードを引っ張ると
傷がつき、感電・火災の原因になります。

お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで差込む

差し込みが不完全な場合、
火災・感電の原因になります。

長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く

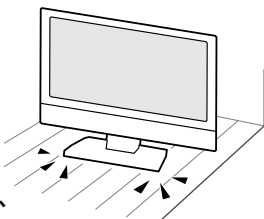
⚠注意

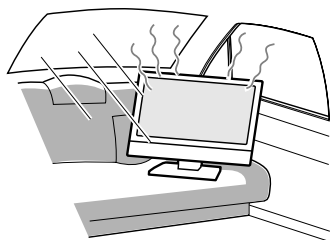
上や近くにものを置かない

ローソクのような
裸火を本体の上や
近くに置かない

禁止

金属類や液体が
内部に入ると、火災・感電の原因になります。

ワックスのかかった床に直接置かない

床上のワックス、
洗剤、溶剤により、
床材とテレビ底面のすべり止め用ゴムの密着性が
上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

車の中で使用しない

禁止

熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

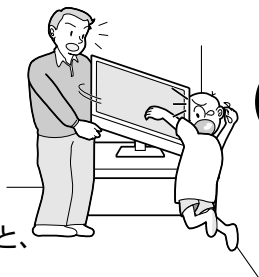
持ち運びは2人以上で行う

テレビの落下や思わぬけがの原因になります。

車(キャスター)付きのテレビ台ごと
移動させるときは、テレビ台の受け
皿を取除いてテレビを支えながらテレビ台を押す。

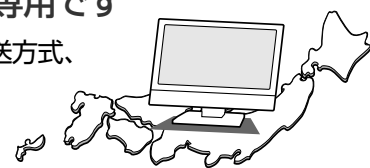
テレビを支えながらテレビ台を押さないと、テレビが落下して
けがの原因になることがあります。

回転中は、テレビに近づかない

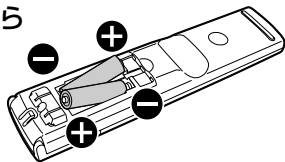
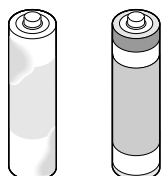
特にお子様に
ご注意ください

禁止

回転したときに、
壁との間にはさまれると、
けがの原因になります。

日本国内専用です

外国では放送方式、
電源電圧が
異なるので
使えません。
また、アフターサービスもできません。

This television set is designed for use in Japan only
and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

乾電池取扱いの注意

- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から
  入れる。

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に
  投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、
  新しい電池と古い電池
  を混ぜて使用しない。

禁止

電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因になります。

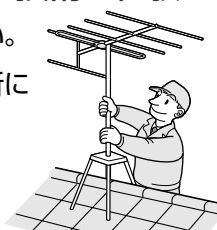
アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したとき
は、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医
師の治療を受けてください。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に
設置してください。

アンテナが倒れると
感電の原因になります。

BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので
確実に取付けてください。

内部掃除は、販売店に依頼する

1年に一度
くらいを目安に
してください。
内部にほこりが
たまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。

ケーブル類を接続したりはずしたりする前に、必ず主電源を切ってください。

ご使用上のお願い

電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器を影響のないところまで本機から離してください。

搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート･袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。
  横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、点欠陥が増加することがあります。

壁に取付ける場合

危険ですからお客様ご自身で取付けずに、販売店にご相談ください。

画面の残像について

静止画を長時間表示された場合や、画面サイズを「ノーマル」で長時間ご使用された場合、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

動作時の本体温度について

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。

液晶パネルについて

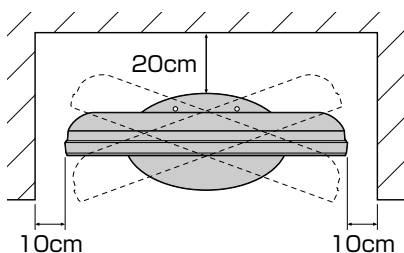
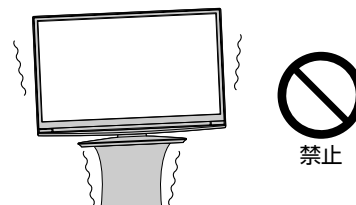
- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭きとってください。
  素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。
  硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

■液晶パネルの輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)は保証の対象とはなりません。
■お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザ設定リセット P.120 により個人情報を消去されることをおすすめします。

液晶テレビの設置についてのお願い

お願い!

傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
液晶テレビの下へ物をはさまないでください。

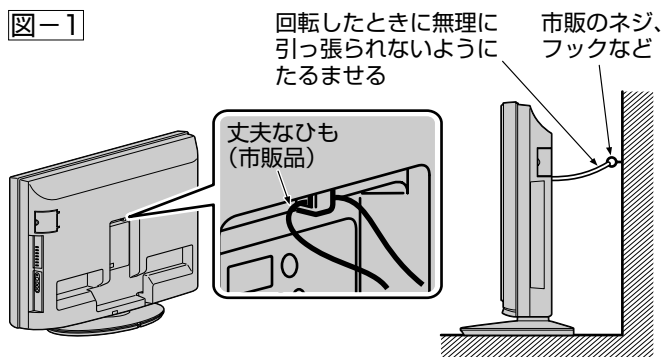
- 最低限、下図のスペースを取ってください。

- 不安定な場所に置かないでください。
  台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、テレビの外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。

液晶テレビ転倒防止についてのお願い

⚠注意

衝撃などで液晶テレビが転倒すると、けがの原因になることがあります。
ご家庭での安全確保のために、置く場所が決まったら次の処置をお願いします。

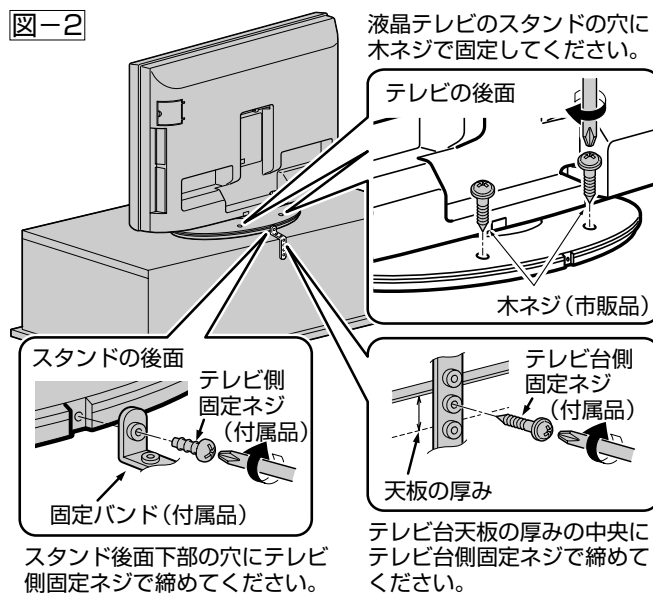
壁や柱などの安定した場所への固定

図－1のように液晶テレビ本体を壁や柱などの安定した場所に液晶テレビの重さに耐えられる丈夫なひも（市販品）で確実に取付けてください。

図－1

お願い ひも、ネジなどの取付けは確実に行ってください。

テレビ台への固定

図－2のように、お使いの台の天板と液晶テレビのスタンド（2ヵ所）を市販の木ネジで取付けてください。
または、テレビ台への固定用部品（付属品）で、スタンド後面下部とお使いの台の強固な部分を、固定してください。

図－2

お願い 再び移動させるときは木ネジやテレビ台への固定用部品をはずしてから行ってください。

留意点

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

■本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■付属のB-CASカードはデジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちにB-CAS〔(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ〕カスタマーセンターへご連絡ください。なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。P.132

■万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

■あなたがビデオなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■本機から電話回線を通じて通信を行うと、通話料着信人払いサービス（フリーコールやフリーダイヤルなど）でないかぎり、電話料金はお客さまの負担になります。

電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10PPS／20PPS）の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないことをおすすめします。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話では利用できない場合があります。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（VHF:90～222MHz、UHF:470～770MHz、BS:1032MHz～1336MHz、CS:1595MHz～2071MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

操作できなくなった場合は

受信異常により、本機の操作ができなくなった場合は本機画面底部の主電源ボタンで主電源をいったん切ったあと、しばらくして再度主電源を入れ直してください。

天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

衛星デジタル放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切換わったときは、画面にメッセージが表示されます。
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

視聴記録の送信について

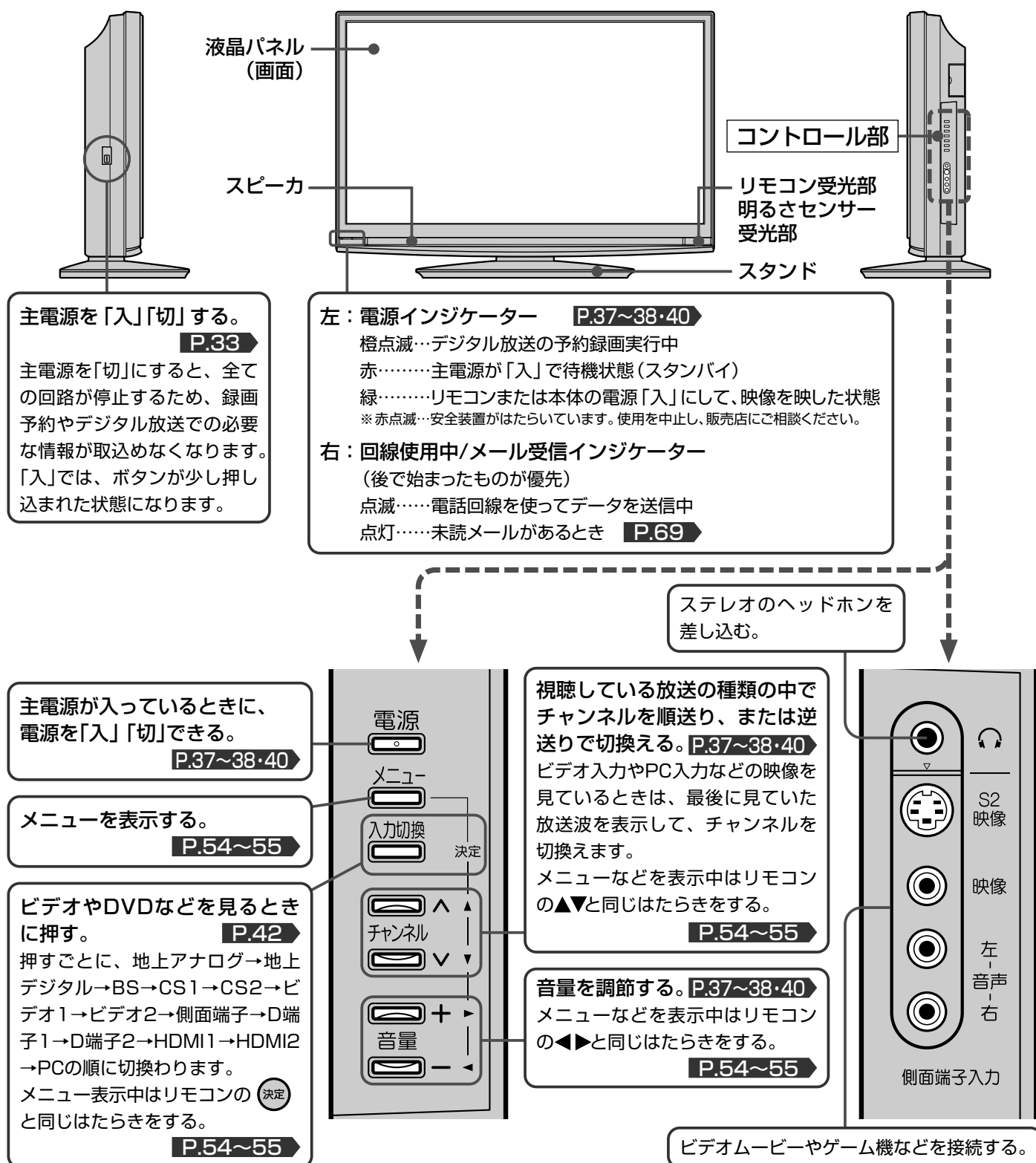
B-CASカードに記録されるPPV（ペイ・パー・ビュー）の視聴記録データは、定期的に電話回線を通じて放送局へ自動送信されます。データ送信の電話料金は無料ですが、データ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください

B-CASカード挿入口には、正規のB-CASカード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

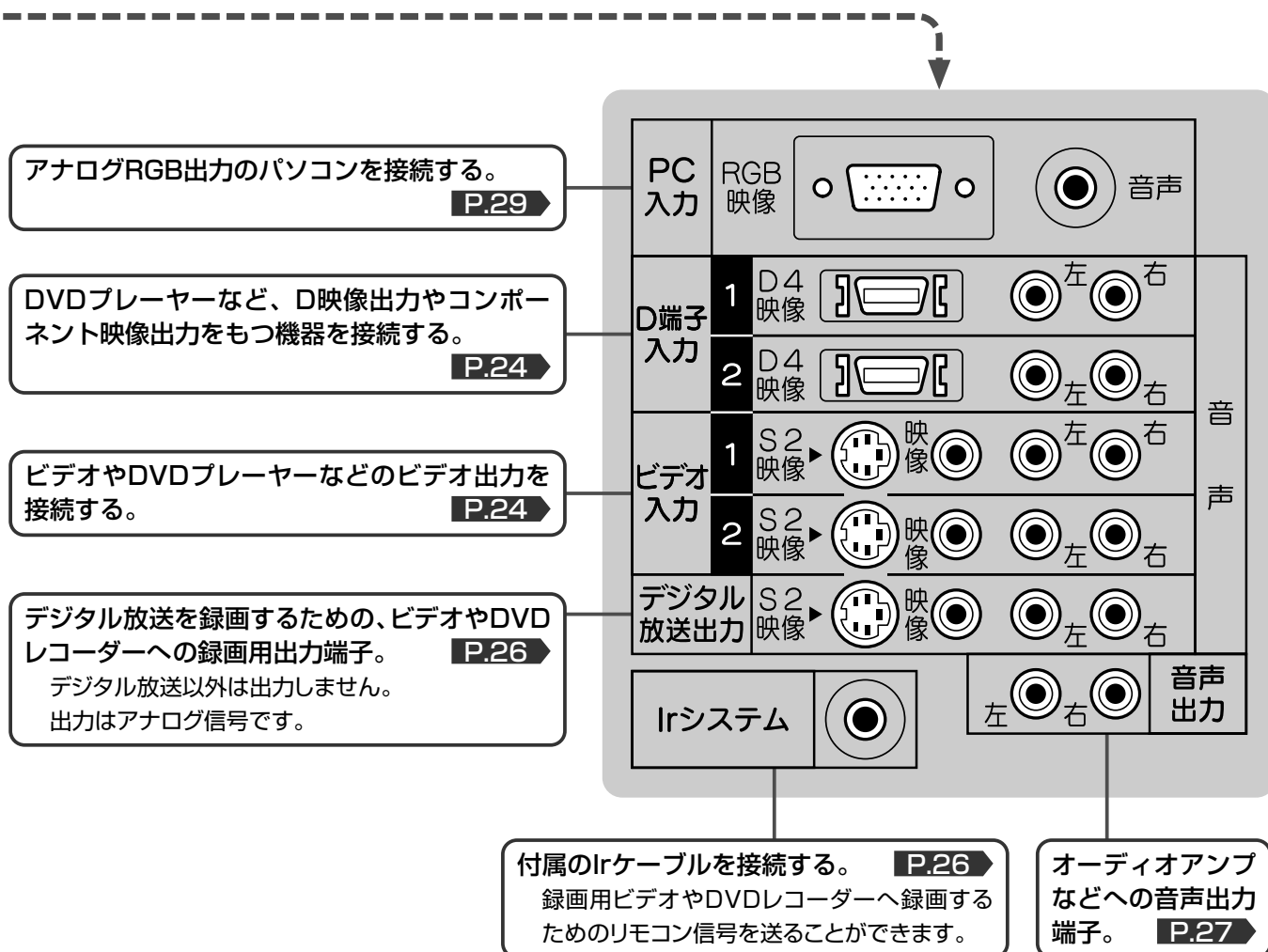
本機の主電源は頻繁に切らないことをおすすめします

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしたり、主電源「切」のままにしないことをおすすめします。本機は電源オフ（待機）状態でも、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合があります。

本体前面/側面

お知らせ

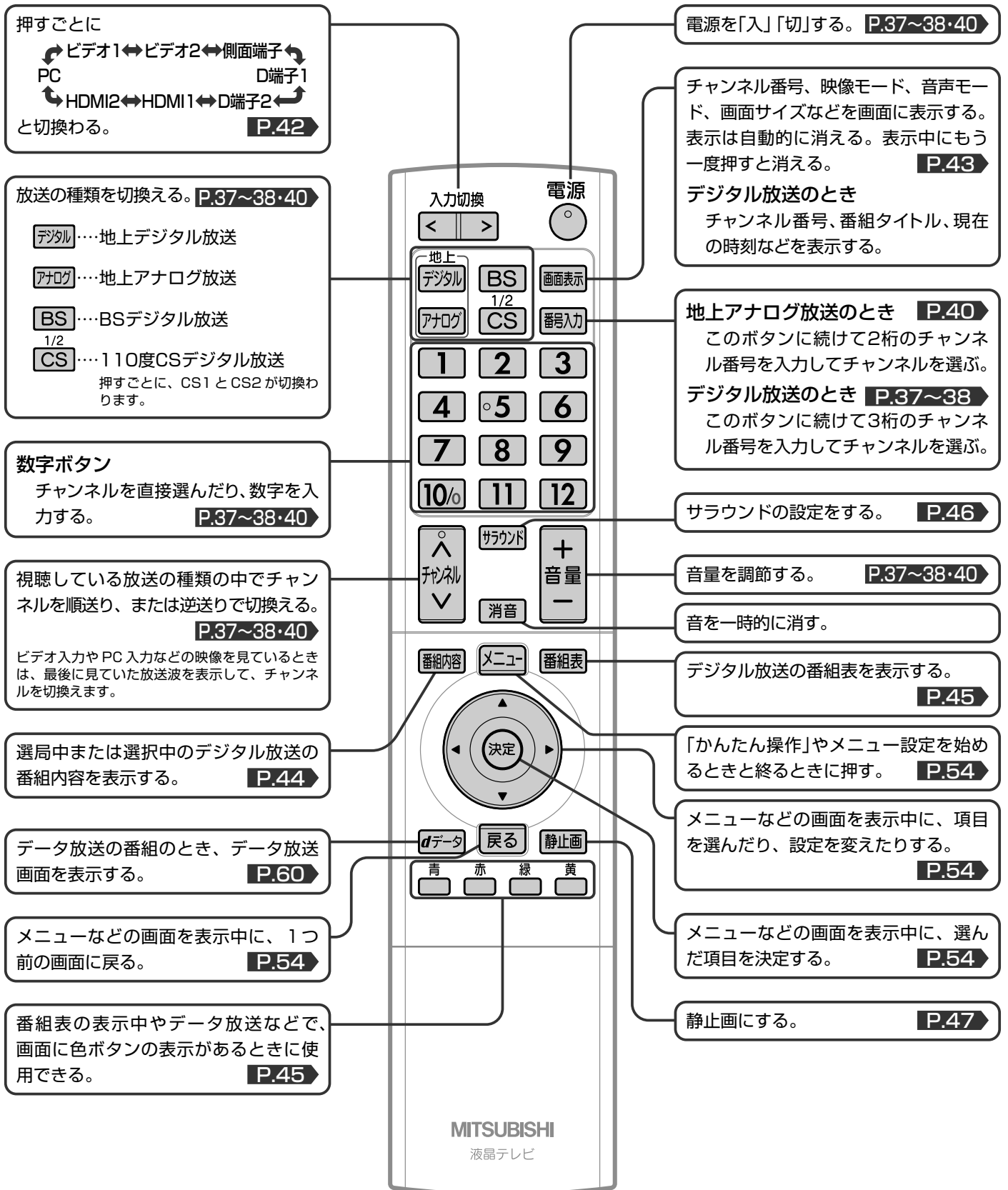
- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
- このテレビは待機状態のときに、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合がありますので、長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は主電源を「切」にしないことをおすすめします。
- 受信状態により、デジタル放送などで操作できなくなった場合は、しばらく主電源を「切」にしてみてください。
- テレビ画面に向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。

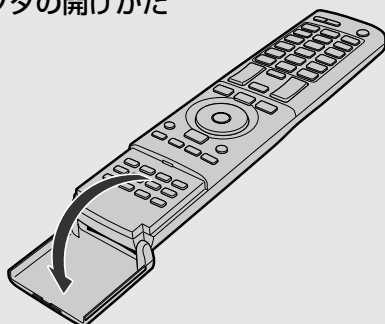
本体後面

B-CASカード
カバーの開けかた
つまみに指を引っ掛けて、矢印の方向にカバーを開けてください。
付属のB-CASカードを入れる。 P.20
● 必ず本体の主電源を「切」にしてください。
● カードを入れる前に、この説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
● 付属のカード以外のものを入れないでください。
● 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
サービス用
LAN端子 (10BASE-T 100BASE-TX)
電話回線
VHF/UHF入力 (手前)
BS·110度 CS-IF入力 (奥)
(DC15V最大4W DC11V最大3W)
アンテナ電源の切換えは、メニュー画面で設定してください。
HDMI 映像·音声入力
1
2
デジタル音声(光)入力
デジタル音声(光)出力 (デジタル放送)
サービス用
〈手前＝VHF/UHF入力〉
VHF/UHFアンテナを接続する。 P.21～23
サービス用
使用しないでください。
電話回線を接続する。 P.30
HDMI機器を接続する。 P.25
市販の光ケーブルで、デジタル音声（光）入力端子をもつオーディオ機器と接続する。 P.27
デジタル放送受信時のみ出力します。
LANケーブルを接続する。 P.31～32
市販の光ケーブルで、デジタル音声（光）出力端子をもつ機器と接続する。 P.28
〈奥=BS・110度CS-IF入力〉
BS・110度CSアンテナを接続する。 P.22
サービス用
使用しないでください。

お願い！

- 接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 映像･音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。
  映像…黄、音声－左…白、音声－右…赤
- プラグはしっかり差込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- 接続線は、後面のクランパで固定してください。 P.29
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

リモコン

ふだんよく使うボタン

フタの中のボタン

フタの開けかた

HDMI端子を使って接続している機器を本機のリモコンで操作する。 P.49
今後発売される当社製対応機器との接続が必要です。

お好みの画面サイズを選ぶ。 P.50

デジタル放送のとき、字幕の言語や、表示の有無を設定する。 P.47

「一発録画」で、デジタル放送を録画する。 P.72

2画面
入/切 ····押すごとに 1画面⟷2画面と切換わる。 P.52
操作画面
····2画面時、チャンネル切換えなどの操作ができる画面を選ぶ。 P.53

字幕 画面サイズ オフタイマー 音声切換
一発録画 HDMI操作 番組ポーズ 声ゆっくり
2画面入/切 操作画面 センサー 視聴者
家庭画質
MITSUBISHI

押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できる。 P.50

地上アナログ放送のとき P.48
二重音声放送の主音声・副音声の切換えとモノラル音声の設定をする。

デジタル放送のとき P.48
複数の音声がある番組のときに、他の音声に切換える。

番組ポーズ機能を使うときに押す。
番組ポーズ機能対応の当社製録画機器との接続が必要です。
くわしくは対応機器の取扱説明書をご覧ください。

人の話し声をゆっくりにする。 P.48

家庭画質 P.53
センサー
····明るさセンサーの設定をする。
視聴者
····視聴者に合わせた画面の明るさを設定する。

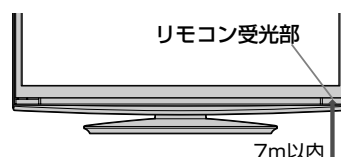
お願い! リモコンの取扱い

落としたり衝撃を与えない。

水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。

ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。

禁止 禁止 禁止

リモコンの使用範囲

リモコン受光部
7m以内

リモコン受光部に正しく向けてください。
使用範囲は角度により異なります。

視聴するまでの準備の進めかた

準備1 まず、
付属品を確認します P.19

準備2 次に、
リモコンの準備をします P.19

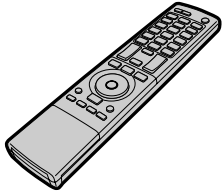
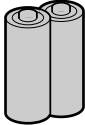
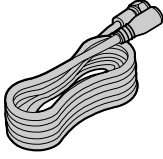
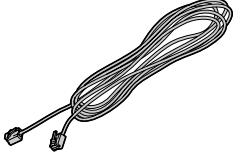
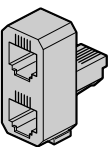
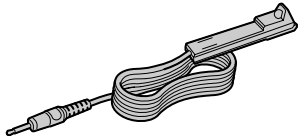
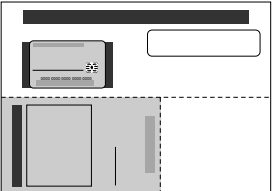
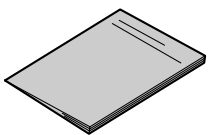
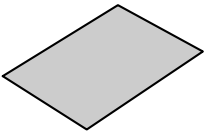
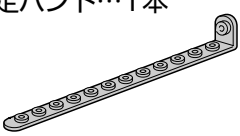
準備3 デジタル放送を視聴するために、
B-CASカードを本機に入れます P.20

準備4 テレビを見るために、
アンテナをつなぎます P.21

準備5 他の機器を利用するために、
それぞれの機器とつなぎます P.24

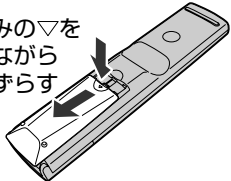
準備6 デジタル放送の有料番組や双方向番組を楽しむ方は、
電話回線をつなぎます P.30

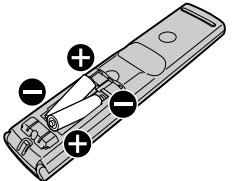
準備7 すでにブロードバンド環境をお持ちの方は、
LAN端子につなぎます P.31

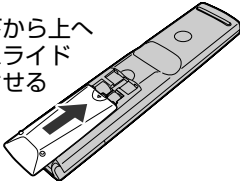
準備8 **本機に電源を入れます** P.33

準備9 **「らくらく設定」をします**
テレビを見るための基本的な設定が簡単にできます。 P.34

準備1 付属品を確認する

付属品の形状は一部実物と異なることがあります。

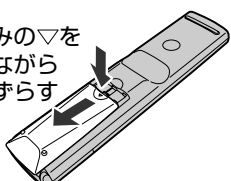
リモコン…1台	単3形乾電池…2個	アンテナ接続ケーブル（1.5m）…1本	モジュラーケーブル（10m）…1本
モジュラー分配器…1個	Irケーブル（1.5m）…1本	B-CASカード…1枚	BS・110度CSデジタル放送受信紹介パンフレット…1式
ご購入時アンケート用パンフレット…1枚	テレビ台への固定用部品		
	固定バンド…1本	テレビ側固定ネジ…1個	テレビ台側固定ネジ…1個

準備2 リモコンの準備をする

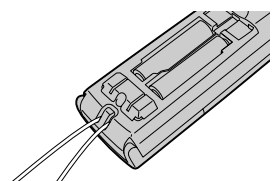
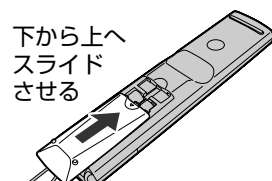
乾電池を入れる

単3形乾電池　R6P（SUM-3）を2個使用

1 裏ブタをはずす

2 ⊕⊖をよく確かめて⊖側から正しく入れる

3 裏ブタをつける

- **乾電池の寿命は約1年です。**（ご使用の状態によって寿命が変わります。）
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

⚠注意

乾電池は⊖側から入れる

吊りひもをつけるとき

太さ2mm程度の丈夫なひもを用意してください。

1 裏ブタをはずす　**2** ひもを引っ掛ける　**3** 裏ブタをつける

⚠注意

吊りひもを持って振り回さない

人に当たると、けがの原因になります。

準備3 B-CASカードを入れる

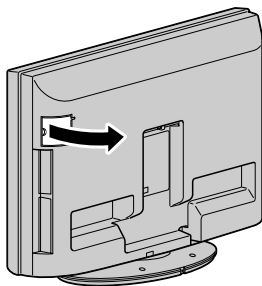
本機には、B-CASカードを付属しています。B-CASカードはデジタル放送を見るために必要です。
番組の著作権保護のため、**B-CASカードを本機に挿入しないとデジタル放送を見ることができません。**
現在、デジタル放送をご覧にならなくてもB-CASカードを入れておかれることをおすすめします。

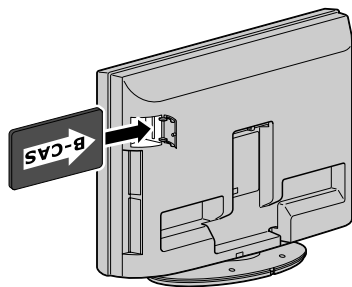
B-CASカードの入れかた

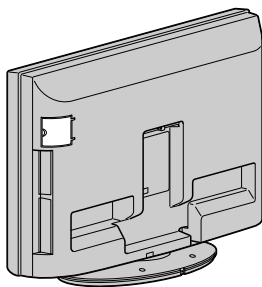
本体の主電源を「切」にする

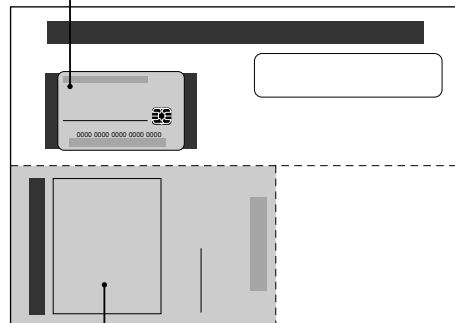
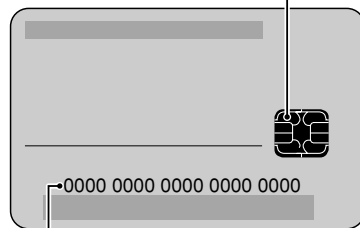
B-CASカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

カバーを開ける

B-CASカード挿入口は、本体後面のカバーの中にあります。

3 B-CASカードを入れる

B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、ゆっくりと押し込んでください。

挿入方向は、挿入口横の表示を参考にしてください。本体後面から見てB-CASカードの矢印の絵柄が見えるようにして、カード絵柄の矢印の方向です。

カバーを閉じる

5 B-CASカード用ユーザー登録はがきに必要事項を記入し、投函する

インターネットでも登録できます。

お願い!

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。
挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
- 異物が入らないように、また、ご使用中にB-CASカードが抜けないように、B-CASカード挿入後は、必ずカバーを閉じてください。

■ B-CASカード取扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC（集積回路）部には、手を触れないでください。
- 分解・加工をしないでください。
- 使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■ B-CASカードを抜くとき

- 万一B-CASカードを抜く必要があるときは、本機の主電源を「切」にしたあと、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC（集積回路）が組込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

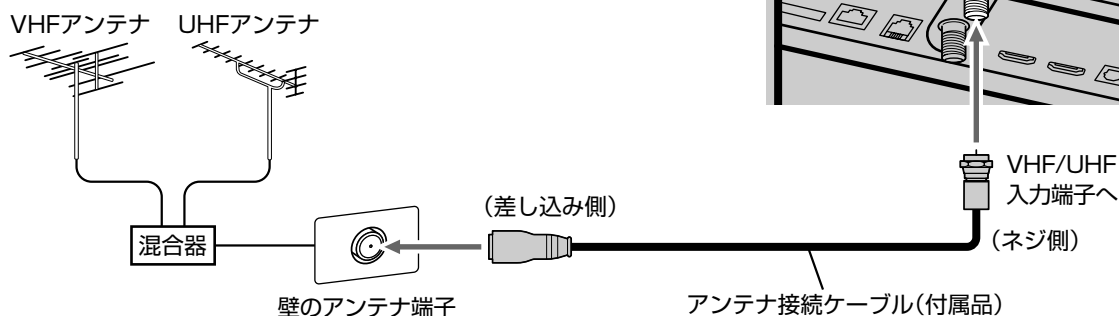
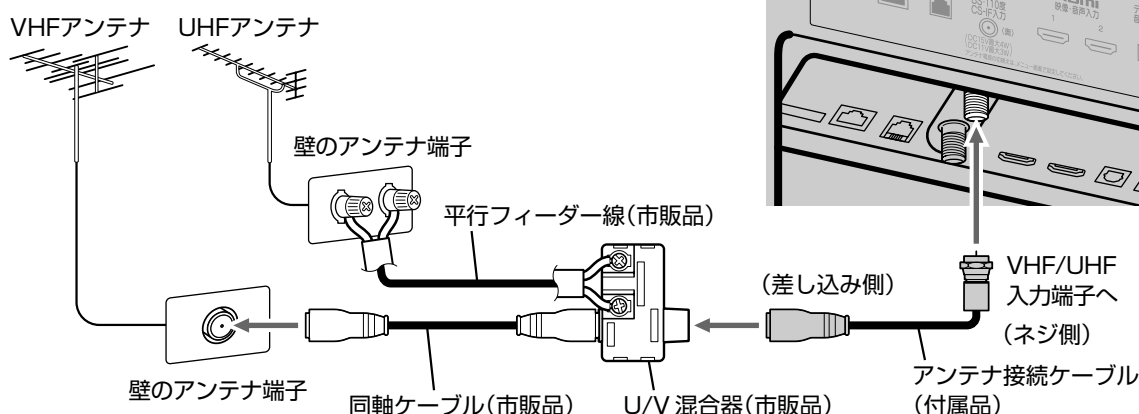
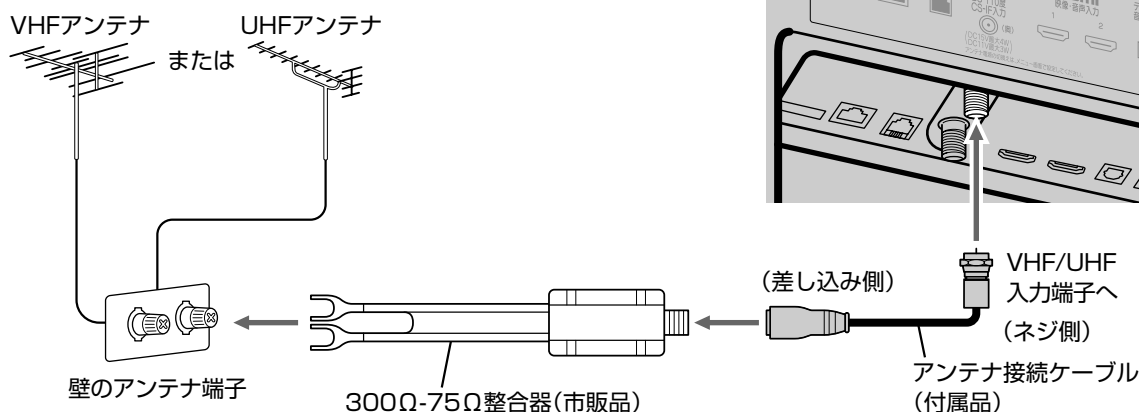
準備4 アンテナをつなぐ

本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。
21ページから23ページの図を参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。

VHF/UHFアンテナ　地上デジタル放送、地上アナログ放送を見るとき

- 地上アナログ放送や地上デジタル放送をご覧になるためには、VHF/UHFアンテナとの接続が必要です。
- ご使用中のUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できる場合があります。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。
- 現在VHFアンテナだけで地上アナログ放送を受信している場合、地上デジタル放送を受信するためには、あらたに地上デジタル放送に対応したUHFアンテナの設置が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

VHF/UHF混合またはケーブルテレビのとき

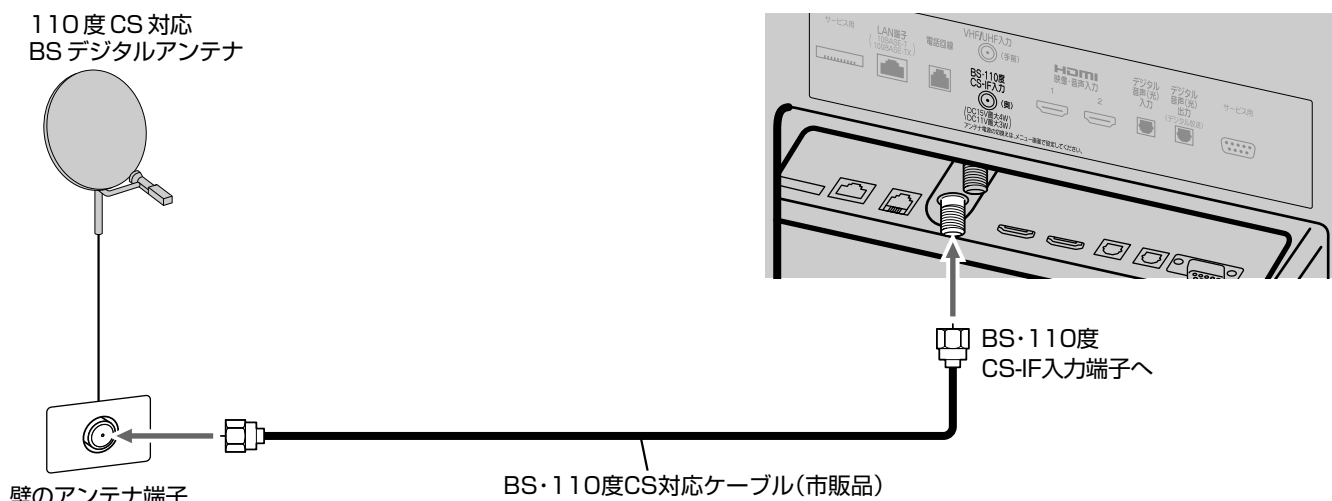
（ケーブルテレビで地上デジタル放送を受信する場合も、CATV アンテナ線を下図と同様につないでください。
くわしくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。）

VHFとUHFがそれぞれ別になっているとき

平行フィーダー線用のとき

お願い

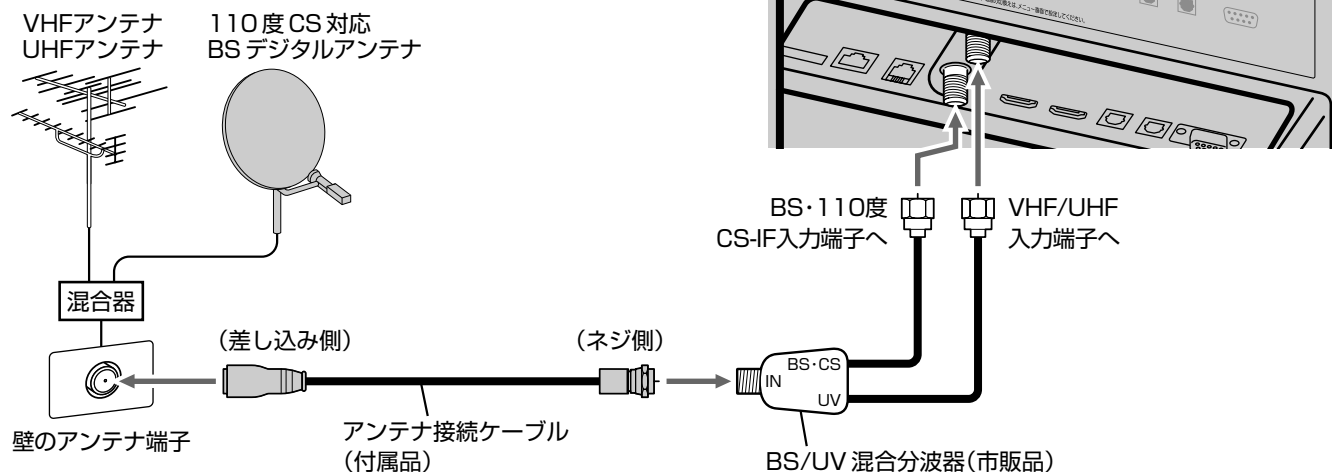
- 平行フィーダー線はデジタル回路からの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- お部屋（壁側）のアンテナ端子が平行フィーダ線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

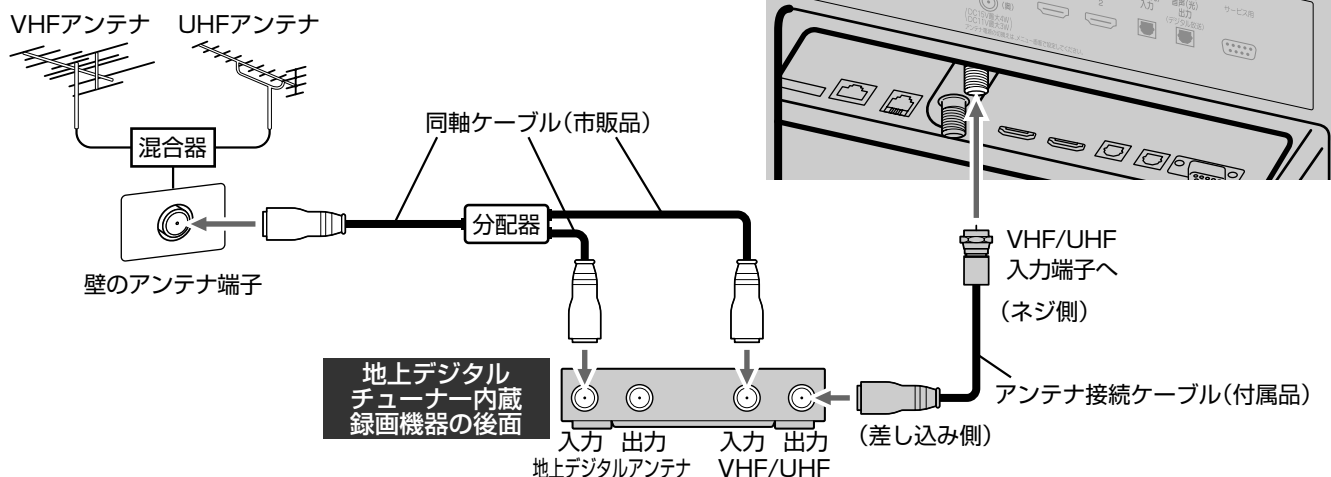
BS・110度CSアンテナ　BSデジタル・110度CSデジタル放送を見るとき

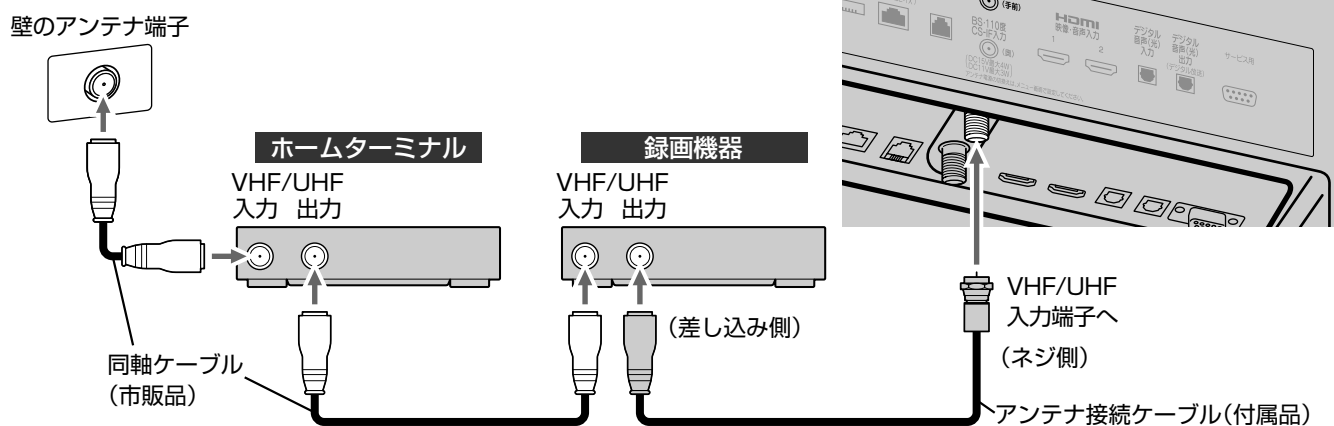
アンテナは、110度CS対応のBSデジタルアンテナをご使用ください。
ケーブルや分配器などは、110度CS帯域に対応しているものをご使用ください。

- **BS・110度CSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。**
  BS・110度CSアンテナをお買上げの販売店にご相談ください。
  設置のしかたについては、BS・110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- **BS・110度CSアンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。**
  BS・110度CSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- **BS・110度CSアンテナをつなぐときは、テレビの主電源を切ってください。**

お知らせ　アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「テレビ連動」に設定 P.106 すると、保護回路がはたらき、自動的に「供給しない」に切換わります。アンテナ線の買換え、修理については、販売店にご相談ください。

VHF/UHF/BS・110度CS混合のとき

（マンションの共同受信など）

録画機器を通して接続するとき

（例：録画機器が地上デジタルチューナー内蔵で
アンテナ入力がVHF/UHF混合のとき）

CATV（ケーブルテレビ）アンテナ

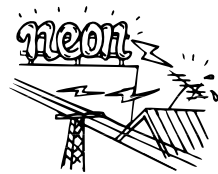
（例：ホームターミナルと録画機器を接続するとき）

映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドをより強化して、デジタル処理回路からアンテナ線に飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

お願い

- アンテナ線の接続には、付属のアンテナ接続ケーブルか、同軸ケーブルに市販のネジ式F形コネクタを取付けたものを使用してください。妨害を受けにくい二重シールドタイプ(3C-FB、5C-FB等)をおすすめします。
- 平行フィーダー線やF形以外の同軸ケーブル用コネクタは、内部のデジタル回路やパソコン、他のAV機器などからの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- アンテナ分配器などを使用されている場合は、それらの器具のシールド効果が弱い場合、本機から遠ざけると妨害が減ることがあります。

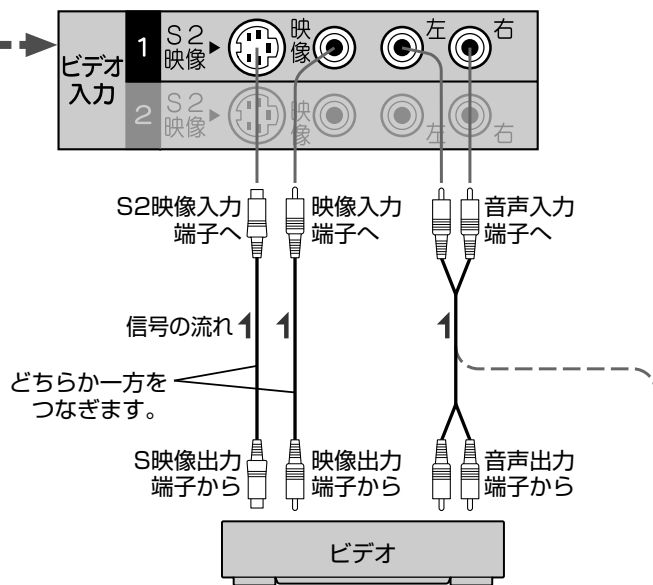
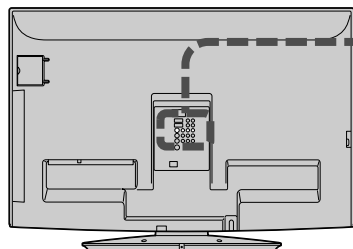
アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。
万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

準備5 他の機器とつなぐ

ビデオとの接続

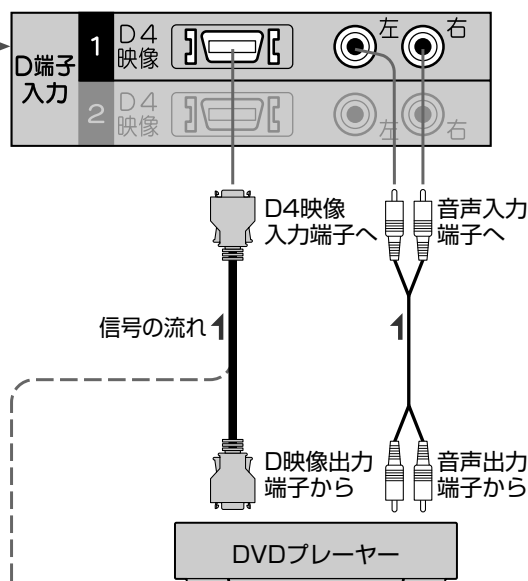
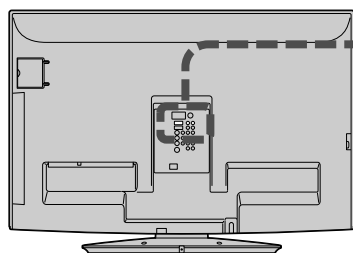
例：「ビデオ1入力」に接続する

お知らせ

- ビデオの特殊再生機能（早送り、スチルなど）を使うと映像が乱れることがあります。
- S2映像入力に接続すると、その系統の映像入力は自動的に「切」の状態になり、S2映像入力がはたらきます。（S2映像優先）
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「ビデオ1」（または「ビデオ2」「側面端子」）を選んでください。

お願い！

ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

DVDプレーヤーとの接続

例：「D端子1入力」に接続する

お知らせ

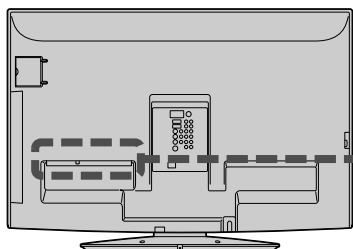
- コンポーネント映像端子との接続では、最適な画面サイズが自動選択されない場合があります。この場合は、画面サイズボタンで画面サイズを選んでください。
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「D端子1」（または「D端子2」）を選んでください。

お願い！

- D端子ケーブルなどの映像信号ケーブルと音声信号ケーブルは、束ねてご使用ください。
- DVDプレーヤーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- DVDプレーヤー側のテレビ画面モードの設定を16:9にしてください。4:3（レターボックス、パンスキャン）に設定されていると適正な画面サイズで見ることができません。

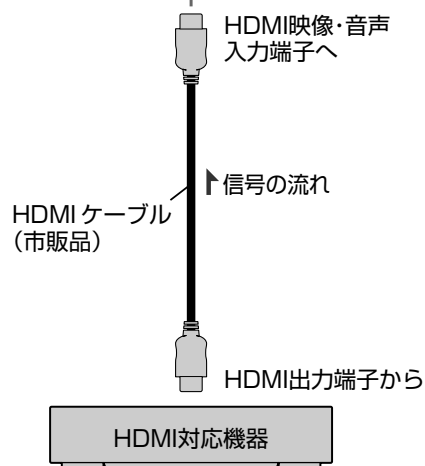
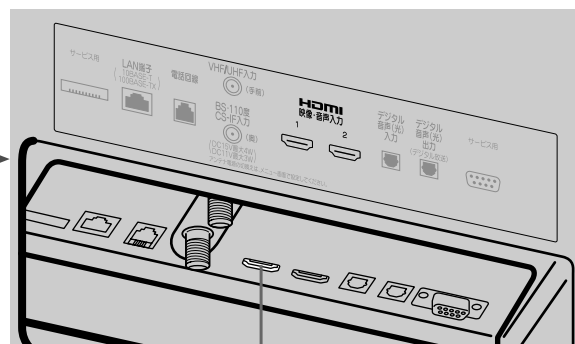
HDMI機器との接続

映像･音声信号を1本のケーブルでつなぐことができます。

例：「HDMI1入力」に接続する

お知らせ

- 対応している映像信号
  525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)、1125p(1080p)
- 対応している音声信号
  ・PCM
  サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
  ・ビットストリーム
  音声方式：AAC、Dolby Digital
- 本機のHDMI端子はパソコンからの映像･音声信号には対応していません。パソコンはPC入力端子に接続してください。
- HDMI対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「HDMI1」(または「HDMI2」)を選んでください。

お願い！

HDMI対応機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

HDMIリンクについて

HDMIの制御信号規格(CEC：Consumer Electronics Control)に基づき、接続機器相互で操作を行なうことを「HDMIリンク」と称しています。
当社製HDMIリンク対応の録画機器をHDMI接続して、設定メニューの「HDMIリンク制御」 P.93 を ▷する◁ に設定していると、本機のリモコンで次のような操作ができます。

- メインメニューに「HDMI機器操作」を表示し、その接続機器を操作できます。(操作できる内容は、接続した機器によって異なります。) P.70
- HDMI操作ボタンを押すと「操作パネル」を表示し、その接続機器を操作できます。 P.49
- 一発録画ボタンで視聴中のデジタル放送の録画を開始できます。(この場合、Irシステムの接続や設定は不要です。) P.74

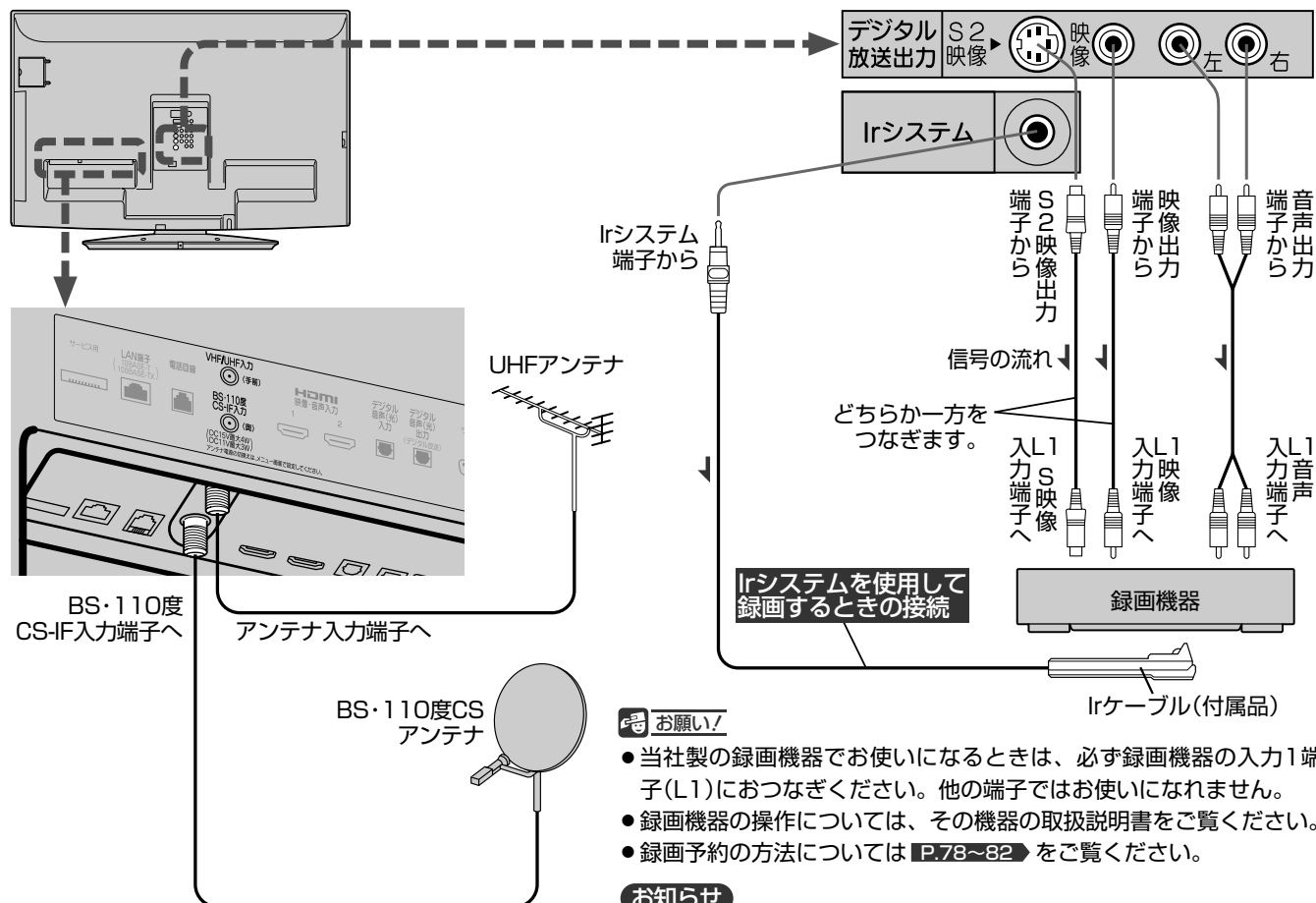
お知らせ

他社製の機器をHDMI接続した場合、HDMIリンク機器と認識し、メニューに「HDMI機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部(一発録画など)ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。

お願い！

- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたものをご使用ください。
- HDMI端子の接続を変更した場合(HDMI1入力からHDMI2入力に差し替えた場合など)は、本機の電源を入れ直してください。
- 本機の「番組ポーズ」機能は、番組ポーズ対応の当社製録画機器と本機をHDMI接続している場合のみ、ご利用いただけます。操作方法などについては、対応機器の取扱説明書をご覧ください。

デジタル放送を録画するための接続

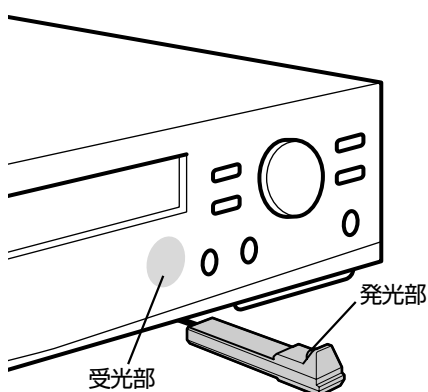
下図の接続をすると、接続した機器にデジタル放送を標準画質で録画できます。（本機のみでは録画できません。）
本機後面のIrシステム端子に付属のIrケーブルを接続し、リモコン発光部を録画機器のリモコン受光部に向けて取付けると、本機に接続された録画機器で、デジタル放送の番組を簡単に録画できます。
Irケーブルの接続後は、Irシステム設定 P.128~129 が必要です。

お願い

- 当社製の録画機器でお使いになるときは、必ず録画機器の入力1端子(L1)におつなぎください。他の端子ではお使いになれません。
- 録画機器の操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画予約の方法については P.78~82 をご覧ください。

お知らせ

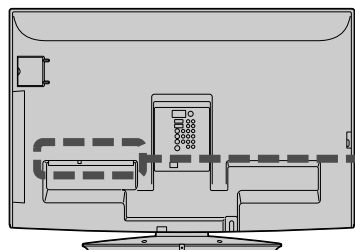
- 著作権保護された番組を録画機器などで録画する場合、コピーガード機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でも録画機器を介してモニター出力した場合には画質劣化することがありますが、機器の問題ではありません。このような場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- ハイビジョン画質での録画はできません。
- デジタル信号での録画はできません。

Irケーブルの取付けかた

録画機器のリモコン受光部の位置を確認し、付属の両面テープで取付けてください。

お知らせ

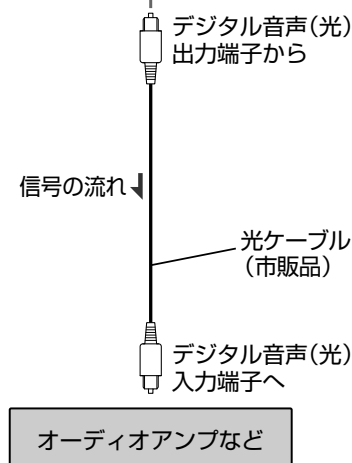
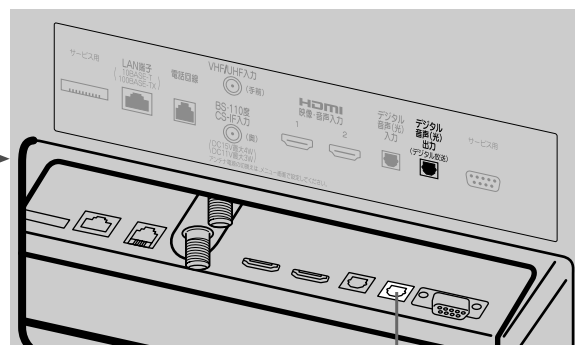
- Irケーブルの発光部が録画機器のリモコン受光部に正しく向いているか、ご確認ください。
- リモコン受光部の位置は録画機器のメーカーや機種によって異なります。録画機器に取付けるときははじめから固定せずに、テストをして P.128 、録画機器の電源が「入」になることを確認してから取付けます。
- Irシステムで録画できるのはデジタル放送のみです。地上アナログ放送やCATV放送は録画できません。
- 本機でIrシステムを使用できる録画機器メーカーは、三菱、松下、ソニー、東芝、パイオニア、シャープ、ビクター、サンヨー、日立、フナイ、アイワ、NECです。（ただし、一部の商品によっては使用できない場合もあります。）
- 録画予約の前に、録画機器は、録画可能な状態（テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する）にして、リモコンを使って電源を切ってください。

デジタル音声(光)入力対応のオーディオ機器との接続

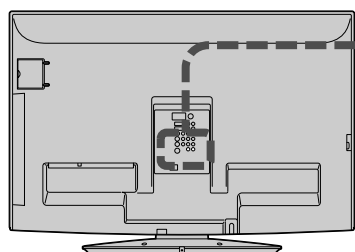
AACまたはPCM対応のオーディオ機器を接続すると、デジタル放送視聴時と録画時にデジタル音声を聞いたり録音することができます。
AAC対応のオーディオ機器では、デジタル放送のサラウンドを迫力ある音声で楽しむことができます。
接続後は、接続先に合わせて光音声出力の設定が必要です。 P.130

お知らせ

- 接続できるオーディオ機器は、AACまたはPCMに対応したアンプやMDなどで、デジタル音声入力(光)端子を持つ機器です。
- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル(ウーハ)のサラウンド音声や多言語放送を行なうこともできます。
  AACはデジタル放送で使用される方式です。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 地上アナログ放送やビデオ、D端子、HDMI、PC入力の音声は、光音声出力端子からは出力されません。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、テレビの音量を「0」にしてください。

お願い!

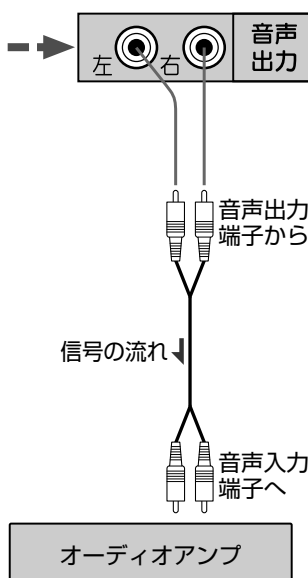
- 接続前にテレビとオーディオ機器の電源を必ず切ってください。
- 接続するオーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

アナログ音声入力対応のオーディオ機器との接続

音声出力端子からは、画面に映っている番組などの音声が出力されます。

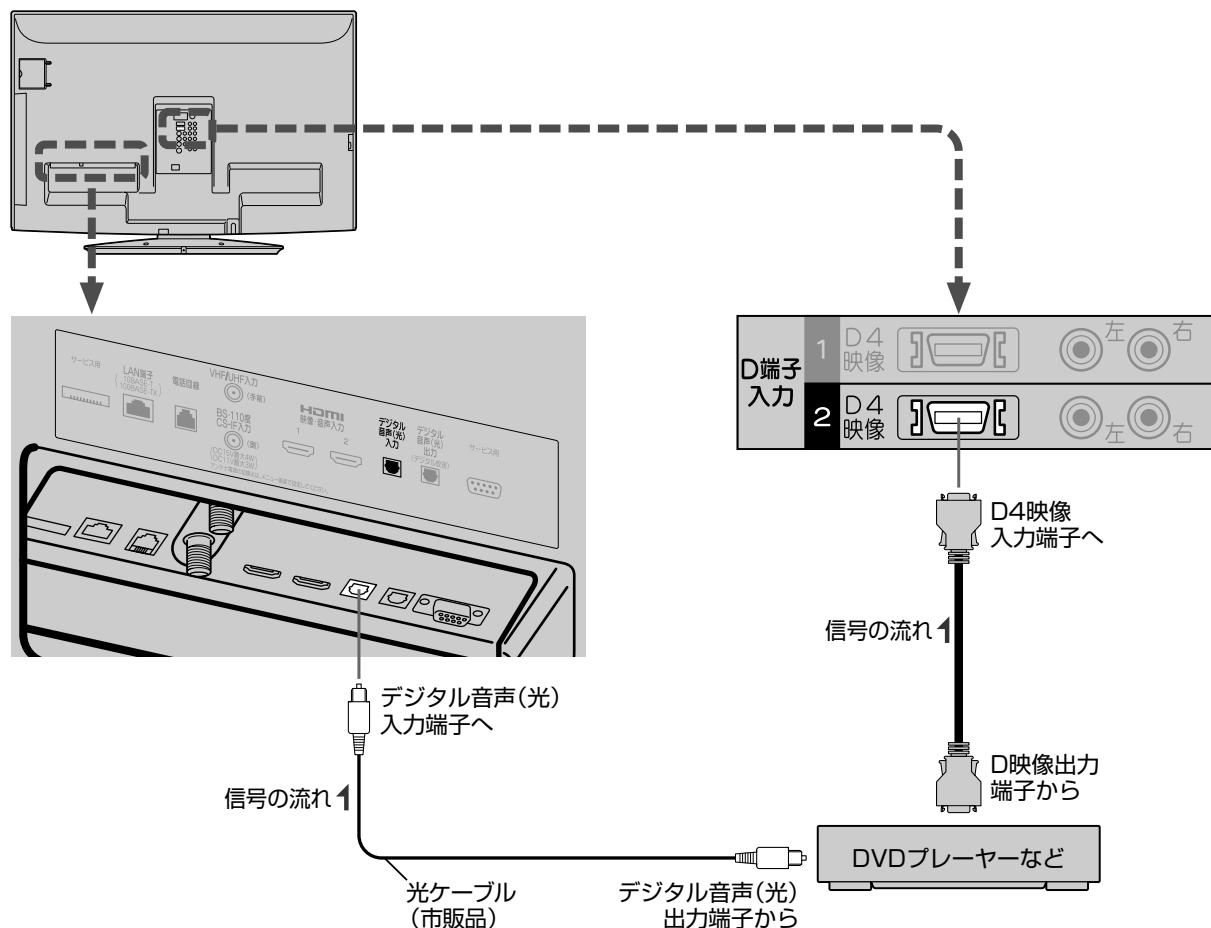
例：オーディオアンプとの接続

お知らせ

- 2画面 P.52～53 のときは、「🔊」表示がある画面の音声が出力されます。
- 音声出力端子から出力される音声レベルは固定です。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。オーディオアンプ側で音量を調節してください。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、テレビの音量を「0」にしてください。
- HDMI端子、光端子から入力された5.1chなどマルチchの音声信号は、2chに変換されて出力されます。

お願い!

オーディオアンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

デジタル音声(光)出力対応機器との接続

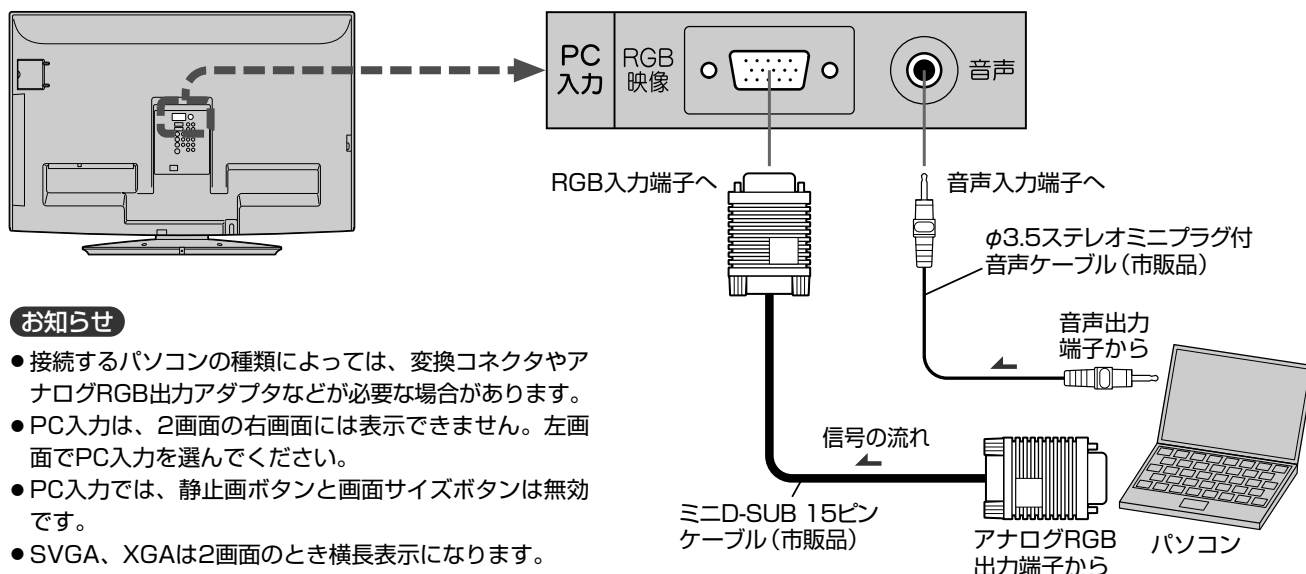
外部機器にデジタル音声(光)出力端子がある場合、下図の接続をすると、外部機器のデジタル音声をサラウンドで楽しむことができます。
接続後は、映像入力の接続先に合わせて光音声入力の設定が必要です。 P.100

例:「D端子2入力」と接続する

お知らせ

- ダイヤトーンサラウンド P.46 でお楽しみいただくには、外部機器の光音声出力設定は、「Dolby Digital」または「AAC」を選んでください。「PCM」に設定されていると、2ch分の音声信号しか出力されません。
- 対応している音声信号
  - ・PCM
    サンプリング周波数:48kHz/44.1kHz/32kHz
  - ・ビットストリーム
    音声方式:AAC、Dolby Digital

お願い!

- 接続前にテレビと外部機器の電源を必ず切ってください。
- 接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

アナログRGB対応のパソコンとの接続

お知らせ

- 接続するパソコンの種類によっては、変換コネクタやアナログRGB出力アダプタなどが必要な場合があります。
- PC入力は、2画面の右画面には表示できません。左画面でPC入力を選んでください。
- PC入力では、静止画ボタンと画面サイズボタンは無効です。
- SVGA、XGAは2画面のとき横長表示になります。
- 画面の位置･大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は、メニューの「PC設定」で調整してください。
- PC入力端子に信号が入力されていない場合は、メニューの「PC設定」に入ることができません。
- 2画面のときは、メニューの「PC設定」で画面の調整ができません。1画面に戻してから調整してください。
- 画面の調整が適切でないと、2画面が正常に表示されないことがあります。
- 音声を接続する場合、パソコン側で先に音量を適当に調整してください。
- 接続したパソコンを使うときは、入力切換で「PC」を選んでください。

お願い!

- 接続前にテレビとパソコンの電源を必ず切ってください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。

アナログRGB対応信号表

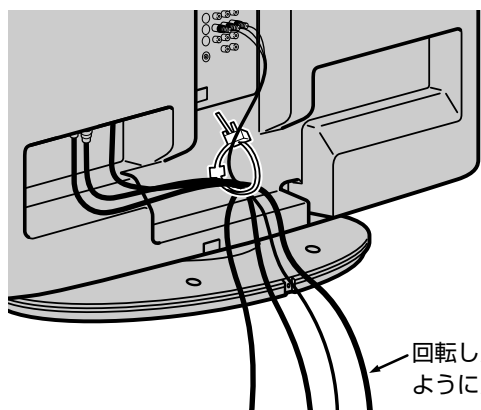
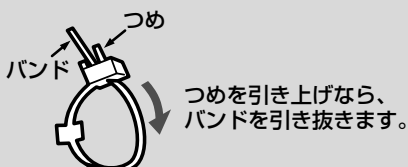
解　像　度	フレーム周波数	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	同期極性		2画面対応
				H	V	
800×600 SVGA	60	37.88	60.32	P	P	○
1024×768 XGA	60	48.36	60.00	N	N	○
1280×720 16:9	60	44.772	59.855	N	P	○
1280×720 15:9	60	47.776	59.870	N	P	○
1360×768 16:9	60	47.720	59.799	N	P	○
1280×1024 SXGA	60	63.981	60.00	N	N	△
1920×1080 16:9	60	67.500	60.00	N	P	△

表の6項目すべてが一致していないと、表示位置が片寄ったり、画面がぼけることがあります。その場合は「PC設定」P.101 にて画面が見やすくなるよう調整を行ってください。

△：ドットクロック周波数が85MHzを超える入力信号では、2画面表示時にちらつき等が発生する場合があります。

他の機器を接続したあとは…

下図のように、ケーブルを後面のクランパで、しっかり固定してください。

電源コードを束ねているクランパをほどいて、接続線と電源コードを束ねてください。

準備6 電話回線をつなぐ

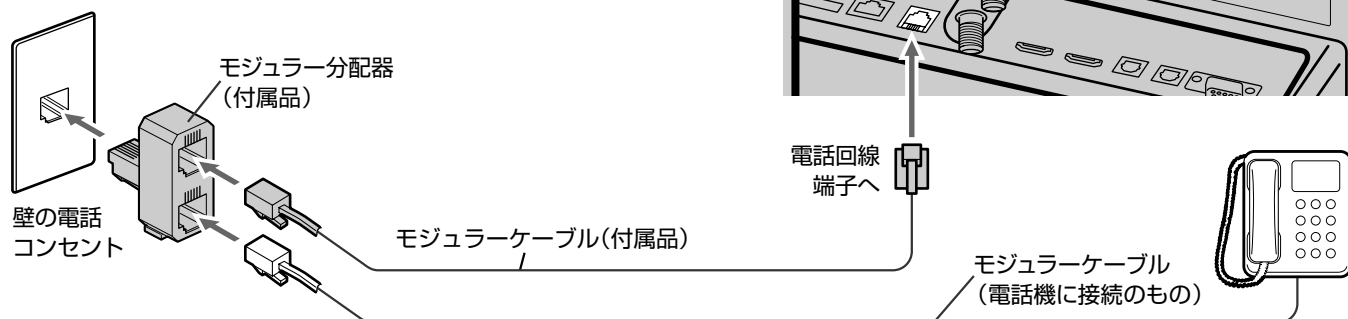
デジタル放送の有料放送を見たり視聴者参加番組に参加する場合は、電話回線を接続してください。
接続の前に、ご使用の電話回線の接続形態を確認してください。

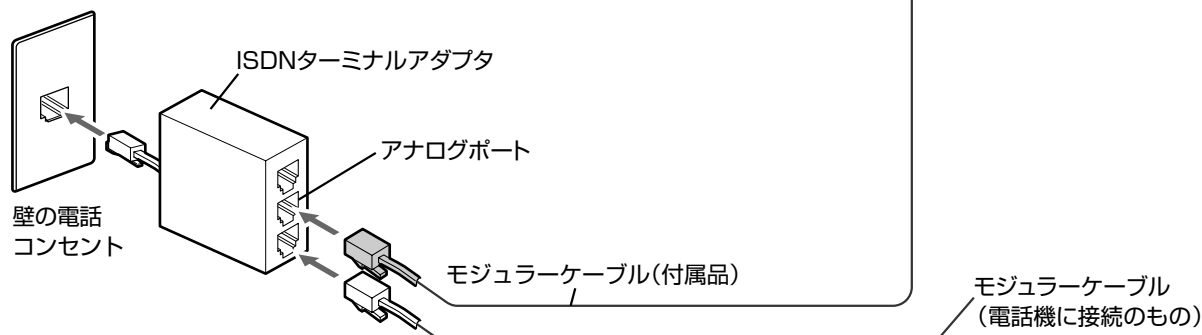
お願い！
- 電話回線の工事は、総務省により資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。工事については、NTTまたは局番なしの116にお問合わせください。
- モジュラー分配器は、本機の電話回線接続端子に差込まないでください。
- 1つの電話回線に3つ以上の機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

お知らせ
- 次の電話回線には接続できません。
  - ・デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線
  - ・「0」または「9」以外のダイヤルで外線発信する構内交換機の電話回線 P.122
- IP電話に接続する場合は、プロバイダにご確認ください。

接続後は、「電話回線設定」 P.122～123 を行なってください。

アナログ回線でモジュラーコンセントのとき

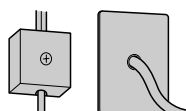
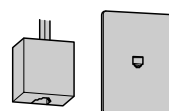
モジュラー分配器（付属品）
壁の電話コンセント
モジュラーケーブル（付属品）
電話回線端子へ
モジュラーケーブル（電話機に接続のもの）

ISDN回線でお手持ちのターミナルアダプタにアナログポートがある場合

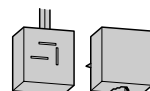
ISDNターミナルアダプタ
アナログポート
壁の電話コンセント
モジュラーケーブル（付属品）
モジュラーケーブル（電話機に接続のもの）

電話回線の設定で回線種別を「トーン」にしてください。 P.122

- ターミナルアダプタの種類によっては通信できないものがあります。
  くわしくは、ターミナルアダプタのメーカーにお問い合わせください。
- ターミナルアダプタを使用せずにモジュラーケーブルをISDN回線端子に直接接続したときは通信できません。

ホームテレホンやビジネスホンを使用しているとき

分岐とモジュラーコンセントへの工事が必要です。

直付型ローゼットや埋め込み型プレートのとき

モジュラーコンセントへの工事が必要です。

3ピンジャックコンセントのとき

３ピンプラグ変換アダプタ（市販品）が必要です。

準備7 LAN端子につなぐ

デジタル放送のデータ放送を行なっている放送局との双方向通信は、本機を電話回線につなぐことでできますが、ブロードバンド環境をお持ちの場合は、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

既にブロードバンド環境をお持ちの場合

■ **まず、次のことをご確認ください。**
- 回線業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

■ **回線の種類や回線業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。**
- ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

● **ADSL回線をご利用の場合**
- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

● **CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合**
- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

● **FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合**
- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線業者へお問い合わせください。

ブロードバンド環境をお持ちでない場合

■ **まず、ブロードバンド環境が必要です。**
- プロバイダおよび回線業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。
くわしくは、プロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

● 接続についてのお願い
- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、モデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話用のモジュラーケーブルをLAN端子に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因になります。
- LAN接続した場合でも、電話回線のみで通信が行なわれることがありますので、電話回線にも接続してください。

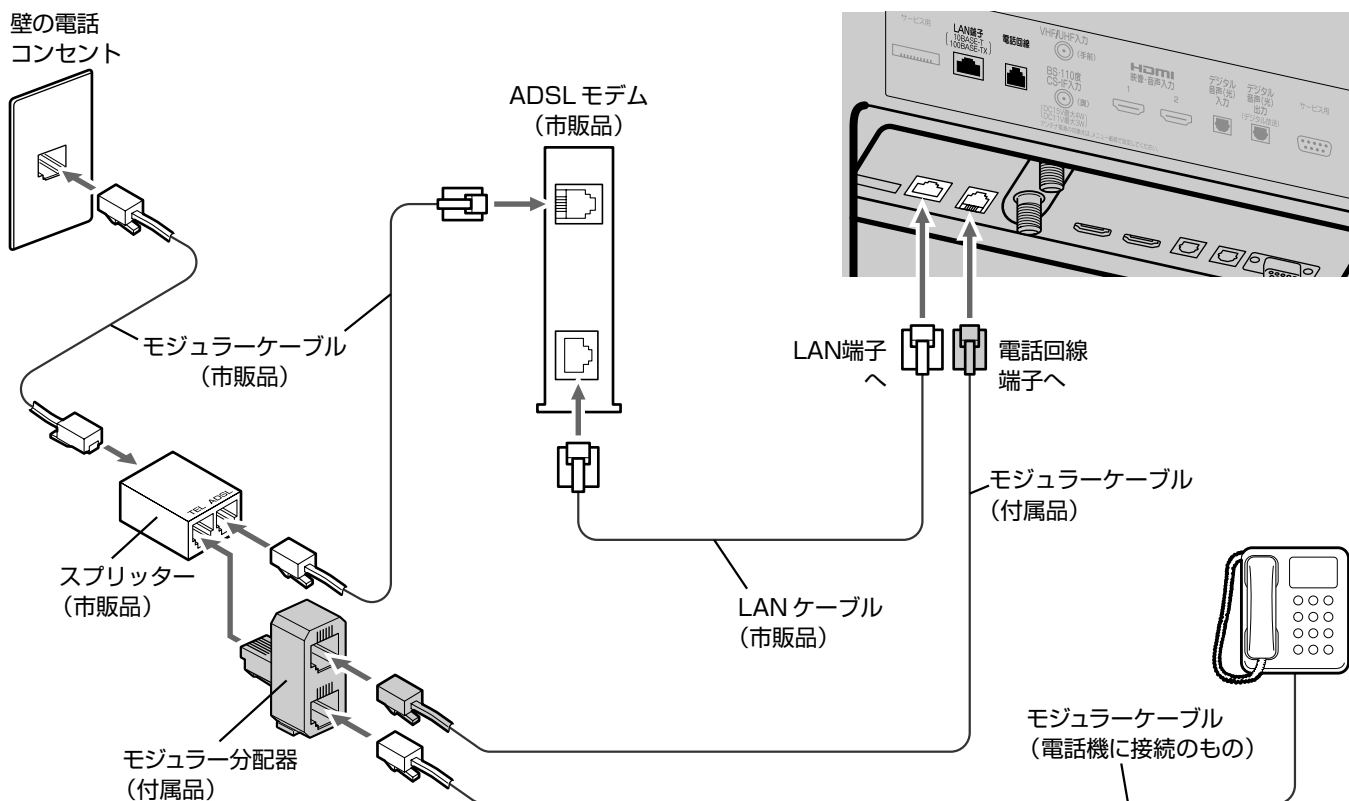
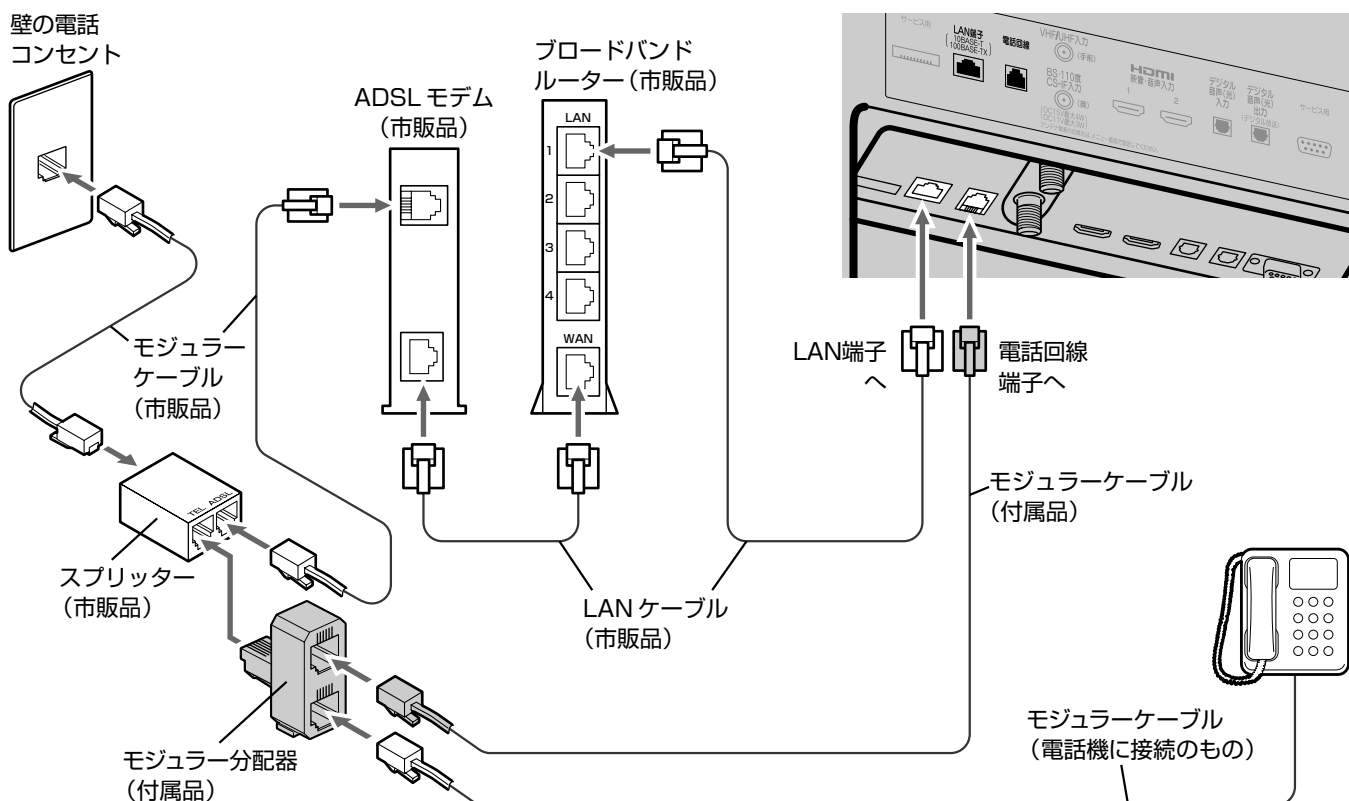
● 本機のMACアドレスの確認方法
ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、次の手順でご確認ください。

1 メニューボタンを押す
2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定ボタンを押す
3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、決定ボタンを押す
4 ▲▼で「機器設定」を選び、決定ボタンを押す
5 ▲▼で「通信設定」を選び、決定ボタンを押す
6 確認する

LAN端子につなぐ(つづき)

ADSL回線

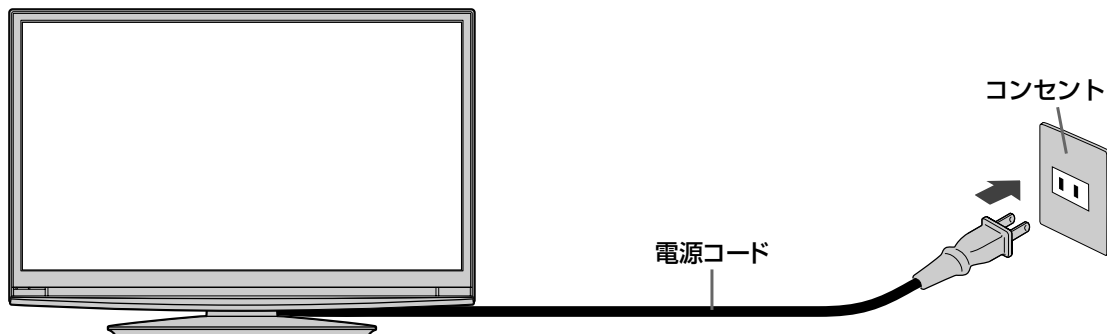
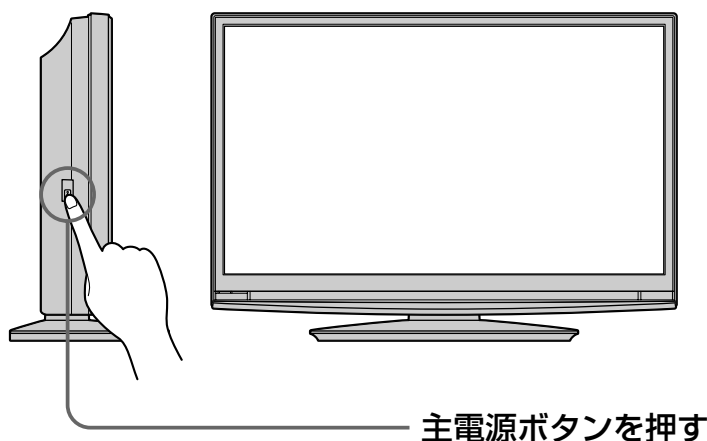
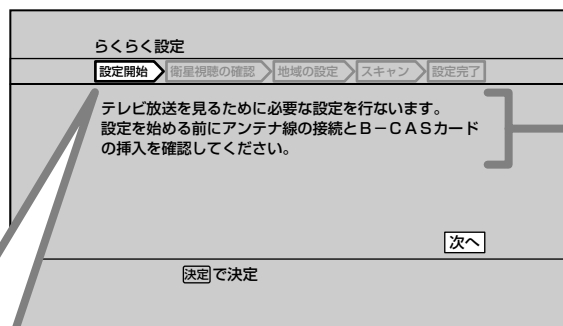
接続後は、「電話回線設定」P.122~123 と「通信設定」P.124~127 を行なってください。

ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がある場合

ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がない場合

準備8 電源を入れる

電源コードをつなぐ

電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。

主電源を入れる

主電源ボタンを押す

お買い上げ後、初めて電源を入れると
下記の画面(らくらく設定)が表示されます。

画面表示の内容が読み上げられます。
読み上げ中は音量ボタンで音量調節したり、消音ボタンで音声を消したりすることができます。

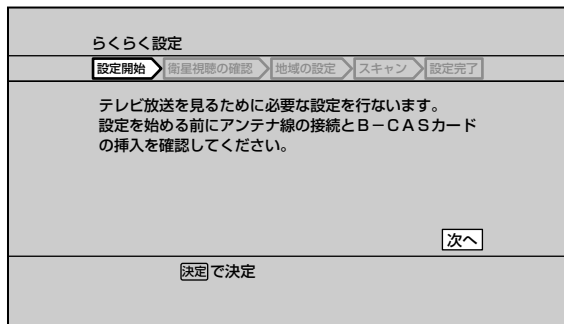
設定開始 ＞ 衛星視聴の確認 ＞ 地域の設定 ＞ スキャン ＞ 設定完了

準備9 らくらく設定をする

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

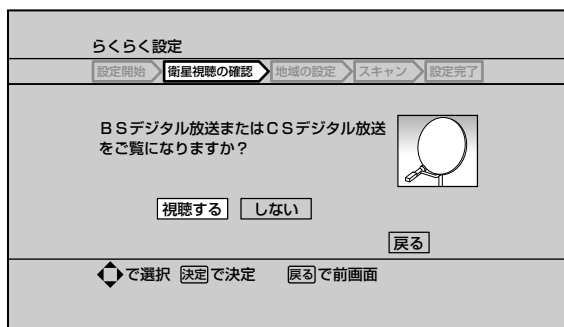
設定開始

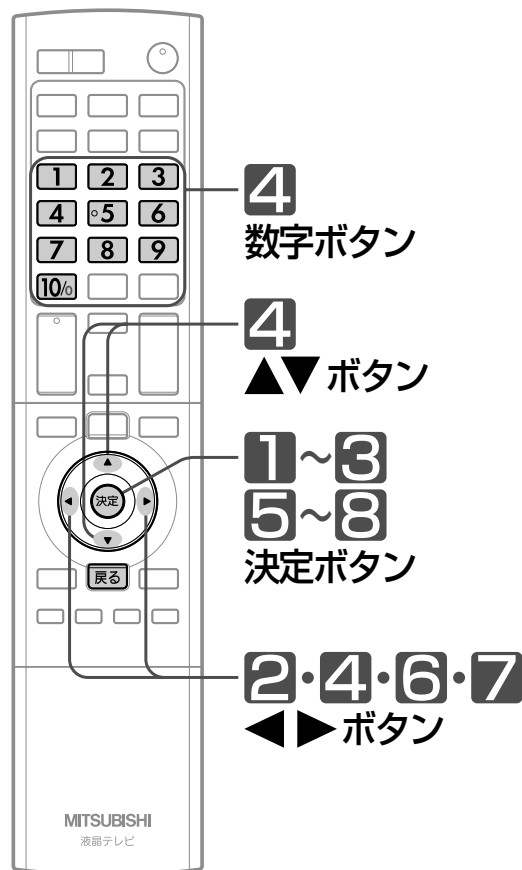
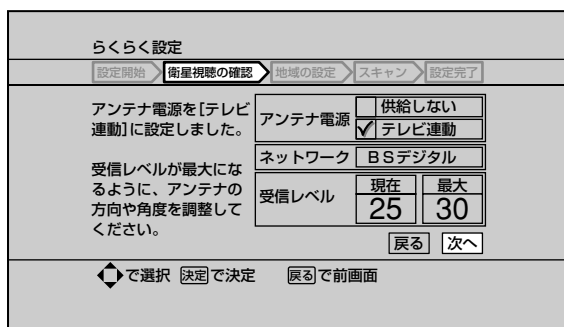
お買い上げ後、初めて電源を入れると、下記の画面が表示されます。

1 決定を押す

お知らせ

- らくらく設定中は、画面表示の内容が読み上げられます。
  読み上げ中は音量ボタンで音量調節したり、消音ボタンで音声を消したりすることができます。
- 「B-CASカードが挿入されていません」と表示されたときは、このまま主電源を切り、B-CASカードを入れてから、もう一度主電源を入れ直してください。
  デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で、もう一度決定ボタンを押して手順2へ進んでください。

衛星視聴の確認

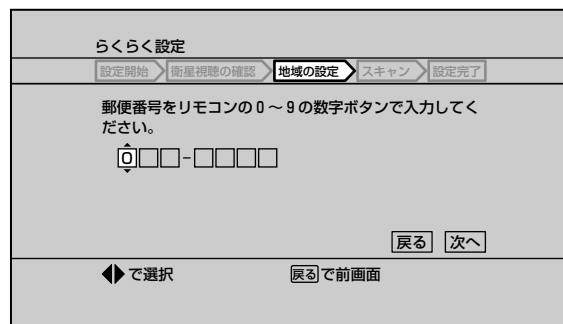
2 ◀▶で「視聴する」または「しない」を選び、決定を押す

「視聴する」を選んだ場合は、手順3へ進みます。
「しない」を選んだ場合は、手順4へ進みます。

3 「次へ」が選ばれている状態で、決定を押す

お知らせ

受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。アンテナ電源の設定については P.106 をご覧ください。

地域の設定

4 1～10/0で7桁の郵便番号を入力する

▲▼でも入力できます。

間違えたときは◀で戻り、入力し直してください。

5 「次へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す

スキャン

6 ◀▶で「視聴する」または「しない」を選び、決定を押す

7 ◀▶で「視聴する」または「しない」を選び、決定を押す

8 「次へ」が選ばれている状態で、決定を押す

設定完了

9 「完了」が選ばれていることを確認し、を押す

らくらく設定を完了すると、地上デジタル放送に切換わります。
地上デジタル放送を受信していない場合は、映像が映りませんが、故障ではありません。

■ テレビの見かたについては

地上デジタル放送は P.37 をご覧ください。
地上アナログ放送は P.40 をご覧ください。
BS・110度CSデジタル放送は P.38 をご覧ください。

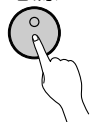
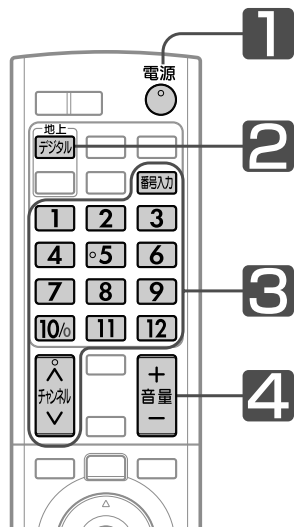
お知らせ

お好みの番号にお好みの放送を割り当てるには、
- 地上アナログ放送やケーブルテレビの場合は P.96「チャンネル手動設定をする」をご覧ください。
- 地上デジタル放送の場合は P.110「リモコンにチャンネルを追加する」をご覧ください。

地上デジタル放送を見る

準備 本体の主電源を入れる P.33

電源インジケーター	赤点灯または橙点滅➡ 1 へ
	緑に点灯➡ 2 へ

1 電源を入れる

- 電源インジケーターが赤または橙から緑に変わります。（主電源が入っているときに使えます。）

2 地上デジタル放送を選ぶ

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルは、チャンネルボタン設定により変えることができます。 P.110

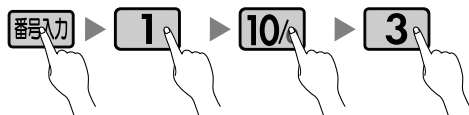
リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

例：103チャンネルを選ぶとき

「0」を入力するときは 10/0 を押します。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

- 視聴しないチャンネルを飛び越し（スキップ）できます。 P.111
- 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

4 音量を調節する

- 音量は0から最大60まで変化します。
- 待機状態のときでも、音量を小さくすることができます。

お知らせ

- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
- 視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。 P.115
- 地上アナログ放送で受信できた放送局が地上デジタル放送では受信可能エリアが異なり受信できないことがあります。 P.133
- 受信状況（受信レベル）の確認ができます。 P.62

お願い！

携帯電話や無線機などをご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

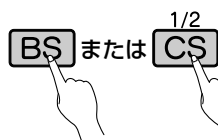
BS・110度CSデジタル放送を見る

準備 **本体の主電源を入れる** P.33

電源インジケーター	赤点灯または橙点滅➡ 1 へ
	緑に点灯➡ 2 へ

1 電源を入れる

● 電源インジケーターが赤または橙から緑に変わります。
（主電源が入っているときに使えます。）

2 BSまたは110度CSデジタル放送を選ぶ

1/2 CS を押すごとにCS1とCS2が切換わります。

3 チャンネルを選ぶ

リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

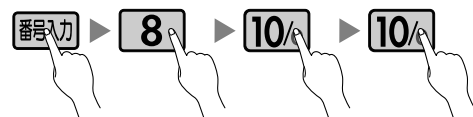
数字ボタンを押す

● 工場出荷時に設定されているチャンネルについては、 P.39 をご覧ください。

3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する

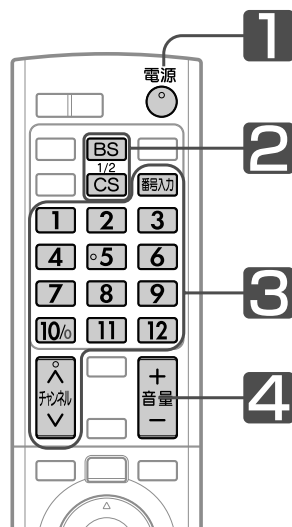
5秒以内に次の番号を押してください。

例：800チャンネルを選ぶとき

「0」を入力するときは 10/0 を押します。

● 110度CSデジタル放送では、CS1、CS2のどちらからでも選べます。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

● 視聴しないチャンネルを飛び越し（スキップ）できます。 P.111
● 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

4 音量を調節する

● 音量は0から最大60まで変化します。
● 待機状態のときでも、音量を小さくすることができます。

お知らせ

● 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
● 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。
● ペイ・パー・ビューなどの有料番組や追加料金が必要な番組を選んだときは、番組購入画面が表示されます。 P.65
● 視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。 P.115
● 受信状況（受信レベル）の確認ができます。 P.62

お願い！

携帯電話や無線機などをご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

工場出荷時に設定されているチャンネル（2007年3月現在）

BS	BSデジタル放送　標準設定	
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK h
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日 1
6	161	BS-i テレビ⑥
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ・181
9	191	WOWOW
10/0	200	スター・チャンネル
11	211※	BS11デジタル 2007年12月放送開始予定
12	222※	TwellV（トゥエルビ）2007年12月放送開始予定

※ 放送が開始されると、自動的に11ボタンで211チャンネルが、12ボタンで222チャンネルが選局できるようになります。
放送開始までは、「－－－」表示となっています。11 12ボタンによる選局はできません。
11 12ボタンに別のチャンネルを割り当てたときは、211チャンネル、222チャンネルをご覧になる際に手動にて割り当てを設定し直してください。P.110「チャンネルボタン設定」

1/2 CS	CS1（110度デジタル放送）　標準設定	
1	001	e2メイト
2	－－－	
3	－－－	
4	－－－	
5	055	ep055チャンネル
6	－－－	
7	－－－	
8	－－－	
9	－－－	
10/0	－－－	
11	－－－	
12	－－－	

1/2 CS	CS2（110度デジタル放送）　標準設定	
1	100	e2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	300	日テレプラス
5	250	アクティブ！スポーツ
6	160	C-TBSウエルカム
7	177	ショップチャンネル
8	302	フジテレビ721
9	194	AQステーション
10/0	101	宝塚プロモチャンネル
11	－－－	
12	－－－	

お問い合わせ先

■「WOWOW」カスタマーセンター
TEL：フリーダイヤル　0120-580807
受付時間　9：00〜20：00（年中無休）
http://www.wowow.co.jp/

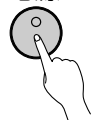
■「スターチャンネル」カスタマーセンター
TEL：03-5563-6777
受付時間　10：00〜18：00
http://www.star-ch.co.jp/

■「e2 by スカパー！」カスタマーセンター
TEL：0570-08-1212
045-276-7777（PHS、IP電話）
受付時間　10：00〜20：00（年中無休）
http://www.e2sptv.jp/

地上アナログ放送やケーブルテレビを見る

準 備 **本体の主電源を入れる** P.33

電源インジケーター	赤点灯または橙点滅➡ 1 へ
	緑に点灯➡ 2 へ

1 電源を入れる

- 電源インジケーターが赤または橙から緑に変わります。（主電源が入っているときに使えます。）

2 地上アナログ放送を選ぶ

アナログ

3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号は、チャンネル手動設定により変えることができます。 P.96～98

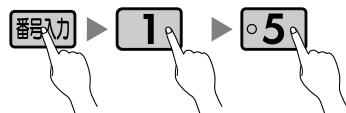
1～12チャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

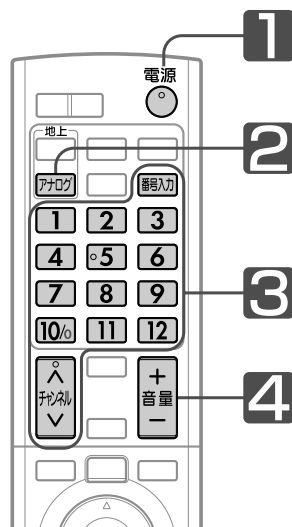
ボタン13～36のチャンネルを選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで2桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

例：ボタン15を選ぶとき

お知らせ

お好みのボタンにお好みの放送を割り当てることができます。（チャンネル手動設定） P.96～98

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

4 音量を調節する

- 音量は0から最大60まで変化します。
- 待機状態のときでも、音量を小さくすることができます。

お知らせ

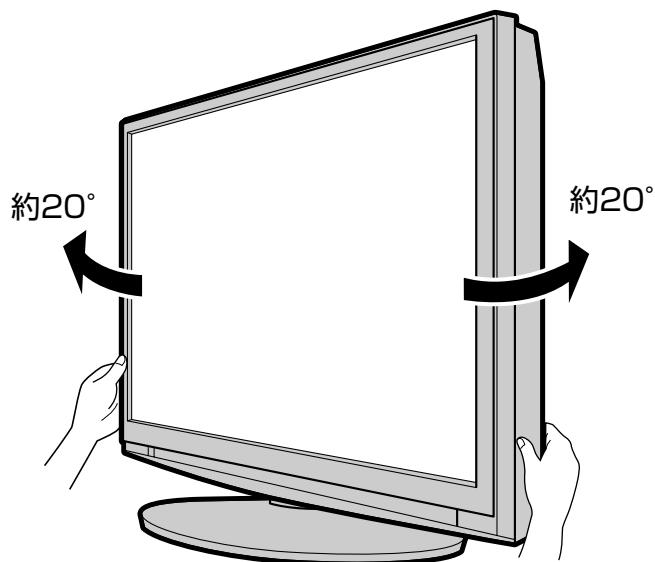
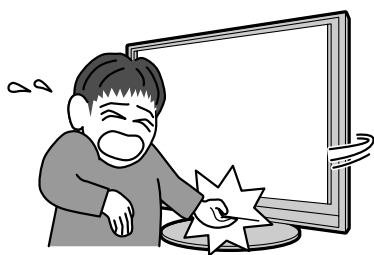
- 主電源が「切」の状態は、消費電力0Wになります。リモコンや本体の電源ボタンは、はたらきません。
- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。マイコンおよびデジタルチューナーなどの回路が通電しています。

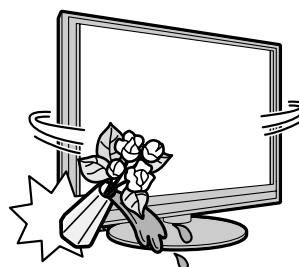
お願い！

携帯電話や無線機などをご使用になるときはテレビや接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

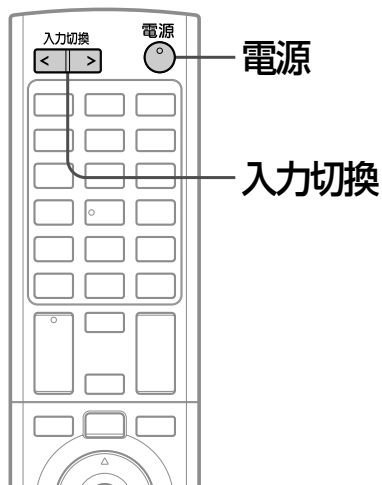
手動で本体の向きを変える

手動で左右に回転させせることができます。

図のようにテレビ本体を持ち、見やすい方向に左右の角度を調整してください。

⚠注意　特にお子様にご注意ください。

回転中に、指や物をはさまない。

テレビが回転したときに、指をはさみ危険です。

回転範囲には、物を置かない。

他の機器の映像を見る

他の機器との接続方法については、P.24～29 をご覧ください。

例：D端子1に接続したDVDプレーヤーの映像を見る場合 P.24

1 テレビとDVDプレーヤーの電源を入れる

2 リモコンの 入力切換 ［＜｜＞］ を押して、「D端子1」に切換える

［＞］ を押すごとに次のように切換わります。

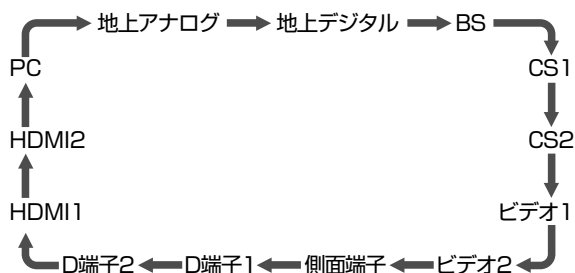
ビデオ1 → ビデオ2 → 側面端子 → D端子1 → D端子2 → HDMI1 → HDMI2 → PC → （ビデオ1に戻る）

［＜］ を押すごとに次のように切換わります。

ビデオ1 ← ビデオ2 ← 側面端子 ← D端子1 ← D端子2 ← HDMI1 ← HDMI2 ← PC ← （ビデオ1に戻る）

本体側面の入力切換ボタンでも切換わります。

3 DVDの再生をする

お願い！

ビデオやDVDプレーヤーなどの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- すべての入力は、スキップする(飛ばす)ことができます。
- お買い上げ時は、ビデオ1からD端子2までは、ケーブルを接続していない入力を自動でスキップします。ケーブルが接続されていない入力を選択できるようにするには、入力スキップ設定 P.99 で「しない」に設定してください。
- HDMI1、HDMI2、PC入力をスキップするには、入力スキップ設定 P.99 で「する」に設定してください。

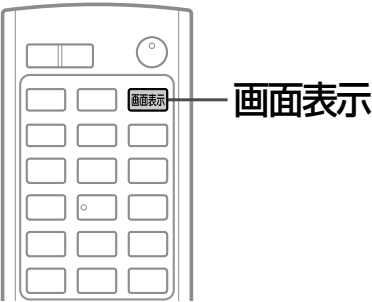
入力切換画面の見かた

入力端子の種類

接続状態や入力スキップ設定 P.99 によって、表示する色が変わります。

青色 ……視聴中の入力
灰色 ……未接続の入力またはスキップされている入力
白色 ……接続中の入力またはスキップされていない入力

チャンネル番号などを表示する

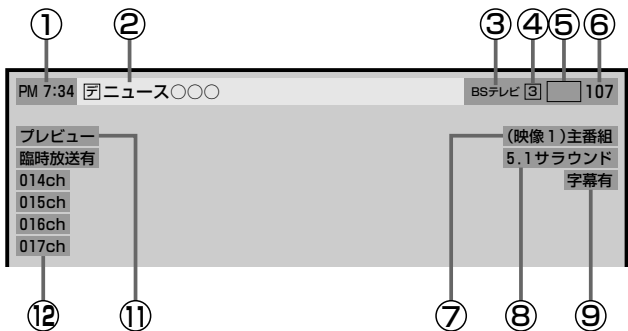
チャンネル番号、映像や音声のモード、画面サイズなどを確認できます。
デジタル放送を見ているときは、番組のタイトルや臨時放送の有無なども確認できます。

番組を見ているときに

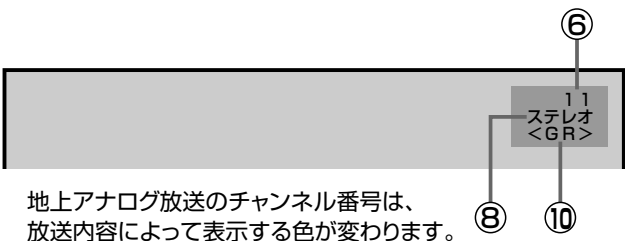
画面表示 を押す

現在見ている番組の情報や設定などが表示されます。
表示の内容は、地上アナログ放送とデジタル放送とで異なります。

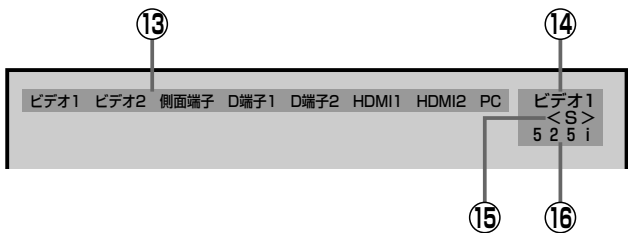
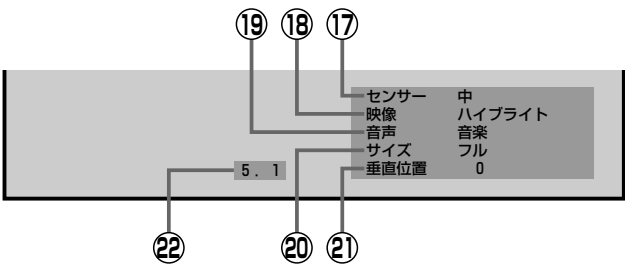
表示は約5秒で自動的に消えますが、すぐに消したいときは、もう一度 画面表示 を押してください。

画面表示の見かた

画面上部：デジタル放送の場合

デジタル放送の音声表示の種類には、主副、ステレオ、3/1サラウンド、3/2サラウンド、5.1サラウンドがあります。

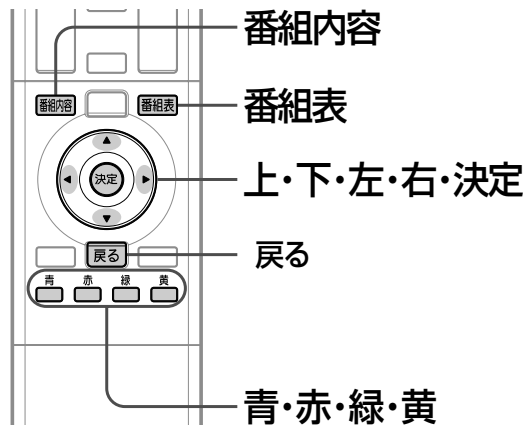
画面上部：地上アナログ放送の場合

地上アナログ放送のチャンネル番号は、放送内容によって表示する色が変わります。

放送内容	表示色
モノラル放送	緑色
二重音声放送	黄色
ステレオ放送	赤色

画面上部：外部入力の場合

画面下部

㉒の表示は、入力チャンネル数によって変わります。
（ ステレオ など）
ドルビーデジタルの場合は、入力チャンネル数の横に DD が表示されます。

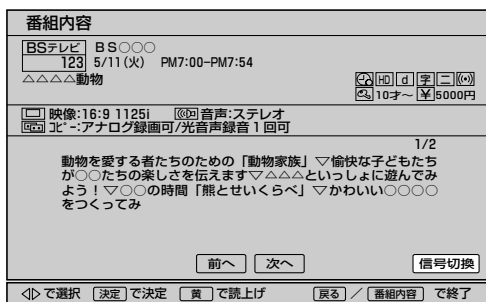
① 現在時刻
② 番組名
③ 放送の種類
地上 …地上デジタル放送
BS …BSデジタル放送
CS1…110度CS1デジタル放送
CS2…110度CS2デジタル放送
④ リモコンのボタン番号
⑤ チャンネルロゴ
⑥ チャンネル番号
⑦ 映像の種類 P.61
⑧ 音声の種類 P.48
⑨ 字幕の有無 P.47
⑩ GR がオンのとき P.98
⑪ ペイ・パー・ビュー番組のプレビュー中
⑫ 臨時放送表示
⑬ 入力端子の種類
⑭ 視聴中の入力
⑮ S 端子接続のとき
⑯ 解像度
⑰ 明るさセンサー P.53
⑱ 映像モード P.58
⑲ 音声モード P.58
⑳ 画面サイズ P.50
㉑ 垂直位置 P.91
㉒ 対応するデジタル音声で入力があるとき

番組の詳しい情報(番組内容)を見る

デジタル放送視聴中、番組表 P.45、裏番組表 P.63、ジャンル検索結果画面 P.64 を表示中に、選んでいる番組の詳しい情報を確認することができます。

お知らせ

- 初めて使用したときや、約1週間以上、本体の主電源を切っていた場合は、番組表の内容が表示されなかったり、表示されるまでに時間がかかったりします。最新の番組表を利用するために、ふだんは主電源を切らずにお使いください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 番組内容画面の「信号切換」は、番組表などから番組内容を表示したときには、表示されません。
- 番組表などから番組内容を表示したときは、画面右下に「予約」と表示され、簡単に予約の設定ができます。くわしくは P.80 をご覧ください。
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

1 デジタル放送を見ているときに 番組内容 を押す

番組内容画面が表示されます。

- 黄 を押すと、次の内容を読み上げます。

1ページ目の場合

❶放送局名、番組名、開始・終了時刻
❷表示しているページの番組内容
・❶を読み上げ中に 黄 を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
・❷を読み上げ中に 黄 を押すと、読み上げを終了します。

2ページ目以降の場合

表示しているページの番組内容
・読み上げ中に 黄 を押すと、読み上げを終了します。

2 番組内容を確認する

■ 番組内容画面が複数ページあるときは

◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、決定 を押す

3 番組内容 を押す

「番組内容」画面が消え、通常画面が表示されます。

■ 番組表などから番組内容を表示したときには

戻る を押すと元の画面(番組表など)に戻ります。

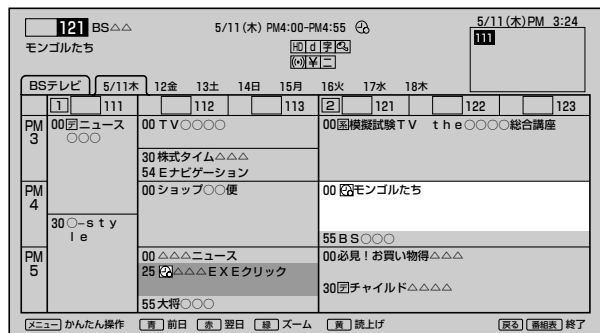
番組内容画面の見かた

① 放送の種類 チャンネル番号
② 放送局名 放送日 開始・終了時刻
③ 番組名
④ 視聴制限 P.114~116
⑤ アイコン P.138
⑥ 有料番組の料金 P.65
⑦ 番組情報
⑧ 番組内容
⑨ 前へ、次へボタン
前ページ、次ページを表示します。
⑩ 画面のページ数
⑪ 信号切換ボタン P.61
信号切換画面を表示します。通常画面から「番組内容」画面を表示したときだけ出ます。

デジタル放送の番組表を見る

デジタル放送の番組表を、新聞などのテレビ欄のように表示します。BSデータ放送を見ているときはBSデータ放送だけの番組表というように、見ていたデジタル放送の番組表のみ表示します。放送切換ボタンや、メニュー→デジタル操作→サービス切換で放送の種類を変えてから、ご利用ください。番組表は最大8日分まで表示できます。
地上アナログ放送の番組表は表示できません。

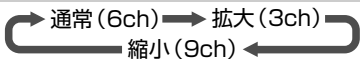
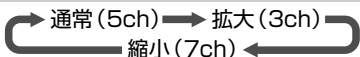
1 デジタル放送を見ているときに 番組表 を押す

見ていた放送(BSデジタルのテレビ放送を受信中ならBSデジタルのテレビ放送)の番組表が表示されます。

- 他の日の番組表を見るには、青(前日)または赤(翌日)を押してください。
- 番組表の大きさを変えるには、緑を押してください。
  押すごとに次のように切換わります。

HD映像の場合

通常(6ch)→拡大(3ch)→縮小(9ch)

SD映像の場合

通常(5ch)→拡大(3ch)→縮小(7ch)

- 黄を押すと、次の内容を読み上げます。
  放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
  ・読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

2 ▲▼◀▶ で番組表を確認する

青く囲われた番組欄(カーソル)を移動し、時間やチャンネルの表示を切換えます。

▲▼◀▶ボタンを押し続けると、番組表を高速でスクロールすることができます。番組欄の表示が一旦消えますが、▲▼◀▶ボタンを離すと、番組欄内が再び表示されます。

■ 番組の詳しい情報を知りたいときは

番組内容 を押す

■ 番組表から見たい番組を選ぶには

決定 を押す

放送中ではない番組を選んだ場合は、「番組内容」が表示されます。 P.44

■ 予約したいときは

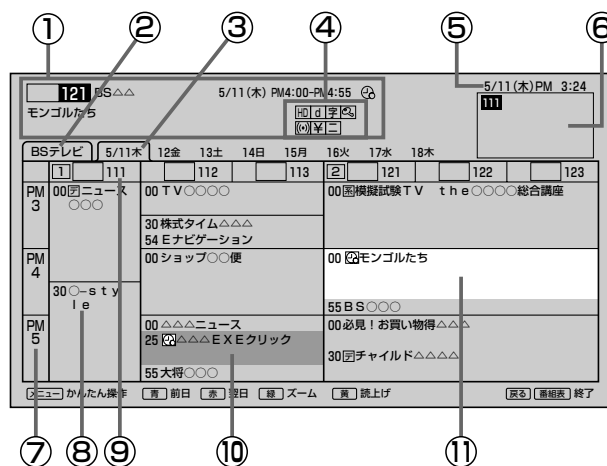
P.80 をご覧ください。

3 番組表 を押す 番組表が消えます。

- チャンネルを切換えても番組表が消えます。

お知らせ

- メニューの「番組表・予約」→「番組表」でも呼び出せます。メニューについては、 P.54 をご覧ください。
- 「番組表」から視聴予約や録画予約の設定ができます。くわしくは P.80 をご覧ください。
- 本機は、待機状態(電源インジケーターが「赤」)で、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源コンセントを抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。
- **地上デジタル放送の番組表について**
  地上デジタル放送では、放送局ごとにその放送局の番組情報のみを送信します。受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選局してしばらくお待ちください。
  設定メニューの「デジタル設定」→「ユーザ設定」→「番組情報取得」で、全チャンネルの番組情報をまとめて取得できます。
  BS・110度CSデジタル放送では、どの放送局を選局しても全ての放送局の番組情報を受信することができます。
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

番組表の見かた

① 番組の情報
カーソルで選んでいる番組の情報です。

② 放送の種類

③ 日付

④ アイコン P.138

⑤ 現在の日時

⑥ 視聴中の番組
音量ボタンで音量を調節できます。

⑦ 時間表示

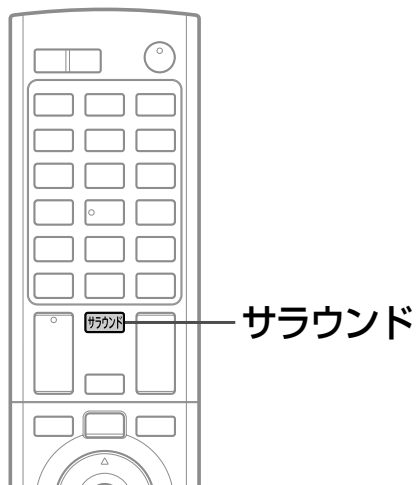
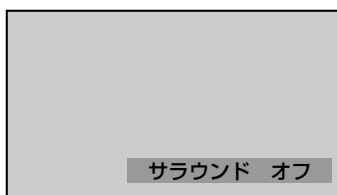
⑧ 番組名

⑨ チャンネル番号

⑩ 予約した番組 P.78・81
視聴予約した番組は青、録画予約した番組は赤になります。

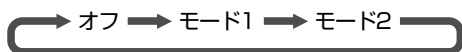
⑪ カーソル
▲▼◀▶で番組を選びます。

「サラウンド」で聞く

「サラウンド」を設定すると、スピーカとヘッドホン端子からの出力で、音声の奥行きや広がり感が強調されます。
ご覧になる番組や再生するソフトに合わせて設定してください。

サラウンド を押す

押すごとに次のように切換わります。

Dolby Digital および AAC の 3/2ch 信号または 5.1ch 信号のとき

ダイヤトーンサラウンド5.1で臨場感あふれるサラウンド音場を楽しめます。

オフ → モード1 → モード2

「モード 1」……包み込み感のあるサラウンドです。
「モード 2」……広がり感のあるサラウンドです。

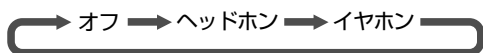
3/2ch 信号、5.1ch 信号およびモノラル信号以外のとき

ワイドサラウンドで広がり感のある音場を楽しめます。

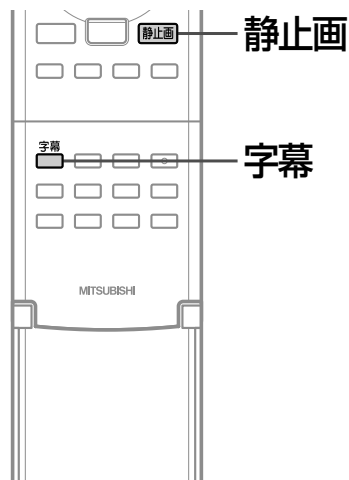
オフ ⇔ オン

ヘッドホンまたはイヤホン挿入時

ダイヤトーンサラウンドヘッドホンで5.1chやステレオでも聞き疲れしないサラウンド音場を楽しめます。

オフ → ヘッドホン → イヤホン

お知らせ

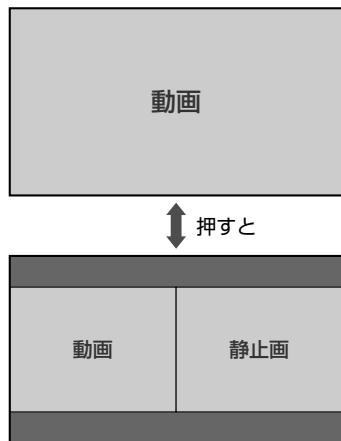
- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときにはスピーカでの効果がありません。
- 「声ゆっくり　オン」のときは、「サラウンド」を設定できません。
- 「声ゆっくり　オン」にすると、「サラウンド」は「オフ」になります。
- DolbyDigital、AAC方式でお楽しみになるには、HDMI入力端子か光入力端子で再生機へ接続することでデジタルで音声を入力し、再生機側とご覧になるソフトの設定が必要です。再生機の取扱説明書をご覧になる際は、オーディオアンプへの接続についての記載も参照されることをおすすめします。
- 音声をデジタルで入力される場合、DolbyDigital、AAC方式以外の本機が対応していない音声方式の場合、音声は出ません。
- デジタル放送のAモード音声には対応していません。いずれのサラウンド機能も「オフ」にてご使用ください。「オフ」以外では音が出ません。
- かんたん操作でも設定できます。
  かんたん操作から「サラウンド」を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切換えることができます。 P.54

静止画にする/字幕を出す

静止画にする

テレビを見ていてメモをとりたい画面などが出てきたときは、静止画にすると便利です。

1画面で見ているときに

静止画 を押す

2画面になり、右画面に静止画を表示します。

■ 1画面に戻したいときは

もう一度 静止画 を押す

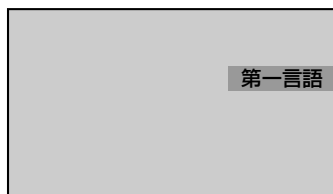
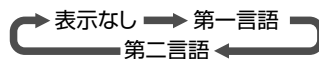
お知らせ

- 2画面や設定メニュー画面表示中、PC入力のとき、無信号のときは、静止画にできません。
- 静止画を表示中は、チャンネルや入力の切換えができません。
- 静止画表示中に放送の内容が変わるなど信号が変わると左画面の映像が消えることがあります。1画面に戻すと正常に映像が表示されます。
- 静止画を表示中は、2画面ボタン、操作画面ボタン、設定メニューははたらきません。
- 1125pの映像は静止画にできません。
- 静止画ボタンの他にもHDMIリンク機能や番組表からのチャンネル切換など、1画面に戻る操作があります。なるべく早く静止画内の画像や情報を保存されることをおすすめします。

字幕を出す

デジタル放送の番組によっては、字幕や文字スーパーが表示できるようになっています。
この液晶テレビでは、字幕や文字スーパーの表示／非表示や言語を設定できます。

字幕があるデジタル放送の番組を見ているときに

字幕 を押す

くり返し押して「第一言語」または「第二言語」を選ぶと字幕が表示されます。
押すごとに次のように切換わります。

「第一言語」…… 番組の第一言語の字幕を表示します。
「第二言語」…… 番組の第二言語の字幕を表示します。
「表示なし」…… 字幕や文字スーパーを表示しません。

お知らせ

- 日本語の字幕が、必ずしも第一言語ではありません。番組によって異なります。
- 番組に字幕があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示して確認できます。
- 字幕放送を録画するときは、あらかじめ字幕の設定を行ってください。
- かんたん操作でも設定できます。
  かんたん操作から「字幕」を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切換えることができます。 P.54

音声を切換える/人の声をゆっくりにする(声ゆっくり)

音声を切換える

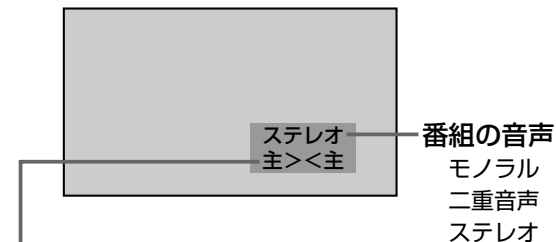
テレビの音声にはモノラル･二重音声(二ヵ国語)･ステレオ･サラウンドなどがあり、自動的に切換わります。
二重音声(二ヵ国語)放送や音声信号が複数ある場合などは、お好みに合わせて切換えることができます。

番組を見ているときに

音声切換 を押す

押すごとに音声が切換わります。
切換わる音声の種類は、デジタル放送と地上アナログ放送とで異なり、また番組によっても異なります。

地上アナログ放送の場合

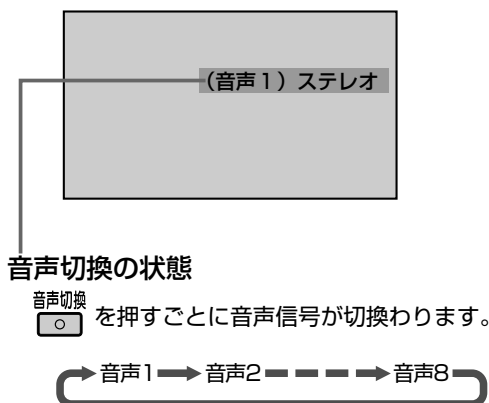
音声切換の状態

音声切換 を押すごとに切換わります。

※モノラルオン…ステレオ放送で雑音が多い場合は､｢モノラルオン｣に設定すると聞こえやすくなります。

- 二重音声放送でないときは、主／副音声、副音声は出ません。音声切換ボタンを押すと、画面表示だけが変わります。
- 音声切換の状態は、電源を切ってもチャンネルごとに記憶されています。

デジタル放送の場合

音声切換の状態

音声切換 を押すごとに音声信号が切換わります。

二重音声放送の場合は、主音声→副音声→主／副音声と切換わってから、次の音声信号に切換わります。

※音声が1種類の場合は表示されません。

お知らせ

- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切換をしてください。
- モノラル放送のときは、音声切換ボタンを押しても音声は変わりません。画面表示だけが変わります。
- ステレオ放送などで｢モノラルオン｣を選んでいるときは、ステレオ放送･二重音声放送を受信しても、モノラル音声･主音声が出ます。
- デジタル放送では、切換えた音声が有料の場合もあります。
- かんたん操作でも設定できます。
  かんたん操作から｢音声切換｣を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切換えることができます。 P.54

人の声をゆっくりにする(声ゆっくり)

｢声ゆっくり　オン｣にすると、人の話し声がゆっくりになります。

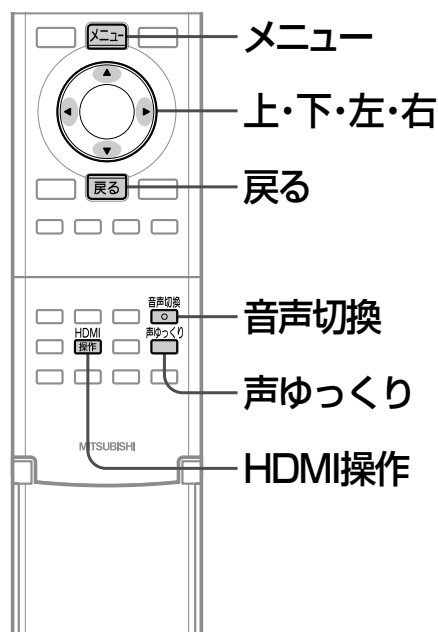
声ゆっくり を押す

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

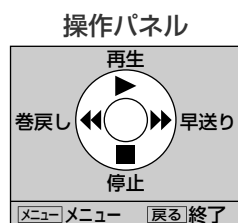
お知らせ

- ｢声ゆっくり　オン｣のときは、｢サラウンド｣を設定できません。
- ｢声ゆっくり　オン｣にすると、｢サラウンド｣は｢オフ｣になります。
- かんたん操作でも設定できます。
  かんたん操作から｢声ゆっくり｣を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切換えることができます。 P.54

操作パネルで当社製HDMIリンク対応機器を操作する

有効なHDMI機器を接続すると、本機のリモコンで再生などの操作ができます。

例：HDMIで接続した機器の再生を行なう

1 HDMI操作 を押す

画面左下に「操作パネル」が表示され、接続しているHDMI（1または2）入力に切換わります。

操作パネル

操作パネルが表示されている間、▲▼◀▶ボタンはパネルに表示された機能が割り当てられます。

2 ▲を押す

再生が始まります。

■ 早く見るとき（早送り/巻戻し）は

▶（早送り）または◀（巻戻し）を押す

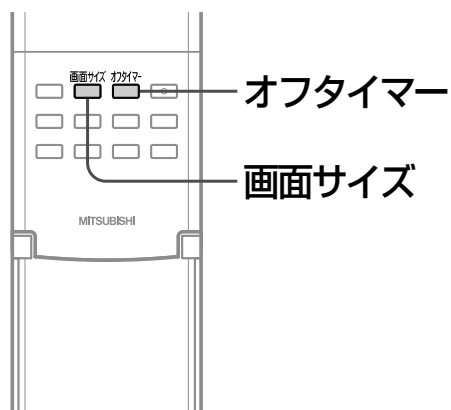
■ 再生を停止するときは

▼を押す

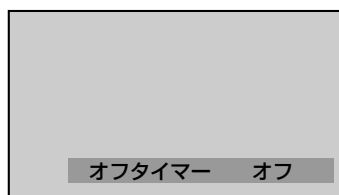
3 操作が終わったら、戻る を押す

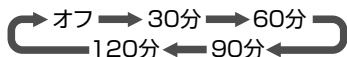
「操作パネル」が消えます。

お知らせ

- 「操作パネル」を使用するときは、必ず設定メニューの「HDMIリンク設定」で「HDMIリンク制御」を ▷する◁ に設定しておいてください。P.93
- 「操作パネル」は、メニューの「HDMI機器操作」→「操作パネル」でも表示させることができます。メニューについては、P.54 をご覧ください。
- 「操作パネル」は、操作せずに約30秒経つと自動的に消えます。
- HDMIリンク対応機器が電源「切」の状態でも、「操作パネル」を表示させると数秒後に自動的に電源「入」になります。
- HDMI機器で選択されているディスク（HDDやDVDなど）が再生されます。
- 次のような場合は、HDMI操作ボタンを押しても「操作パネル」は表示されません。
  - ・設定メニュー表示中 P.84
  - ・らくらく設定中 P.34
  - ・一発録画中 P.74
  - ・録画予約実行中 P.78・81
  - ・2画面表示中 P.52
  - ・静止画表示中 P.47
  - ・設定メニューの「HDMIリンク設定」で「HDMIリンク制御」が ▷しない◁ に設定されているとき P.93
  - ・接続したHDMI機器が、HDMIリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、HDMIリンク機器と認識し、「操作パネル」が表示され、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- 「操作パネル」を使用するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- くわしくは今後発売されますHDMIリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

自動的に電源を切る(オフタイマー)/画面サイズ

自動的に電源を切る(オフタイマー)

を押す

ボタンを離したところの時間が設定されます。
押すごとに次のように切換わります。

オフ → 30分 → 60分 → 90分 → 120分 → オフ

約5秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

■ オフタイマーを取消したいときは

「オフタイマー　オフ」の表示が出るまで オフタイマー を押す

■ 設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは

オフタイマー を1回押す
2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

■ 電源が切れる1分前になると

「オフタイマー　1分」の表示が出ます。

お知らせ

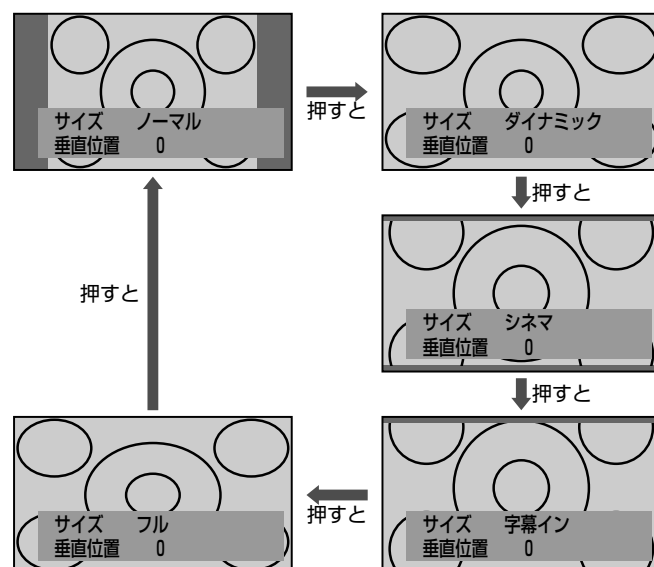
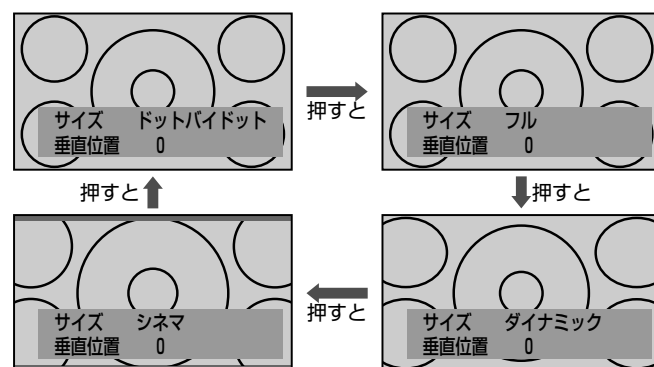
- オフタイマーの時間は、最大で約1%ずれることがあります。
- メニューの「べんり機能」→「オフタイマー」でも設定することができます。メニューについては、P.54 をご覧ください。

画面サイズを選ぶ

映像に合わせた画面サイズを選べます。
選べる画面サイズは、見ている番組や放送の種類によって異なります。

を押す

押すごとに次のように切換わります。

地上アナログ放送の番組、ビデオ、DVD などの場合
標準映像(525i/525p)

ハイビジョン番組、ブルーレイディスクプレーヤーなどの場合
ハイビジョン映像(1125i)

ドットバイドット …画面からはみ出した部分がなく、映像信号をすべて表示します。

フル ……………………1080i(デジタルハイビジョン映像など)のときに選びます。

次ページへつづく

■ 750pのハイビジョン映像の場合

自動的に「フル」になります。他の画面サイズは選べません。

■ 1125iのハイビジョン映像の場合

画面サイズ変更はできますが、入力切換えや電源「入/切」をすると「フル」に戻ります。

お願い！

- このテレビは、各種の画面サイズ切換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるサイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切換え機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

お知らせ

- S2映像入力端子にS1またはS2対応のビデオなどをつないで映像を見るときや、D4映像端子(画面サイズ制御信号があるとき)につないで映像を見るときは、自動的に次のように切換わります。
  - ・16:9の映像 ──→「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
  - ・劇場サイズの映像 ──→「シネマ」(S2対応のとき)
- DVDなどの画面サイズ識別信号(ID-1)により、自動で画面サイズを切換えることができます。(あらかじめメニュー機能で設定が必要です。設定のしかたについては、P.90 をご覧ください。S端子やD端子接続時は、はたらきません。)
- PC入力のとき、750p信号のとき、2画面表示しているとき、静止画を表示しているときは、画面サイズを選べません。
- 見ている映像によっては、映像の上下が画面の外にはみ出したり、映像が画面の中央からずれていることがあります。このようなとき、映像を上下に移動させることができます。P.90
- デジタル放送の視聴中に予約が始まると、見ているサイズにより画面サイズが切換わることがあります。
- 番組やビデオソフトにより、画面の端に欠けや映像以外の輝点などが見えることがあります。
- かんたん操作でも設定できます。
  かんたん操作から「画面サイズ」を選んだあと決定ボタンをくり返し押すことで、設定を切換えることができます。P.54

画面サイズについて

ノーマル

4:3 の画面サイズで見る

横と縦の比が 4:3 の映像に切換わります。

ダイナミック

4:3 の映像をワイド画面で見る

スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増して迫力ある映像を楽しめます。
デジタル放送の４：３映像で左右の黒帯が気になるときは、画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。

- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。

シネマ

劇場サイズの映画・ビデオを見る

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。

字幕イン

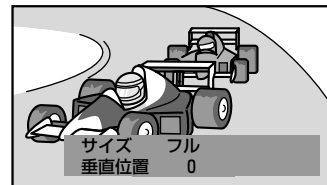
字幕付劇場サイズの映画・ビデオを見る

字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

フル

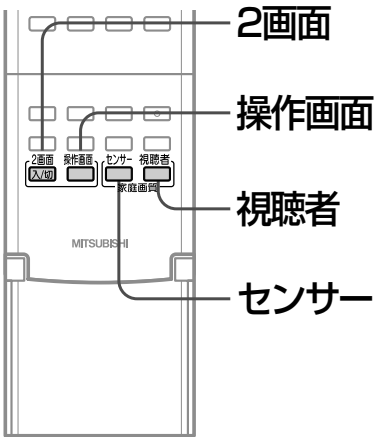
ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る

画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 地上アナログ放送など 4:3 の映像では、映像全体が横に広がります。

ドットバイドット

ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を画素変換せずに見る

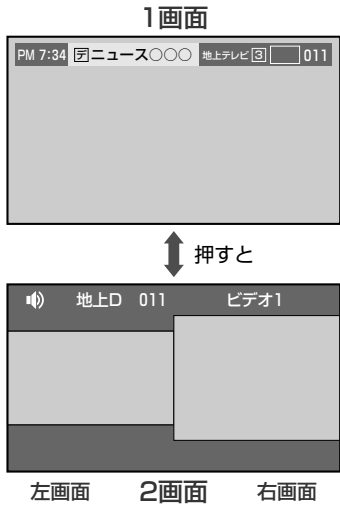
画面からはみ出した部分がなく、映像信号を全て画面内に表示します。画素変換を行わないので入力信号そのままの映像となります。

- 入力信号によっては画面周辺に黒い線などがでることがあります。

2画面で見る

テレビの番組を見ながらビデオなどの映像を同時に見ることができます。

2画面にする

 を押す

押すごとに次のように切換わります。

お知らせ

- 2画面にできない映像入力があります。
  くわしくは、右上の「画面の組合わせ」をご覧ください。
- 左右同じ画面を2画面表示できません。
- 2画面のまま電源を切ると、次に電源を入れたときは1画面になります。
- スピーカやヘッドホンから出る音声は、「🔊」表示がある画面の音声です。
- 音声出力端子から出力される音声も、「🔊」表示がある画面の音声です。

- D端子入力1/2、HDMI入力1/2、PC入力の、信号のない1画面(全面黒の画面)から2画面にすると、全面黒の画面になります。2画面中に入力信号がなくなっても同様です。
- 映像モードと音声モードの設定は、左画面の入力で選んだモードになります。映像モードと音声モードについては、P.58 をご覧ください。
- 静止画や設定メニュー画面表示中は、2画面ボタンと操作画面ボタンははたらきません。
- 2画面表示中は、画面サイズ切換えや静止画にすることはできません。
- 2画面表示中は、垂直位置調整 P.90 は「0」に戻ります。
- 2画面は左右別々の回路で処理を行うため、映像の鮮明さに若干の差があります。
- HDMI1/2入力とPC入力は右画面に表示できません。
- PC入力での2画面は、横長表示になります。
- PCの画面調整が適切でない場合、2画面が正常に表示されないことがあります。PC画面の調整については、P.101 をご覧ください。
- メニューの「べんり機能」→「2画面入／切」でも設定することができます。メニューについては、P.54 をご覧ください。
- 視聴予約や録画予約を設定している場合、2画面表示中に予約開始時刻になると、1画面になり、予約番組に切換わります。

画面の組合わせ

○：表示できる組合わせ　×：表示できない組合わせ

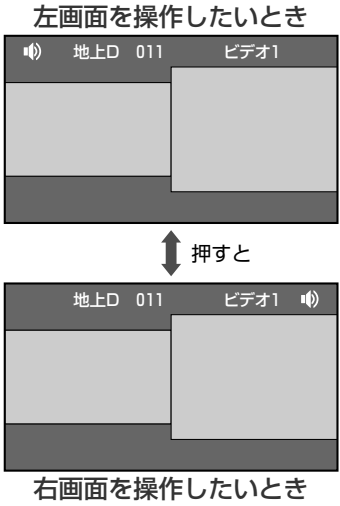
左画面＼右画面	地上アナログ放送	地上デジタル放送	BSデジタル放送	110度CSデジタル放送	ビデオ1	ビデオ2	側面端子	D端子1	D端子2	HDMI1	HDMI2	PC
地上アナログ放送	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×
地上デジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
BSデジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
110度CSデジタル放送	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
ビデオ1	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×
ビデオ2	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×
側面端子	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×
D端子1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×
D端子2	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
HDMI1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
HDMI2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
PC	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

2画面でチャンネルや入力などを切換える

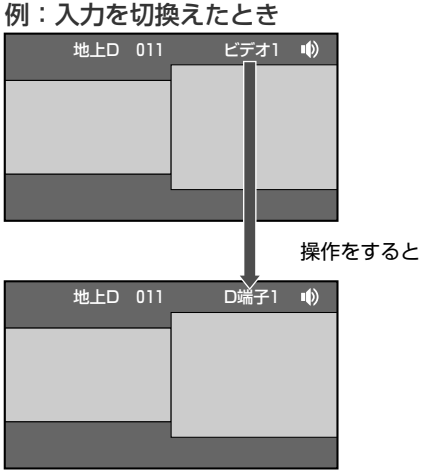
1 操作画面 を押して、操作したい画面に「🔊」を表示させる

押すごとに次のように切換わります。

左画面を操作したいとき

右画面を操作したいとき

2 チャンネルや入力の切換えなど、操作をする

「🔊」表示のある画面だけ切換わります。

例：入力を切換えたとき

お知らせ

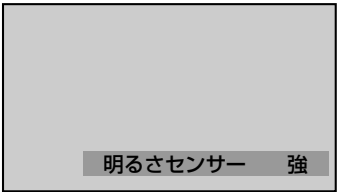
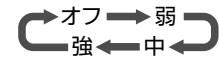
- 左画面をD端子入力1/2、HDMI入力1/2、PC入力の、信号のない画面（黒画面）に切換えると、全面黒の画面になります。
- メニューの「べんり機能」→「操作画面切換」でも設定することができます。メニューについては、P.54 をご覧ください。

家庭画質で見る（明るさセンサー/視聴者設定）

自動的にお部屋に合った画面の明るさにする（明るさセンサー）

本体前面の明るさセンサーがお部屋の明るさを感知して、自動で画面の明るさをおさえます。

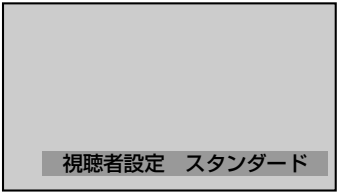
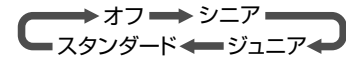
画面の明るさをおさえるには、

センサー を押して、お好みで「弱」「中」「強」のいずれかを選ぶ

押すごとに次のように切換わります。

オフ
明るさセンサーは、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

弱/中/強
テレビまでの距離でお選びください。近いときは「強」がおすすめです。消費電力も節約します。

視聴者に合わせた画面にする（視聴者設定）

視聴される方に合わせて、目にやさしい画面の明るさを選ぶことができます。

視聴者 を押す

押すごとに次のように切換わります。

オフ
視聴者設定は、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

シニア
画面全体が明るいときのまぶしさをおさえます。

スタンダード
まぶしさをおさえつつクッキリした画面にします。

ジュニア
テレビを長時間ご覧になるときや、アニメなど明るさの変化が大きいときにおすすめします。

お知らせ

メニューの「やさしい機能」→「明るさセンサー」と「視聴者設定」でも設定することができます。メニューについては、P.54 をご覧ください。

メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すだけで、いろいろな機能を呼び出せます。
リモコンのフタの中にあるボタンを使わずに、メニューから呼び出せる機能もあります。
設定メニューの使いかたについては、 P.84 **をご覧ください。**

基本的な使いかた

1 メニュー を押す

メインメニュー画面を表示します。

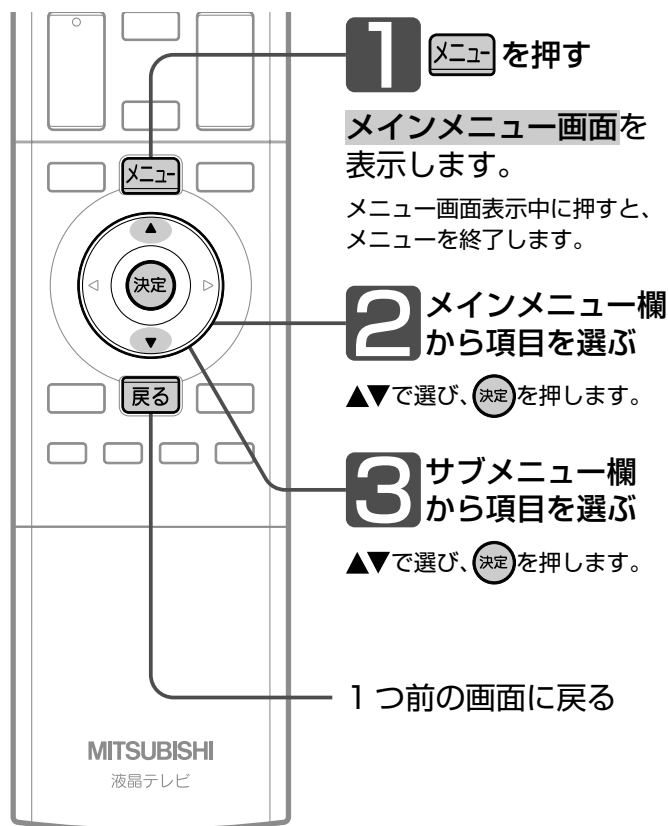
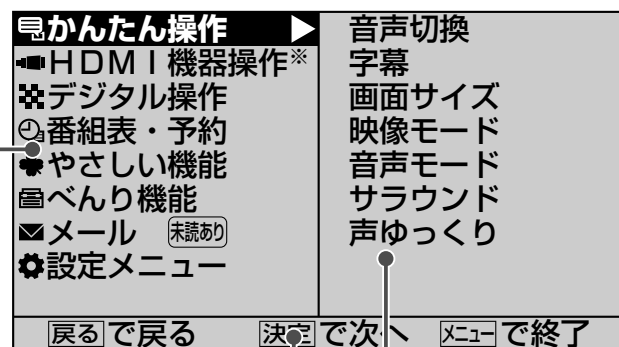
メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。

2 メインメニュー欄から項目を選ぶ

▲▼で選び、決定を押します。

3 サブメニュー欄から項目を選ぶ

▲▼で選び、決定を押します。

戻る：1 つ前の画面に戻る

メインメニュー画面

メインメニュー欄

▲▼で項目選び、決定を押します。

選んだ項目は青色で表示します。

※「HDMI機器操作」は、HDMIリンク対応機器をHDMI接続して、設定メニューの「HDMIリンク制御」P.93 を ▷する◁ に設定しているときだけ表示します。

サブメニュー欄

メインメニュー欄で選んだ項目の細かい設定項目や、解説文を表示します。

ガイド欄

この画面で使うリモコンのボタンをお知らせします。

各項目で操作できる内容

かんたん操作

いろいろな状況に応じた操作ができ

映像

●地上アナログ放送を見ているとき

項目	ページ
音声切換	P.48
画面サイズ	P.50
映像モード	P.58
音声モード	P.58
サラウンド	P.46
声ゆっくり	P.48

●デジタル放送を見ているとき

項目	ページ
音声切換	P.48
字幕	P.47
画面サイズ	P.50
映像モード	P.58
音声モード	P.58
サラウンド	P.46
声ゆっくり	P.48

●外部入力(PC除く)を見ているとき

項目	ページ
画面サイズ	P.50
映像モード	P.58
音声モード	P.58
サラウンド	P.46
声ゆっくり	P.48
ゲームモード	P.59

●PC接続で見ているとき

項目	ページ
映像モード	P.58
音声モード	P.58
サラウンド	P.46
声ゆっくり	P.48

番組内容・メール

●番組内容画面を表示しているとき

元の画面

●メール確認画面を表示しているとき

元の画面

HDMI機器操作

HDMIリンク対応機器を、本機のリモコンで主な操作ができます。

項目	ページ
操作パネル	P.70
機能一覧	P.71
ディスク切換	P.71
一発録画	P.74
録画停止	P.74

ます。

番組表・裏番組表

●番組表を表示しているとき

この番組を予約	P.80
番組内容	P.44
前日に移動	P.45
翌日に移動	P.45
表示拡大	P.45
表示縮小	P.45
元の画面	

●裏番組表を表示しているとき

元の画面

予約

●予約一覧を表示しているとき

番組指定予約	P.78
時刻指定予約	P.81
予約取消し	P.83
元の画面	

●番組指定予約、時刻指定予約を表示しているとき

元の画面

検索

●ジャンル検索(検索後)を表示しているとき

この番組を予約	P.80
番組内容	P.44
前日に移動	P.45
翌日に移動	P.45
元の画面	

●ジャンル検索(検索前)を表示しているとき

元の画面

デジタル操作

デジタル放送を視聴中に操作できる機能です。

サービス切換	P.60
映像切換	P.61
受信レベル表示	P.62
チャンネル再設定 ※	P.57

※「チャンネル再設定」は、地上デジタル放送視聴中だけ表示します。

番組表・予約

デジタル放送の番組表などの表示や、見たい番組の検索·予約などができます。

裏番組	P.63
番組表	P.45
ジャンル検索	P.64
予約一覧	P.83
時刻指定予約	P.81
番組指定予約	P.78

やさしい機能

ご家庭での視聴に合わせて設定できます。

明るさセンサー	P.53
視聴者設定	P.53
声ハッキリ	P.66
一発家庭設定	P.67
節電レベル	P.67

べんり機能

視聴中に操作できる便利な機能です。

2画面入／切	P.52
操作画面切換	P.53
オフタイマー	P.50
消画	P.68
ジャンル適応	P.68

メール

放送局からのお知らせメールや、機器内部からのメールを表示します。 P.69

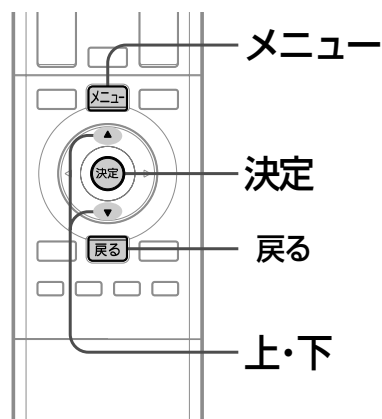
設定メニュー

下記項目を詳細に設定することができます。(設定メニューの使いかたについては、P.84 をご覧ください。)

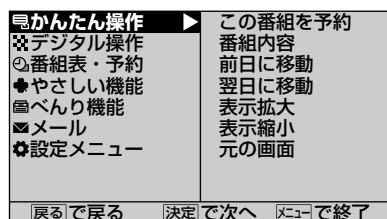
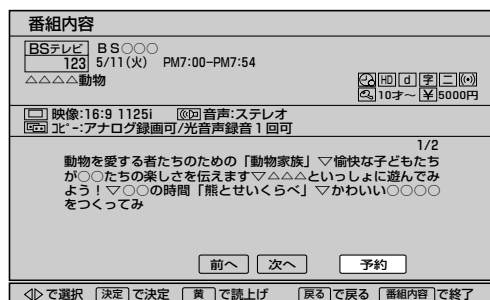
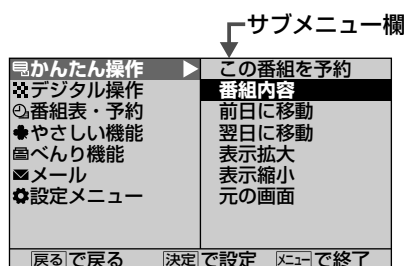
画質設定	P.86
音質設定	P.88
画面設定	P.90
機能設定	P.92
初期設定	P.94
ＰＣ設定 ※	P.101
デジタル設定	P.102

※「PC設定」は、PC入力端子に信号が入力されると操作できます。

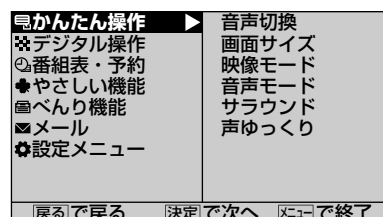
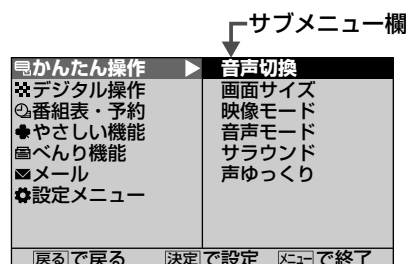
「かんたん操作」の使いかた

状況に応じた機能を簡単に呼び出せます。
呼び出せる機能は、放送の種類や表示中の画面によって異なります。

例：番組表を表示中に「番組内容」を確認したいとき

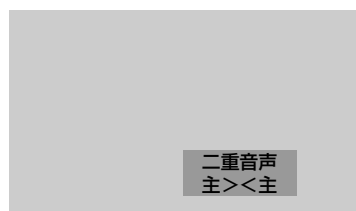
 を押す

「かんたん操作」が選ばれている状態で
 を押す

3 ▲▼ でサブメニュー欄から「番組内容」を選び、決定を押す

例：アナログ放送視聴中に音声切換をしたいとき

メニュー を押す

2
「かんたん操作」が選ばれている状態で
決定 を押す

3 ▲▼ でサブメニュー欄から「音声切換」を選び、決定を押す

4 決定をくり返し押して、設定を選ぶ

押すごとに次のように切換わります。

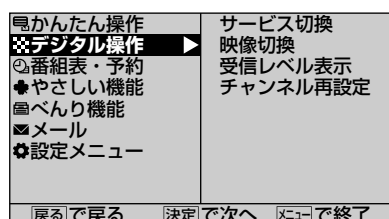
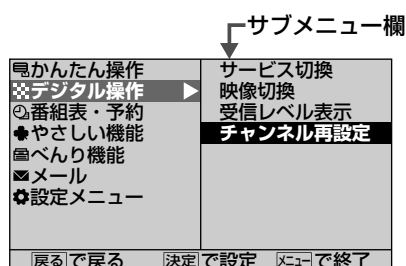
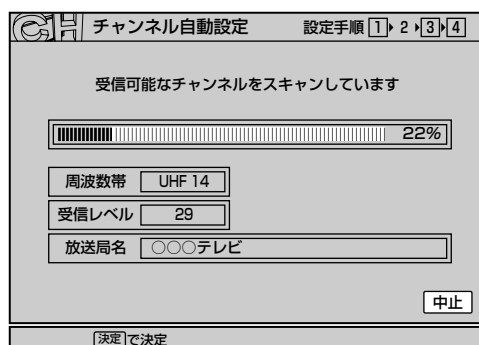
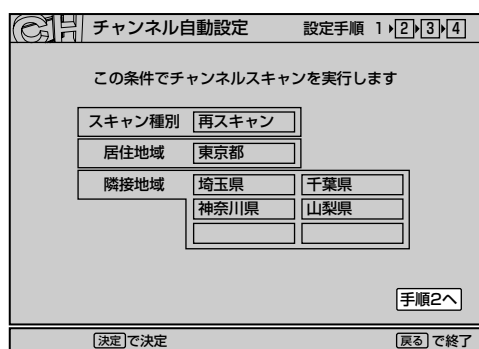
主><主 → 副><副 → 主><副 → モノラルオン → 主><主

5
操作が終わったら、
メニュー を押す

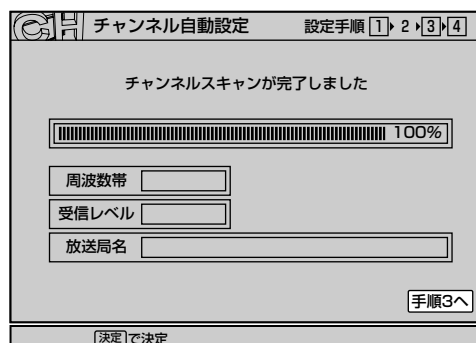
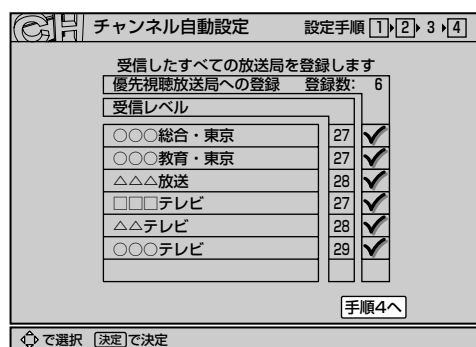
地上デジタル放送のチャンネルの追加や変更をする

居住地設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メールでお知らせします。この場合、以下の手順でチャンネル再設定を行なってください。

を押して、地上デジタル放送を選ぶ

1 メニュー を押す

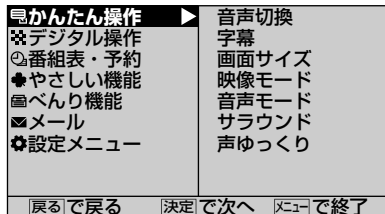
2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「チャンネル再設定」を選び、決定を押す

4 「手順2へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す

- スキャン中に決定を押すと、設定を中止できます。
- スキャンが終わったら画面右下の「中止」が「手順3へ」に変わります。

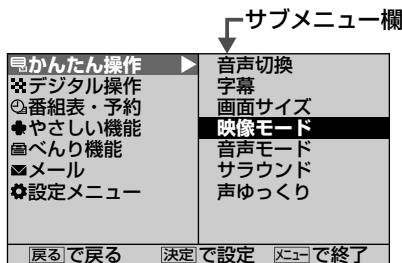
5 「手順3へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す

6 「手順4へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す

7 「完了」が選ばれていることを確認し、決定を押す

映像に合った画質や音質の設定を選ぶ(映像モード/音声モード)

4つの映像モードと3つの音声モードから選ぶことができます。
それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。 P.86～89

メニュー を押す

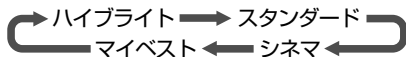
「かんたん操作」が選ばれている状態で

決定 を押す

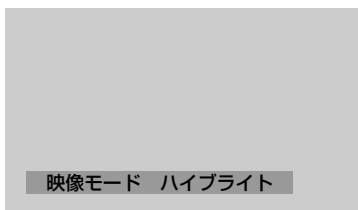
3 ▲▼でサブメニュー欄から「映像モード」または「音声モード」を選び、決定を押す

4 決定を押して、設定を選ぶ

映像モードは、押すごとに次のように切換わります。

ハイブライト → スタンダード → シネマ → マイベスト → (ハイブライトへ)

PC入力では、映像モードは次のように切換わります。

PCデータ → PC映像HD → PC映像SD → PC映像LD → (PCデータへ)

音声モードでは、押すごとに次のように切換わります。

映像モード　ハイブライト

5 操作が終わったら、

メニュー を押す

お知らせ

- 映像モードと音声モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。
- 映像モードは、メニューの「設定メニュー」→「画質設定」→「映像モード切換」でも切換えられます。
- 音声モードは、メニューの「設定メニュー」→「音質設定」→「音声モード切換」でも切換えられます。
- 「PCデータ」モードと「PC映像」モードでは、画面位置がずれる場合があります。
- ヘッドホン挿入時は、「音声モード　ヘッドホン」と表示され、切換えることができません。

映像モードの種類

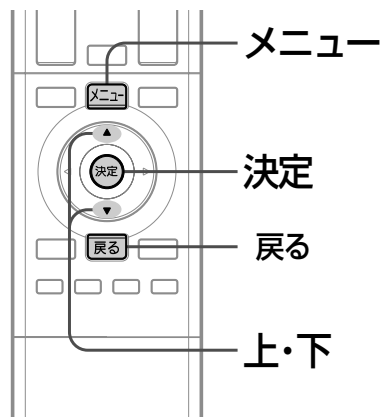
- **ハイブライト**
  色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求されるときにおすすめします。
- **スタンダード**
  標準的な画面です。一般的な視聴におすすめします。
- **シネマ**
  お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質です。
- **マイベスト**
  お好みに合わせて細かい調整ができます。 P.86～87
  お部屋の明るさ、視聴する番組やソフトに応じて最適になるよう、調整してお楽しみください。
  工場出荷状態およびメニューの画質リセットを選んだときは、より自然で、落ちついた色合い、画質に補正された画質になります。
- **PCデータ**
  通常のPC画面を見るモニターモードです。
- **PC映像HD**
  PCでHDV(1280×720以上)相当の動画(配信ビットレート5Mbps相当以上)を全画面で見る場合に最適なモードです。テレビ映像並みのくっきり鮮やかな画質でご覧いただけます。
- **PC映像SD**
  PCでSD(768×480)相当の動画(配信ビットレート1Mbps相当)を全画面で見る場合に最適なモードです。
- **PC映像LD**
  PCで320×240サイズなどSDよりさらに荒い画像(500Kbpsなど)を全画面で見る場合に最適なモードです。

音声モードの種類

- **標準**
  標準的な音質です。一般的な視聴におすすめします。
- **音楽**
  低音、高音を強調した設定になっています。
  音楽番組や音楽ソフトを聞くときにおすすめします。
- **映画**
  聞きとりやすい音質になっています。
  映画番組や映画ソフトを長時間見るときにおすすめします。

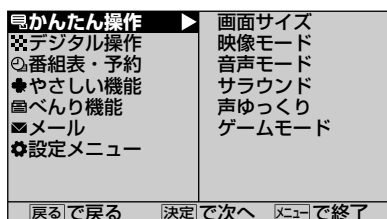
ゲームモードにする

画面の変化に対して素早い反応を必要とされるようなゲームのときは、「ゲームモード　オン」にしてください。

1

ゲーム機を接続した外部入力が選ばれている状態で

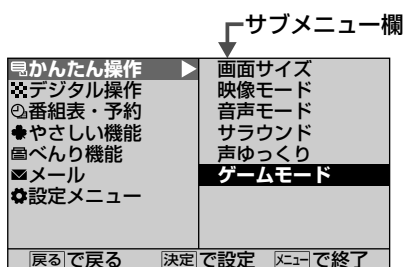
メニュー を押す

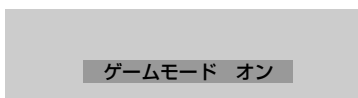
2

「かんたん操作」が選ばれている状態で

決定 を押す

3

▲▼でサブメニュー欄から「ゲームモード」を選び、決定 を押す

4

決定 を押して、「オン」を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

5

メニュー を押す

お知らせ

- 「ゲームモード　オン」では画質処理を最小限に抑えて信号の入力から画面に表示されるまでの遅れを低減します。
- ゲームモードのSD映像で「垂直位置調整」P.90 をしている場合、映像の上部または下部が表示されなくなりますので、SD映像の場合は「垂直位置調整」を「0」にしてお使いください。
- ゲームモードは、各入力(ビデオ、D端子、HDMI入力)ごとに選ぶことができます。

データ放送やBSラジオ放送を楽しむ

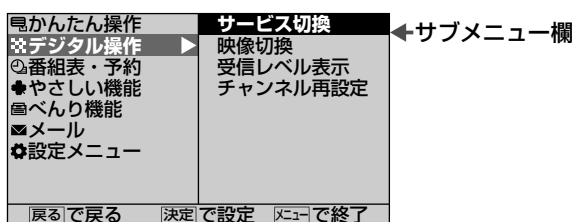
デジタル放送には、テレビ放送、BSラジオ放送、データ放送の分類があります。
（2007年3月現在、110度CSデジタル放送でのラジオ放送は実施されていません。）
データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。
データ放送には、独立データ放送と連動データ放送があります。

独立データ放送を見る

デジタル放送を見ているときに

 を押す

▲▼で「デジタル操作」を選び、

3 サブメニュー欄で「サービス切換」が選ばれている状態で、決定を押してデータ放送に切換える

押すごとにサービスの種類が次のように切換わります。

地上デジタル放送、110度CSデジタル放送の場合

テレビ ⟷ 独立データ

BSデジタル放送の場合

テレビ → BSラジオ → 独立データ → テレビ

4 メニューを押す

5 チャンネル∧∨を押して、チャンネルを選ぶ

番組表 P.45 から選局したり、3桁のチャンネル番号を入力して選局することもできます。

6 画面の指示に従って、リモコンで操作する

4種類の色ボタン（「青」「赤」「緑」「黄」ボタン）や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

お知らせ

- 独立データ放送に切換えたあと番組表を表示すると、独立データ放送チャンネルのみの番組表が表示されます。
- データ取得中は画面右下に「デ」が表示されます。

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送やBSラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。
（2007年3月現在、連動データ放送は、テレビ放送のみで実施されています。）
またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。P.30・122

1 デジタル放送を見ているときに

dデータを押す

番組に連動しているデータ放送が表示されます。

2 画面の指示に従って、リモコンで操作する

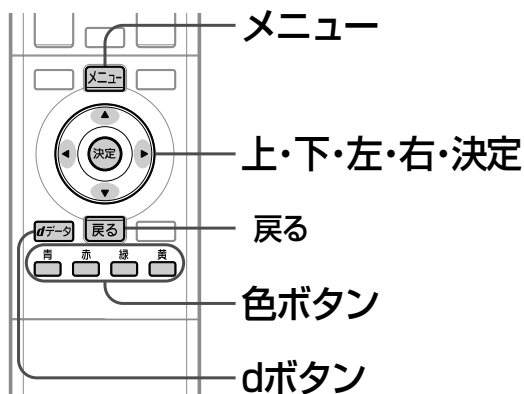
4種類の色ボタン（「青」「赤」「緑」「黄」ボタン）や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

連動データ放送を見ているときに「d」ボタンをもう一度押すと、テレビ放送またはBSラジオ放送に戻ります。

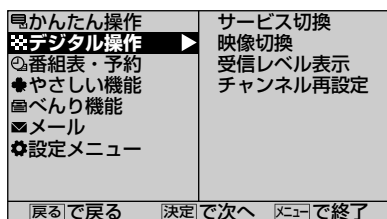
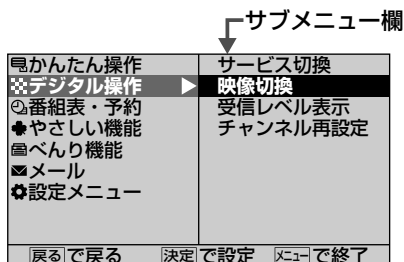
お知らせ

- 番組によってはテレビ放送やBSラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切換わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示し、アイコンなどで確認できます。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。P.124
  くわしくは放送事業者へお問い合わせください。
- データ取得中は画面右下に「デ」が表示されます。

チャンネル内の映像や音声を切換える

ひとつの番組で複数の映像を放送している番組(マルチビュー放送)を楽しんだり、同じチャンネルで放送している別の番組に切換えたりできます。

1 デジタル放送を見ているときに
メニュー を押す

2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、
決定 を押す

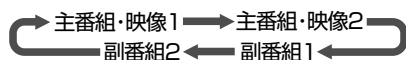
かんたん操作 / デジタル操作 ▶ / 番組表・予約 / やさしい機能 / べんり機能 / メール / 設定メニュー
サービス切換 / 映像切換 / 受信レベル表示 / チャンネル再設定
戻るで戻る　決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「映像切換」を選び、決定 を押す

押すごとに映像が切換わります。

切換わる映像の種類は、番組によって異なります。たとえば、映像信号が2つある主番組と副番組1、副番組2が放送されているマルチビュー放送の場合では、次のように切換わります。

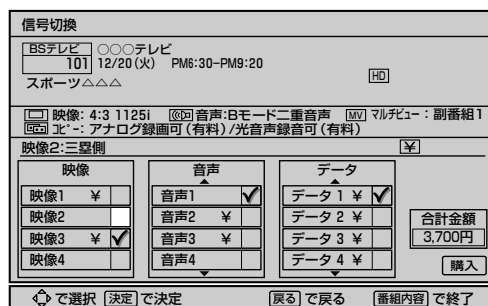
主番組・映像1 → 主番組・映像2 → 副番組1 → 副番組2 → 主番組・映像1

■ 有料の信号を選んだときは
「番組購入」画面が表示されます。 P.65

お知らせ
- マルチビュー放送とは
  ひとつの番組で別の映像や違う角度からなど、最大3つの映像を同時に楽しめる放送です。
- マルチビュー放送や、他の映像信号がない場合は、映像は切換わりません。

番組内の信号を切換える(信号切換)

準備 通常画面で「番組内容」画面を表示する P.44

1 「信号切換」が選ばれていることを確認して、決定 を押す

2 ▲▼◀▶で信号を選び、決定 を押す

映像信号は最大4種類、音声信号は最大8種類、データ信号は最大16種類まであります。

■ 有料の信号を選んだときは
「番組購入」画面が表示されます。 P.65

3 ▲▼◀▶で「確定」を選び、決定 を押す

「番組内容」画面に戻ります。

■ 通常画面に戻るときは
番組内容 を押す

お知らせ
- 信号切換画面では、マルチビュー放送の切換えはできません。
- 録画予約の実行中は、切換わりません。
- 信号を切換えた番組の放送が終了した場合、次の番組に同じ信号があれば、引き続き切換えた信号で受信します。次の番組に切換えた信号がないときや、その信号が有料のときは、第1信号に切換わります。

デジタル放送の受信状況を確認する（受信レベル表示）

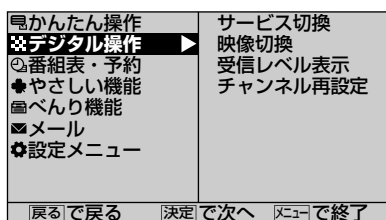
デジタル放送視聴中に画質が低下したときなどは、受信状況を確認することができます。
受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。

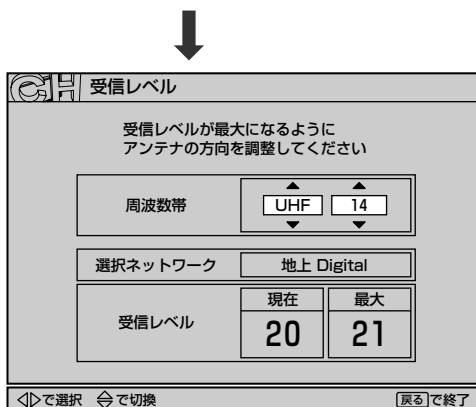
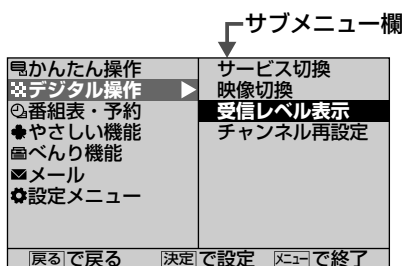
お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。視聴できるかどうかは、20前後が目安となりますが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。
地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター P.133 へお問合わせください。

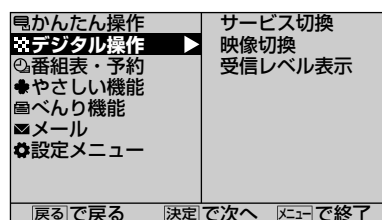
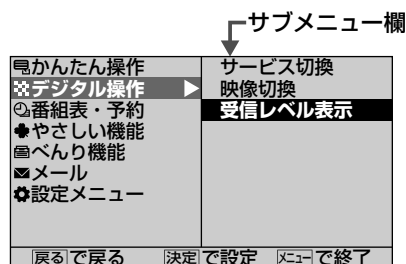
地上デジタル放送を見ているとき

を押す

2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、

決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「受信レベル表示」を選び、決定を押す

サブメニュー欄

4 戻る を押す

BSデジタル放送を見ているとき

メニュー を押す

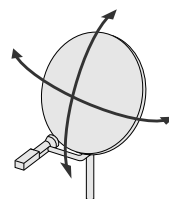
2 ▲▼で「デジタル操作」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「受信レベル表示」を選び、決定を押す

サブメニュー欄

最大

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。
最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

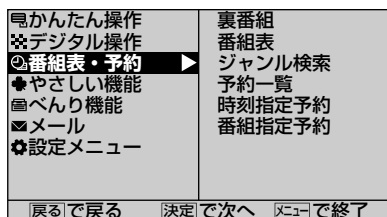
この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。

4 戻る を押す

デジタル放送の番組を探す

裏番組から探す

デジタル放送で現在放送中の裏番組を確認し、見たい番組を探すことができます。

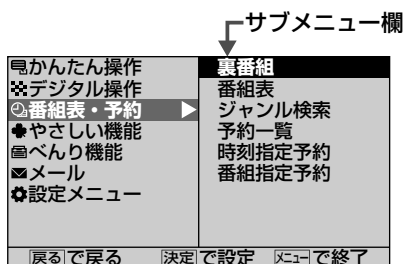
メニュー を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「裏番組」を選び、決定を押す

4 ▲▼で番組を選び、決定を押す

地上テレビ

101	○○○○・レポート 映 デ	PM 2:30-PM 4:56	未契約
102	楽しいネ△△△（プログレ… 映 P	PM 3:00-PM 4:50	未契約
103	いきいき○○	PM 4:20-PM 4:50	
104	大相撲△場所 ー三日目ー… 三 字	PM 4:00-PM 6:00	
105	大相撲△場所 ー三日目ー… 三 字	PM 4:00-PM 6:00	

で選択 決定で選局 ◁▷でテレビ/ラジオ/データ切換 戻るで終了

選んだ番組に切換わります。

■ サービスの種類（テレビ/ラジオ/データ）を切換えるには、

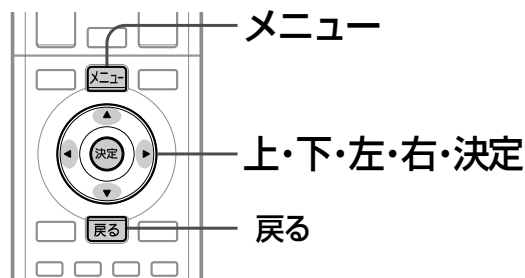
◀▶を押す

押すごとにサービスが切換わります。

地上デジタル放送、110度CSデジタル放送の場合

テレビ ⟷ 独立データ

BSデジタル放送の場合

提供されていないサービスについては表示されません。
サービスについては P.60 をご覧ください。

裏番組一覧表の見かた

①放送の情報

②サービスの種類
◀▶でサービスを切換えます。

③番組名

④開始・終了時刻

⑤チャンネル番号

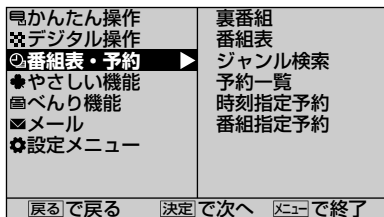
⑥カーソル
▲▼で番組を選びます。

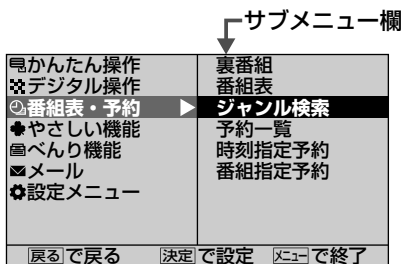
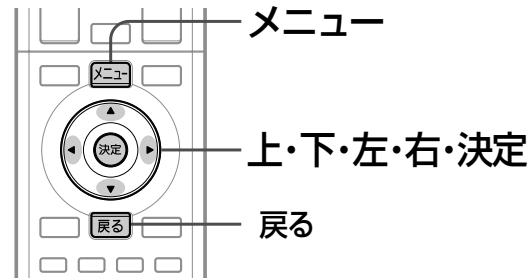
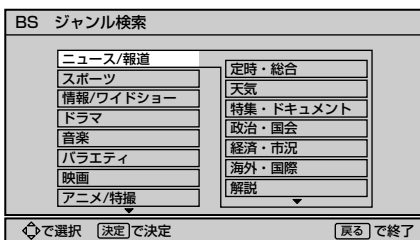
⑦有料番組の契約確認マーク

ジャンル別に探す（ジャンル検索）

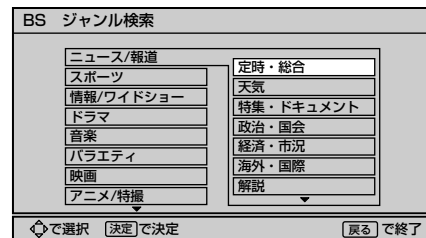
EPG（電子番組表）のデータをジャンル別に検索して、番組を探すことができます。
ジャンル別に検索する範囲は、見ていた放送の種類の番組のみです。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「ジャンル検索」を選び、決定を押す

サブメニュー欄

4 ▲▼で画面左の大ジャンルを選ぶ

さらに絞り込む場合

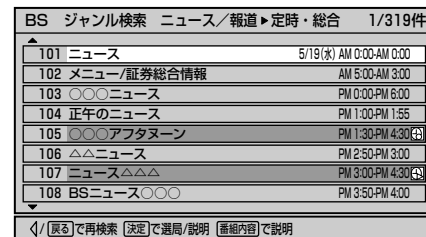
ジャンルを絞り込む必要がない場合は、手順6に進んでください。

5 ▶でカーソルを画面右に移動し、▲▼で小ジャンルを選ぶ

6 決定を押す

見ていた放送（BSデジタル放送を受信中ならBSデジタル放送）のジャンル検索画面が表示されます。

BS　ジャンル検索　ニュース／報道▸定時・総合　1/319件

101	ニュース	5/19(水) AM 0:00-AM 0:00
102	メニュー/証券総合情報	AM 5:00-AM 3:00
103	○○○ニュース	PM 0:00-PM 6:00
104	正午のニュース	PM 1:00-PM 1:55
105	○○○アフタヌーン	PM 1:30-PM 4:30
106	△△ニュース	PM 2:50-PM 3:00
107	ニュース△△△	PM 3:00-PM 4:30
108	BSニュース○○○	PM 3:50-PM 4:00

◁/戻るで再検索　決定で選局/説明　番組内容で説明

■ 番組の詳しい情報を知りたいときは

番組内容を押す

7 ▲▼で番組を選び、決定を押す

- 現在放送中の番組を選んだときは、チャンネルが、選んだ番組に切換わります。
- まだ放送が始まっていない番組を選んだときは、その番組の「番組内容」が表示されます。P.44

■ 条件を変えて、もう一度検索するときは

◀または戻るを押す

お知らせ

ジャンル検索後の画面から、視聴予約や録画予約ができます。
くわしくはP.80をご覧ください。

イベントリレーで番組の続きを見る/有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する

イベントリレーで番組の続きを見る

視聴中の番組の放送時間が延長されるときなどは、別のチャンネルで番組の放送が継続されることがあります。
このようなときは、番組終了時刻の約30秒前に「番組継続のお知らせ」画面が表示されます。

1 ◀▶で「選局する」または「しない」を選び、決定を押す

番組継続のお知らせ

このあと、XXXchでご覧の番組の続きが放送されます
番組が切り換わる際、自動で選局してもよろしいですか？

選局する　しない

「選局する」… 元のチャンネルでの番組終了後、続きの放送をするチャンネルに自動で切換わります。
「しない」…… チャンネルを自動で切換えません。

お知らせ

「一発録画」で録画をしているときはイベントリレーのお知らせはしません。

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する

デジタル放送には、番組単位で課金される有料の番組(ペイ・パー・ビュー)があります。
また、番組によっては、視聴購入と録画購入があります。

1 チャンネルを切換えて、有料番組を選ぶ

「番組購入」画面が表示されます。

このとき、「番組購入」画面の背景にプレビュー(選局した有料番組を購入前にわずかな時間視聴できるサービス)を表示する番組もあります。

2 決定を押す

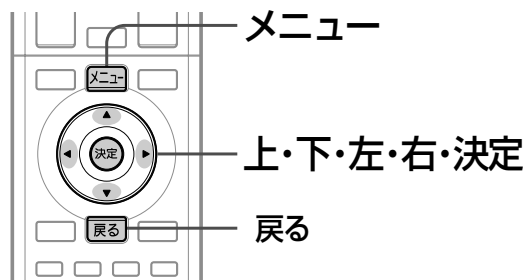
3 ◀▶で「購入する」などを選び、決定を押す

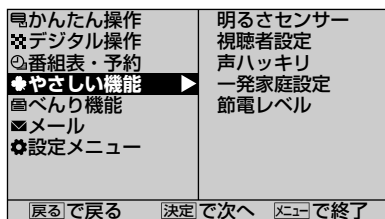
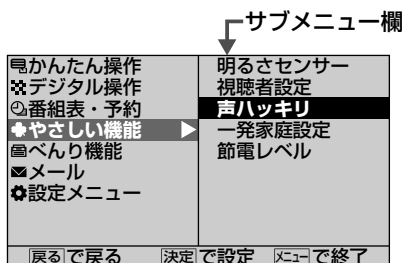
「購入する」…… 番組を視聴・録画できます。
「視聴購入」…… 視聴購入のみできます。録画はできません。
「録画購入」…… 番組を視聴・録画できます。
「取消」………… 有料番組を購入しません。

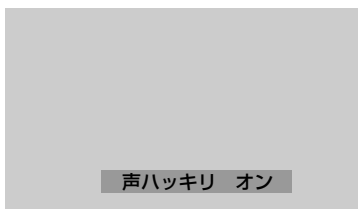
お知らせ

- 有料放送を見るためには、以下の準備が必要です。
  - ・電話回線の接続／設定 P.30・122
  - ・B-CASカードの登録 P.20
  - ・放送局との受信契約
- **コピープロテクションについて**
  デジタル放送では、番組を録画できないようにしている番組があります。それらの番組は正常に録画・再生できません。
- 画面に表示される購入項目は番組によって異なります。たとえば、「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 購入した番組の放送時間内でも、他のチャンネルに切換えることができます。ただし、購入操作が終了している場合は、実際にその番組を見ていなくても料金を請求されます。
- 番組によっては、同じ番組内で有料の映像信号や音声信号が複数ある場合があります。この場合は、それぞれの映像信号について追加購入することで、番組内の映像や音声を切換えて楽しむことができます。 P.61
- 番組によっては購入時間が決められていて、購入時間を過ぎると購入できない場合があります。

聞きやすい音声にする（声ハッキリ）

ニュース番組などで、高音を強調して人の声がより聞きやすくなります。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「やさしい機能」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「声ハッキリ」を選び、決定を押す

4 決定を押して、「オン」を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

5 メニュー を押す

声ハッキリについて

「声ハッキリ　オン」にすると、高音が強く設定されます。
アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。

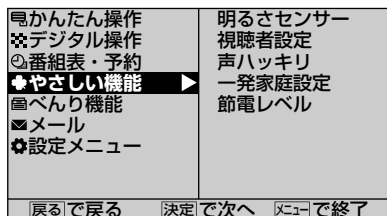
- 雑音が気になるときは、「声ハッキリ　オフ」に設定してください。

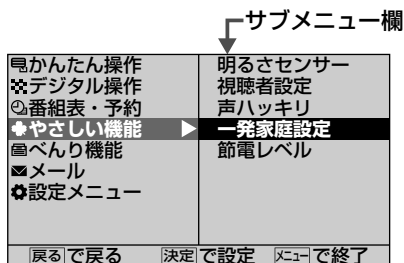
一発家庭設定にする/節電レベルを見る

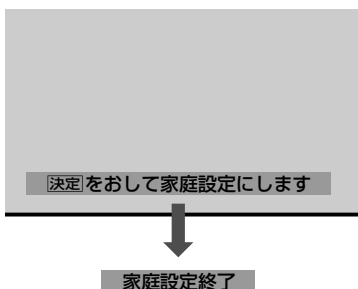
一発家庭設定にする

視聴者やお部屋の状態などに合わせて変更した「明るさセンサー」「視聴者設定」「映像モード」を、一度で標準的な設定にします。

一発家庭設定を実行すると、次のような設定になります。
- 明るさセンサー P.53 …中
- 視聴者設定 P.53 ………スタンダード
- 映像モード P.58 ………スタンダード

1 を押す

2 ▲▼で「やさしい機能」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「一発家庭設定」を選び、決定を押す

画面右下に「決定をおして家庭設定にします」の表示が出ます。

4 もう一度決定を押す

5 を押す

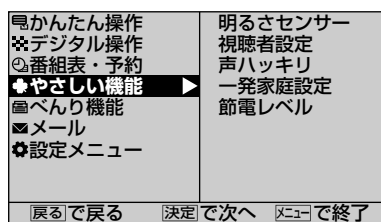
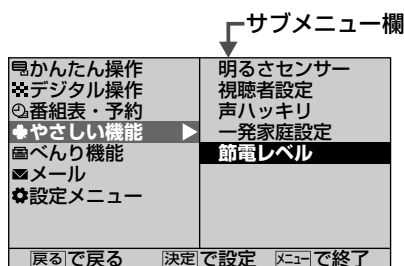
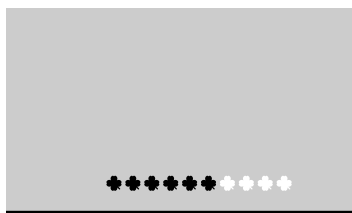
お知らせ

一発家庭設定での設定は、設定項目をそれぞれ設定しなおして元に戻します。

節電レベルを見る

このテレビの節電状況を画面で確認することができます。

1 メニューを押す

2 ▲▼で「やさしい機能」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「節電レベル」を選び、決定を押す

節電レベルがオンになり、画面右下に10個のクローバーが表示されます。

- 無節電のときは、クローバーが10個とも白です。
- 節電していると、クローバーが左から緑色になります。

4 メニューを押す

■ **節電レベル表示を消したいときは、**
もう一度、手順1～3を行なう。

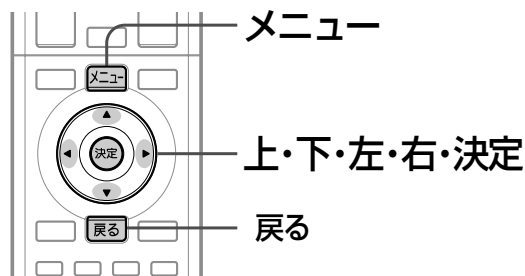
お知らせ

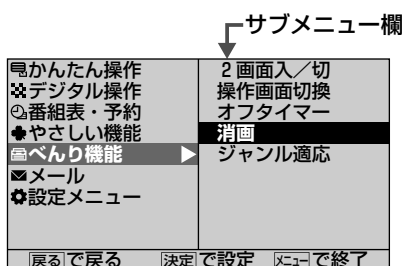
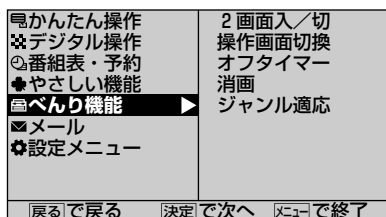
- 節電レベルは、設定メニュー以外のメニュー操作中も更新し続けます。
- 2画面時は、節電レベル表示ができません。
- 節電レベルは、電源を切るとオフになります。

画面だけを消す（消画）
ジャンルに合った画質や音質にする（ジャンル適応）

何かをしながらテレビを見るときなど、音声を聞ければいいというときは、消画にすると便利で節約にもなります。
ジャンル適応では、視聴中の番組のジャンルに合わせて画質や音質を自動的に切換えます。

画面だけを消す（消画）

  を押す

2 ▲▼で「べんり機能」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「消画」を選び、決定を押す

画面だけが消えます。

お知らせ

- 消画中に消画以外のボタンを押すと、消画が解除され、押したボタンの動作をします。
- 消画中に予約が開始されると、消画が解除されます。

ジャンルに合った画質や音質にする（ジャンル適応）

1 メニューを押す

2 ▲▼で「べんり機能」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「ジャンル適応」を選び、決定を押す

4 決定を押して、「オン」を選ぶ

押すごとに　オン ⟷ オフ　と切換わります。

5 メニューを押す

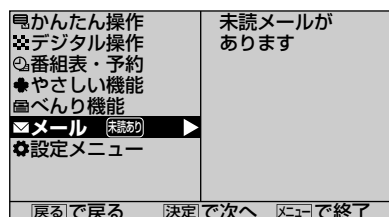
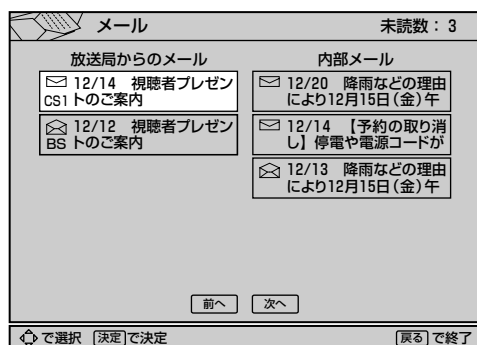
お知らせ

- デジタル放送のときは、次のようになります。
  - ・ジャンル情報が「ドラマ」「映画」のとき、コンテンツをより忠実に再現します。
  - ・ジャンル情報が「映画」のとき、音声モードを自動的に「映画」に切換えます。
  - ・ジャンル情報が「音楽」のとき、音声モードを自動的に「音楽」に切換えます。
- デジタル放送以外のときは、番組やソフトの内容に合わせて自動で画質を選びます。判定時間を数秒経てから画質が変わります。音声は切換わりません。

放送局からのメールや内部メールを読む

放送局からのメールとは、デジタル放送の放送局から送られてくる、番組などの情報です。
内部メールとは、予約に失敗したり通信に異常が発生したりした場合に、この液晶テレビから送られるメッセージです。
本体前面のメール受信インジケーターが橙に光っているときは、まだ読んでいない(未読)メールがありますので、以下の手順でメールの内容を確認してください。

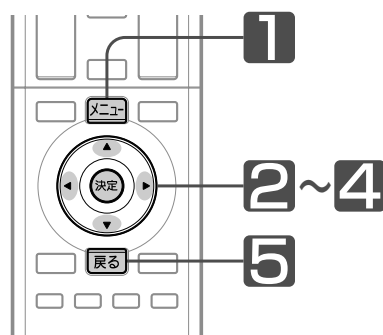
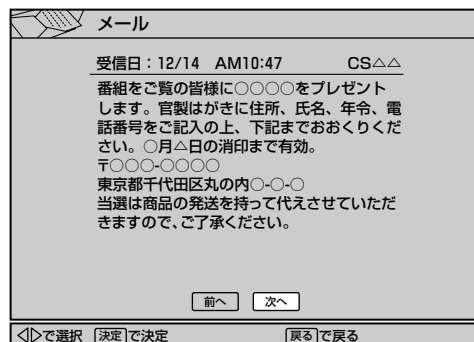
1 メニュー を押す

2 ▲▼で「メール」を選び、決定 を押す

3 ▲▼◀▶で読みたいメールを選び、決定 を押す

既読メールか未読メールかは、メール画面のアイコンで確認できます。

未読メール

既読メール

■ メール画面が複数ページあるときは

▲▼◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、決定 を押す

4 内容を確認する

■ メール本文が複数ページあるときは

◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、決定 を押す

■ 他のメールを読みたいときは

戻る を押す

5 読み終わったら、戻る を押す

お知らせ

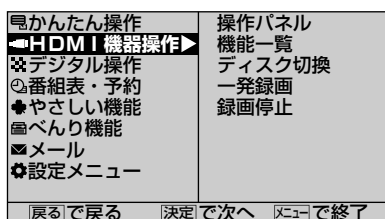
- 放送局からのメールは
  - ・31通まで表示できます。
  - ・31通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。
- 内部メールは
  - ・10通まで表示できます。
  - ・10通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。
  - ・内部メールは、電話回線を使用して異常があったときや、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。内部メールの内容は、必ずご確認ください。

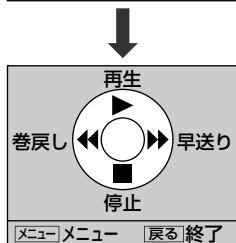
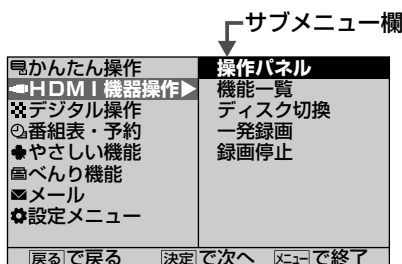
当社製HDMIリンク対応機器を操作する

HDMIリンク機能は今後発売される当社製対応機器にて使用可能です。
当社製HDMIリンク対応機器(DVDレコーダーなど)を本機のHDMI1またはHDMI2入力に接続すると、本機のリモコンで接続機器の主な操作(再生など)ができます。くわしくはHDMIリンク対応機器の取扱説明書をご覧ください。仕様は予告なく変更することがあります。

例：HDMIで接続した機器の再生を行なう

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「HDMI機器操作」を選び、

決定 を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「操作パネル」を選び、決定 を押す

「操作パネル」が表示されます。
操作パネルが表示されている間、▲▼◀▶ボタンはパネルに表示された機能が割り当てられます。

4 ▲を押す

再生が始まります。

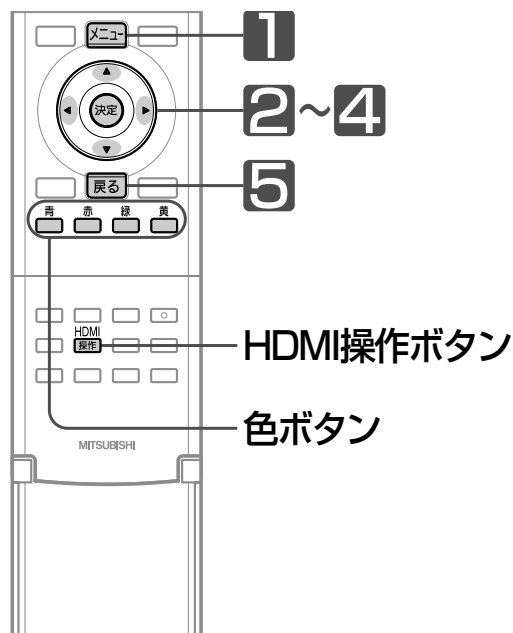
■ 早く見るとき(早送り/巻戻し)は

▶(早送り)または◀(巻戻し)を押す

■ 再生を停止するときは

▼を押す

5 操作が終わったら、戻る を押す

「操作パネル」が消えます。

お知らせ

- HDMIリンク機能を使用するときは、必ず設定メニューの「HDMIリンク設定」で「HDMIリンク制御」を ▷する◁ に設定しておいてください。 P.93
- 「操作パネル」は、リモコンのフタの中のHDMI操作ボタンでも表示させることができます。
- 「操作パネル」は、操作せずに約30秒経つと自動的に消えます。
- HDMIリンク対応機器が電源「切」の状態でも、「操作パネル」を表示させると数秒後に自動的に電源「入」になります。
- HDMI機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)が再生されます。
- 次のような場合は、HDMI操作ボタンを押しても「操作パネル」は表示されません。
  - ・設定メニュー表示中 P.84
  - ・らくらく設定中 P.34
  - ・一発録画中 P.74
  - ・録画予約実行中 P.78・81
  - ・2画面表示中 P.52
  - ・静止画表示中 P.47
  - ・設定メニューの「HDMIリンク設定」で「HDMIリンク制御」が ▷しない◁ に設定されているとき P.93
  - ・接続したHDMI機器が、HDMIリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、HDMIリンク機器と認識し、メニューに「HDMI機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- HDMIリンク機能を使用するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- くわしくは今後発売されますHDMIリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

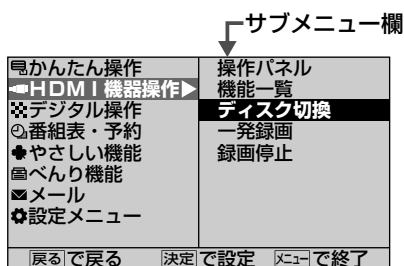
HDMI機器の操作のしかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「HDMI機器操作」を選び、決定を押す

かんたん操作 / HDMI機器操作▶ / デジタル操作 / 番組表・予約 / やさしい機能 / べんり機能 / メール / 設定メニュー
操作パネル / 機能一覧 / ディスク切換 / 一発録画 / 録画停止
戻るで戻る　決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼でサブメニュー欄から操作したい項目を選び、決定を押す

サブメニュー欄

操作パネル……操作パネルを表示して、本機のリモコンで接続機器の再生などをします。くわしくは P.49・70 をご覧ください。

機能一覧………接続機器の設定などを行なう画面が表示されます。

ディスク切換…接続機器が複数の記録媒体を持つ場合、再生や録画をする媒体を切換えます。

一発録画………視聴中のデジタル放送を今すぐ録画開始します。くわしくは P.74 をご覧ください。

録画停止………一発録画を停止します。くわしくは P.74 をご覧ください。

4 本機のリモコンで操作する

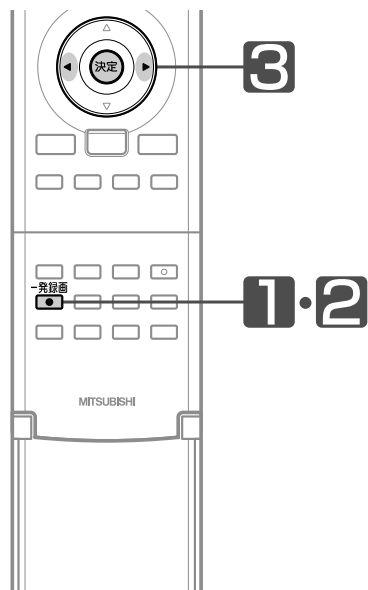
HDMI機器の操作に使える本機のリモコンボタンとはたらきは、下表のようになります。

本機のリモコンボタン	操作パネル表示中	操作パネル非表示中
▲	再生	上
▼	停止	下
▶	早送り	右
◀	巻戻し	左
戻る	操作パネル終了	戻る
決定	ー	決定
青	青	青
赤	赤	赤
緑	緑	緑
黄	黄	黄

お知らせ

- HDMIリンク機能を使用するときは、必ず設定メニューの「HDMIリンク設定」で「HDMIリンク制御」を ▷する◁ に設定しておいてください。P.93
- HDMIリンク機能を使用するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、HDMIリンク機器と認識し、メニューに「HDMI機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。

一発録画で録る

一発録画とは、IrシステムやHDMIリンクを使って、テレビから簡単にデジタル放送の録画を開始できる機能です。
視聴中のデジタル放送を今すぐ録画したいときに便利です。
（本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。）

Irシステムを使って録る

Irシステムを使った録画（Ir録画）をする場合は、録画する録画機器に合わせてIrシステム設定をしてください P.128 。
当社製DVDレコーダーの高速起動対応機種「楽レコHE/HGシリーズ」をご使用の場合は、さらに録画操作が簡単です。

当社製の録画機器で録る場合

1 デジタル放送を見ているときに
一発録画 を押す

画面右下に「一発録画」の表示が出て、録画を開始します。

録画を停止したいときは

2 **もう一度 一発録画 を押す**

3 **下の画面が表示されたら、◀▶で「解除＋停止」を選び、決定を押す**

一発録画により、チャンネル、電源を固定しています
固定を解除し、ＤＶＤ／ＶＴＲを停止しますか？
（別の番組を録画しているときは、
停止しないでください）

解除しない　　解除のみ　　▷解除＋停止◁

◁▷で選択　決定で実行

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質なります。
- 一発録画中に電源ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネル∧∨ボタンのいずれかを押したときにも、手順 3 の画面を表示します。
- 手順 3 で ▷解除のみ◁ を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換えなどの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。
- 当社製HDD（ハードディスク）内蔵DVDレコーダーではHDDに録画します。
- DJ-V210、DJ-MC211、DJ-R1000、DVR-DS10000には対応しておりません。

お願い！

- **必ず録画機器の「入力1（L1）」と本機の「デジタル放送出力」をつないでください。**
- 高速起動対応機器以外の当社製録画機器ではあらかじめ録画機器の電源をオンにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDプレーヤー（HDDなし）では、Irシステム設定をビデオ1にしてください。ビデオテープに録画します。録画機器のモードをビデオモードにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダー（HDDなし）では、Irシステム設定をDVDレコーダー1にしてください。DVDに録画します。
- 次の機種ではあらかじめ録画機器を外部入力1（L1）に切換えてください。一発録画では、入力切換動作をしません。（2007年3月現在）
  - ・ビデオ一体型DVDプレーヤー
    DJ-VY220、DJ-GM10、DJ-VG500P、DJ-VG130、DJ-VG230P、DJ-GM11、DJ-V250、DJ-VP250、DJ-V260
  - ・ビデオ一体型DVDレコーダー
    DVR-S300、DVR-S310、DVR-HS315
  - ・DVDレコーダー
    DVR-T100、DVR-T110

当社製 高速起動対応録画機器

下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。（2007年3月現在）

DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD

他社製の録画機器で録る場合

準備 1 録画機器の電源を入れる

準備 2 録画機器の入力を本機の「デジタル放送出力」とつないだ入力に切換える

準備 3 DVDレコーダーに録画する場合は、録画するディスク（DVD、HDD）を選ぶ

1 デジタル放送を見ているときに

一発録画 ● を押す

画面右下に「一発録画」の表示が出て、録画を開始します。

録画を停止したいときは

2 もう一度 一発録画 ● を押す

3 下の画面が表示されたら、

◀▶ で「解除＋停止」を選び、決定を押す

一発録画により、チャンネル、電源を固定しています
固定を解除し、ＤＶＤ／ＶＴＲを停止しますか？
（別の番組を録画しているときは、
停止しないでください）

解除しない　解除のみ　▷解除＋停止◁

◁▷で選択　決定で実行

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 一発録画中に電源ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネル∧∨ボタンのいずれかを押したときにも、手順 3 の画面を表示します。
- 手順 3 で ▷解除のみ◁ を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換えなどの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。
  著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

当社製HDMIリンク対応の録画機器で録る

録画機器がデジタルチューナー内蔵の場合、録画機器側のデジタルチューナーを使って簡単にデジタル放送を録画することができます。

1 一発録画 ● を押す

またはメニューから「一発録画」を選ぶ

メニューからの選びかた

① メニュー を押す

② ▲▼で「HDMI機器操作」を選び、決定 を押す

③ ▲▼で「一発録画」を選び、決定 を押す

画面右下に「録画開始」の表示が出て、録画を開始します。

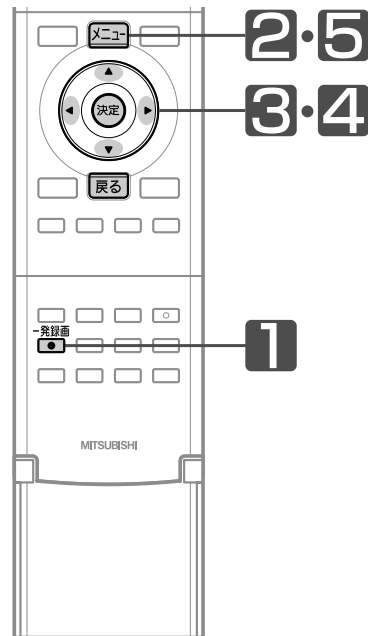
録画を停止したいときは

2 メニュー を押す

3 ▲▼で「HDMI機器操作」を選び、決定 を押す

4 ▲▼でサブメニュー欄から「録画停止」を選び、決定 を押す

録画を停止します。

5 メニュー を押す

お知らせ

- HDMIリンク機能は今後発売される当社製対応機器にて使用可能です。くわしくはHDMIリンク対応機器の取扱説明書をご覧ください。仕様は予告なく変更することがあります。
- 本機のチューナーでデジタル放送を見ているときは、視聴中のデジタル放送の番組データを録画機器に送り、録画機器でチャンネルを切換えて録画します。
- 録画機器側のチューナー（HDMI1または2）でデジタル放送を見ているときは、録画機器が選局している番組をそのまま録画します。
- 録画機器の電源が「切」の状態でも、電源「入」にして録画を開始しますので、あらかじめ録画機器の電源を入れておく必要はありません。
- 録画モード（画質）は、録画機器側で設定されているモードになります。くわしは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、HDMIリンク機器と認識し、メニューに「HDMI機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部（一発録画など）ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- HDMIリンク機能を使用するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- IrケーブルとHDMIを両方接続している場合は、設定メニューの「HDMIリンク制御」を ▷する◁ にしておくと、HDMI機器に一発録画します。

視聴予約と録画予約について

本機では、デジタル放送の視聴予約と録画予約ができます。

視聴予約

番組開始時刻の数十秒前になると、自動で予約したチャンネルに切換えます。
見逃したくない番組があるときに設定しておくと便利です。

予約設定後、本機の主電源を「切」にしていると、視聴予約は実行されません。
電源「切」(待機状態)でも、自動で電源「入」になり、画面に「このまま視聴するときは、電源以外のボタンを押してください」と表示されます。この間に何も操作がないと、15分後に自動で電源が切れます。何か操作をして15分以上視聴を続けると、予約番組終了後も電源は切れません。
続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に電源が入らないことがあります。

録画予約

デジタル放送出力端子に接続した録画機器に録画する機能です。(本機のみでは録画できません。)
番組開始時刻の数十秒前から、予約したチャンネルの映像と音声をデジタル放送出力端子から出力します。
画面も予約したチャンネルの映像に切換わります。
予約開始後に、デジタル放送以外に切換えても、録画予約は継続します。
Irシステムを使って本機で録画予約する場合は、録画機器(ビデオやDVDレコーダー)側の予約設定は不要です。
Irシステムを使わずに録画予約する場合は、録画機器側でも予約設定をしてください。

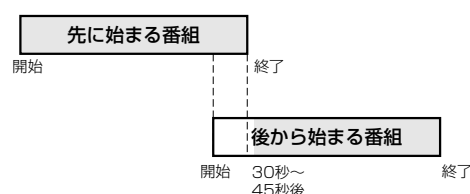
予約設定後、本機の主電源を「切」にしていると、録画予約は実行されません。

お知らせ

著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。
著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

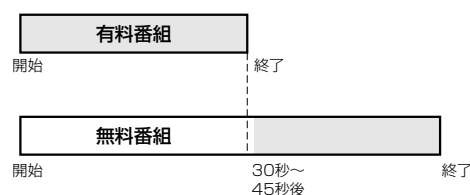
重複した予約の優先順位について

放送時間が重なったり連続しているときは

先に始まる番組が優先されます。
後から始まる番組は、先に始まった番組が終了した30秒～45秒後から録画されます。
ただし、後から始まる番組が有料(ペイ・パー・ビュー)のときは、後の予約が自動的に取消されます。
また、予約は重複していなくても、前の番組が延長され、それに対応する設定 P.113 の場合で、結果的に予約が重なってしまった場合も同じです。

開始時刻が同じときは

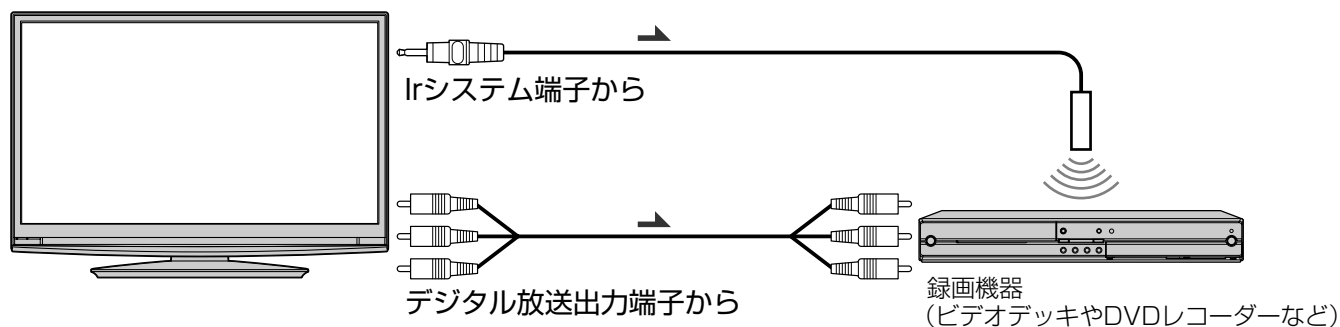
有料番組(ペイ・パー・ビュー)の予約が優先されます。
どちらも有料番組(ペイ・パー・ビュー)の場合や、どちらも無料番組の場合は、次の優先順位で予約されます。

- 番組指定予約が時刻指定予約より優先されます。
- 指定日予約、毎週予約、毎日予約の順で優先されます。
- CS1、CS2、BS、地上デジタルの順で優先されます。
- CS1、CS2、BSデジタル放送の場合は、3桁番号の小さい方が優先されます。
- 地上デジタル放送の場合は、「デジタル設定」メニューから選択できる「地上チャンネル一覧 P.104 」において上に表示されるチャンネルが優先されます。

優先された予約が終了したときに、まだ他方の予約が放送時間内であった場合は、先に予約されていた番組が終了した30秒～45秒後から録画されます。

録画予約の前に

この液晶テレビに接続したビデオやDVDレコーダーなどを使って、デジタル放送を録画予約できます。
予約の手順は、録画機器との接続方法によって異なります。

Irシステムで録画予約するとき

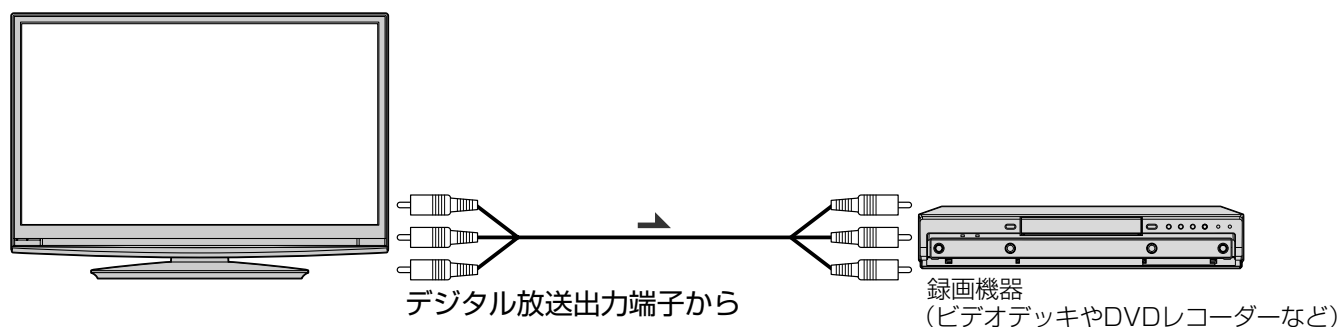
予約した時刻になると、Irシステムからの信号で録画機器の電源が入り、録画が開始されます。

お願い!

- **予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。**
- 録画機器は、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。
- 録画する録画機器に合わせて、Irシステム設定をしてください。 P.128
  (一部の機種では使用できないものがあります。)
- 当社製の録画機器をお使いになる場合は、必ず録画機器の入力1端子(L1)におつなぎください。

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- 2004年以降発売の三菱製DVDレコーダーは、Irシステムでの予約録画に対応しています。
- 二ヵ国語のデジタル放送を予約録画中は本体スピーカから主音声/副音声が合わせて出力され、「主」「副」「主/副」に切換えることができません。

Irシステムを使わずに録画予約するとき

予約した時刻に合わせて、録画機器側でも録画予約が必要です。

お願い!

- **予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。**
- 録画機器は、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- 二ヵ国語のデジタル放送を予約録画中は本体スピーカから主音声/副音声が合わせて出力され、「主」「副」「主/副」に切換えることができません。

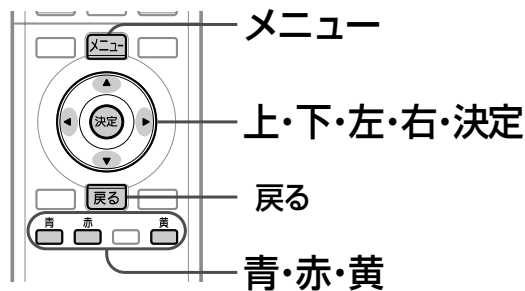
次ページへつづく

録画予約に関するご注意

録画予約するときは、以下の点にご注意ください。

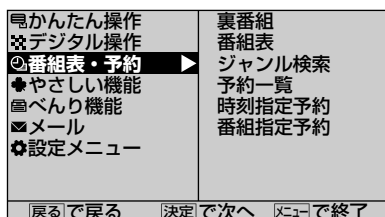
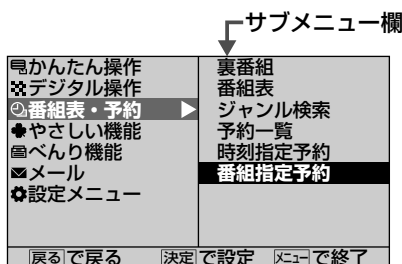
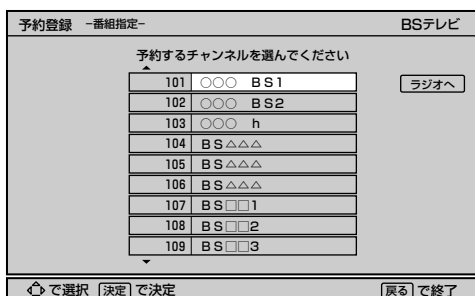
- 本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。
- 番組指定予約は1週間先まで予約できます。 P.78
- 時刻指定予約は31日先まで予約できます。 P.81
- 番組指定予約と時刻指定予約を合わせて15件まで予約できます。
- 予約した時刻が重なっていると正しく録画／視聴できません。 P.75
- 予約内容を確認できます。 P.83
- B-CASカードを正しく挿入し、事前に登録しておいてください。 P.20
- 未契約のチャンネルは、録画できません。
- コピープロテクションにより、番組によっては録画ができない場合があります。
- すでに始まっている有料番組(ペイ・パー・ビュー)は、録画予約できないことがあります。
- 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を録画予約して実行された場合は、視聴や録画に関わらず料金が請求されます。
- 字幕放送を録画するときは、あらかじめ字幕の設定を行なってください。 P.47
- 前の番組が延長される可能性がある場合は、「予約設定」で放送時間の変更に対応するかどうか設定してください。 P.113
- DVDレコーダーに録画する場合は、ディスクの状態、種類により正しく録画できないことがあります。くわしくはDVDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ビデオデッキやDVDレコーダーの機種によっては、Irシステムでの録画予約に対応していないものがあります。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダーでは、Irシステム設定をDVDレコーダー1にしてください。DVDに録画します。
- 当社製DVDレコーダーのHDD(ハードディスク)内蔵モデルでは、Irシステムを使っての予約は、HDDへの録画になります。
- 一発録画による録画中に録画予約の時間になっても、一発録画による録画が継続されます。

番組を指定して予約する（番組指定予約）

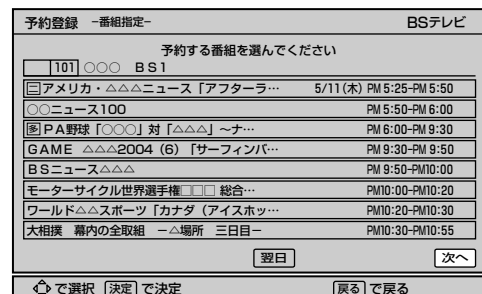
デジタル放送の番組を選んで、録画／視聴予約できます。
（「録画」は、本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。）
１週間先までの番組を選んで、最大15件（時刻指定予約 P.81 を含む）まで予約できます。
番組指定予約は通常画面からの他に、番組表 P.45 やジャンル検索 P.64 からも設定できます。

例：通常画面からIr録画予約する場合

準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ P.37～38

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「番組指定予約」を選び、決定を押す

4 ▲▼でチャンネルを選び、決定を押す

■ BSラジオ放送の番組を選ぶときは

◀▶で「ラジオへ」を選び、決定を押す

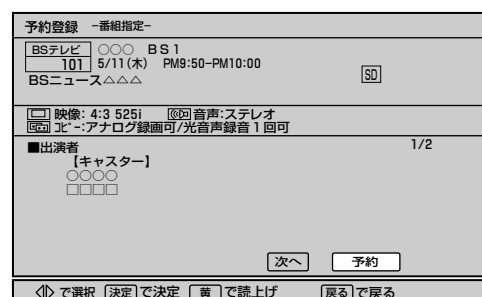
5 ▲▼で番組を選び、決定を押す

■ 前後の番組を表示するときは

▲▼ ◀▶で「前へ」または「次へ」を選び、決定を押す

■ 前日または翌日の番組を表示するときは

▲▼ ◀▶で「前日」または「翌日」を選び、決定を押す

（青（前日）または赤（翌日）を押しても表示できます。）

6 「予約」が選ばれている状態で、決定を押す

● 黄を押すと、次の内容を読み上げます。

1ページ目の場合

❶放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
❷表示しているページの番組内容
・❶を読み上げ中に黄を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
・❷を読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

2ページ目以降の場合

表示しているページの番組内容
・読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

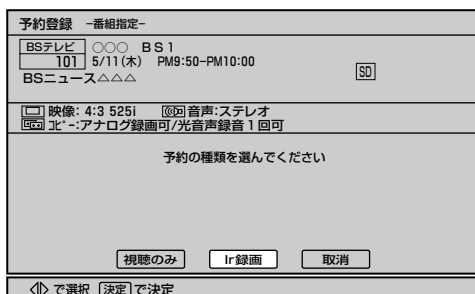
■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

1 ～ 10/0 で暗証番号の入力が必要です。P.115

■ 予約が時間的に重なったり連続しているときは

「予約が重複または連続しています」と表示されます。
◀▶で「予約する」を選び、決定を押して予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.83

次ページへつづく

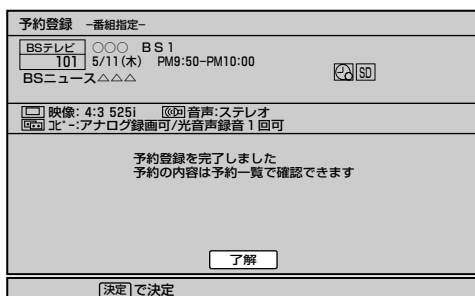
7 ◀▶で「Ir録画」を選び、(決定)を押す

手順8の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、予約種別、放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻です。

■ 視聴予約するときは

◀▶で「視聴のみ」を選び、(決定)を押す

すでに始まっている番組を視聴予約した場合は、その番組に切換わります。
まだ始まっていない番組を視聴予約した場合は、手順8へ進みます。

8 下の画面が表示されたら、(決定)を押す

予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。
読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。

■ 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を予約したときは

「番組購入」画面が表示されます。 P.65

■ 映像や音声が複数ある番組を予約したときは

「信号切換」画面が表示されます。 P.61

9 戻る を押す

お願い!

- **予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。**
- 予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画／視聴できません。 P.75
  「予約が重複または連続しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。 P.83

お知らせ

読み上げ機能について

人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

予約した時刻になると

■ 録画予約の場合

予約内容と連動して録画機器の電源が入り(Irシステムを使わずに録画予約するときは、録画機器側でも予約設定が必要です)、録画が終了すると自動的に録画機器の電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態に戻ります。
デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切換わり、約10秒前から録画が開始されます。
予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切換える方法については、「予約を解除して別の番組を見る」をご覧ください。 P.82

■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切換わります。
リモコンで電源を「切」(待機状態)にしていても、自動的に電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に電源が切れます。

お知らせ

続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に電源が入らないことがあります。

例：番組表やジャンル検索からIr録画予約する場合

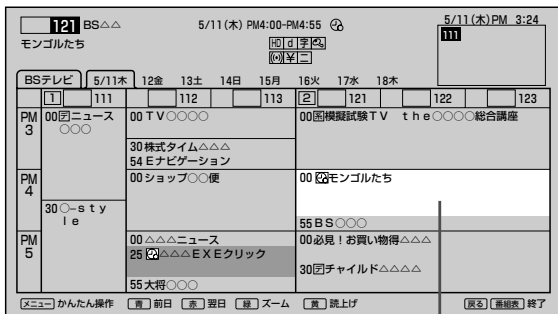
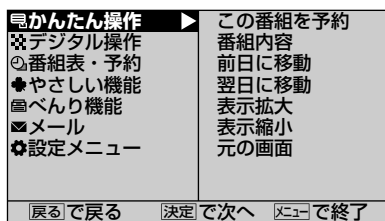
準備 番組表 P.45 またはジャンル検索（検索後）画面 P.64 を表示する

1 録画したい番組にカーソルをあてて、メニュー を押す

カーソル

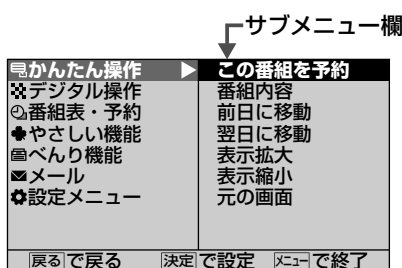
2 「かんたん操作」が選ばれている状態で、決定 を押す

かんたん操作 ▶	この番組を予約
デジタル操作	番組内容
番組表・予約	前日に移動
やさしい機能	翌日に移動
べんり機能	表示拡大
メール	表示縮小
設定メニュー	元の画面

戻るで戻る　決定で次へ　メニューで終了

3 サブメニュー欄で「この番組を予約」が選ばれている状態で、決定 を押す

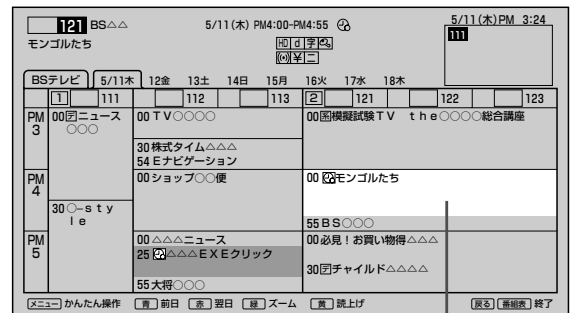
サブメニュー欄

かんたん操作 ▶	この番組を予約
デジタル操作	番組内容
番組表・予約	前日に移動
やさしい機能	翌日に移動
べんり機能	表示拡大
メール	表示縮小
設定メニュー	元の画面

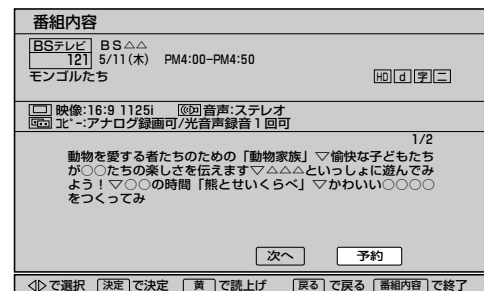
戻るで戻る　決定で設定　メニューで終了

4 79ページの手順 7 ～ 9 を行なう

例：番組表やジャンル検索の番組内容画面から
Ir録画予約する場合

準備 番組表 P.45 またはジャンル検索（検索後）画面 P.64 を表示する

1 録画したい番組にカーソルをあてて、決定 を押す

カーソル

その番組の「番組内容画面」が表示されます。

2 「予約」が選ばれている状態で、決定 を押す

- 黄 を押すと、次の内容を読み上げます。

1ページ目の場合

❶放送局名、番組名、放送日、開始･終了時刻
❷表示しているページの番組内容
・❶を読み上げ中に 黄 を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
・❷を読み上げ中に 黄 を押すと、読み上げを終了します。

2ページ目以降の場合

表示しているページの番組内容
・読み上げ中に 黄 を押すと、読み上げを終了します。

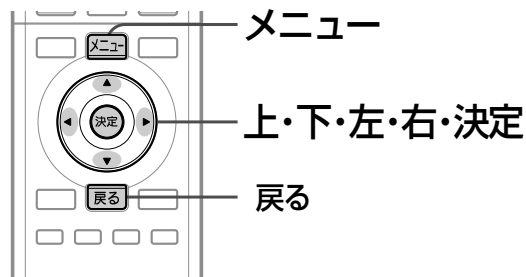
3 79ページの手順 7 ～ 9 を行なう

お知らせ

読み上げ機能について

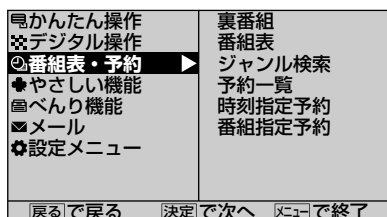
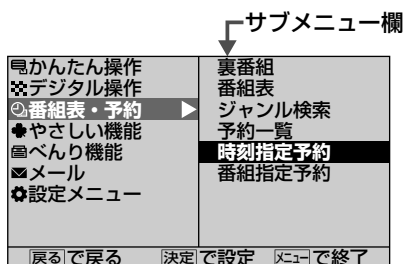
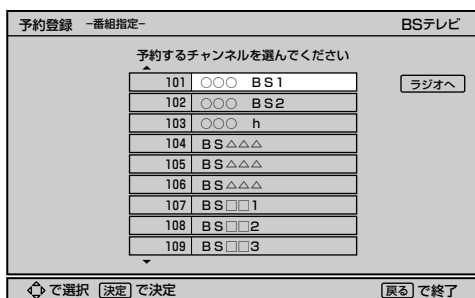
人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

時刻を指定して予約する（時刻指定予約）

時刻とチャンネルを指定して、デジタル放送の番組を録画／視聴予約できます。
（「録画」は、本機に接続した録画機器に録画する機能です。本機のみでは録画できません。）
31日先までの日時を選んで、最大15件（番組指定予約 P.78 を含む）まで予約できます。
毎週同じ時間・同じチャンネルの番組を定期的に録画するような予約もできます。

例：通常画面からIr録画予約する場合

準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ
P.37～38

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「時刻指定予約」を選び、決定を押す

4 ▲▼でチャンネルを選び、決定を押す

■ **BSラジオ放送の番組を選ぶときは**

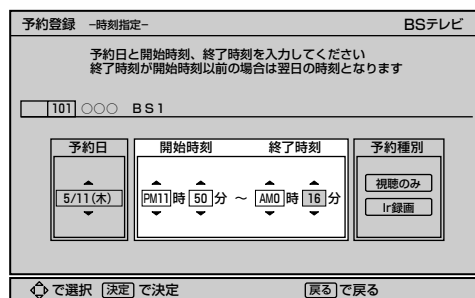
◀▶で「ラジオへ」を選び、決定を押す

5 ▲▼で予約日を選ぶ

■ **定期的に録画／視聴予約したいときは**

▲▼で「毎日」または「毎週（曜日）」を選ぶ

6 ▶でカーソルを動かし、▲▼で「開始時刻」と「終了時刻」を選ぶ

予約登録 －時刻指定－ BSテレビ
予約日と開始時刻、終了時刻を入力してください
終了時刻が開始時刻以前の場合は翌日の時刻となります
101 ○○○ BS1
予約日 開始時刻 終了時刻 予約種別
5/11(木) PM11 時 50 分 ～ AM0 時 16 分 視聴のみ Ir録画
で選択 決定で決定 戻るで戻る

7 ▶でカーソルを「予約種別」へ動かし、▲▼で「Ir録画」を選び、決定を押す

手順 8 の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、予約種別、放送局名、指定日、指定時刻です。

■ **視聴予約するときは**

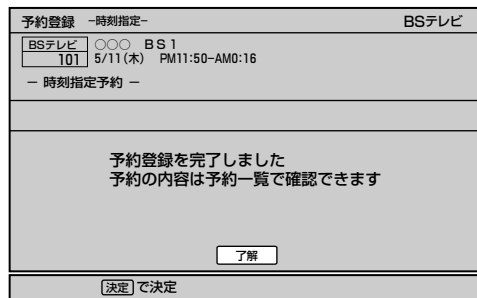
▲▼で「視聴のみ」を選び、決定を押す

次ページへつづく

8 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。
読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。

9 戻る を押す

お願い

- 予約したときは、本機の主電源を「切」にしないでください。
- 予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画／視聴できません。P.75
  「予約が重複または連続しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.83

お知らせ

時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組や有料番組(ペイ・パー・ビュー)などが正しく予約できないことがあります。

予約した時刻になると

■ 録画予約の場合

予約内容と連動して録画機器の電源が入り(Irシステムを使わずに録画予約するときは、録画機器側でも予約設定が必要です)、録画が終了すると自動的に録画機器の電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態に戻ります。
デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切換わり、約10秒前から録画が開始されます。
予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切換える方法については、下段の「予約を解除して別の番組を見る」をご覧ください。

■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切換わります。
リモコンで電源を「切」(待機状態)にしていても、自動的に電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に電源が切れます。

お知らせ

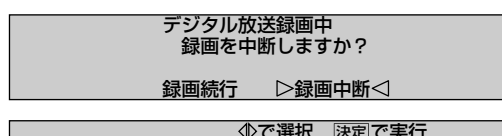
続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に電源が入らないことがあります。

予約を解除して別の番組を見る

Irシステムを使った予約録画中は、放送やチャンネルを切換えることができません。
ビデオ入力1/2などの外部入力には切換えることができます。
別の番組を見たり、デジタル設定を変更したい場合は、以下の手順で録画予約を解除してください。

1 デジタル、BS、CS(1/2)、アナログ、番号入力、1～12、チャンネル∧∨のいずれかのボタンを押す

2 下の画面が表示されたら、◀▶で「録画中断」を選び、決定を押す

デジタル放送録画中
録画を中断しますか？
録画続行　▷録画中断◁

録画が中断されます。

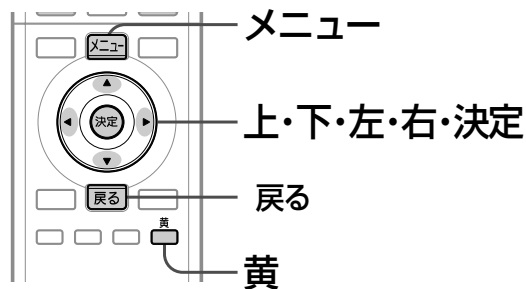
■ 録画を続けたいときは

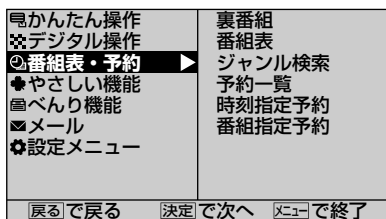
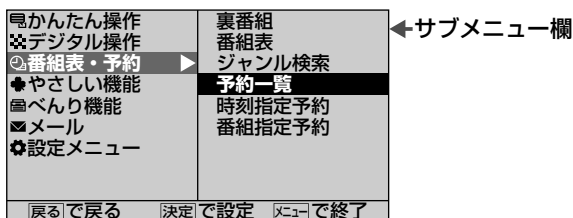
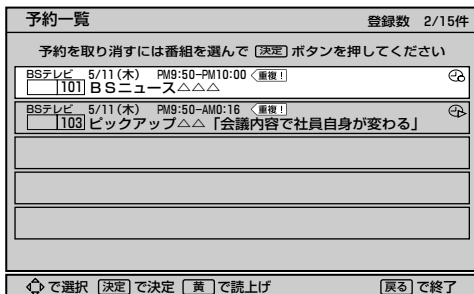
◀▶で「録画続行」を選び、決定を押す

お知らせ

- 録画予約を解除すると、チャンネルを切換えたり、デジタル設定を変更したりできます。だだし、実行中の予約は録画されません。
- デジタル放送を録画中に、ビデオ入力に切換えても録画は継続します。手順2の録画中断メッセージは表示されません。

予約を確認する/取り消す

録画／視聴予約した内容は、予約一覧画面で確認できます。
予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ▲▼でサブメニュー欄から「予約一覧」を選び、決定を押す

4 ▲▼で予約状況を確認する

予約が時間的に重なっていると、重複！が表示されます。

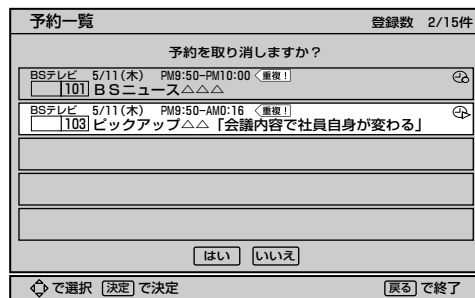
- 黄を押すと、次の内容を読み上げます。
  放送局名、番組名（番組指定予約時のみ）、放送日、
  開始・終了時刻
  ・読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

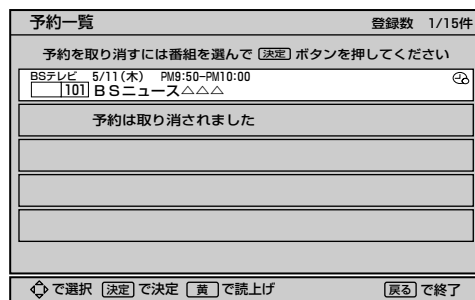
■ 予約登録が6番組以上の場合には、次のページに表示されます。

▲▼◀▶で「前へ」または「次へ」を選び、
決定を押す

重複している予約を取消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順5～6は必要ありません。手順7に進んでください。

5 ▲▼で取消す番組を選び、決定を押す

「予約を取り消しますか？」と読み上げます。

6 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

「予約は取り消されました」と読み上げます。

7 戻る を押す

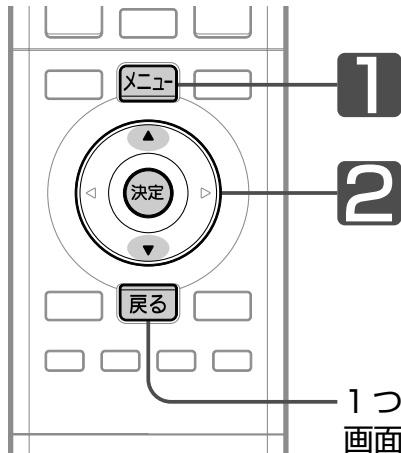
お知らせ

- 番組指定予約している番組が、放送局の都合で放送時間が変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
- 予約が重複していると、正しく録画／視聴できません。
- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く（約1分）終了し、正しく録画されません。この場合は「予約一覧」画面に重複！と表示されませんので、ご注意ください。
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

設定メニューの使いかた

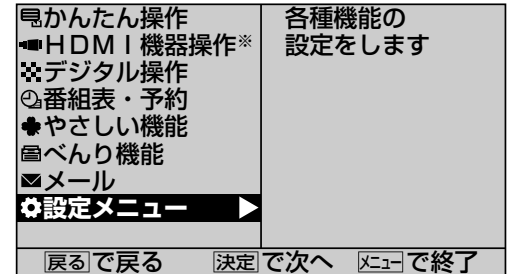
このテレビは画面を見ながら、画質や音質などいろいろな設定ができます。

基本的な設定のしかた

1 を押す

メインメニュー画面を表示します。

メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。

2 「設定メニュー」を選ぶ

▲▼で選び、を押します。

※有効な機器が接続された場合に表示されます。

設定メニューの内容

画質設定

画質の設定をお好みにしたいときに調整できます。 P.86～87

- 映像モード切換 P.58
- 画質調整 → 映像／画質／明るさ／黒レベル／色あい／色のこさ／色温度／ＤＮＲ／３次元ＮＲ
- プロ調整 → ガンマ補正／色補正／ＤＬＥ１／ＤＬＥ２／ＤＬＥ３／ＤＩＰ／ＣＴＩ／ブロックノイズＮＲ／黒補正
- 画質リセット
- デジタルシネマ
- ＩＢＣ
- ＩＰ変換

●「プロ調整」は、映像モード P.58 が「マイベスト」「シネマ」または「PC映像HD、SD、LD」のときに選べます。

音質設定

音質の設定をお好みにしたいときに調整できます。 P.88～89

- 音声モード切換 P.58
- 音質調整（ヘッドホン調整） → 高音（ヘッドホン高音）／低音（ヘッドホン低音）／バランス（ヘッドホンバランス）／重低音
- 音質リセット
- ソフトトーン
- 声ハッキリ
- サラウンド → ダイヤトーンサラウンド P.46／ワイドサラウンド／ヘッドホンサラウンド
- 声ゆっくり P.48

●ヘッドホン挿入時の「音質調整」は、（　）内の表示になります。

●「重低音」は、ヘッドホン挿入時は表示されません。

画面設定

画面の位置や幅と、画面サイズに関する設定ができます。 P.90～91

- 垂直位置調整
- 水平幅設定
- ＩＤ－１判定

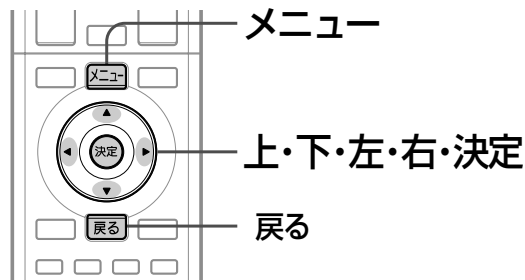
設定メニュー画面

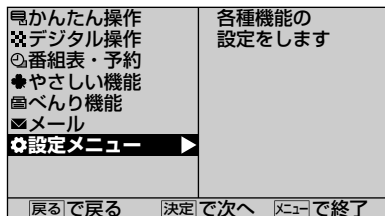
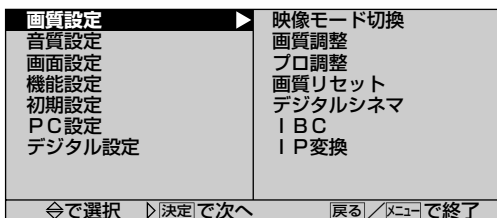
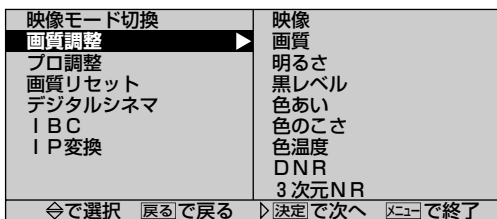
設定メニュー画面を
表示します。

画質設定 ▶	映像モード切換
音質設定	画質調整
画面設定	プロ調整
機能設定	画質リセット
初期設定	デジタルシネマ
ＰＣ設定	ＩＢＣ
デジタル設定	ＩＰ変換

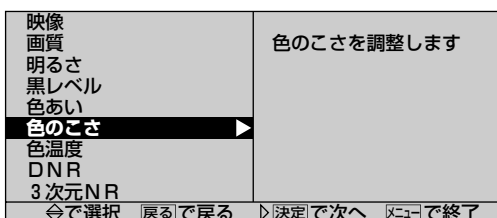
⇳で選択　▷決定で次へ　戻る／メニューで終了

画質設定をする

映像モード P.58 は、それぞれお好みの画質に調整することができます。
映像モードが「マイベスト」「シネマ」または「PC映像HD、SD、LD」のときは、「プロ調整」でさらに細かく調整することもできます。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「画質設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

映像モードが「マイベスト」「シネマ」または「PC映像HD、SD、LD」のときは、「プロ調整」も選べます。

5 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

6 ◀▶で調整する

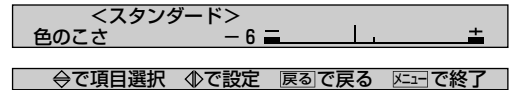
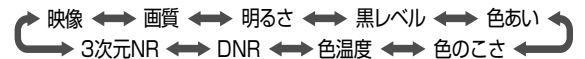
で項目選択 で設定 戻るで戻る メニューで終了

ここで画質の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

「画質調整」のとき

映像 ⟷ 画質 ⟷ 明るさ ⟷ 黒レベル ⟷ 色あい ⟷ 色のこさ ⟷ 色温度 ⟷ DNR ⟷ 3次元NR

「プロ調整」のとき

ガンマ補正 ⟷ 色補正 ⟷ DLE1 ⟷ DLE2 ⟷ DLE3 ⟷ DIP ⟷ CTI ⟷ ブロックノイズNR ⟷ 黒補正

■ **すべての画質の調整(P.87)は、**
手順4～6を変えるだけで同じようにできます。

7 メニュー を押す

お知らせ

- PC入力のときは、映像、画質、明るさ、黒レベル、色温度のみ調整できます。
- PC入力で映像モードが「PC映像HD、SD、LD」のときは、「プロ調整」のガンマ補正、色補正、黒補正のみが調整できます。
- 「プロ調整」は画質の変化が大きいため、一度に複数項目の変更をせず、1項目変更するごとに通常の「画質調整」を変更して確認しながら設定していくと、比較的早くお好みの最良画質にすることができます。
  「プロ調整」項目を変更した場合は、通常の「画質調整」の変更で、更に画質が向上する場合があります。
- 「マイベスト」は、各入力(アナログ、デジタルやビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。
- x.v.Colorに対応した映像信号を最適な画質で見るには、以下の設定でお使いください。
  ・色補正(プロ調整)：▷モード2◁

より美しい映像で見るために

- **お部屋の明るさに応じて**
  「明るさ」で画面の明るさを調節してください。
- **テレビに近づいて見るときは**
  「明るさ」で画面をやや暗めに、
  「画質」で少しやわらかめに調節してください。
- **暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは**
  「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調節してください。
- **ノイズの多いビデオなどを再生するときは**
  「色のこさ」で色を淡く調節してください。

画質設定の調整項目

映像モード切換

◀▶を押すごとに切換わります。
映像モードの種類については P.58 をご覧ください。

画質調整

画質リセット

ハイブライト　画質リセット

決定ボタンを押すと、選んでいる映像モードの「画質調整」と「プロ調整」に関する内容を、工場出荷の状態に戻します。映像モードごとにリセットできます。
(「デジタルシネマ」「IBC」「IP変換」はリセットされません。)

画質リセットのしかた

選んでいる映像モードの画質調整に関する内容を、工場出荷時の状態に戻します。映像モードごとにリセットできます。
(「デジタルシネマ」「IBC」「IP変換」はリセットされません。)

1. メニュー を押す
2. ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定 を押す
3. ▲▼で「画質設定」を選び、決定 を押す
4. ▲▼で「画質リセット」を選び、決定 を押す
5. 下の画面が出たら、決定 を押す
   ハイブライト　画質リセット
   戻る で戻る　決定 でリセット
   「リセット終了」と表示されます。
6. メニュー画面を終えるには、メニュー を押す

プロ調整

項目	内容
ガンマ補正 P.138	<マイベスト　D端子１> ガンマ補正 ▷ 弱 ◁ ガンマ特性を入力信号に合わせて調整し、コントラスト感のある画質に仕上げます。 ▷ 強 ◁：暗部のコントラスト感が強調されます。 ▷ 中 ◁：標準の設定状態です。 ▷ 弱 ◁：明部のコントラスト感が強調されます。 ▷ オフ ◁：ガンマ補正がオフになります。
色補正	<マイベスト　D端子１> 色補正 ▷モード２◁ 自然に見えるように色あいを補正します。 ▷モード１◁：赤、青、緑などの原色を鮮やかに補正します。自然の風景などを見る場合におすすめします。 ▷モード２◁：モード１よりも自然さと落ちつきを重視した設定です。 ▷ オフ ◁：色補正がオフになります。
DLE1 P.139	<マイベスト　D端子１> ＤＬＥ１ ▷ 弱 ◁ ▷ 強 ◁ ▷ 中 ◁ ▷ 弱 ◁：画面全体が明るい映像において、黒レベルを自動的に沈めて、黒の締まりを改善します。 ▷ オフ ◁：DLE1がオフになります。
DLE2 P.139	<マイベスト　D端子１> ＤＬＥ２ ▷ 強 ◁ ▷ 強 ◁ ▷ 中 ◁ ▷ 弱 ◁：画面全体が暗い映像において、黒レベルを自動的に浮かせて、黒つぶれを改善します。 ▷ オフ ◁：DLE2がオフになります。
DLE3 P.139	<マイベスト　D端子１> ＤＬＥ３ ▷ 弱 ◁ ▷ 強 ◁ ▷ 中 ◁ ▷ 弱 ◁：画面全体が暗い映像において、コントラスト感を改善して、鮮明な映像にします。 ▷ オフ ◁：DLE3がオフになります。
DIP P.139	<マイベスト　D端子１> ＤＩＰ ▷ オフ ◁ ▷ 強 ◁ ▷ 中 ◁ ▷ 弱 ◁：急峻で切れ味のよい輪郭にします。 ▷ オフ ◁：DIPがオフになります。
CTI	<マイベスト　D端子１> ＣＴＩ ▷ 弱 ◁ ▷ 強 ◁ ▷ 中 ◁ ▷ 弱 ◁：色境界部分の色にじみを改善します。 ▷ オフ ◁：CTIがオフになります。
ブロックノイズNR	<マイベスト　D端子１> ブロックノイズＮＲ ▷ オフ ◁ ▷ 強 ◁ ▷ 弱 ◁：デジタル映像特有のブロック状のノイズを軽減します。※入力が1080i、720p、1080pのとき、有効です。 ▷ オフ ◁：ブロックノイズNRがオフになります。
黒補正	<マイベスト　D端子１> 黒補正 ▷ オフ ◁ ▷ 強 ◁ ▷ 弱 ◁：元の映像の黒レベルがセットアップされている映像ソースや、コントラスト感のない映像で、黒が締まります。 ▷ オフ ◁：明部のコントラスト感が強調されます。

デジタルシネマ P.139

デジタルシネマ ▷オート ◁

▷オート◁ で、映画番組や映画ソフトであることを自動的に検出し、映画フィルム本来の映像の美しさを忠実に再現します。

IBC

ＩＢＣ ▷ オン ◁

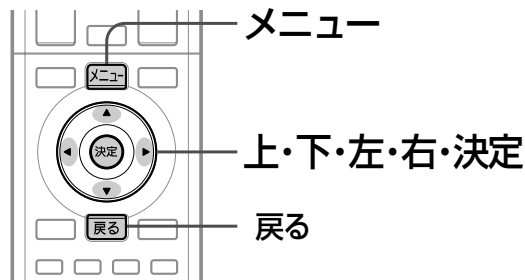
▷オン◁ で、画面全般が暗い映像において、バックライトの輝度をおさえて、黒の締まりを改善します。

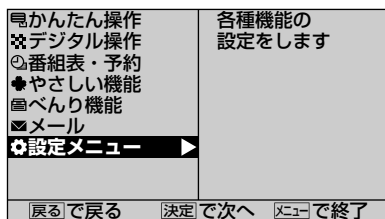
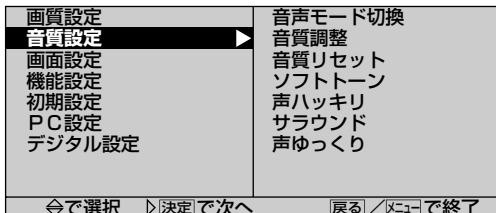
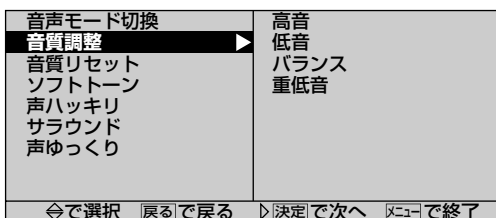
IP変換

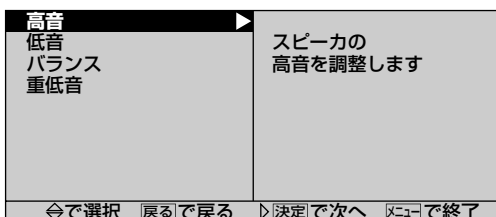
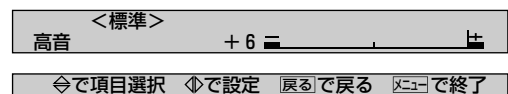
ＩＰ変換 ▷動画モード ◁

1125iのとき有効です。動きの少ない映像をご覧になるときは、▷静止画モード◁ に切換えてください。D端子1/2、HDMI1/2からの入力時、動画モードは常にオフになります。

音質設定をする

音声モード P.58 は、それぞれお好みの音質に調整することができます。
ヘッドホン挿入時は「音質調整」が「ヘッドホン調整」になり、ヘッドホンをお好みの音質に調整することができます。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「音質設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

ヘッドホン挿入時は、「音質調整」が「ヘッドホン調整」になります。

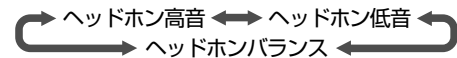
5 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

6 ◀▶で調整する

ここで音質の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

「音質調整」のとき

高音 ⟷ 低音 → バランス ⟷ 重低音 → 高音

ヘッドホンを挿入しているとき

ヘッドホン高音 ⟷ ヘッドホン低音 → ヘッドホンバランス → ヘッドホン高音

■ **すべての音質の調整(P.89)は、**
手順4～6を変えるだけで同じようにできます。

7 メニュー を押す

音質設定の調整項目

音声モード切換

音声モード ▷ 標準 ◁

◀▶を押すごとに切換わります。
音声モードの種類については P.58 をご覧ください。

音質調整(ヘッドホン調整)

項目	内容
高音(ヘッドホン高音)	<標準> 高音 0 弱く ⇔ 強く
低音(ヘッドホン低音)	<標準> 低音 0 弱く ⇔ 強く
バランス(ヘッドホンバランス)	<標準> バランス 0 左の音が大きく ⇔ 右の音が大きく
重低音	<標準> 重低音 ▷ オフ ◁ ▷オン◁ で、スピーカの低音が大きくなり、迫力のある音になります。 ヘッドホン挿入時は表示されません。

音質リセット

標準 音質リセット

決定ボタンを押すと、選んでいる音声モードの「音質調整」に関する内容を、工場出荷の状態に戻します。音声モードごとにリセットできます。(ヘッドホン挿入時の音質(高音・低音・バランス)と「ソフトトーン」「声ハッキリ」「サラウンド」はリセットされません。)

ソフトトーン

ソフトトーン ▷ オフ ◁

▷オン◁ で、CMなどで音が大きくなったときに、自動で小さくします。

声ハッキリ P.66

声ハッキリ ▷ オフ ◁

▷オン◁ で、高音が強く設定されます。アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。

サラウンド P.46

項目	内容
ダイヤトーンサラウンド	ダイヤトーンサラウンド ▷ オフ ◁ ▷モード1◁ または ▷モード2◁ で、視聴する番組や再生するソフトが3/2ch信号または5.1ch信号のときに、音の奥行き感や広がり感が強調されます。
ワイドサラウンド	ワイドサラウンド ▷ オフ ◁ ▷オン◁ で、視聴する番組や再生するソフトが3/2ch信号、5.1ch信号およびモノラル信号以外のときに、音の奥行き感や広がり感が強調されます。
ヘッドホンサラウンド	ヘッドホンサラウンド ▷ オフ ◁ ▷ヘッドホン◁ または ▷イヤホン◁ で、ヘッドホンまたはイヤホン使用時に、音の奥行き感や広がり感が強調されます。

声ゆっくり P.48

声ゆっくり ▷ オフ ◁

▷オン◁ で、人の話し声をゆっくりにします。

お知らせ

- ヘッドホン挿入時に音質リセットをすると、挿入前に選んでいた音声モードの音質調整がリセットされます。
- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときにはサラウンドの効果がありません。
- 「声ゆっくり ▷オン◁」のときは、「サラウンド」を設定できません。
- 「声ゆっくり ▷オン◁」にすると、「サラウンド」は ▷オフ◁ になります。

音質リセットのしかた

選んでいる音声モードの音質調整に関する内容を、工場出荷時の状態に戻します。音声モードごとにリセットできます。

1. メニュー を押す
2. ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定 を押す
3. ▲▼で「音質設定」を選び、決定 を押す
4. ▲▼で「音質リセット」を選び、決定 を押す
5. 下の画面が出たら、決定 を押す

   標準 音質リセット

   戻る で戻る 決定 でリセット

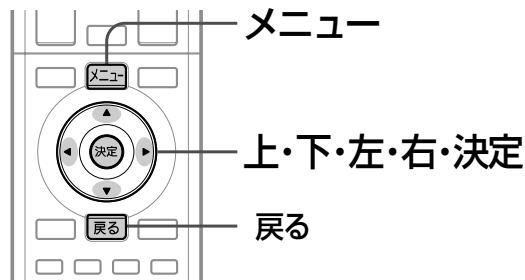
   「リセット終了」と表示されます。
6. メニュー画面を終えるには、メニュー を押す

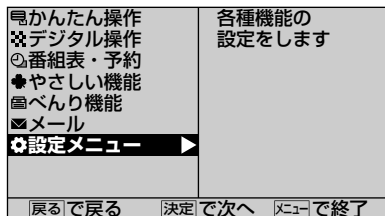
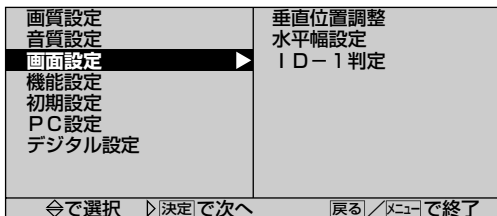
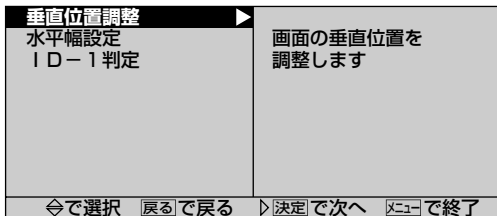
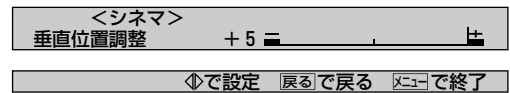
ソフトトーンについて

「ソフトトーン ▷ オン ◁」にすると、地上アナログ放送時のCM(ステレオ放送)が始まったとき、自動的に音が小さくなります。
デジタル放送時は、CMへの切換わりなどの場面が変わるときに急に大きくなる音を自動的に小さくします。
CMが終わると、元の音量に戻ります。

- 地上アナログ放送の場合、番組本編がステレオ放送のときは、CMが始まってもソフトトーンの効果は得られません。

画面設定をする（垂直位置調整/水平幅設定/ID-1判定）

映像が画面の中央からずれているときは、「垂直位置調整」で映像をお好みの位置にして見ることができます。
画面の左右が切れたり黒い帯が出たりするときは、「水平幅設定」を切換えてください。
「ID-1判定」では、画面サイズ情報（ID-1）があるビデオなどの画面サイズを自動で切換えられるようにできます。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「画面設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

5 ◀ ▶ で設定を変える

◀ ▶ を押すごとに次のように切換わります。

「垂直位置調整」のとき

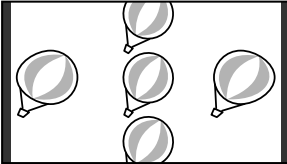
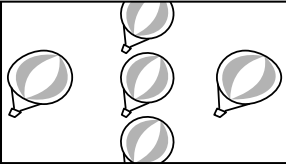
◀を押すと映像が下に、▶を押すと映像が上に移動します。
設定値は−5〜+5まで変化します。

「水平幅設定」のとき

モード1（標準）⟷ モード2

「ID-1判定」のとき

オン ⟷ オフ

■ すべての画面の設定は、

手順4〜5を変えるだけで同じようにできます。

6 メニュー を押す

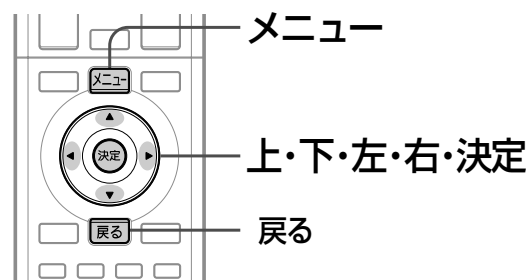
お知らせ

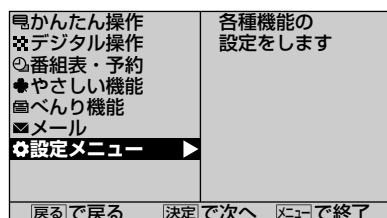
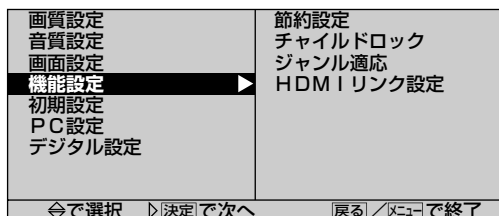
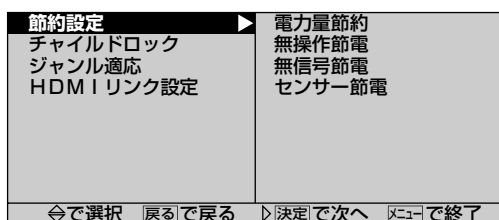
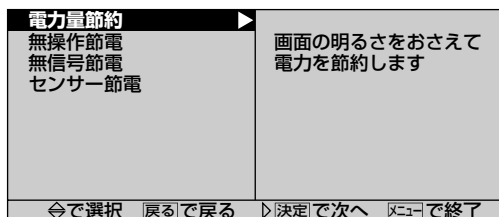
- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。
- 画面サイズについては P.50〜51 をご覧ください。
- SD映像で「垂直位置調整」を行なっている場合、ゲームモード P.59 にすると、映像の上部または下部が一部表示されなくなりますので、SD映像のゲームモードの場合は「垂直位置調整」を「0」にしてお使いください。
- 「水平幅設定」は、525i、525pのノーマル、ダイナミック時にのみ有効です。
- 「ID-1判定」は、D端子接続の映像では、はたらきません。
- 次のようなときは、「ID-1判定」を ▷ オフ ◁ に設定してください。
  - ・DVDやデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作しないとき
  - ・ビデオのスチルや早送り、巻戻しをするときに、画面サイズが変化するのが気になるとき

画面設定の調整項目

項目	内容
垂直位置調整	<シネマ> 垂直位置調整 0 − ＋ 映像が下に移動する　映像が上に移動する
水平幅設定	水平幅設定　▷モード１（標準）◁ ▷モード２◁ で、画面左右の幅が少し広くなります。 ▷モード１(標準)◁　▷モード２◁
ID-1判定	ＩＤ－１判定　▷　オフ　◁ ▷オン◁　で、ID-1信号があるDVDなどをビデオ1、ビデオ2、側面端子入力の映像入力端子で接続したときに、画面サイズが自動で切換わります。

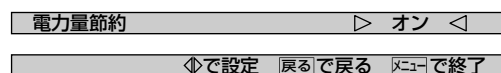
機能設定をする

いろいろな機能を使うための設定をします。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

5 ▲▼で項目を選び、決定を押す

6 ◀▶で設定を変える

押すごとに　オン ⟷ オフ　または　する ⟷ しない
と切換わります。

電力量節約　▷ オン ◁

で設定　戻るで戻る　メニューで終了

7 メニュー を押す

お知らせ

無操作節電　▷オン◁　では、

- 電源が切れる1分前から「無操作節電　1分」と白色で表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

無信号節電　▷オン◁　では、

- 電源が切れる1分前から「無操作節電　1分」と白色で表示されます。
- 2画面の組合わせによっては、電源が切れない場合があります。ビデオがブルーバックのときは、はたらきません。

センサー節電　▷オン◁　では、

- テレビの前に人が立つなど照明をさえぎるようにすると、電源がオフされることがあります。
- お部屋の明るさがゆっくりと暗くなる場合は、電源がオフされません。

機能設定の項目

節約設定

電力量節約	電力量節約　▷ オフ ◁ ▷オン◁ で画面の明るさをおさえ、消費電力を節約します。
無操作節電	無操作節電　▷ オフ ◁ ▷オン◁ でテレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。
無信号節電	無信号節電　▷ オフ ◁ ▷オン◁ でテレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。
センサー節電	センサー節電　▷ オフ ◁ ▷オン◁ でお部屋の照明をおとすと、自動的に電源が切れます。

チャイルドロック

チャイルドロック　▷ オフ ◁

▷オン◁ で、本体側面のボタン操作が無効になり、
小さなお子様のいたずらを防げます。

ジャンル適応 P.68

ジャンル適応　▷ オフ ◁

▷オン◁ で、番組のジャンルに合わせて自動で画質や音質を切換えます。

HDMIリンク設定

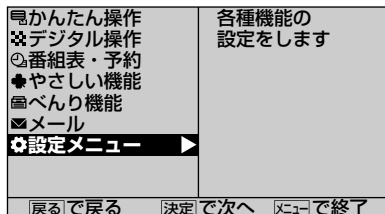
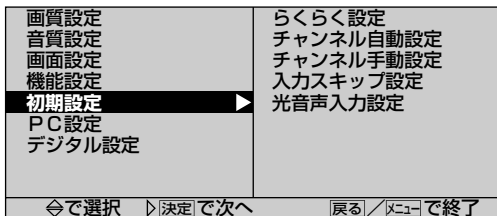
HDMIリンク制御	HDMIリンク制御　▷ する ◁ 当社製HDMIリンク対応機器を接続したときは ▷する◁ を選んでください。
テレビ電源オン連動	テレビ電源オン連動　▷ する ◁ ▷する◁ で、テレビの電源をオンすると、当社製HDMIリンク対応機器の電源も連動してオンします。
テレビ電源オフ連動	テレビ電源オフ連動　▷ する ◁ ▷する◁ で、テレビの電源をオフすると、当社製HDMIリンク対応機器の電源も連動してオフします。
HDMI機器オフ連動	HDMI機器オフ連動　▷ する ◁ ▷する◁ で、当社製HDMIリンク対応機器の電源をオフすると、テレビの電源も連動してオフします。

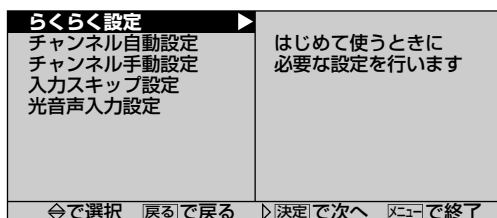
お知らせ

HDMIリンク機能は、今後発売される当社製対応機器にて使用可能です。くわしくは対応機器の取扱説明書をご覧ください。

チャンネル設定をする

らくらく設定で再設定するとき

1 を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「初期設定」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼で「らくらく設定」を選び、(決定)を押す

5 34～36ページの設定を行なう

地上アナログ放送のチャンネル設定の進めかた

地上デジタル放送の準備のための「アナログ周波数変更（アナアナ変換）」が実施された地域にお住まいですか?

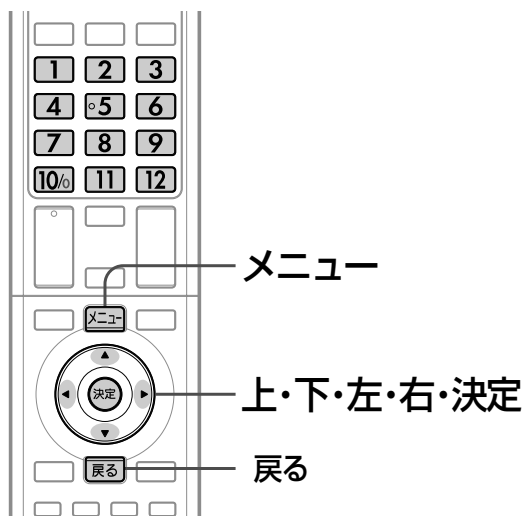
- **はい** → チャンネル自動設定で、地域コードを入力せずにチャンネル設定をします。 P.95
- **いいえ** → 「地域コード一覧表」を見る。 P.135～137
  - お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致していますか?
    - **はい** → チャンネル自動設定で、地域コードを入力してチャンネル設定をします。 P.95
    - **いいえ** （その他に ●CATVで受信している ●わからない） → チャンネル自動設定で、地域コードを入力せずにチャンネル設定をします。 P.95

チャンネルが正しく設定されているか確認してください。

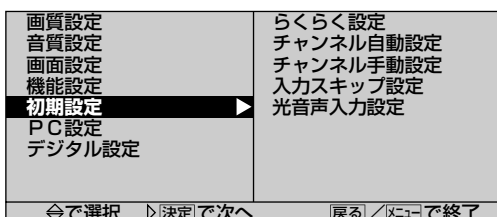
- 正しく設定できた。
- 一部のチャンネルが映らない。チャンネルと放送局の番号が違う。 → チャンネル手動設定で追加や変更をする。 P.96
- 映りが悪いので削除したいチャンネルがある。 → チャンネル手動設定のスキップ設定でチャンネルを削除する。 P.96

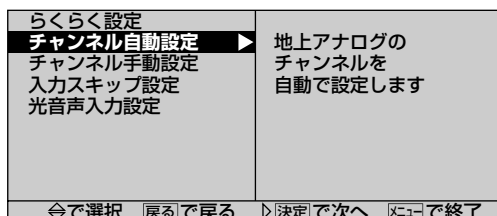
チャンネル設定完了です。

地上アナログ放送のチャンネル設定をする

UHF放送やCATV放送を見るにはチャンネル設定が必要です。お買い上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。チャンネルは、36個まで設定することができます。

チャンネル自動設定をする

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

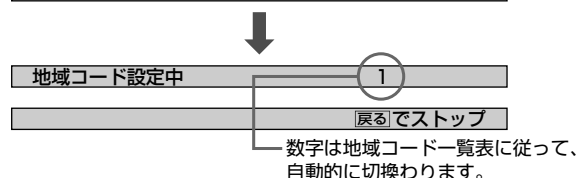
4 ▲▼で「チャンネル自動設定」を選び、決定を押す

5 「地域コード一覧表」P.135～137 を見る

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致しているかどうかを確認してください。

手順5で、すべてが一致している場合

一致しなかった場合、CATVで受信している場合、「アナログ周波数変更（アナアナ変換）」された地域にお住まいの場合、わからない場合は手順6は行わず、手順7へ進んでください。

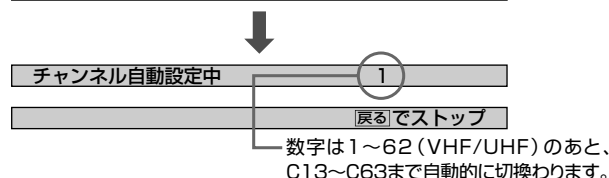
6 チャンネルボタン 1 ～ 10 で「地域コード」を入力して、決定を押す

たとえば東京（013）の場合、10 1 3 と押します。
間違えたときは、11（消去）を押して入力し直してください。

● 設定中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

手順5で、一致しなかった場合

その他に、CATVで受信している場合、「アナログ周波数変更」された地域にお住まいの場合、わからない場合は手順7を行ってください。手順6を行った場合、手順7は必要ありません。

7 「地域コード」を入力せずに（「－－－」のまま）、決定を押す

入力してしまったときは、チャンネルボタン 11（消去）を押すと「－－－」になります。

設定中はざらざらした画面（ノイズ）になることがあります。設定が終るまで、しばらくお待ちください。

● 設定中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

次ページへつづく

8 自動設定が終って下の画面が表示されたら、メニュー を押す

自動設定が終了しました
チャンネルを確認してください
受信できない時は、アンテナを確認し、
地域コードを－－－にして再度行ってみてください

戻る で戻る　メニュー で終了

9 チャンネルボタン 1 ～ 12 やチャンネル∧∨を押してみて、正しく設定されたかどうかを確認する

正しく設定できなかった場合

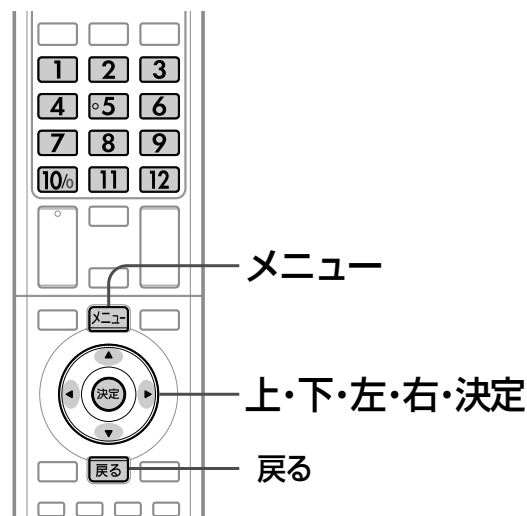
- 受信できないチャンネルがある場合
- 画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいとき
- 映りが悪いので受信したくないチャンネルがある場合

➡「チャンネル手動設定」で変更してください。P.96

お知らせ

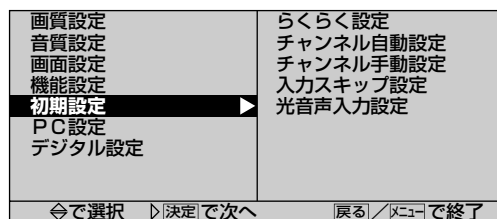
地域コードを入力してチャンネル自動設定をすると、
- リモコンのチャンネルボタン 1 ～ 12 に地域コード一覧表に従って自動的に設定されます。

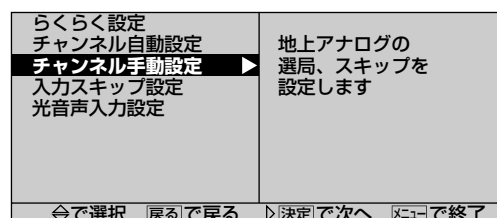
地域コードを入力せずに（地域コード「－－－」で）チャンネル自動設定をすると、
- リモコンのチャンネルボタン 1 ～ 12 のうちVHF放送のないボタンにUHF放送などが自動的に設定されます。
- チャンネルボタン 1 または 2 に放送のないチャンネルが設定されます。この放送のないチャンネルは、AV出力端子のない機器（ゲーム機など）を接続して見るときに使用します。（CATV放送が視聴できる地域では、このようにならないことがあります。）
- 受信できる放送チャンネルが多い場合、チャンネルボタン 12 まで順に自動設定されたあと、ひきつづき13～36に自動設定が行われます。

チャンネル自動設定の終了後、
- 設定したチャンネルは、1 ～ 12 またはチャンネル∧∨（順・逆）で選局できます。
- お好みのチャンネルボタンに設定し直したいときや、画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいときは、チャンネル手動設定で変更してください。P.96

チャンネル手動設定をする

チャンネルの追加や変更などができます。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定 を押す

3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定 を押す

4 ▲▼で「チャンネル手動設定」を選び、決定 を押す

次ページへつづく

チャンネルの追加や変更をしたいとき

例：リモコンのチャンネルボタン 2 を押したときに、
UHF放送の32チャンネルが映るようにする

5 ▲▼でカーソルを「ボタン2」に合わせる

カーソル（ボタン2）

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

⇕でボタン選択
1／3ページ　⇔で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

- CATV放送のチャンネル設定をするときや、チャンネルボタン 1 〜 12 に空き番号がないときは、「ボタン12」のところで▼を押すと、2／3ページが表示され、同様に13〜24にチャンネルの設定ができます。チャンネルは36個まで設定できます。

6 ◀▶でカーソルを「選局」に合わせて、▲▼で「32」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	32	32	0	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

⇕で設定
1／3ページ　⇔で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

- 「表示」の番号もいっしょに切換わります。

「選局」と「表示」の番号の選びかた

▲を押すと次のように切換わります。

→1→…→62→C13→…→C63（→1に戻る）

▼を押すと次のように切換わります

→C63→…→C13→62→…→1（→C63に戻る）

画面表示をリモコンのチャンネルボタンと合わせたいとき

手順 6 で表示させた番号と同じでよい場合は、手順 7 は行いません。

7 ◀▶でカーソルを「表示」に合わせて、▲▼で「2」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	32	2	0	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

⇕で設定
1／3ページ　⇔で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

放送局、中継局の送信周波数がずれているとき周波数をずらして見やすくするとき

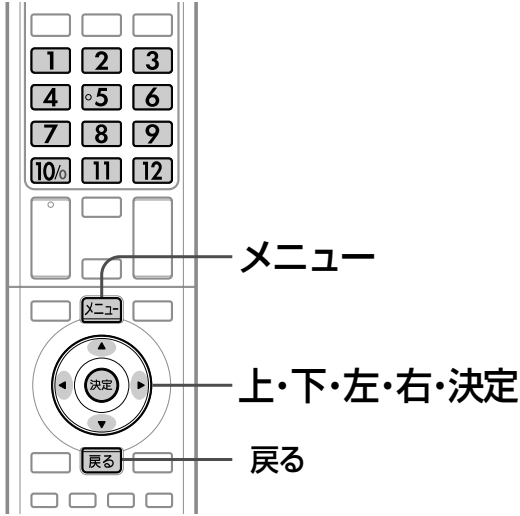
通常は手順 8 は行いません。色が消えたり、しまもようが出ていたり映像が不安定なときは、見やすくなる場合があります。

8 ◀▶でカーソルを「微調整」に合わせて、▲▼で見やすい画面になるように調整する

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	32	2	＋3	しない	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

⇕で設定
1／3ページ　⇔で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

次ページへつづく

地上アナログ放送のチャンネル設定をする(つづき)

放送のないチャンネルを飛び越し(スキップ)するとき

「スキップ」を「する」に設定したチャンネルは、チャンネル∧∨で選局するときに飛び越します。
　ボタン13～36は、工場出荷時にスキップされています。

例：チャンネルボタン10/0をスキップする

9 ◀▶でカーソルを「ボタン」に合わせて、▲▼で「10」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	する	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	しない	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

⇳でボタン選択
1／3ページ　◈で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

10 ◀▶でカーソルを「スキップ」に合わせて、▲▼で「する」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	する	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	する	オフ
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

⇳で設定
1／3ページ　◈で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

電波障害によって生じる多重映りが目立つとき

「GR(ゴーストリダクション)」を「オン」に設定すると、多重映りを低減します。

11 ◀▶でカーソルを「GR」に合わせて、▲▼で「オン」を選ぶ

ボタン	選局	表示	微調整	スキップ	GR
1	1	1	0	しない	オン
2	2	2	0	する	オン
3	3	3	0	しない	オン
4	4	4	0	しない	オン
5	16	16	0	しない	オン
6	6	6	0	しない	オン
7	42	42	0	しない	オン
8	8	8	0	しない	オン
9	46	46	0	しない	オン
10	10	10	0	する	オン
11	38	38	0	しない	オン
12	12	12	0	しない	オン

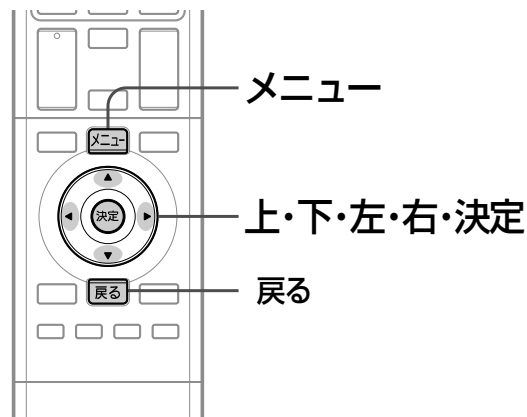
⇳で設定
1／3ページ　◈で項目選択　戻るで戻る　メニューで終了

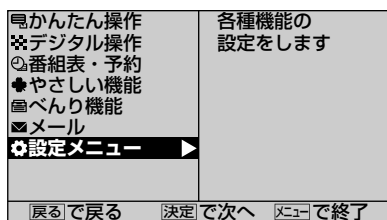
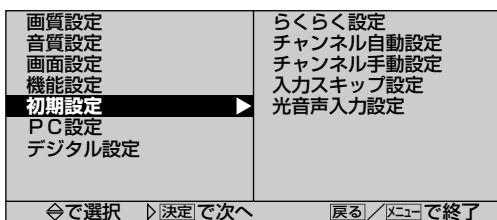
- ゴーストリダクションに対応していない番組やチャンネルでは、ゴーストは低減されません。

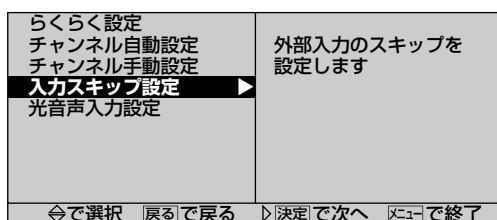
車や船などで視聴する場合は、ゴースト条件が刻々と変化するため、ゴーストが低減されない場合があります。
電波の状態によっては、「GR」を「オフ」にした方が見やすくなる場合があります。また、ゴースト処理の切換わりが気になる場合は、「GR」を「オフ」にしてください。
ゴーストがあるチャンネルで「GR」を「オン」に設定した場合、ゴーストが低減するまでに数秒～十数秒かかる場合があります。

12 メニューを押す

使わない外部入力をスキップする

HDMI入力やPC入力に外部機器を接続していない場合は、以下の手順でスキップ「する」に設定してください。入力切換操作のときにスキップ(飛び越し)します。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「入力スキップ設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼でスキップしたい入力を選び、◀または▶で設定を変える

◀▶を押すごとに次のように切換わります。

ビデオ1/2、側面端子、D端子1/2のとき

オート ⟷ しない

HDMI1/2、PCのとき

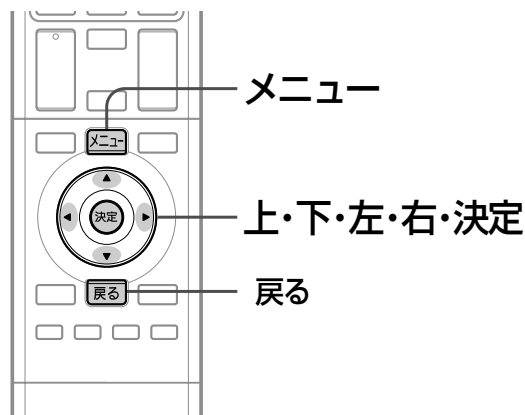
する ⟷ しない

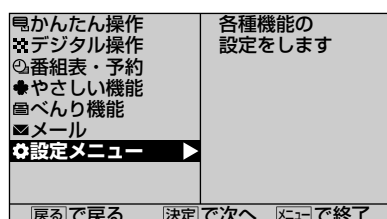
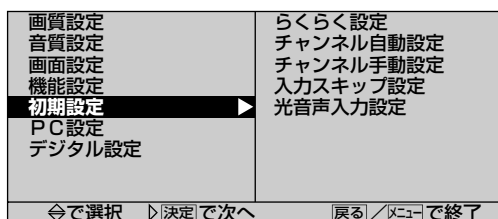
お知らせ

ビデオ入力やD端子入力の場合、「オート」に設定しておくと、外部機器を接続していない入力だけを飛び越します。

6 を押す

デジタル音声(光)入力端子に接続したときの設定(光音声入力設定)

DVDプレーヤーなどの外部機器と光ケーブルでデジタル接続した場合、サラウンド音声を楽しむためには次の設定が必要です。接続のしかたについては P.28 をご覧ください。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

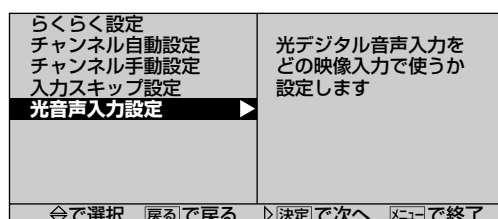
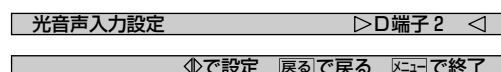
4 ▲▼で「光音声入力設定」を選び、決定を押す

5 ◀ ▶ で映像入力の接続先を選ぶ

光音声入力設定 ▷D端子２ ◁

で設定 戻るで戻る メニューで終了

◀ ▶ を押すごとに次のように切換わります。

しない ⇔ ビデオ1 ⇔ ビデオ2 ⇔ 側面端子 ⇔ D端子1 ⇔ D端子2 ⇔ HDMI1 ⇔ HDMI2 ⇔ PC

6 メニュー を押す

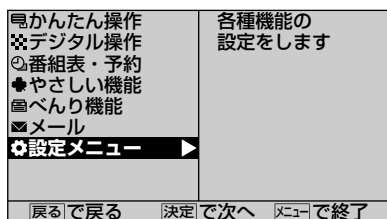
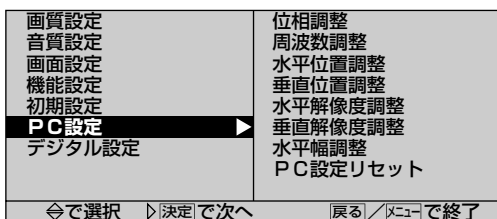
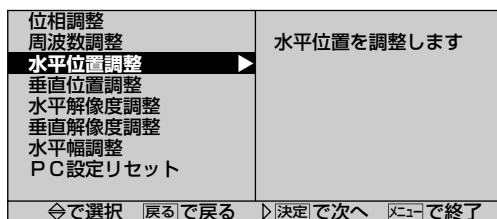
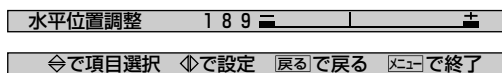
パソコンの画面を調整する

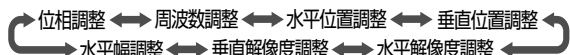
パソコンを接続したときに画面を表示してみて、画面の位置･大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は以下の手順で調整することができます。

お知らせ

- パソコンを接続していない等、PC入力に信号がないときは、設定メニューに入れません。
- 2画面のときは、調整できません。1画面に戻してから調整してください。

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「PC設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

5 ◀▶で調整する

ここでPC設定の調整項目を変更することができます。
▲▼を押すごとに次のように切換わります。

位相調整 ⟷ 周波数調整 ⟷ 水平位置調整 ⟷ 垂直位置調整 ⟷ 水平解像度調整 ⟷ 垂直解像度調整 ⟷ 水平幅調整

すべてのPC入力画面の調整は、

手順4～5を変えるだけで同じようにできます。

6 調整が終わったら、メニュー を押す

PC設定の調整項目

PC設定リセット

PC　PC設定リセット

決定ボタンを押すと、PC設定の内容を、工場出荷の状態に戻します。

画面の調整手順例

1. 「水平解像度調整」、「垂直解像度調整」をパソコンの解像度(「画面のプロパティ」などをご覧ください)に合わせる
   表示が乱れる場合は、手順4「周波数調整」の値を大きくしてください。
2. 「水平幅調整」を1920(液晶パネル水平方向の解像度)に調整する
3. 「垂直位置調整」で映像の上端が画面上端になるように調整する
4. 文字表示などが、映像全体でくっきりと見えるように「周波数調整」と「位相調整」をする
   表示が乱れる場合は、「周波数調整」の値を大きくしてください。
   「周波数調整」は偶数になるように調整してください。
5. 映像の左(または右)端が画面左(または右)端になるように「水平位置調整」をする
6. 映像が画面水平方向いっぱいに表示されるように手順4、5をくり返す

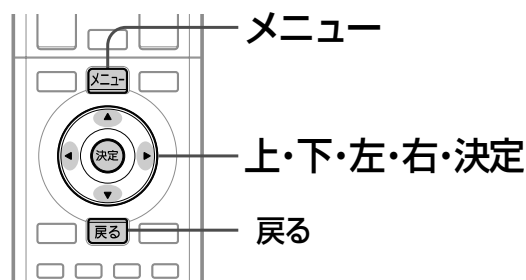
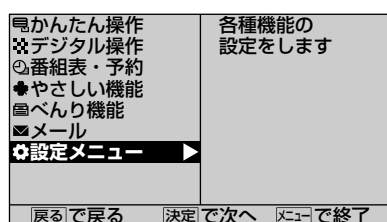
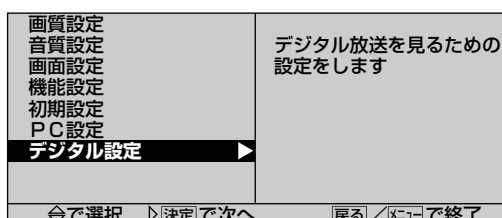
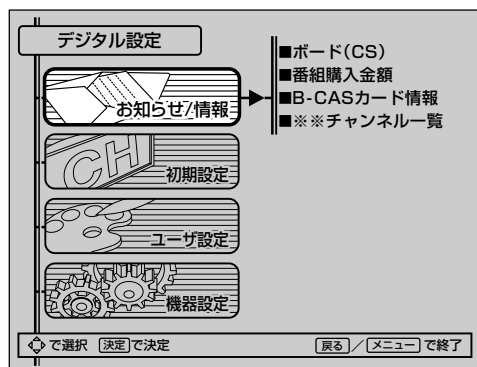
デジタル放送のお知らせや情報を見る

「お知らせ／情報」画面からは、110度CSデジタル放送からのメッセージやB-CASカード情報、デジタル放送のチャンネル一覧などを見ることができます。

「お知らせ/情報」画面の表示のしかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

かんたん操作
デジタル操作
番組表・予約
やさしい機能
べんり機能
メール
設定メニュー ▶
各種機能の
設定をします
戻るで戻る　決定で次へ　メニューで終了

3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、決定を押す

4 「お知らせ／情報」が選ばれていることを確認し、決定を押す

「※※」は、表示する前に見ていたデジタル放送の種類によって「地上」「BS」「CS1」「CS2」と表示が変わります。

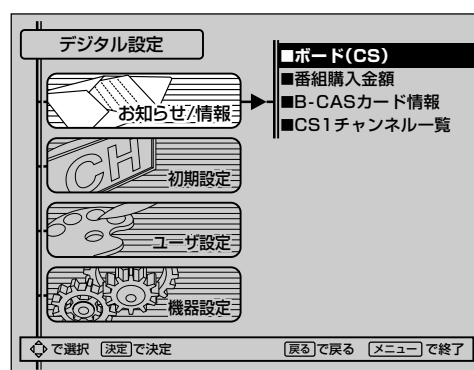
お知らせ

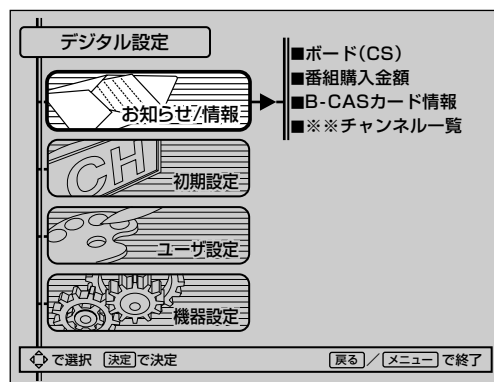
予約実行中は設定できません。

放送局からのお知らせ(ボード)を読む

ボードとは、110度CSデジタル放送を受信している場合のみ送られてくるメッセージです。
以下の手順でボードの内容を確認してください。

1 CS を押して110度CSデジタル放送を選んだ状態で、「お知らせ/情報」画面を表示する P.102

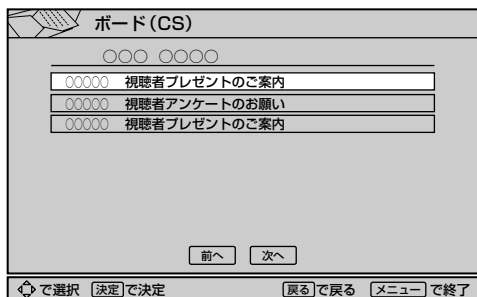
2 ▲▼で「ボード(CS)」を選び、決定を押す

次ページへつづく

「お知らせ／情報」画面について

ボード(CS) P.102
110度CSデジタル放送の放送局からのお知らせを表示します。

番組購入金額 P.103
前月分と今月分の有料番組購入額を概算表示します。

B-CASカード情報 P.104
B-CASカードのカードIDなどを表示します。

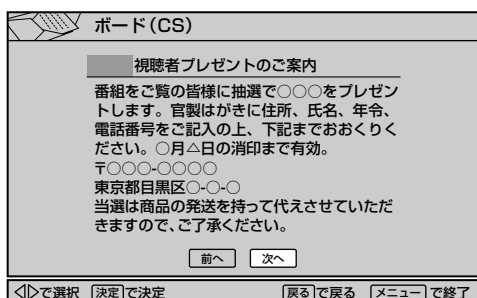
チャンネル一覧 P.104
受信できる全チャンネルの一覧を表示します。「お知らせ／情報」画面を表示する前に見ていたデジタル放送の種類のチャンネル一覧が表示されます。

3 ▲▼で読みたいボードを選び、(決定)を押す

■ ボード画面が複数ページあるときは

▲▼◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、(決定)を押す

お知らせ

ボードは最大50個まで表示できます。

4 内容を確認する

■ ボード本文が複数ページあるときは

◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、(決定)を押す

■ 他のボードを読みたいときは

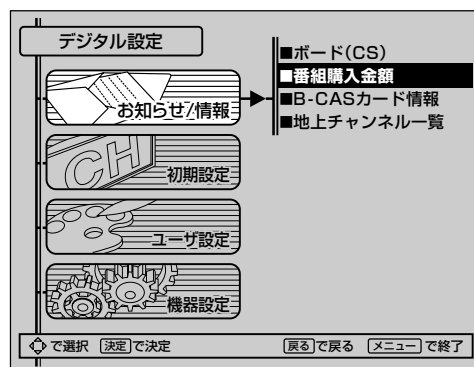
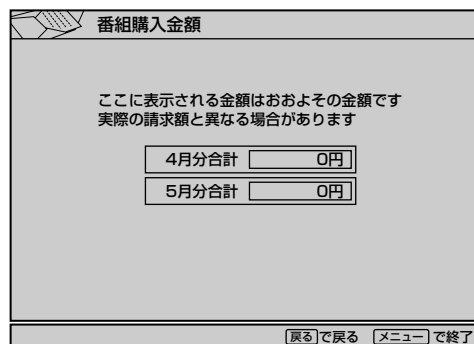
戻るを押す

5 読み終わったら、メニューを押す

番組購入金額を確認する

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入した概算を表示します。前月と今月の2ヵ月分が、それぞれ合計されて表示されます。

1 「お知らせ/情報」画面を表示する P.102

2 ▲▼で「番組購入金額」を選び、(決定)を押す

3 番組購入金額を確認する

お知らせ

表示される購入金額の合計額は概算です。実際に請求される金額と異なる場合がありますので、ご了承ください。

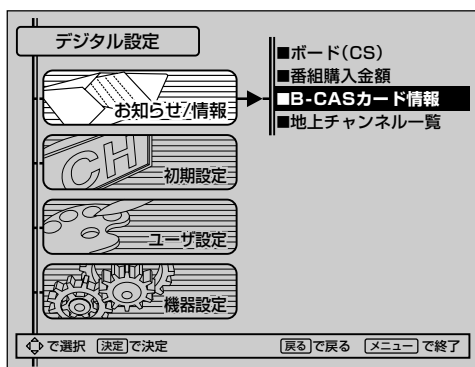
4 確認したら、メニューを押す

デジタル放送のお知らせや情報を見る(つづき)

B-CASカードの情報を確認する

B-CASカードのカード種別、カードID、グループIDを確認できます。

1 「お知らせ/情報」画面を表示する P.102

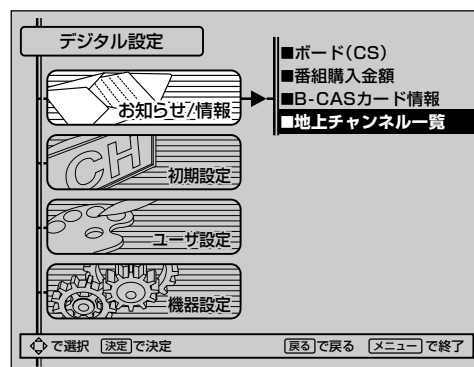
2 ▲▼で「B-CASカード情報」を選び、決定を押す

3 情報を確認する

4 確認したら、メニューを押す

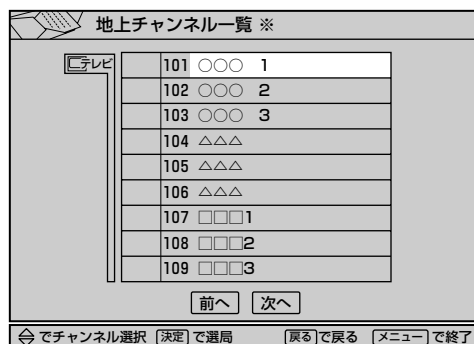
チャンネル一覧を見る

見ているデジタル放送のチャンネル一覧を表示して、そこからチャンネルを選ぶことができます。

1 「お知らせ/情報」画面を表示する P.102

2 ▲▼で「チャンネル一覧」を選び、決定を押す

見ていたデジタル放送の種類(地上･BS･110度CS)のチャンネル一覧が表示されます。

チャンネルを選ぶとき

3 ▲▼で見たいチャンネルを選び、決定を押す

※見ているデジタル放送によって表示が変わります。

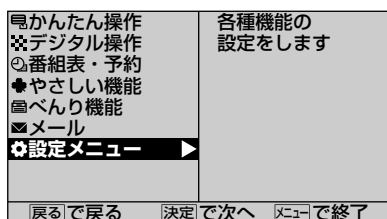
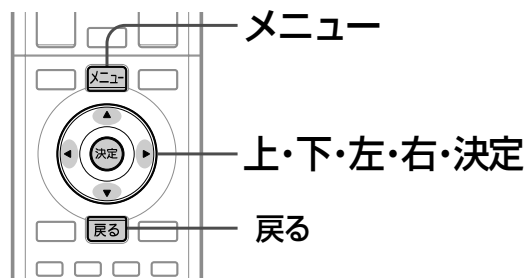
チャンネル一覧の表示が消え、選んだチャンネルに切換わります。

■ **チャンネル一覧が複数ページあるときは**

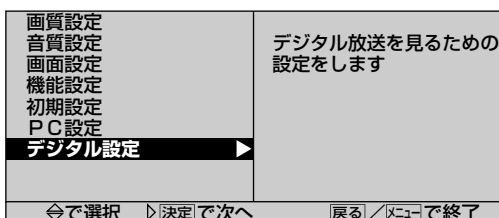
▲▼◀▶で「次へ」または「前へ」を選び、決定を押す

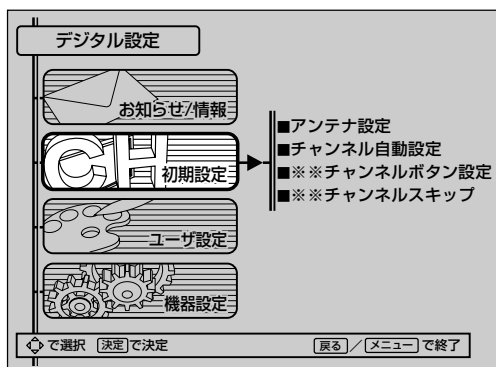
■ **異なる放送のチャンネル一覧を表示するときは**

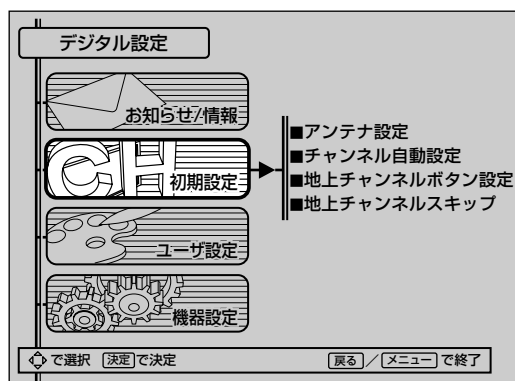
メニューを押して通常画面に戻り、見たいデジタル放送の種類に切換えてから、「お知らせ／情報」画面を表示する

デジタル放送の初期設定をする

「初期設定」画面からは、デジタル放送を見るためのアンテナ設定やチャンネル設定ができます。

「初期設定」画面の表示のしかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「初期設定」を選び、決定を押す

「※※」は、表示する前に見ていたデジタル放送の種類によって「地上」「BS」「CS１」「CS2」と表示が変わります。

「初期設定」画面について

アンテナ設定 P.106
デジタル放送用アンテナの受信レベルの確認や、衛星アンテナ電源の設定をします。

チャンネル自動設定 P.107
地上デジタル放送を見るためのチャンネル設定をします。

チャンネルボタン設定 P.110
リモコンのチャンネルボタンにお好みのチャンネルを割り当てます。メニューに入る前に見ていたデジタル放送のチャンネルボタン設定が表示されます。

チャンネルスキップ P.111
番組表に表示させないチャンネルとチャンネル ⋀⋁ ボタンで選局するときに飛び越すチャンネルを選びます。メニューに入る前に見ていたデジタル放送のチャンネルスキップが表示されます。

お知らせ

予約実行中は設定できません。

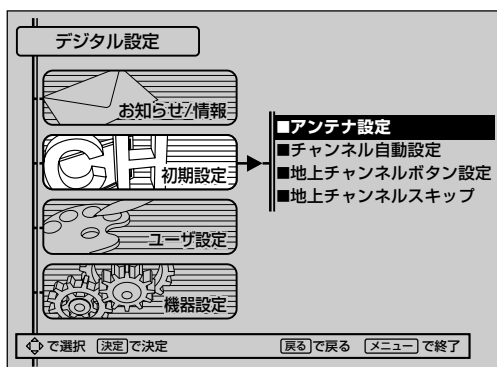
デジタル放送の初期設定をする(つづき)

アンテナ設定をする

デジタル放送用のアンテナを最初に設置するときや転居したときなどは、受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。また、BS・110度CSアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定が必要です。

地上デジタル放送用のアンテナを設置したとき

1 デジタル を押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する P.105

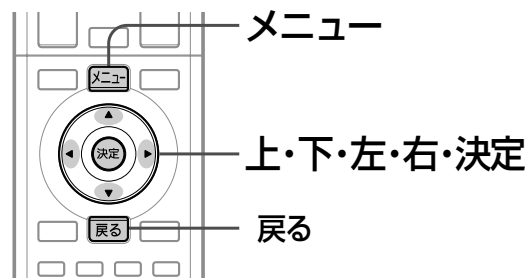
2 ▲▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

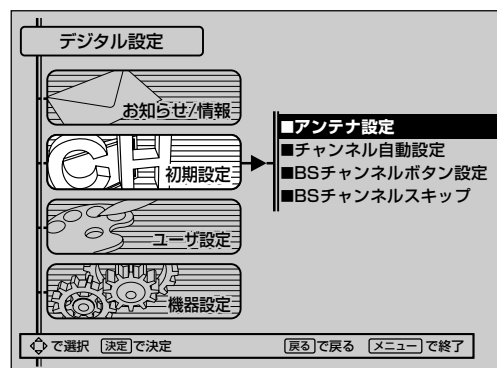
3 受信レベルを確認する

4 メニュー を押す

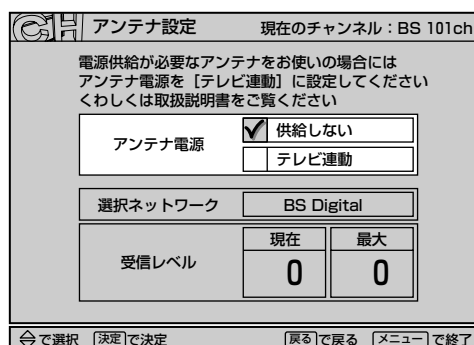
お知らせ

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。視聴できるかどうかは、20前後が目安となりますが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。

地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター P.133 へお問合わせください。

BS・110度CSアンテナを接続したとき

1 BS を押してBSデジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する P.105

2 ▲▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

BS・110度CSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

3 ▲または▼で設定を選び、決定を押す

供給しない

他の機器からBS・110度CSアンテナへの電源供給をしている場合や、マンションなどで共同受信している場合に選びます。BS・110度CSアンテナへの電源は、本機から供給しません。

テレビ連動

BS・110度CSアンテナにこのテレビを直接つないでいる場合に選びます。BS・110度CSアンテナへの電源は、本機の電源と連動して本機から供給します。

次ページへつづく

受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

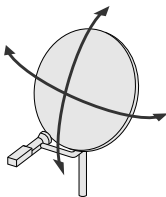
4 受信レベルを確認する

最大

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。

最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。

現在

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。

  を押す

お知らせ

- アンテナ電源の設定を「テレビ連動」にした場合でも、電源スタンバイ中(電源インジケーターが赤色に点灯中)は、本機からアンテナ電源を供給しません。
- 受信レベルは天候などの影響を受け、上下することがあります。
- 受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。
- アンテナ線の芯線と編組線およびそれらにつながる部分が接触すると、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定しても自動的に「供給しない」に切換わり、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定できなくなります。
  主電源を切って、アンテナ線を確認してください。 P.147「BS・110度CSデジタル放送が映らない」
  一旦主電源を切ると、アンテナ電源の設定を行なうことができます。

地上デジタル放送のチャンネル設定をする

転居された場合、放送局の追加・変更があった場合には、チャンネル設定が必要です。
地上デジタル放送を見るための、お住まいの地域の情報を取得します。
転居された場合は、「初期スキャン」を行なってください。
居住地域設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メールでお知らせします。この場合、「再スキャン」を行なってください。

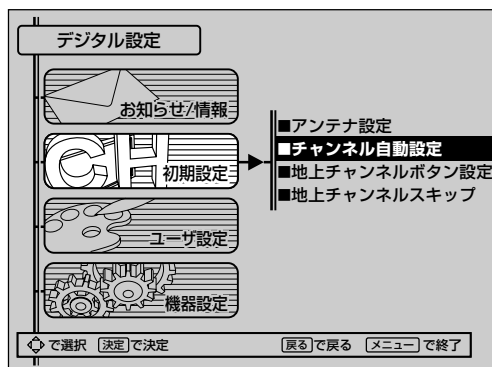
お知らせ

「再スキャン」は、デジタル操作の「チャンネル再設定」からも行なえます。 P.57

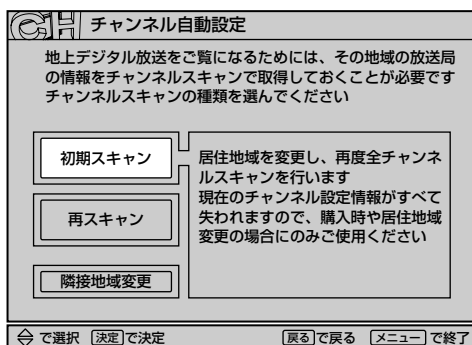
転居したときやチャンネルの追加・変更をするとき

1 デジタル を押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する

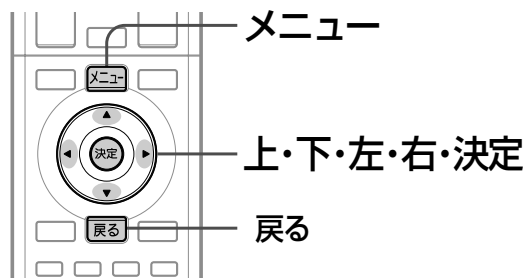
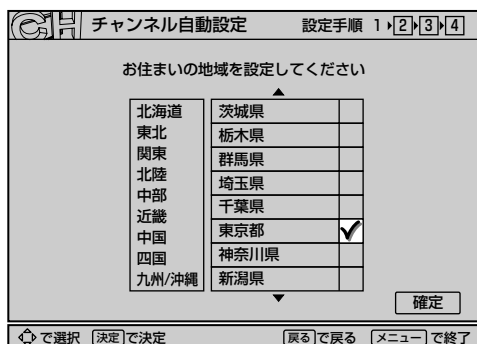
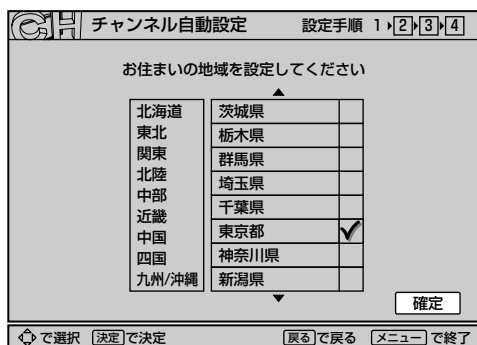
P.105

2 ▲▼で「チャンネル自動設定」を選び、決定を押す

転居したとき

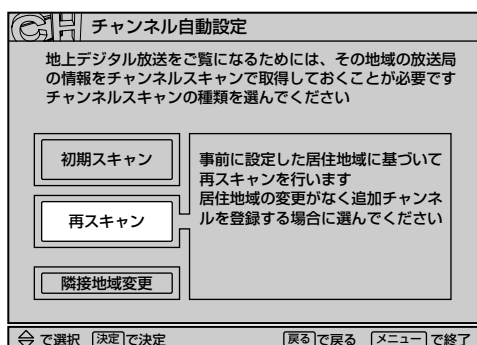
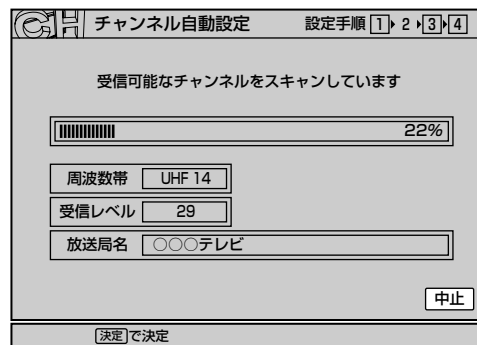
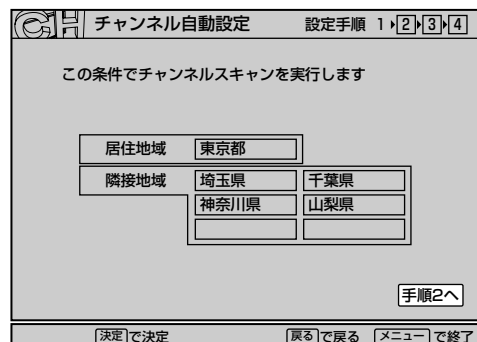
チャンネルの追加・変更をするときは、手順3〜5は必要ありません。手順6に進んでください。

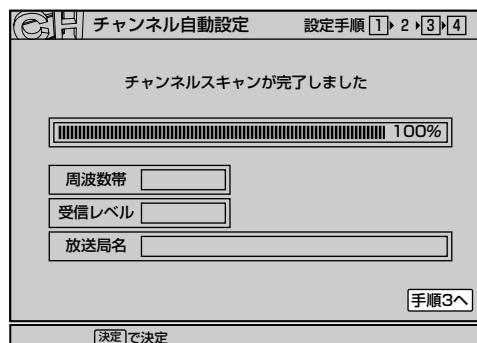
3 ▲▼で「初期スキャン」を選び、決定を押す

ユーザ設定リセットしたあとには、「居住地域を設定し、全チャンネルスキャンを行います」と表示されます。

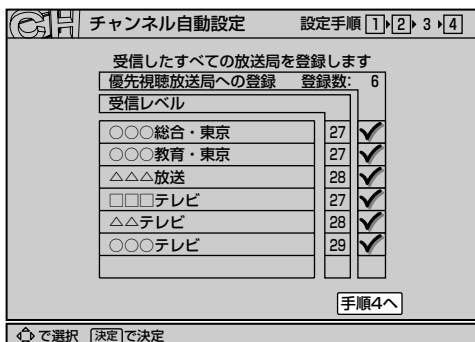
次ページへつづく

デジタル放送の初期設定をする(つづき)

4 ▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す

5 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

チャンネルの追加・変更をするとき

手順3～5を行なった場合、手順6は必要ありません。

6 ▲▼で「再スキャン」を選び、決定を押す

7 「手順2へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す

- 「居住地域」を設定すると、自動的に「隣接地域」が選ばれます。
- 「隣接地域」は、変更することができます。くわしくは P.109 をご覧ください。
- スキャン中に決定を押すと、設定を中止できます。
- スキャンが終わったら画面右下の「中止」が「手順3へ」に変わります。

8 「手順3へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す

次ページへつづく

9 「手順4へ」が選ばれていることを確認し、決定を押す

10 「完了」が選ばれていることを確認し、決定を押す

「完了」を押すと、デジタル設定メニューに戻ります。

11 メニューを押す

お知らせ

受信できる地上デジタル放送のチャンネルがひとつもない場合は、
- アンテナが正しく接続されていない
- お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていない
- 受信レベルが小さい

の可能性があります。
アンテナの接続またはお住まいの地域の地上デジタル放送の開始時期をご確認ください。P.133

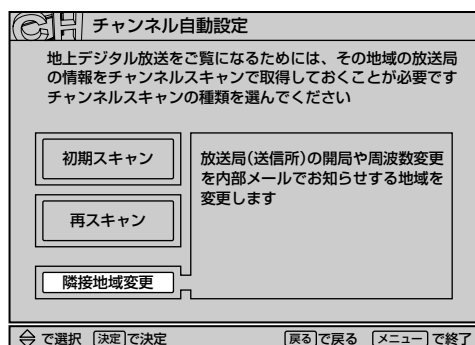
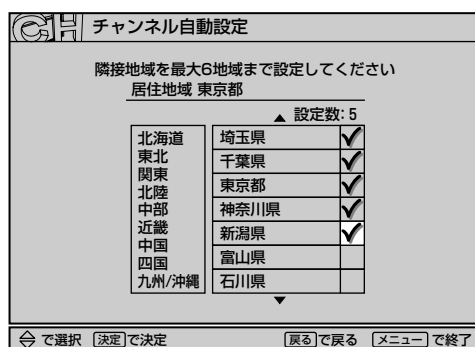
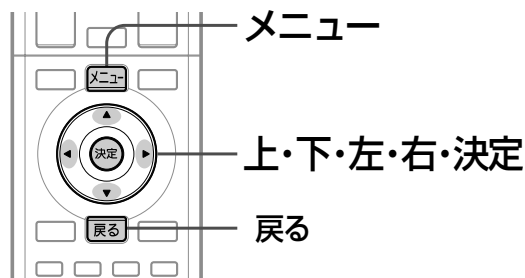
隣接地域を変更したいとき

隣接地域は、「らくらく設定」や「初期スキャン」で居住地域を設定したときに自動的に選ばれますが、変更することもできます。

1 デジタルを押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する

P.105

2 ▲▼で「チャンネル自動設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「隣接地域変更」を選び、決定を押す

4 ▲▼で隣接地域を選び、決定を押す

設定できる地域は、最大6地域までです。

■ 設定されている地域を削除したいときは

▲▼で削除したい地域を選び、決定を押す

5 メニューを押す

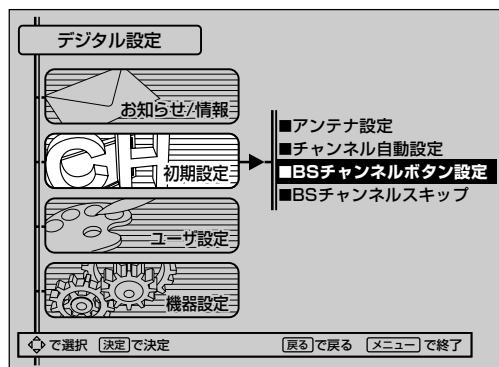
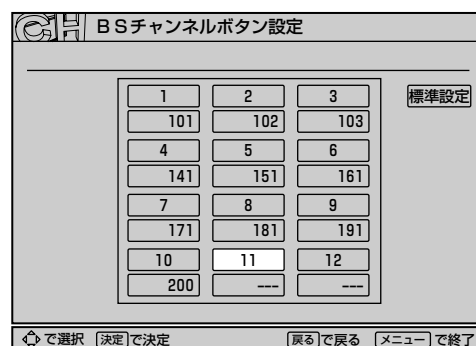
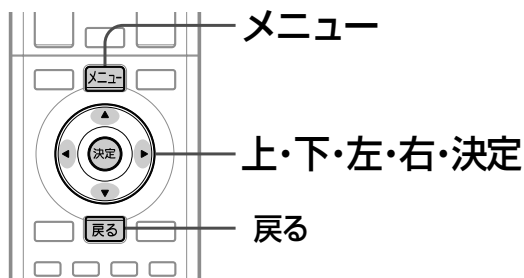
デジタル放送の初期設定をする(つづき)

リモコンにチャンネルを追加する(チャンネルボタン設定)

リモコンの 1 ～ 12 ボタンにチャンネルが設定されていないボタンがあるとき、チャンネルを追加することができます。
また、設定されているチャンネルを、お好みで別のチャンネルに変更できます。

例：BSデジタル放送のチャンネルを追加するとき

1 BS を押してBSデジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する P.105

2 ▲▼で「BSチャンネルボタン設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶で設定したいリモコン番号を選び、決定を押す

- 「---」のボタンが、チャンネルが設定されていないボタンです。
- ▲▼ ◀▶で「標準設定」を選んで決定を押すと、テレビが自動で設定する状態に戻ります。

4 ▲▼で追加したいチャンネルを選び、決定を押す

5 設定が終わったら、メニューを押す

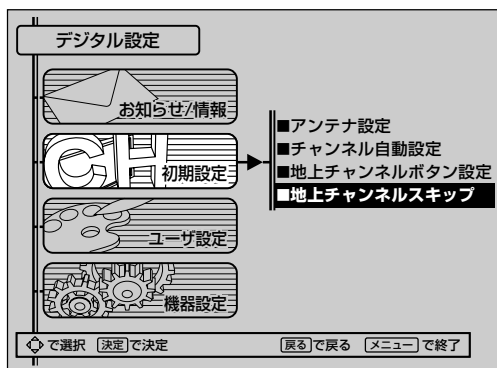
チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する

デジタル放送の視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルをチャンネル∧∨ボタンで選局するときに飛び越し（スキップ）したり、番組表から削除できます。

例：地上デジタル放送のチャンネルをスキップするとき

1 デジタルを押して地上デジタル放送を選んだ状態で、「初期設定」画面を表示する

P.105

2 ▲▼で「地上チャンネルスキップ」を選び、決定を押す

3 ▲▼でスキップしたいチャンネルの放送局名を選び、決定を押す

1～12に設定されているチャンネルはスキップできません。

4 決定を押して ✓ をはずす

- チャンネルをスキップすると、☑が□に変わります。
- ✓ がついていないチャンネルは、チャンネル∧∨ボタンで選局するときにスキップされ、番組表から削除されます。
- ✓ がグレーのチャンネルは、1～12ボタンにも設定されているチャンネルです。
- ✓ が白のチャンネルは、1～12ボタンには設定されていないチャンネルです。

5 メニューを押す

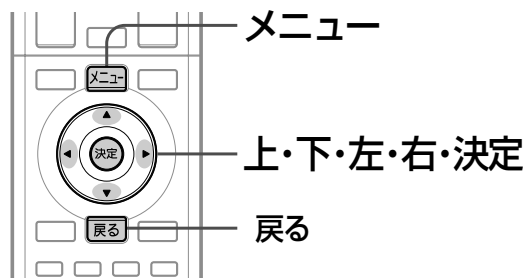
お知らせ

- 同じチャンネルでは、チャンネル∧∨ボタンのスキップ設定と番組表の表示設定を異なる設定にはできません。
- 放送局によっては、時間帯ごとに複数(2～3程度)のチャンネルで同一の内容を放送したり、それぞれのチャンネルで別の内容を放送する場合があります。スキップ設定する場合は、番組表などで放送内容を確認してから行なってください。
- 複数チャンネルで同一の内容を放送している場合は、自動的にスキップされます。

ユーザ設定をする

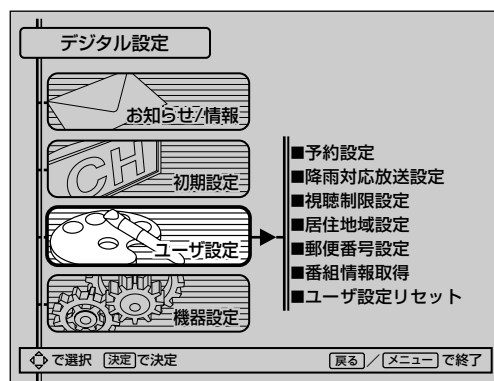
「ユーザ設定」画面からは、視聴制限を設定したり、居住地域を設定して地域に密着したデータ放送などを楽しめるように設定できます。

「ユーザ設定」画面の表示のしかた

1 を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼で「ユーザ設定」を選び、(決定)を押す

「ユーザ設定」画面について

予約設定 P.113
予約した番組の放送時間が変更されたときに予約を取消すかどうかを設定します。

降雨対応放送設定 P.113
雨などで受信状態が悪いときに降雨対応放送に切換えるかどうかを設定します。

視聴制限設定 P.114
視聴許可年齢を設定します。

居住地域設定 P.118
お住まいの地域を設定します。

郵便番号設定 P.118
お住まいの地域の郵便番号を設定します。

番組情報取得 P.119
地上デジタル放送の番組情報を期間を指定して取得します。

ユーザ設定リセット P.120
ユーザ設定を工場出荷時の状態に戻します。

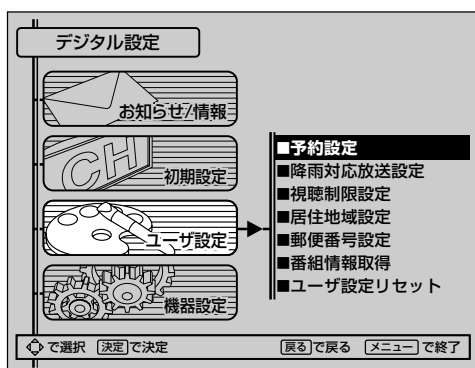
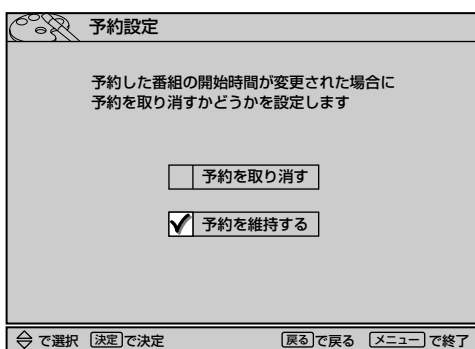
ご注意
本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄する場合には、ユーザ設定リセット P.120 により個人情報を消去することをおすすめします。

お知らせ
予約実行中は設定できません。

放送時刻の変更に対応する(予約設定)

スポーツ番組の延長などで、予約していた番組の放送開始時刻が繰り下がったときに、自動的に録画／視聴予約の開始時刻を修正するように設定できます。

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「予約設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

「予約を取り消す」… 予約を取消します。
「予約を維持する」… 開始時刻を自動修正します。

4 予約設定を変更・確認したら、メニューを押す

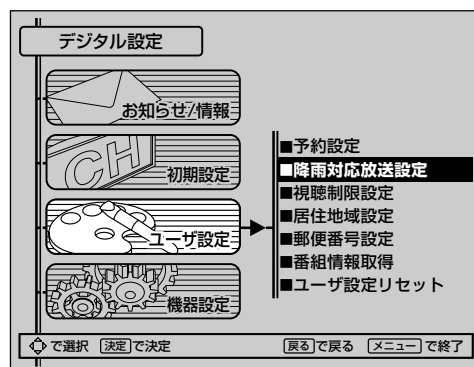
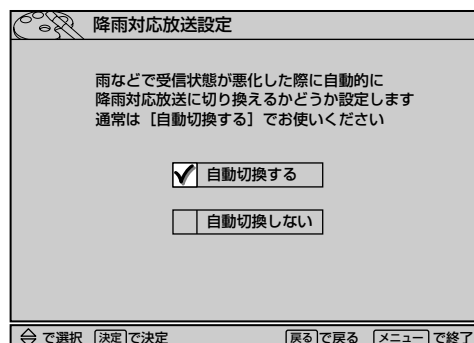
お知らせ

- 放送局が送信する放映時刻情報を受信して、3時間以内の繰り下げであれば対応します。
- 番組によっては、放映時刻情報がない場合があります。その場合は予約開始時刻を修正できません。
- 録画開始時刻が自動的に修正されることで、他の予約と重複することがあります。
- 予約していた番組そのものが放送を延長した場合は、予約設定でどちらに設定していても、放送終了まで予約が維持されます。
- Irシステムを使わずにビデオ機器と接続して録画予約する場合は、ビデオ機器側でも予約開始時刻の修正が必要です。

受信状態が悪いときに降雨対応放送に切換える

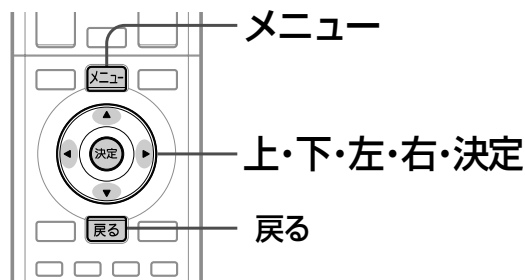
雨などで受信状態が悪くなると、自動的に降雨対応放送に切換わるように設定されています。
通常は、切換える必要はありません。

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「降雨対応放送設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

「自動切換する」…… 受信状態に応じて、自動的に降雨対応放送に切換えます。
「自動切換しない」… 常に通常の放送を受信します。

4 降雨対応放送設定を変更・確認したら、メニューを押す

お知らせ

- 降雨対応放送は、画質や音質が通常の放送に比べて劣ります。
- 番組によっては、降雨対応放送のない場合があります。
- 「自動切換する」に設定していると、天候回復後、自動的に通常の放送に切換わります。

暗証番号を登録して視聴制限を設定する

一定の年齢以上でないと見ることができない番組に対して、暗証番号を登録して、視聴を制限することができます。

初めて視聴制限を設定するとき

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「視聴制限設定」を選び、決定を押す

3 1～10/0で4桁の暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

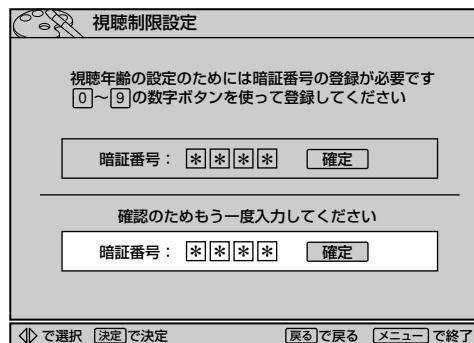
■ 「0」を入力するときは

10/0を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

4 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

5 もう一度、同じ暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

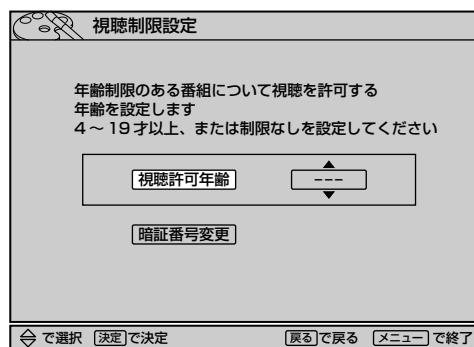
■ 間違えたときは

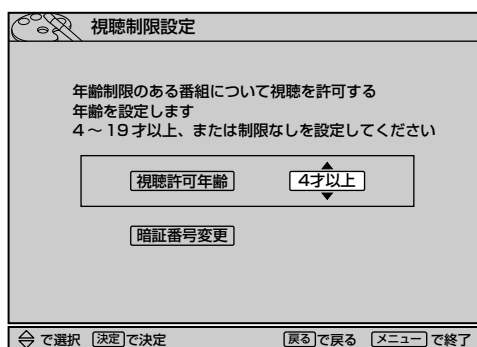
◀を押して、1文字消すことができます

6 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

「入力した番号と異なります　再度入力してください」と表示されます。
画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

7 「視聴許可年齢」が選ばれていることを確認し、決定を押す

次ページへつづく

8 ▲▼で設定を選び、(決定)を押す

「4才以上」～「19才以上」… 4才から19才まで1才単位で設定できます。番組の視聴制限年齢が設定した年齢より上の場合、例えば「15才以上」に設定すると、番組の視聴制限年齢が「18才以上」のときは、暗証番号を入力しないと視聴できなくなります。

「制限なし」……… 番組の視聴制限年齢に関係なく視聴できます。

9 設定が終わったら、メニューを押す

お知らせ

暗証番号は、視聴年齢制限のある番組を見るために必要です。
視聴制限設定をすると、暗証番号を入力しないと視聴年齢制限のある番組を見ることができません。万一、暗証番号を忘れた場合には、ユーザ設定リセット P.120 後に、再設定していただく必要があります。ただし、ユーザ設定リセットするとデジタル放送関連の全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

視聴制限された番組を見るとき

視聴制限設定した年齢以上の制限がかかった番組を見たいときは、暗証番号を入力する必要があります。

視聴年齢制限の対象番組を選ぶと、「暗証番号入力」画面が表示されます。

1 1～10/0で4桁の暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

10/0を押す

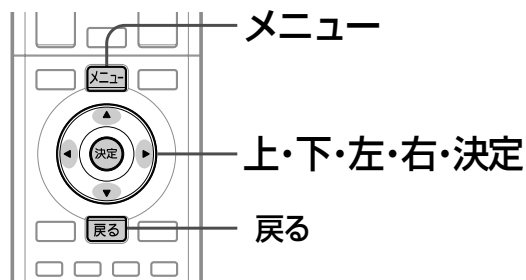
■ 間違えたときは

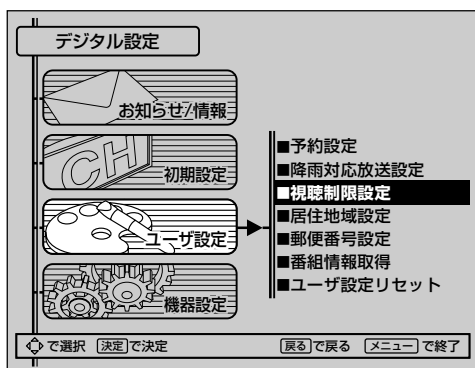
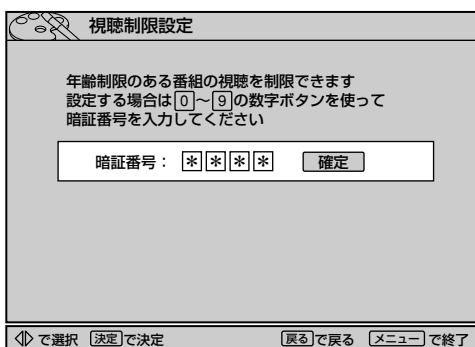
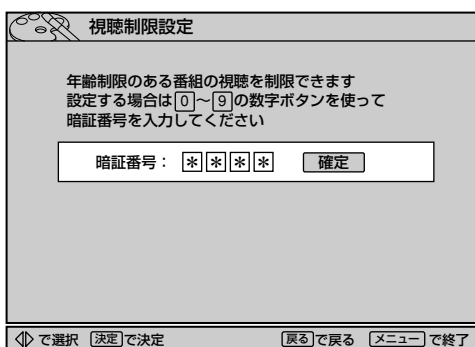
◀を押して、1文字消すことができます

2 「確定」が選ばれていることを確認し、(決定)を押す

視聴制限が解除され、番組を見ることができます。

お知らせ

番組に視聴制限があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示して確認できます。

視聴許可年齢を変えたり、制限をなくしたりするとき

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「視聴制限設定」を選び、決定を押す

3 1～10で4桁の暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

10を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

4 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

5 114～115ページの手順7～8を行ない、設定を変更する

6 メニューを押す

暗証番号を変更するとき

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「視聴制限設定」を選び、決定を押す

3 1～10/0で4桁の暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

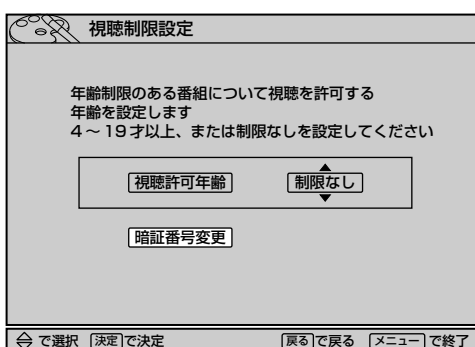
■ 「0」を入力するときは

10/0を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

4 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

5 ▲▼で「暗証番号変更」を選び、決定を押す

6 1～10/0で4桁の新しい暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

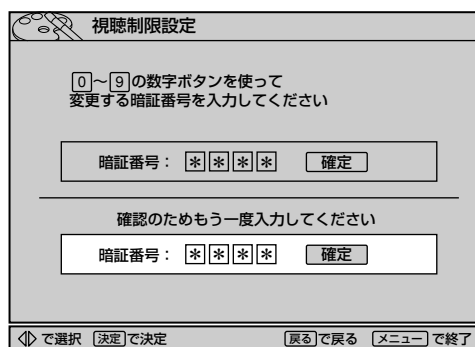
■ 「0」を入力するときは

10/0を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

7 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

8 もう一度、同じ暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

9 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

新しい暗証番号が設定され、手順5の画面に戻ります。

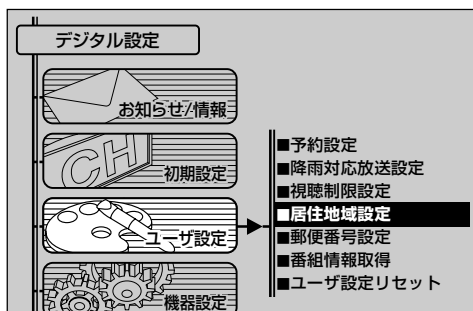
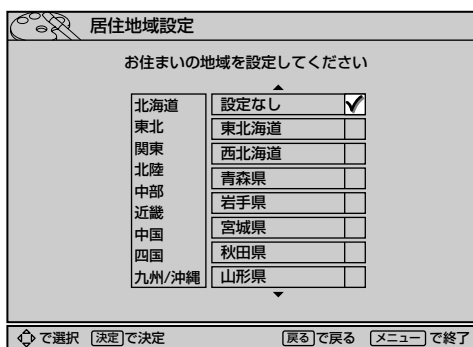
10 メニューを押す

居住地域と郵便番号を設定する

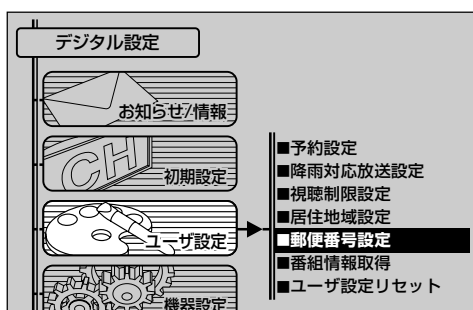
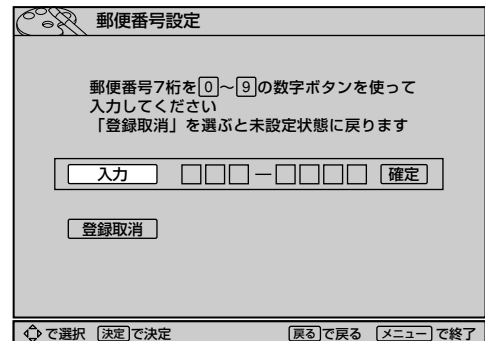
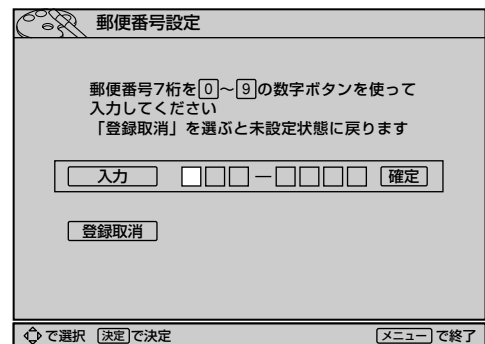
デジタル放送の文字スーパーやデータ放送による臨時放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お住まいの地域の情報を受信するために、居住地域と郵便番号を設定してください。
郵便番号は、お買い上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

居住地域設定

2 ▲▼で「居住地域設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す

4 戻る を押す

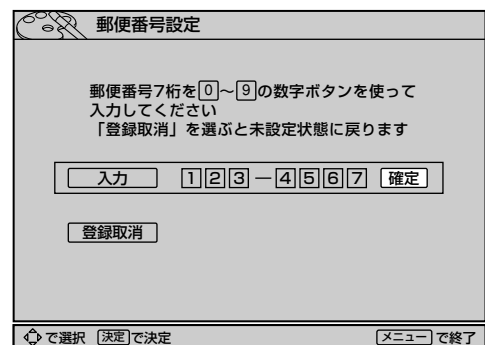
郵便番号設定

5 ▲▼で「郵便番号設定」を選び、決定を押す

6 「入力」が選ばれていることを確認し、決定を押す

7 1 ～ 10/0 でお住まいの地域の郵便番号を入力する

■ 「0」を入力するときは

10/0 を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

8 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

■ 間違えたときは

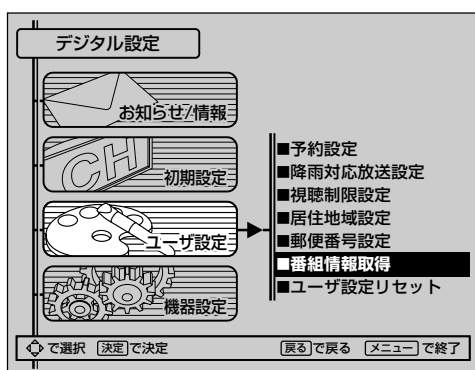
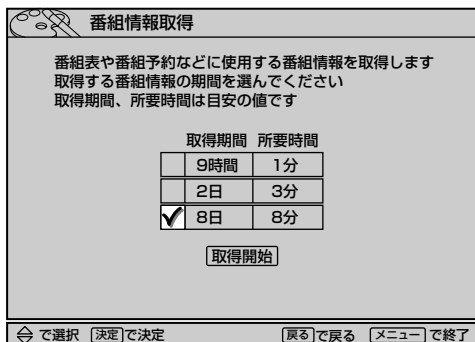
▼で「取消」を選んで決定を押すと、全部消すことができます

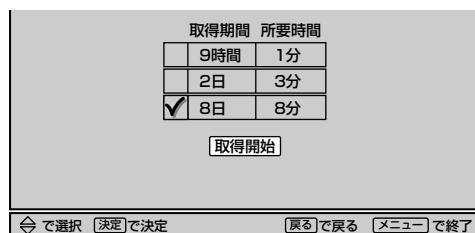
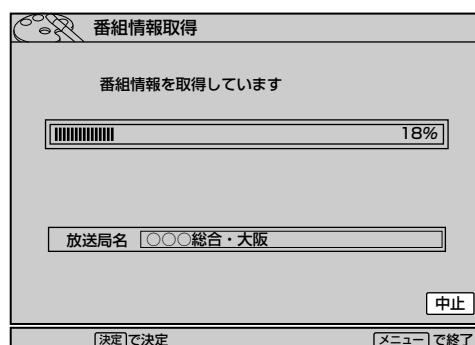
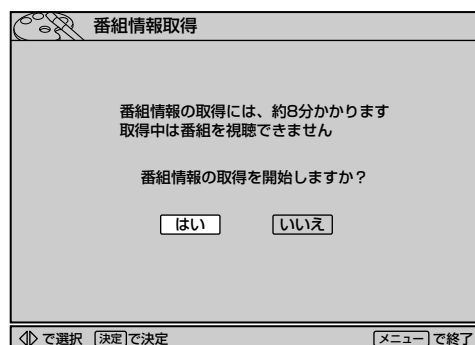
9 設定が終わったら、メニュー を押す

視聴中の放送局以外の番組情報を取得する

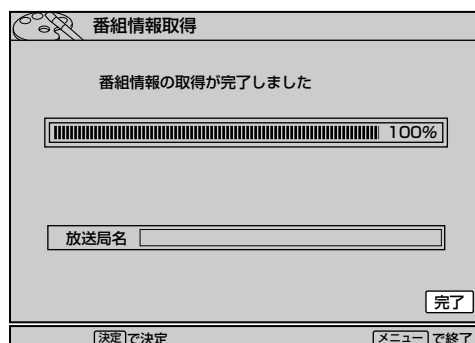
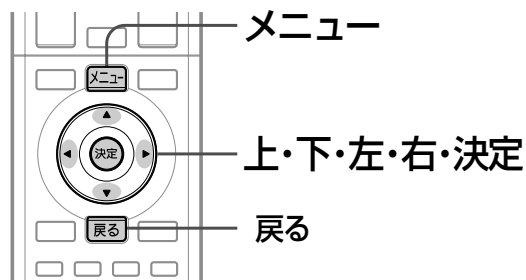
地上デジタル放送の番組情報は、視聴中の放送局の情報しか取得できません。
他の放送局の番組情報を取得するためには、次の設定を行なってください。

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

2 ▲▼で「番組情報取得」を選び、決定を押す

3 ▲▼で取得期間を選び、決定を押す

所要時間は、受信できるチャンネル数によって異なります。

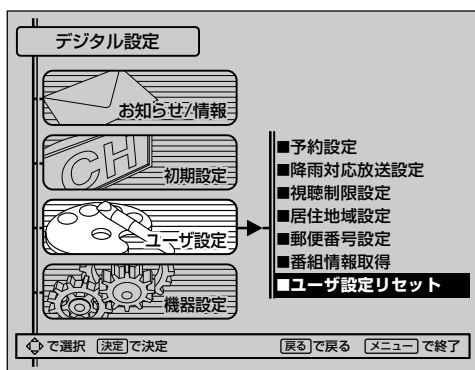
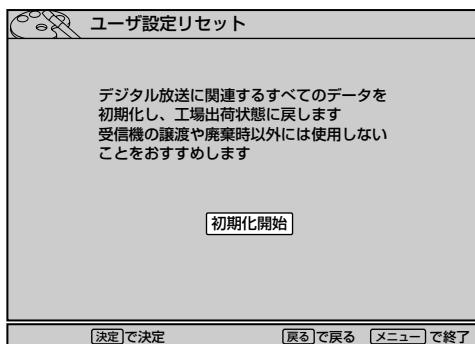
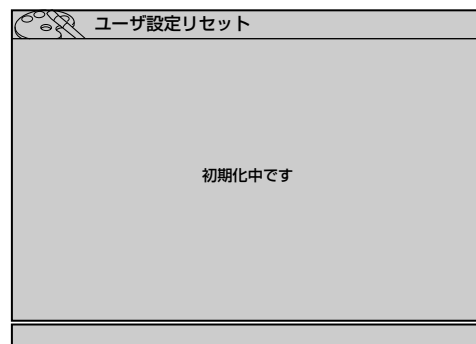
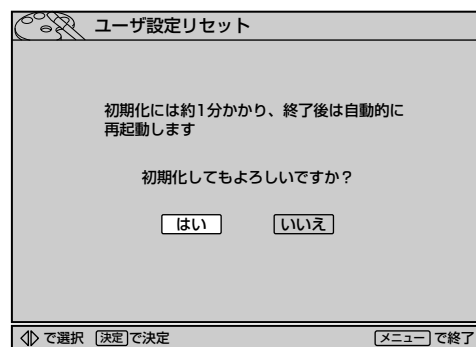
4 ▲▼で「取得開始」を選び、決定を押す

5 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

- 所要時間は、受信できるチャンネル数によって異なります。
- 取得中に決定を押すと、中止できます。
- 設定が終わったら画面の「中止」が「完了」に変わります。

6 「完了」が選ばれていることを確認し、決定を押す

7 を押す

ユーザ設定リセットのしかた

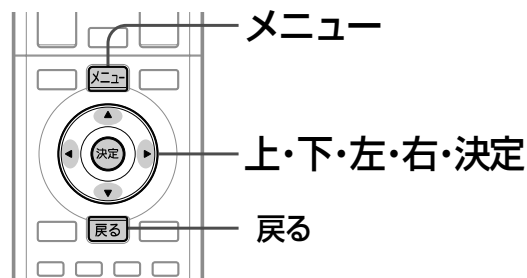
デジタル放送に関する設定を、工場出荷時の状態に戻します。
この液晶テレビを譲渡するときや廃棄するとき以外には、実行しないでください。

1 「ユーザ設定」画面を表示する P.112

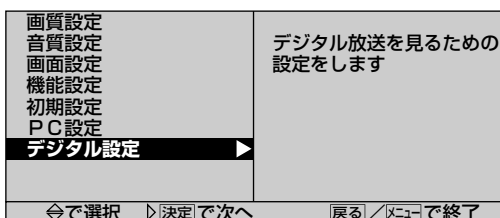
2 ▲▼で「ユーザ設定リセット」を選び、決定を押す

3 「初期化開始」が選ばれていることを確認し、決定を押す

4 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

約1分で初期化が完了します。

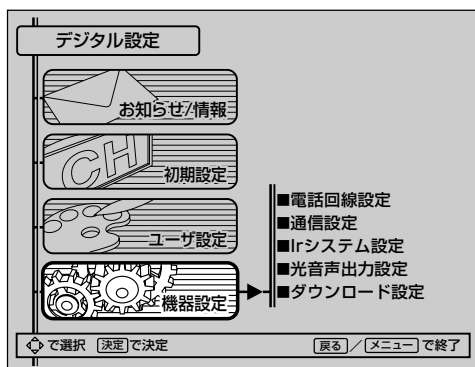
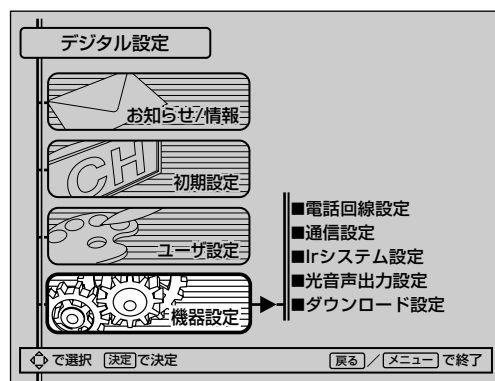
ご注意
- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、ユーザ設定リセットをすることをおすすめします。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

機器設定をする

「機器設定」画面からは、接続した外部機器などのための設定ができます。

「機器設定」画面の表示のしかた

1 メニュー を押す

2 ▲▼で「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「デジタル設定」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「機器設定」を選び、決定を押す

「機器設定」画面について

電話回線設定 P.122
接続した電話回線の設定とテストをします。

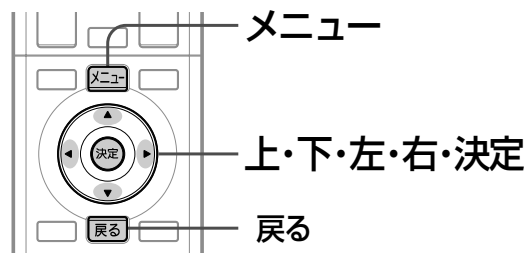
通信設定 P.124
デジタル放送のデータ放送で利用するプロバイダを設定します。

Irシステム設定 P.128
Irシステムを利用するための設定とテストをします。

光音声出力設定 P.130
本機のデジタル音声（光）出力端子から出力される音声形式を設定します。

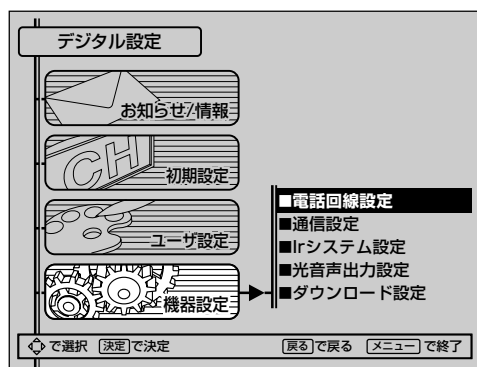
ダウンロード設定 P.131
本機の制御プログラムを最新の内容に自動で書換えるか、全く書換えないかの設定ができます。

お知らせ

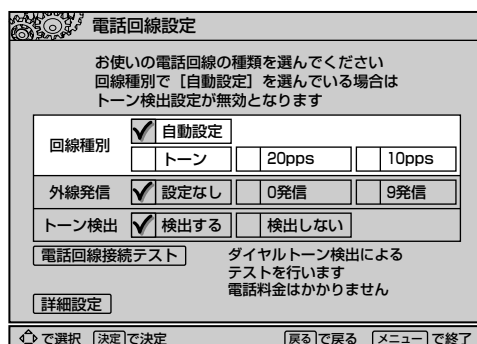
予約実行中は設定できません。

電話回線を接続したときの設定

電話回線に接続すると、デジタル放送の有料放送を見たり、視聴者参加番組に参加したりすることができます。電話回線に接続したあとは必ず次の手順で電話回線の設定とテストを、電話器やFAXなどが使われていないかを確認してから行なってください。接続のしかたについては P.30 をご覧ください。

1 「機器設定」画面を表示する P.121

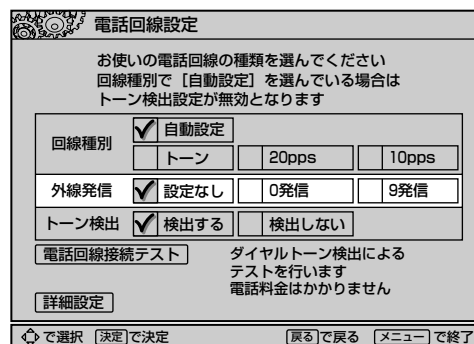
2 ▲▼で「電話回線設定」を選び、決定を押す

回線種別

30ページで接続した電話回線に合わせて設定します。
工場出荷時は、「自動設定」に設定されています。

3 ▲▼◀▶で回線種別項目を選び、決定を押す

「自動設定」… 種別がわからない場合（工場出荷設定）
「トーン」…… プッシュ回線を使用している場合
「20pps」 … 20PPSのダイヤル回線を使用している場合
「10pps」 … 10PPSのダイヤル回線を使用している場合

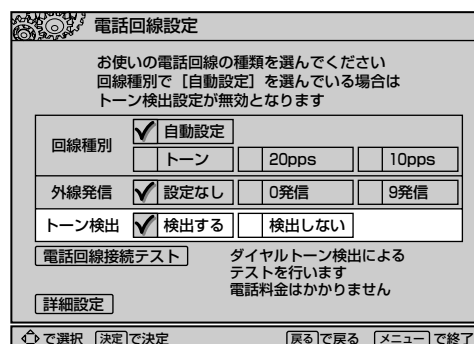
外線発信

外線に電話をするときに「0発信」などが必要な電話回線に接続した場合のみ、設定します。工場出荷時は、「設定なし」に設定されています。

4 ▲▼◀▶で外線発信項目を選び、決定を押す

「設定なし」… 工場出荷設定
「0発信」…… 外線に電話をするときに電話番号の前に「0」をつける場合
「9発信」…… 外線に電話をするときに電話番号の前に「9」をつける場合

トーン検出

本機が電話回線につながっているかを検出する機能です。
工場出荷時は、「検出する」に設定されています。

5 ▲▼◀▶でトーン検出項目を選び、決定を押す

「検出する」…… 工場出荷設定
「検出しない」… 受話器をあげても無音で「ツー」音が聞こえない場合

お知らせ

「回線種別」を「自動設定」にしていると、「トーン検出」を「検出しない」に設定できません。

次ページへつづく

電話回線接続テスト

「電話回線設定」が正しく設定されているかテストします。

6 ▲▼◀▶で「電話回線接続テスト」を選び、決定を押す

回線種別が「自動設定」以外で、トーン検出が「検出しない」に設定されているときは、「電話回線接続テスト」の横に「センター側への接続によるテストを行います　全国一律の電話料金がかかります」と表示されます。

7 「電話回線は正しく接続されています」と表示されたら、メニューを押す

■ 「電話回線が他の機器で使用中か　正しく接続されていません　接続を確認してください」と表示されたときは

接続を確認してください。
また、電話器やFAXが使われていないか確認してください。

電話回線の詳細設定をするとき

いまお使いの電話会社を利用される場合には設定する必要はありません。
発信者番号通知やご利用の「マイライン」･「マイラインプラス」以外の電話会社を登録して利用する場合は、この設定が必要です。

1 122ページの手順3の画面のとき▲▼で「詳細設定」を選び、決定を押す

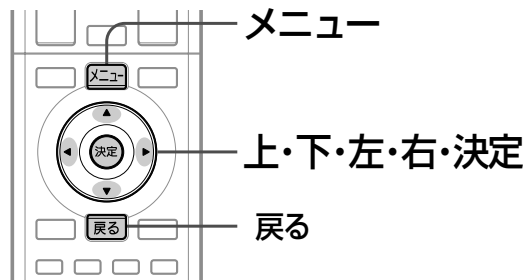
2 下の「詳細設定について」の表を参考にして、▲▼◀▶で各項目を設定する

3 設定が終わったら、メニューを押す

詳細設定について

項目		設定内容	設定のヒント
番号通知	設定なし	工場出荷設定。電話番号の前には何も付けません。	
	通知(186)	発信番号通知をします。電話番号の前に「186」を付けます。	
	非通知(184)	発信番号通知をしません。電話番号の前に「184」を付けます。	
優先解除	設定なし	工場出荷設定。「マイライン」の場合はこの設定にしてください。	電話会社の項目で、識別番号を登録した場合のみ設定してください。
	解除(122)	電話会社の項目で識別番号を登録をして、「マイラインプラス」の契約をされている場合は、この設定を選んでください。	
電話会社	入力	工場出荷時は空白になっています。 普段お使いになっている電話会社以外の電話会社を利用する場合は、電話会社の識別番号を 1 ～ 10/0 で入力してください。※	通常は設定する必要はありません。
	登録取消	電話会社の登録が取消しされます。	

※　「マイラインプラス」の契約をしている場合は、識別番号を登録した後で、優先解除の項目を「解除(122)」に変更してください。
先頭が「110」「119」「118」などで始まる番号は登録できません。

機器設定をする（つづき）

LAN端子を使用するときの設定（通信設定）

データ放送の双方向通信などを、ブロードバンド回線経由でご利用になる場合の設定です。
プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に設定してください。

DHCPを使用して必要な情報を自動取得する場合

1 「機器設定」画面を表示する P.121

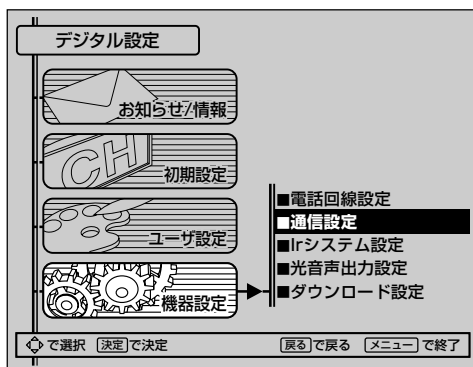
2 ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

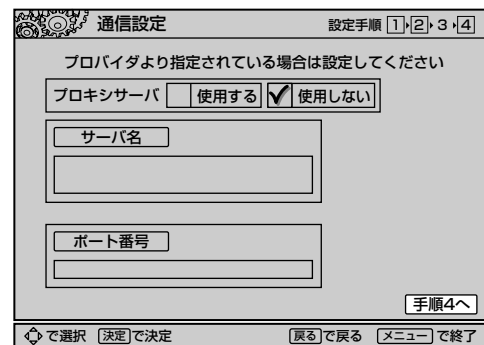
3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

通信設定

接続方法	LAN
DHCP	使用する
IPアドレス	自動取得 [123.123.123.123]
ゲートウェイ	自動取得
DNS	自動取得
プロキシサーバ	使用しない
MACアドレス	00−00−00−00−00−00

設定消去　設定変更

で選択 決定で決定 戻るで戻る メニューで終了

4 「使用する」にチェックマークがあることを確認して、▼で「手順3へ」を選び、決定を押す

5 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバの指定がある場合は、P.127 をご覧ください。

6 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

通信設定　設定手順 1 2 3 4

入力した内容を受信機に登録します

接続方法	LAN
DHCP	使用する
IPアドレス	自動取得
ゲートウェイ	自動取得
DNSアドレス	自動取得
プロキシサーバ	使用しない
MACアドレス	00−00−00−00−00−00

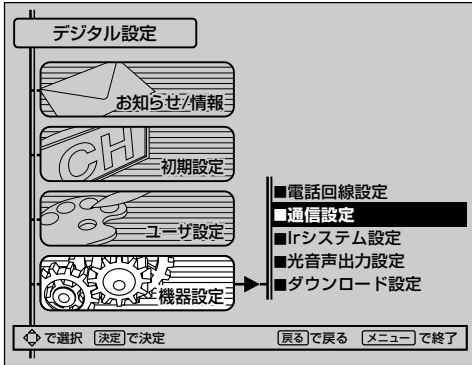
完了

決定で決定 戻るで戻る メニューで終了

7 メニューを押す

必要な情報を手動で入力する場合

1 「機器設定」画面を表示する P.121

2 ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

3 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

4 ▶で「使用しない」を選び、決定を押す

5 「IPアドレス」を入力する

① ▼で「IPアドレス」を選び、決定を押す

② 1〜10/0の数字ボタンで入力する
間違えたときは▲▼◀▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。

③ ▲▼◀▶で「確定」を選び、決定を押す

6 「ゲートウェイ」を入力する

① ▼で「ゲートウェイ」を選び、決定を押す

② 1〜10/0の数字ボタンで入力する
間違えたときは▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。

③ ▶▼で「確定」を選び、決定を押す

次ページへつづく

7 ▼で「手順2へ」を選び、決定を押す

8 ▶で「使用する」を選び、決定を押す

9 「DNSアドレス」を入力する

① ▼で「DNSアドレス」を選び、決定を押す

② 1～10/0の数字ボタンで入力する

間違えたときは▲▼◀▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力をやり直してください。

③ ▲▼◀▶で「確定」を選び、決定を押す

10 ▼で「手順3へ」を選び、決定を押す

11 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバの指定がある場合は、P.127をご覧ください。

12 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

13 メニューを押す

プロバイダよりプロキシサーバの指定がある場合

1 124ページ手順 5 、または126ページ手順 11 のとき、◀で「使用する」を選び、(決定)を押す

2 「サーバ名」を入力する

① ▼で「サーバ名」を選び、(決定)を押す

② ▲▼で「ローマ字(小文字)」「ローマ字(大文字)」「数字」を選ぶ

③ ◀▶で文字(数字)を選び、(決定)を押す

- ②〜③をくり返して入力します。
- 数字は 1 〜 10/0 の数字ボタンでも入力できます。
- 間違えたときは▲▼ ◀▶で「一字削除」または「キャンセル」を選び(決定)を押して、入力をやり直してください。

④ ▼で「確定」を選び、(決定)を押す

通信設定　設定手順 1▸2▸3▸4

プロバイダより指定されている場合は設定してください

プロキシサーバ　使用する　使用しない

サーバ名　proxy_server.ne.jp_

z a b　Z A B　- 0 1　一字削除　確定　キャンセル

ポート番号

手順4へ

で選択　決定で決定　メニューで終了

3 「ポート番号」を入力する

① ▼で「ポート番号」を選び、(決定)を押す

② ◀▶で数字を選び、(決定)を押す

- 1 〜 10/0 の数字ボタンでも入力できます。
- 間違えたときは▲▼ ◀▶で「キャンセル」を選び(決定)を押して、入力をやり直してください。

③ ▼で「確定」を選び、(決定)を押す

4 ▼で「手順4へ」を選び、(決定)を押す

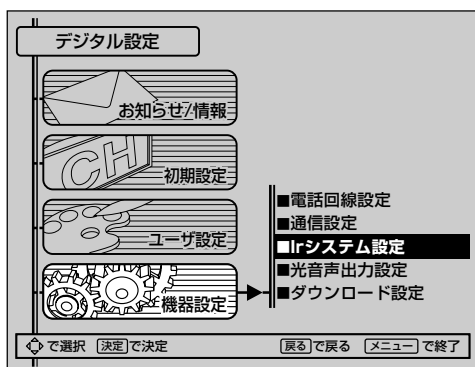
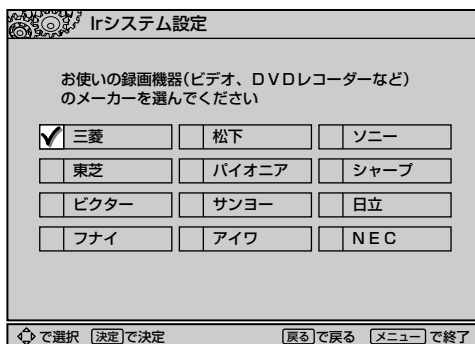
5 「完了」が選ばれていることを確認して、(決定)を押す

6 (メニュー)を押す

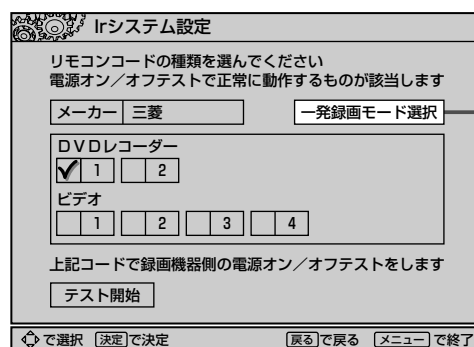
Irケーブルを取付けたときの設定(Irシステム設定)

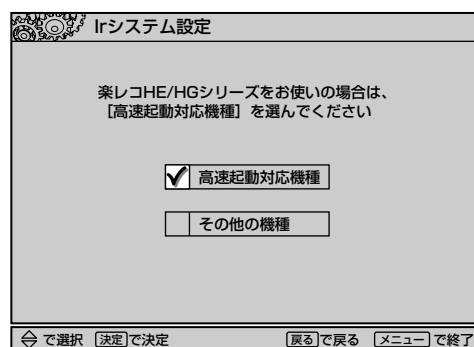
Irシステムを使って録画をする場合は、Irケーブルの接続後、以下の手順でIrシステム設定を行なってください。
設定は初回のみ必要で、次に録画するときには必要ありません。
Irシステムの接続方法については P.26 をご覧ください。

1 「機器設定」画面を表示する P.121

2 ▲▼で「Irシステム設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶で録画機器のメーカーを選び、決定を押す

当社製の録画機器を接続している場合

当社製の録画機器を接続していない場合は、手順4～6は必要ありません。手順7に進んでください。

4 ▲で「一発録画モード選択」を選び、決定を押す

手順3で「三菱」を選んだときだけ表示されます。

5 ▲▼で「高速起動対応機種」または「その他の機種」を選び、決定を押す

下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。(2007年3月現在)
DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD

6 戻るを押す

次ページへつづく

7 ▲▼◀▶で機器とリモコンコード番号を選び、決定を押す

Irシステム設定
リモコンコードの種類を選んでください
電源オン／オフテストで正常に動作するものが該当します
メーカー 三菱　一発録画モード選択
DVDレコーダー
1 2
ビデオ
1 2 3 4
上記コードで録画機器側の電源オン／オフテストをします
テスト開始
で選択 決定で決定 戻るで戻る メニューで終了

メーカーでは複数のリモコンコードを採用しています。
下の番号表を参考にして適合するコードを選んでください。

リモコンコード番号表

メーカー	リモコンコード番号	
	DVDレコーダー	ビデオ
三　菱	1 2	1 2 3 4
松　下	1 2 3	1 2 3 4 5
ソニー	1 2 3	1 2 3 4 5 6
東　芝	1 2	1 2
パイオニア	1 2 3	
シャープ	1 2	1 2 3
ビクター	1 2 3 4	1 2 3 4
サンヨー	1	1 2 3 4
日　立	1 2 3	1 2
フナイ		1
アイワ		1 2 3
NEC		1 2 3 4

お知らせ

- HDD(ハードディスク)を内蔵している当社製録画機器では、Irシステムを使ったときHDDへの録画となります。
- 当社製ビデオ一体型DVDプレーヤー(HDDなし)はビデオ1、録画機器のモードをビデオモードにしてください。ビデオ一体型DVDレコーダー(HDDなし)はDVDレコーダー1に設定してください。
- 当社製のビデオ一体型DVDプレーヤーDJ-VY220、DJ-GM10、DJ-VG500P、DJ-VG130、DJ-VG230P、DJ-GM11、DJ-V250、DJ-VP250、DJ-V260、ビデオ一体型DVDレコーダーDVR-S300、DVR-S310、DVR-HS315、DVDレコーダーDVR-T100、DVR-T110の場合、Irシステムでの入力1(L1)切換えは行ないません。必ず録画機器側で切り換えてから録画を行なってください。
  その他の当社製録画機器では、入力1(L1)切換えはIrシステムを使って行ないます。
- DJ-V210、DJ-MC211、DJ-R1000、DVR-DS10000には対応しておりません。

8 ▼で「テスト開始」を選び、決定を押す

録画機器の電源が入ることを確認してください。

■ 録画機器の電源が入らないときは

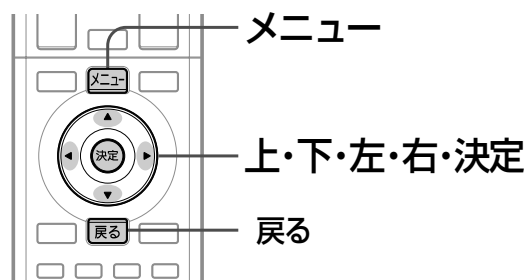
- リモコンコードが複数ある場合は、手順7で他のリモコンコード番号を選び、手順8を行ってください。
- Irケーブルの発光部と録画機器のリモコン受光部の位置を調整してください。

■ 信号の送信を終了したいときは

- 「テスト終了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

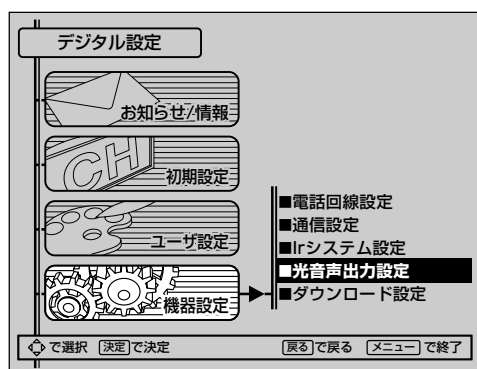
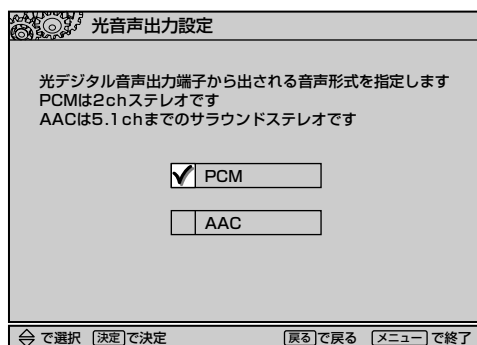
お知らせ

録画に複合機をお使いの場合は、この設定の録画機器側の設定が異なると間違った方へ録画されたり、録画できないことがあります。特にビデオへの録画は上書きとなるためご注意ください。

9 メニューを押す

光音声出力設定をする

本機のデジタル音声（光）出力端子と、AACまたはPCM対応のサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器を接続して、デジタル放送のデジタル音声を楽しむ場合 P.27 は、機器との接続後に以下の設定が必要です。

1 「機器設定」画面を表示する P.121

2 ▲▼で「光音声出力設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「PCM」または「AAC」を選び、決定を押す

「PCM」………音声AACに対応していないオーディオ機器を接続の場合に設定します。
「AAC」………音声AACに対応しているオーディオ機器を接続の場合に設定します。

4 を押す

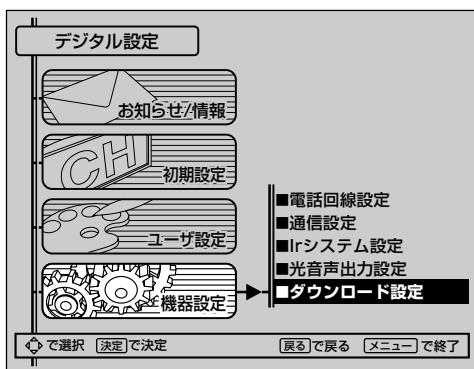
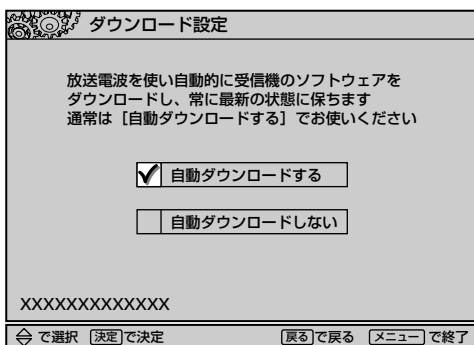
お知らせ

- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル（ウーハ）のサラウンド音声や多言語放送を行なうこともできます。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でアナログBSの音声やCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、テレビの音量を「0」にしてください。

ダウンロード設定をする

ダウンロードとは、電源スタンバイ中(電源インジケーターが赤色に点灯中)に、デジタル放送電波を使ってソフトウェアを自動的に書き換える機能です。この機能により、新しい放送環境に合わせて機能アップや機能改善を行なうことができます。
工場出荷時は、自動でダウンロードを行なう設定になっていますので、お客さまによる操作や設定は不要です。

1 「機器設定」画面を表示する P.121

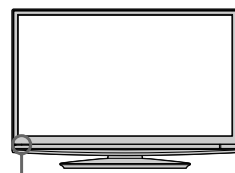
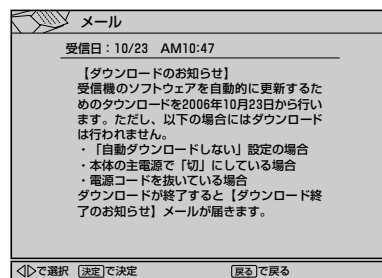
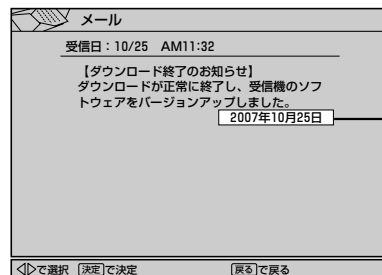
2 ▲▼で「ダウンロード設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「自動ダウンロードする」を選び、決定を押す

4 メニューを押す

ダウンロードについて

ダウンロードはいつ行われるの？
ダウンロードは、製品出荷後、適時実施してまいります。お客さまにダウンロード実施時期および期間はお知らせしておりません。本機をご使用になっていない場合にも、電源スタンバイの状態にしていただくことをおすすめします。
ケーブルテレビ(CATV)でもダウンロードは行なわれます。同じようにお使いください。

ダウンロードが行われるとき

- 「ダウンロードのお知らせ」メールが届き、メール受信インジケーターが橙色に点灯します。「ダウンロードのお知らせ」メールを開くと、メール受信インジケーターは消えます。

※メールの見かたについては P.69 をご覧ください。

- ダウンロード実施期間中に、デジタル放送電波を使って、1日に数回、数分間程度のソフトウェアが送信されます。ダウンロードは本機が電源スタンバイ中に、そのソフトウェアを受信して自動的に書き換えます。
- ダウンロードが成功すると「ダウンロード終了のお知らせ」メールが届きます。

以下のような場合にはダウンロードが行われません

- 電源コードが抜かれたり、主電源が「切」になっている(電源インジケーターが消えた状態)
- アンテナの受信レベルが20以下になっている P.62
- ダウンロード設定が「自動ダウンロードしない」になっている
- 録画予約または視聴予約実行中
- 電源が「入」で、映像が映っている状態

■ **ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この取扱説明書に記載されている画面や文言と本機が一致しなくなることがあります。**

B-CASカードについて

地上・BS・110度CSデジタル放送を視聴するためには、B-CASカードを必ず本機に挿入しておく必要があります。
- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用することになりました。B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を受信できません。
- 2004年4月から、デジタル放送には、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が付いています。

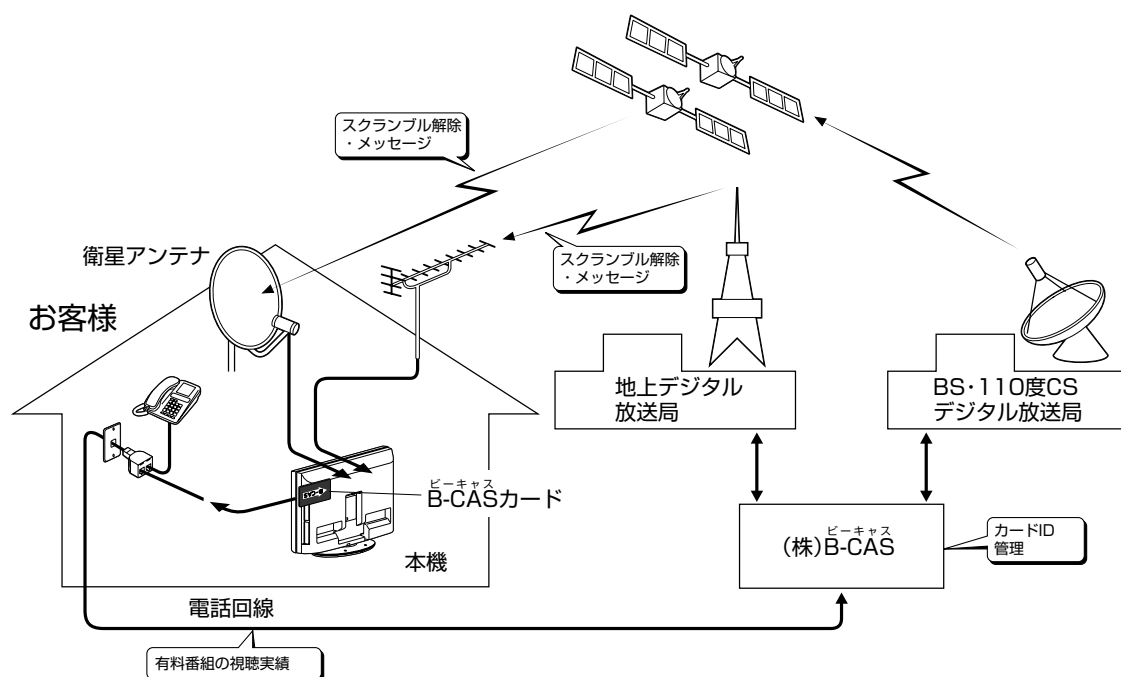
●限定受信システム(CAS : Conditional Access Systems)とは

限定受信システム(CAS)とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル(放送内容をわからなくする技術)を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。デジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用されます。

●(株)B-CASとは

デジタル放送の限定受信システム(CAS)を管理するため設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行・管理をしています。

●双方向サービスとは

データ放送で行われるサービスの1つで、電話回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながらのショッピングやチケットの予約、クイズへの解答など楽しいサービスが考えられています。双方向サービスを利用するためには必ずB-CASカードを挿入し、電話回線を接続してください。

B-CASカードを必ずご登録ください(登録無料)

付属のB-CASカードの台紙に記載の文面をよくお読みのうえB-CASカードをご登録ください。台紙の一部が登録用はがきとなっています。必要事項をご記入のうえ、投函してください。インターネットでも登録できます。

B-CASカードに個人情報が書き込まれることはありません。有料放送を視聴する場合には登録が必要になります。またデジタル放送の各種サービスのご利用やB-CASカード交換などのために登録をおすすめします。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ビーエス・コンディショナルアクセス・システムズ　カスタマーセンター
TEL : 0570-000-250　受付時間　10 : 00〜20 : 00（年中無休）
http://www.b-cas.co.jp/

デジタル放送について

本機は、地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載しています。
UHFアンテナ（地上デジタル対応）や衛星アンテナ（110度CS対応）を本機に接続すると、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送を受信することができます。
● デジタル放送全般については、社団法人　デジタル放送推進協会（Dpa）　http://www.dpa.or.jp/　をご覧ください。

地上デジタル放送

● 受信可能エリアなど、地上デジタルテレビ放送の受信に関するご相談・お問合わせは、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター　0570-07-0101へ。
　受付時間　月〜金　9：00〜21：00　土・日・祝日　9：00〜18：00

● 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。

● 地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できます。くわしくは、お買い上げ店にお問い合わせください。

● 地上デジタル放送は、ケーブルテレビ（CATV）でも受信できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によっては、放送方式が異なります。
本機はすべての周波数（VHF帯、MID帯、SHB帯、UHF帯）に対応する【CATVパススルー対応】の受信機です。

● 携帯端末向けのワンセグ放送は、本機では受信できません。

BSデジタル放送

● 放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って放送されるハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。
有料放送は、加入申し込みと契約が必要です。

■「WOWOW」カスタマーセンター
　TEL：フリーダイヤル　0120-580807
　受付時間　9：00〜20：00（年中無休）
　http://www.wowow.co.jp/

■「スターチャンネル」カスタマーセンター
　TEL：03-5563-6777
　受付時間　10：00〜18：00
　http://www.star-ch.co.jp/

110度CSデジタル放送

● BSデジタル放送と同じ東経110度の方角にある通信衛星（Communication Satellite）を使って放送されるニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあるのが特長です。
ほとんどの放送が有料です。

● 110度CSデジタル放送を視聴するには、「e2 by スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。110度CSデジタル放送には、CS1とCS2の2つの放送サービスがあり、その中に多くの放送局があります。

■「e2 by スカパー！」カスタマーセンター
　TEL：0570-08-1212
　　　045-276-7777（PHS、IP電話）
　受付時間　10：00〜20：00（年中無休）
　http://www.e2sptv.jp/

地上デジタル放送のチャンネル一覧表

- らくらく設定 P.34・94 やチャンネル自動設定 P.107 でお住まいの地域を設定すると、チャンネル 1 ～ 12 の数字ボタンに下記の地上デジタルの放送局が割り当てられます。
- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域によって異なります。

お知らせ

お住まいの地域によっては、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の数字ボタンに割り当てます。

都道府県	放送局名																	
北海道（札幌）	3	NHK総合·札幌	2	NHK教育·札幌	1	HBC札幌	5	STV札幌	6	HTB札幌	8	UHB札幌	7	TVH札幌				
北海道（函館）	3	NHK総合·函館	2	NHK教育·函館	1	HBC函館	5	STV函館	6	HTB函館	8	UHB函館	7	TVH函館				
北海道（旭川）	3	NHK総合·旭川	2	NHK教育·旭川	1	HBC旭川	5	STV旭川	6	HTB旭川	8	UHB旭川	7	TVH旭川				
北海道（帯広）	3	NHK総合·帯広	2	NHK教育·帯広	1	HBC帯広	5	STV帯広	6	HTB帯広	8	UHB帯広	7	TVH帯広				
北海道（釧路）	3	NHK総合·釧路	2	NHK教育·釧路	1	HBC釧路	5	STV釧路	6	HTB釧路	8	UHB釧路	7	TVH釧路				
北海道（北見）	3	NHK総合·北見	2	NHK教育·北見	1	HBC北見	5	STV北見	6	HTB北見	8	UHB北見	7	TVH北見				
北海道（室蘭）	3	NHK総合·室蘭	2	NHK教育·室蘭	1	HBC室蘭	5	STV室蘭	6	HTB室蘭	8	UHB室蘭	7	TVH室蘭				
宮城	3	NHK総合·仙台	2	NHK教育·仙台	1	TBCテレビ	8	仙台放送	4	ミヤギテレビ	5	KHB東日本放送						
秋田	1	NHK総合·秋田	2	NHK教育·秋田	4	ABS秋田放送	8	AKT秋田テレビ	5	AAB秋田朝日放送								
山形	1	NHK総合·山形	2	NHK教育·山形	4	YBC山形放送	5	YTS山形テレビ	6	テレビユー山形	8	さくらんぼテレビ						
岩手	1	NHK総合·盛岡	2	NHK教育·盛岡	6	IBCテレビ	4	テレビ岩手	8	めんこいテレビ	5	岩手朝日テレビ						
福島	1	NHK総合·福島	2	NHK教育·福島	8	福島テレビ	4	福島中央テレビ	5	KFB福島放送	6	テレビユー福島						
青森	3	NHK総合·青森	2	NHK教育·青森	1	RAB青森放送	6	ATV青森テレビ	5	青森朝日放送								
東京	1	NHK総合·東京	2	NHK教育·東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	9	東京MXテレビ	12	放送大学
神奈川	1	NHK総合·東京	2	NHK教育·東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	TVKテレビ	12	放送大学
群馬	1	NHK総合·東京	2	NHK教育·東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	群馬テレビ	12	放送大学
茨城	1	NHK総合·水戸	2	NHK教育·東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	12	放送大学		
千葉	1	NHK総合·東京	2	NHK教育·東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	ちばテレビ	12	放送大学
栃木	1	NHK総合·東京	2	NHK教育·東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	とちぎテレビ	12	放送大学
埼玉	1	NHK総合·東京	2	NHK教育·東京	4	日本テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	3	テレビ埼玉	12	放送大学
長野	1	NHK総合·長野	2	NHK教育·長野	4	テレビ信州	5	ABN長野朝日放送	6	SBC信越放送	8	NBS長野放送						
新潟	1	NHK総合·新潟	2	NHK教育·新潟	6	BSN	8	NST	4	TeNYテレビ新潟	5	新潟テレビ21						
山梨	1	NHK総合·甲府	2	NHK教育·甲府	4	YBS山梨放送	6	UTY										
大阪	1	NHK総合·大阪	2	NHK教育·大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	7	テレビ大阪				
京都	1	NHK総合·京都	2	NHK教育·大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	KBS京都				
兵庫	1	NHK総合·神戸	2	NHK教育·大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	サンテレビ				
和歌山	1	NHK総合·和歌山	2	NHK教育·大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	5	テレビ和歌山				
奈良	1	NHK総合·奈良	2	NHK教育·大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	9	奈良テレビ				
滋賀	1	NHK総合·大津	2	NHK教育·大阪	4	MBS毎日放送	6	ABCテレビ	8	関西テレビ	10	よみうりテレビ	3	BBCびわ湖放送				
広島	1	NHK総合·広島	2	NHK教育·広島	3	RCCテレビ	4	広島テレビ	5	広島ホームテレビ	8	TSS						
岡山	1	NHK総合·岡山	2	NHK教育·岡山	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
香川	1	NHK総合·高松	2	NHK教育·高松	4	RNC西日本テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	6	RSKテレビ	7	テレビせとうち	8	OHKテレビ				
島根	3	NHK総合·松江	2	NHK教育·松江	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
鳥取	3	NHK総合·鳥取	2	NHK教育·鳥取	8	山陰中央テレビ	6	BSSテレビ	1	日本海テレビ								
山口	1	NHK総合·山口	2	NHK教育·山口	4	KRY山口放送	3	TYSテレビ山口	5	YAB山口朝日								
愛知	3	NHK総合·名古屋	2	NHK教育·名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ～テレ	4	中京テレビ	10	テレビ愛知				
三重	3	NHK総合·津	2	NHK教育·名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ～テレ	4	中京テレビ	7	三重テレビ				
岐阜	3	NHK総合·岐阜	2	NHK教育·名古屋	1	東海テレビ	5	CBC	6	メ～テレ	4	中京テレビ	8	岐阜テレビ				
石川	1	NHK総合·金沢	2	NHK教育·金沢	4	テレビ金沢	5	北陸朝日放送	6	MRO	8	石川テレビ						
静岡	1	NHK総合·静岡	2	NHK教育·静岡	6	SBS	8	テレビ静岡	4	静岡第一テレビ	5	静岡朝日テレビ						
福井	1	NHK総合·福井	2	NHK教育·福井	7	FBCテレビ	8	福井テレビ										
富山	3	NHK総合·富山	2	NHK教育·富山	1	KNB北日本放送	8	BBT富山テレビ	6	チューリップテレビ								
愛媛	1	NHK総合·松山	2	NHK教育·松山	4	南海放送	5	愛媛朝日	6	あいテレビ	8	テレビ愛媛						
徳島	3	NHK総合·徳島	2	NHK教育·徳島	1	四国放送												
高知	1	NHK総合·高知	2	NHK教育·高知	4	高知放送	6	テレビ高知	8	さんさんテレビ								
福岡	3	NHK総合·福岡	3	NHK総合·北九州	2	NHK教育·福岡	2	NHK教育·北九州	1	KBC九州朝日放送	4	RKB毎日放送	5	FBS福岡放送	7	TVQ九州放送	8	TNCテレビ西日本
熊本	1	NHK総合·熊本	2	NHK教育·熊本	3	RKK熊本放送	8	TKUテレビ熊本	4	KKTくまもと県民	5	KAB熊本朝日放送						
長崎	1	NHK総合·長崎	2	NHK教育·長崎	3	NBC長崎放送	8	KTNテレビ長崎	5	NCC長崎文化放送	4	NIB長崎国際テレビ						
鹿児島	3	NHK総合·鹿児島	2	NHK教育·鹿児島	1	MBC南日本放送	8	KTS鹿児島テレビ	5	KKB鹿児島放送	4	KYT鹿児島讀賣TV						
宮崎	1	NHK総合·宮崎	2	NHK教育·宮崎	6	MRT宮崎放送	3	UMKテレビ宮崎										
大分	1	NHK総合·大分	2	NHK教育·大分	3	OBS大分放送	4	TOSテレビ大分	5	OAB大分朝日放送								
佐賀	1	NHK総合·佐賀	2	NHK教育·佐賀	3	STSサガテレビ												
沖縄	1	NHK総合·那覇	2	NHK教育·那覇	3	RBCテレビ	5	QAB琉球朝日放送	8	沖縄テレビ(OTV)								

地上アナログ放送の地域コード一覧表

チャンネル自動設定 P.95 で入力する「地域コード」の一覧表です。

地域コードが複数ある都市の場合はいずれかのコードで設定し、映りが悪くなる場合はもう一方のコードで設定し直してください。

（例）

3
NHK総合 3

- **チャンネルボタン**…リモコンのチャンネルボタン
- **放送局**…………………その都市で受信できる放送局名
- **受信チャンネル**……放送局のチャンネル番号

お知らせ

- **共同受信、ケーブルテレビをご覧になる場合、および「アナログ周波数変更（アナアナ変換）」対象地域にお住まいの方の地域コードは、入力せずに「－－－」のままです。**
- 受信チャンネルが変更になった場合は、「チャンネル手動設定」で「選局」の番号を新しいチャンネル番号に変更してください。 P.96

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	北海道放送 1		NHK総合 3	テレビ北海道 17	札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	江別	133	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	函館	052	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4		北海道放送 6				NHK教育 10		札幌テレビ 12
	小樽	124		NHK教育 2		北海道テレビ 4	北海道文化 26		札幌テレビ 7		北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川	048		NHK教育 2	北海道文化 37	テレビ北海道 33	北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	名寄	134				NHK総合 4		札幌テレビ 6	北海道テレビ 24	北海道文化 26	テレビ北海道 33	北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内	125		北海道文化 26		NHK総合 28		札幌テレビ 22		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 30
	北見	049		NHK教育 2		北海道テレビ 61	北海道文化 59		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
	網走	066	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5		北海道文化 27		北海道テレビ 35			NHK教育 12
	室蘭	135		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧	123		NHK教育 49		北海道テレビ 61	北海道文化 53		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	帯広	050	北海道文化 32		北海道テレビ 34	NHK総合 4		北海道放送 6				札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路	051		NHK教育 2	北海道テレビ 39	北海道文化 41			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
青森	青森/弘前	002	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸	053				青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ	101				NHK総合 4	青森朝日 56	青森テレビ 58	岩手めんこい 29			青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡	003	東北放送 1			NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜石	071		NHK総合 2		岩手朝日 62		岩手めんこい 60		テレビ岩手 58		岩手放送 10		NHK教育 12
	二戸1	136		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 27	テレビ岩手 37		NHK教育 12
	二戸2	137		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台/石巻1	004	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻2	072	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼	102		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6		宮城テレビ 37		NHK教育 10		東日本放送 43
秋田	秋田	005		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館	054	青森放送 1			NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲	138		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形	006		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビュー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	米沢	139		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビュー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
	鶴岡	055	山形放送 1		NHK総合 3		さくらんぼテレビ 24	NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
	酒田	140	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
福島	福島	007	東北放送 1	NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	仙台放送 12
	会津若松	056	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビュー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		仙台放送 12
	いわき	057		テレビュー福島 32		NHK総合 4		福島中央 34		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 36
	郡山	141		NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
茨城	水戸	008	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBSテレビ 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	073	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBSテレビ 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮1	009	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25	とちぎTV 31	TBSテレビ 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17
	宇都宮2	201	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	とちぎTV 31	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41		テレビ東京 44
	矢板	202	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36	とちぎTV 33	TBSテレビ 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59		テレビ東京 61

次ページへつづく

CATV（ケーブルテレビ）放送について

このテレビではCATV13チャンネルから63チャンネル（C13～C63）の放送を受信することができます。（受信はサービスの行われている地域のみ可能です。）CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル（アダプター）が必要です。くわしくはCATV会社にお問合わせください。

共同受信の場合について

マンションなどで共同受信（壁にアンテナコンセントがある）の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問合わせください。チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、チャンネルの手動設定で設定をし直すことができます。 P.96

アナログ周波数変更について

（アナアナ変換）

アナログ周波数変更とは、地上デジタル放送がUHF帯域で送信されるため、現行のUHFチャンネルを別のUHFチャンネルに移動させる「アナログ受信対策」を行うことです。アナアナ変更やアナアナ変換と呼ばれることもあります。

地上アナログ放送の地域コード一覧表（つづき）

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
群馬	前橋	010	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐生	203	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBSテレビ 55		フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	伊勢崎	142	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56	テレビ埼玉 38	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	高崎	143	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBSテレビ 56		フジテレビ 58	テレビ埼玉 38	テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	沼田/富岡	122	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	群馬テレビ 47	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま(浦和)	011	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8		テレビ朝日 10	群馬テレビ 48	テレビ東京 12
	熊谷1/児玉1	076	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25	テレビ埼玉 28	TBSテレビ 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19		テレビ東京 17
	熊谷2/児玉2	204	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53	テレビ埼玉 30	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	秩父	144	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉	千葉	012	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	銚子	077	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53	千葉テレビ 39	TBSテレビ 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	東京	013	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	多摩	206	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51	放送大学 16	TBSテレビ 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
	八王子	205	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBSテレビ 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
神奈川	横浜	014	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	TVKテレビ 42	フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	横浜みなと	116	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	放送大学 16	TBSテレビ 56	TVKテレビ 48	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	茅ヶ崎	145	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBSテレビ 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	TVKテレビ 31	テレビ東京 43
	平塚	079	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35	TVKテレビ 31	TBSテレビ 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41		テレビ東京 43
	秦野	127	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBSテレビ 53	TVKテレビ 61	フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
	小田原	126	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBSテレビ 56	TVKテレビ 46	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
新潟	新潟/長岡	015			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合 35		NHK教育 12
	上越(直江津)	080	NHK教育 1		NHK総合 3			新潟総合 33		テレビ新潟 27		新潟放送 10		新潟テレビ21 37
	高田	114				テレビ新潟 27	新潟放送 5	新潟総合 33		NHK総合 8		新潟テレビ21 37		NHK教育 12
富山	富山	016	北日本放送 1		NHK総合 3			チューリップテレビ 32				NHK教育 10		富山テレビ 34
	高岡	081	北日本放送 1		NHK総合 3							NHK教育 10	チューリップテレビ 32	富山テレビ 34
石川	金沢	017	北日本放送 1			NHK総合 4		北陸放送 6	北陸朝日 25	NHK教育 8		テレビ金沢 33		石川テレビ 37
	小松	147		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	082					NHK教育 5			北陸朝日 59	NHK総合 9	テレビ金沢 57	北陸放送 11	石川テレビ 55
福井	福井	018			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀	083				福井テレビ 38		NHK総合 6		福井放送 8				NHK教育 12
山梨	甲府	019	NHK総合 1		NHK教育 3	日本テレビ 4	山梨放送 5	TBSテレビ 6	テレビ山梨 37	フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
長野	長野1	119		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2	020		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
	松本	067		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
	岡谷/諏訪	146				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
	飯田	058			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
岐阜	岐阜	021	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	各務原	084	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本 5	テレビ愛知 25	中京テレビ 35	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	NHK総合 39
	大垣	150	東海テレビ 1		NHK総合 39	三重テレビ 33	中部日本 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	中津川	109	中京テレビ 26	岐阜放送 28		NHK総合 4		名古屋テレビ 6		中部日本 8		東海テレビ 10		NHK教育 12
	高山	108	NHK教育 2	NHK総合 4	中部日本 6	東海テレビ 8	名古屋テレビ 12	中京テレビ 26	岐阜放送 38					
静岡	静岡	022		NHK教育 2		静岡第一 31		静岡朝日 33			NHK総合 9		静岡放送 11	テレビ静岡 35
	清水/焼津	149		NHK教育 2	静岡第一 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	藤枝	106	NHK教育 44	NHK総合 42	静岡放送 40	静岡第一 24	静岡朝日 26	テレビ静岡 38						
	島田	105	NHK教育 3	NHK総合 1	静岡放送 5	静岡第一 48	静岡朝日 50	テレビ静岡 58						
	浜松	059	東海テレビ 1	静岡第一 30		NHK総合 4	中部日本 5	静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士	103	静岡第一 27	静岡朝日 29	テレビ静岡 39	静岡放送 41	NHK総合 52	NHK教育 54						
	富士宮	148		NHK教育 54	静岡第一 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	沼津	112		NHK教育 2	静岡第一 31	静岡朝日 33	テレビ静岡 35				NHK総合 9		静岡放送 11	
	三島	104	NHK教育 51	NHK総合 53	静岡放送 55	静岡朝日 57	テレビ静岡 59	静岡第一 61						
愛知	名古屋	023	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33	岐阜放送 37	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	豊橋	085	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田	113	東海テレビ 57		NHK総合 53	テレビ愛知 49	中部日本 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	
	豊川	151	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本 62		中京テレビ 58	岐阜放送 37	NHK教育 50	三重テレビ 33	名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
三重	津	024	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本 5	テレビ愛知 25	三重テレビ 33		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	中京テレビ 35
	伊勢	086	東海テレビ 57		NHK総合 53	三重テレビ 59	中部日本 55		中京テレビ 47		NHK教育 49		名古屋テレビ 61	
	名張	107	NHK教育 50		NHK総合 52		中京テレビ 54		名古屋テレビ 56		三重テレビ 58		中部日本 60	東海テレビ 62
滋賀	大津	025		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	KBS京都 34	関西テレビ 40	びわこ放送 30	読売テレビ 42		NHK教育 46
	彦根	087		NHK総合 52	びわこ放送 56	毎日放送 54		朝日放送 58	KBS京都 34	関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 50
	湖南/甲賀	110		NHK総合 49		毎日放送 55		朝日放送 57	KBS京都 34	関西テレビ 59	びわこ放送 53	読売テレビ 61		NHK教育 51
京都	京都1	026		NHK総合 32	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	京都2	120		NHK総合 2	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6	サンテレビ 36	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	山科	121	びわこ放送 41	NHK総合 52	KBS京都 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60		NHK教育 50
	宇治	152		NHK総合 2	KBS京都 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10		NHK教育 12
	亀岡	111		NHK総合 43	テレビ大阪 19	毎日放送 33		朝日放送 35	KBS京都 41	関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
	福知山	128		NHK総合 50		毎日放送 54		朝日放送 58	KBS京都 56	関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	舞鶴	088		NHK総合 51	KBS京都 57	毎日放送 53		朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49

次ページへつづく

都道府県	都市名	地域コード	チャンネルボタン 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
大阪	大阪	027		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	枚方	068		NHK総合 2	テレビ大阪 21	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸1	028		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18	テレビ大阪 19	朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24		NHK教育 26
	神戸2	027		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6	KBS京都 34	関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸3	207		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31	テレビ大阪 19	朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47		NHK教育 45
	神戸灘	154		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西	129		NHK総合 29		毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39	サンテレビ 33	読売テレビ 41		NHK教育 31
	明石/北淡	118		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	加古川	155		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
	姫路/豊岡/城崎	089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	三木	130		NHK総合 44		毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40	サンテレビ 36	読売テレビ 42		NHK教育 46
奈良	奈良	029		NHK総合 2		毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
	生駒	090		NHK総合 2	奈良テレビ 26	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 22
	五條	153		NHK総合 43	テレビ大阪 19	毎日放送 33	KBS京都 34	朝日放送 35	奈良テレビ 41	関西テレビ 37	サンテレビ 36	読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山	208		NHK総合 32		毎日放送 42	テレビ和歌山 30	朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 25
	海南/田辺	091		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	031	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4						山陰放送 22		山陰中央 24
	米子	092	日本海テレビ 30	山陰中央 34			NHK総合（鳥取） 32	NHK総合（島根） 6				山陰放送 10		NHK教育 12
島根	松江	032	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田	061		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山	033	テレビせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山	093		NHK総合 2	テレビせとうち 56	西日本放送 58	岡山放送 60	瀬戸内海放送 62	山陽放送 7					NHK教育 12
	笠岡	156		NHK総合 2		NHK教育 4	テレビせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	034	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームテレビ 35			広島テレビ 12
	呉	131	NHK教育 1		広島ホームテレビ 24		広島テレビ 5		テレビ新広島 26		中国放送 9		NHK総合 11	
	尾道	157	NHK総合 1			広島ホームテレビ 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	福山1	060	NHK総合 1		テレビ新広島 26		広島ホームテレビ 24		NHK教育 7			中国放送 10		広島テレビ 12
	福山2	115	テレビ新広島 54	広島ホームテレビ 57	NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7				広島テレビ 11	
山口	山口	035	NHK教育 1	九州朝日 2			山口朝日 28		テレビ山口 38	RKB毎日 8	NHK総合 9	テレビ西日本 10	山口放送 11	
	徳山/防府	158	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	岩国	160	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
	宇部	159	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	下関	094	山口朝日 21	九州朝日 2	テレビ山口 33	山口放送 4	福岡放送 35	NHK総合（福岡） 6	TVQ九州 23	RKB毎日 8	NHK総合（山口） 39	テレビ西日本 10	NHK教育（山口） 41	NHK教育（福岡） 12
徳島	徳島	036	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	037	テレビせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37		瀬戸内海放送 33		西日本放送 41		山陽放送 29	岡山放送 31
	丸亀	095	テレビせとうち 16	山陽放送 18	西日本放送 20	岡山放送 22	NHK教育 40	瀬戸内海放送 42	NHK総合 44					
愛媛	松山	038		NHK教育 2				NHK総合 6		あいテレビ 29	愛媛朝日 25	南海放送 10		愛媛放送 37
	今治	132		NHK教育 30				NHK総合 32		あいテレビ 27	愛媛朝日 17	南海放送 34		愛媛放送 36
	新居浜	062		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6	愛媛朝日 14	あいテレビ 27				愛媛放送 36
	宇和島	161	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知	039				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさん 40
	中村	096	NHK総合 1	テレビ高知 32	高知放送 3	高知さんさん 14							NHK教育 11	
福岡	福岡	040	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4	TVQ九州 19	NHK教育 6			テレビ西日本 9			福岡放送 37
	北九州	063		九州朝日 2		福岡放送 35	TVQ九州 23	NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	久留米	100	NHK総合 46	RKB毎日 48	福岡放送 52	NHK教育 54	九州朝日 57	テレビ西日本 60	TVQ九州 14					
	大牟田	069	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61	TVQ九州 19	NHK教育 50			テレビ西日本 55			福岡放送 43
	行橋	162		九州朝日 57	TVQ九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀	041	TVQ九州 14	サガテレビ 36	NHK総合 38	NHK教育 40	RKB毎日 48	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60	NHK総合（熊本） 9		熊本放送 11	
	伊万里	097	NHK教育 44		福岡放送 52	サガテレビ 41	TVQ九州 14	九州朝日 57		RKB毎日 48	NHK総合 51	テレビ西日本 60	熊本放送 11	
長崎	長崎	042	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	諫早	163	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
	佐世保	070		NHK教育 2					テレビ長崎 35	NHK総合 8	長崎文化 31	長崎放送 10	長崎国際 17	
熊本	熊本	043		NHK教育 2	熊本朝日 16	熊本県民 22		テレビ熊本 34			NHK総合 9		熊本放送 11	
	八代	164		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
	水俣	098	NHK教育 1		熊本朝日 32	NHK総合 4		熊本放送 6		熊本県民 36		テレビ熊本 38		
大分	大分/別府	044			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津	099			NHK総合 48		大分放送 51	大分朝日 17	テレビ大分 37					NHK教育 45
宮崎	宮崎	045			テレビ宮崎 35					NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡	064		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
	都城	165						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿児島	046	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根	065		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋	166		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇	047		NHK総合 2						沖縄テレビ 8	琉球朝日 28	琉球放送 10		NHK教育 12

アイコン一覧

デジタル放送では、アイコン(機能表示のシンボルマーク)によって画面表示の情報をお知らせします。
放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

	アイコン	アイコンの意味
番組表・番組内容	HD	デジタルハイビジョン放送
	SD	標準テレビ放送
	字	字幕あり放送
	二	二重音声放送
	((○))	サラウンド放送
	d	データ放送 (テレビ・ラジオに連動)
	MV	マルチビュー放送

	アイコン	アイコンの意味
番組表・番組内容		視聴年齢制限番組
		録画予約済み番組
		視聴予約済み番組
	¥	有料番組
テレビ視聴中	デ	データ取得中
		2画面時の操作画面

用語の説明

アナログ周波数変更(アナアナ変換)

地上デジタル放送はUHF帯域で放送されます。
地上アナログ放送が終了するまでは、地上デジタル放送と地上アナログ放送とが並行して放送されます。周波数(チャンネル)が混み合っている一部の地域では、デジタルとアナログの電波の混信を避けるために、地上アナログ放送の周波数(チャンネル)を別の周波数(チャンネル)へ変更することが必要です。

ガンマ補正

液晶画面やブラウン管には、明るくなるにつれ電圧の変化割合いより多くの明るさが増してゆくという傾向があります。階調の再現性を高めるため映像信号の入力レベルに応じて、0%の黒から100%の白まで、明るさの変化の割合いを調整する補正を「ガンマ補正」といいます。液晶画面やブラウン管では、それぞれ最適なガンマ補正を行って、初めて自然な明暗の推移が再現できます。

降雨対応放送

衛星放送では、雨の影響で電波が弱くなったとき急激に画質が劣化することがあります。
BSデジタル放送では、最低限必要な情報は電波が弱くなっても受信できるようなデータを送ることができます。
降雨対応放送が行われている場合、電波が弱くなると引き続き受信できるように降雨対応放送へ自動的に切り換わります。降雨対応放送では少し画質、音質が悪くなり、番組情報などのデータも表示されない場合もあります。

コンポーネント映像

色同士の干渉を避けるために、映像信号を輝度・赤系統・青系統の3つの信号(緑系統は3つの信号から自動算出)に分けて、それぞれの専用回路で信号を処理したあと、画面に映すときに合成して映像にします。色のキレ、ちらつき感が改善され、より自然に近い映像を楽しむことができます。

サラウンド

デジタル放送では、AAC方式の最大5.1チャンネルサラウンド音声の番組も行われ、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。
[5.1チャンネル:5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

多チャンネル放送

デジタル放送では、デジタル圧縮技術の向上により、アナログ放送に比べてより多くのチャンネルで放送が可能です。
CSデジタル放送では200チャンネルを超える多チャンネル放送が行われています。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様の住んでいる所の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、BSラジオ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどがあります。

用語の説明(つづき)

デジタルシネマ

1秒24コマのフィルムから1秒60フィールドのテレビ映像に変換された映画番組や映画ソフトを自動的に検出し、最適なIP変換を行うことにより、鮮明な映画本来の映像を再現します。

デジタルハイビジョン

地上デジタル放送とBSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

デジタル放送

デジタル放送の特長

・高画質・高音質
・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

デジタル放送の方式

このテレビは、次のデジタル放送の方式に対応しています。

映像フォーマット	走査線数	有効走査線数	走査方式
525i(480i)	525本	480本	インターレース(飛び越し走査)
525p(480p)	525本	480本	プログレッシブ(順次走査)
1125i(1080i)	1125本	1080本	インターレース(飛び越し走査)
750p(720p)	750本	720本	プログレッシブ(順次走査)

地上アナログ放送をはじめとする現行のアナログ放送は、NTSC方式と呼ばれ、走査線数525本の飛び越し走査方式(525i)です。

電子番組ガイド(EPG : Electronic Program Guide)

デジタル放送では、8日分の番組情報が送られてきます。テレビ画面に番組表を表示させて、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報を見ることができます。

ペイ・パー・ビュー(PPV)

視聴した番組ごとに料金を支払うサービスです。

マイライン

あらかじめご利用になる電話会社を登録していただくことにより、通話の際には電話会社の識別番号をダイヤルせずに、その電話会社をご利用いただけるサービスです。

マイラインプラス

いつでも同じ電話会社を利用できる、電話会社固定サービスです。このサービスでは、通話ごとに電話会社の識別信号をダイヤルしても登録された電話会社のみのご利用となります。登録された電話会社以外をご利用いただく場合には、サービス解除番号「122」に続けて電話会社の識別番号をダイヤルすれば、登録されていない電話会社をご利用いただくことができます。

マルチビュー放送

マルチビュー放送では、1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われる予定です。

ADSLモデム

本機やパソコンなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換機です。公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサーネットの信号に変換したり、その逆を行ないます。

CATVパススルー対応

ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を伝送する方式のうちには、UHF以外の周波数帯域に変換して伝送する方式があります。これを周波数変換パススルー方式と呼びます。この方式での地上デジタル放送を受信するためには【CATVパススルー対応】の受信機が必要です。

D端子

デジタル放送のチューナーなどとコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。

DIP(Dynamic Image Processor)

テレビ映像の輪郭を自然に強調する画質改善回路です。現行の地上アナログ放送やVTR映像の鮮鋭度改善に効果を発揮します。

DLE(Dynamic Level Expander)

コントラスト補正、黒階調補正をします。映画に多い暗がりのシーンでは細部の描写がつぶれがちになります。それを防ぐために、黒階調をバランスよく自動調整、強調し階調再現性を向上させる当社独自の技術です。

DNR(Digital Noise Reduction)

ハイビジョン(1125i、750p)以外の映像で、映像信号のノイズ量を自動検出し、ノイズ除去動作を行います。
ノイズの程度によって除去量も変化します。

Dolby Digital(ドルビーデジタル)

ドルビーデジタルは、ドルビーサラウンドからドルビープロロジックサラウンドと継続してきたドルビーサラウンドのマルチチャンネル、デジタルシステムの名称です。
ドルビーデジタルは、ドルビーデジタル5.1chとも呼ばれます。20Hz〜20kHzまでの周波数範囲を持つ5ch(フロント右／左／センター、リア右／左)とウーハチャンネルを持っています。ウーハチャンネルは、場面に対応して低音を増強するために、他の5chとは独立して重低音を再生します。DVDの標準音声フォーマットとして採用されているデジタル音声圧縮方式です。DVDの音声フォーマットとしてはドルビーデジタルの他に、2chのリニアPCMとDTSサラウンドがあります。

用語の説明(つづき)

D4映像

コンポーネント映像の525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)に対応し、制御信号により信号フォーマット、画面サイズを識別できます。
このテレビにはD4映像端子が搭載されており、次の映像フォーマットに対応しています。

- 525i(480i)
  走査線525本(有効映像480本)の飛び越し走査
- 525p(480p)
  走査線525本(有効映像480本)の順次走査
- 1125i(1080i)
  走査線1125本(有効映像1080本)の飛び越し走査
- 750p(720p)
  走査線750本(有効映像720本)の順次走査

画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切換わります。

HDMI (High Definition Multimedia Interface)

DVDレコーダーやDVDプレーヤーなどと接続できるAV用のデジタルインターフェースです。
映像信号と音声信号、制御信号を1本のケーブルで接続できます。

MPEG-2 AAC

MPEGは、Moving Picture Experts Group の略称です。
MPEG-2は、通信・放送・コンピュータ業界で汎用的に使えることをめざして1994年11月に制定され、動画のコマ間の情報差だけを記録する方式で大幅なデータ圧縮を実現しています。
AACは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

PCM

Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われているデジタル信号です。

S1映像

S映像(Y/C分離映像)の信号に16:9の映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS1映像信号といいます。S1映像対応(S1映像端子がある)ビデオを接続して16:9の映像を見るときは、自動的に横長の映像(「フル」)になります。

S2映像

S1映像信号に4:3の映像で上下に黒帯がある劇場サイズの映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS2映像といいます。劇場サイズの番組やビデオソフトなどを見るときは、自動的に画面いっぱいの映像(「シネマ」)になります。

x.v.Color

次世代の国際色標準規格「xvYCC」の呼称(ソニー株式会社の登録商標)です。
従来よりも自然で鮮やかな色が再現できます。

- この製品はマクロヴィジョン社が保有する日本特許第1925090号の特許技術のライセンス供与により製造されたものであり、この製品での使用は一部のプログラム配信に限定されています。
- 本製品はデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront DTV Profileを搭載しています。

  ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本国またはその他の国における商標または登録商標です。
  本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
  ACCESS NetFront DTV Profile
- この製品はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ダブルD記号およびAACロゴはドルビーラボラトリーズの商標です。

商標・登録商標について

- HDMI、HDMIロゴおよびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- SVGA、XGA、SXGAは米国IBM社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず画面底部の主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

液晶パネル

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水で湿らせて、よく絞り軽く拭いてください。
- 水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 表面にホコリがついたときは、市販の柔らかいブラシなどで落としてください。

※ホコリのついた布･化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面が剥がれることがあります。
※表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげたり、傷の原因になります。
【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】

- 柔らかい布で軽く拭きとってください。
  強くこすったりすると、傷の原因になります。
- 汚れがひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。

- 水滴などが液晶パネルの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。

電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。
  電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。
  内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。
  とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。

索引

あ

アイコン……138
明るさ……86〜87
明るさセンサー……53
アナログ周波数変更……135, 138
暗証番号……114〜117
アンテナ設定……106〜107
アンテナ電源……106〜107
アンテナの接続……21〜23
位相調整……101
一発家庭設定……67
一発録画(ボタン)……17, 72〜74
イベントリレー……65
色あい……86〜87
色温度……86〜87
色のこさ……86〜87
色補正……86〜87
色ボタン……16
裏番組……63
映像……86〜87
映像切換……61
映像モード(切換)……58, 86〜87
お知らせ/情報……102〜104
オフタイマー(ボタン)……17, 50
音質設定……84, 88〜89
音質調整……88〜89
音質リセット……88〜89
音声切換(ボタン)……17, 48
音声出力端子……15, 27
音声モード(切換)……58, 88〜89
音量(ボタン)……13, 16, 37〜38, 40

か

回線使用中/メール受信インジケーター……13
画質……86〜87
画質設定……84, 86〜87
画質調整……86〜87
画質リセット……86〜87
家庭画質……17, 53
画面サイズ(ボタン)……17, 50〜51
画面設定……84, 90〜91
画面表示(ボタン)……16, 43
かんたん操作……54〜56
ガンマ補正……86〜87, 138
機器設定……121〜131
機能設定……85, 92〜93
居住地域設定……118
クランパ……29
黒補正……86〜87
黒レベル……86〜87
ゲームモード……59
決定ボタン……16, 54
降雨対応放送(設定)……113, 138
高音……88〜89
声ハッキリ……66, 88〜89
声ゆっくり(ボタン)……17, 48, 88〜89
故障かな?と思ったら……144〜148
コントロール部……13
コンポーネント映像……24, 138

さ

サービス切換……60
サラウンド(ボタン)……16, 46, 88〜89, 138
時刻指定予約……81〜82
視聴者設定……53
視聴者ボタン……17, 53
視聴制限設定……114〜117
視聴予約……75, 78〜83
字幕(ボタン)……17, 47
ジャンル検索……64
ジャンル適応……68, 92〜93
重低音……88〜89
周波数調整……101
受信レベル(表示)……62, 106〜107
主電源(ボタン)……13, 33
消音(ボタン)……16
消画……68
上下左右ボタン……16, 54
初期設定……85, 94
初期設定(デジタル放送の)……105〜111
信号切換……61
垂直位置調整(画面設定の)……90〜91
垂直位置調整(PC設定の)……101
垂直解像度調整……101
水平位置調整……101
水平解像度調整……101
水平幅設定……90〜91
水平幅調整……101
数字ボタン……16, 37〜38, 40
スキップ(外部入力の)……99
スキップ(地上アナログ放送の)……96〜98
スキップ(デジタル放送の)……111
静止画(ボタン)……16, 47
設定メニュー……54〜55, 84〜85
節電レベル……67
節約設定……92〜93
センサー節電……92〜93
センサーボタン……17, 53
操作画面(ボタン)……17, 53
操作パネル……49, 70
側面端子入力……13
ソフトトーン……88〜89

た

ダイヤトーンサラウンド……46, 89
ダイヤトーンサラウンドヘッドホン……46, 89
ダウンロード設定……131
多チャンネル放送……138
地域コード一覧表(地上アナログ放送の)……135〜137
地上アナログ放送……40
地上アナログボタン……16, 40
地上デジタル放送……37, 133
地上デジタルボタン……16, 37
チャイルドロック……92〜93
チャンネル∧∨ボタン……13, 16, 37〜38, 40
チャンネル一覧……104
チャンネル一覧表(地上デジタル放送の)……134
チャンネル再設定(地上デジタル放送の)……57
チャンネル自動設定(地上アナログ放送の)……95〜96
チャンネル自動設定(地上デジタル放送の)……107〜109
チャンネル手動設定……96〜98
チャンネルスキップ……111
チャンネル設定(地上アナログ放送の)……94〜98
チャンネルボタン設定……110
通信設定……124〜127
低音……88〜89
データ放送……60, 138
デジタル音声(光)出力端子……14, 27
デジタル音声(光)入力端子……14, 28
デジタルシネマ……86〜87, 139
デジタル設定……85, 102〜131
デジタル操作……54〜55
デジタルハイビジョン……139
デジタル放送……133, 139
デジタル放送出力端子……15, 26
電源(ボタン)……13, 16, 37〜38, 40
電源インジケーター……13
電子番組ガイド(EPG)……139
電力量節約……92〜93
電話回線……14, 30
電話回線設定……122〜123

な

入力切換(ボタン)……13, 16, 42
入力スキップ設定……99

は

バランス……88〜89
番組購入金額……103
番組指定予約……78〜80
番組情報取得……119
番組内容(ボタン)……16, 44
番組表(ボタン)……16, 45
番組表・予約……54〜55
番組ポーズ(ボタン)……17
番号入力ボタン……16, 37〜38, 40
光音声出力設定……130
光音声入力設定……100
ビデオ入力端子……15, 24
付属品……19
ブロックノイズNR……86〜87
プロ調整……86〜87
ペイ・パー・ビュー(PPV)……65, 139
ヘッドホン端子……13
ヘッドホン調整……88〜89
べんり機能……54〜55
ボード(CS)……102〜103

ま

マイライン/マイラインプラス……123, 139
マルチビュー放送……61, 139
無信号節電……92〜93
無操作節電……92〜93
メール……54〜55, 69
メニュー(ボタン)……13, 16, 54
戻るボタン……16, 54

や

やさしい機能……54〜55
ユーザ設定……112〜120
ユーザ設定リセット……120
郵便番号設定……118
読上げ……33〜34, 44〜45, 78〜83
予約……75〜83
予約一覧……83
予約設定……113
予約中断……82

ら

らくらく設定……34〜36, 94
リード線……15
リモコン受光部……13, 17
リモコンの準備……19
録画予約……75〜83

わ

ワイドサラウンド……46, 89

A、B、C・・・・

AAC(MPEG-2 AAC)……27, 130, 140
ADSLモデム……32, 139
B-CASカード……14, 20, 132
B-CASカード情報……104
BS・110度CS-IF入力端子……14, 22
BSデジタル放送……38〜39, 133
BSボタン……16, 38〜39
BSラジオ放送……60
CATV(ケーブルテレビ)放送……135
CATVパススルー対応……139
CS1/2ボタン……16, 38〜39
CTI……86〜87
D4映像……140
DIP……86〜87, 139
DLE……86〜87, 139
DNR……86〜87, 139
Dolby Digital……139
D端子……139
D端子入力……15, 24
dボタン……16, 60
EPG(電子番組ガイド)……139
GR(ゴーストリダクション)……96〜98
HDMI……140
HDMI映像・音声入力端子……14, 25
HDMI機器操作……54, 70〜71
HDMI操作ボタン……17
HDMIリンク……25, 70〜71, 74
HDMIリンク設定……92〜93
IBC……86〜87
ID-1判定……90〜91
IP変換……86〜87
Irシステム設定……128〜129
Irシステム端子……15, 26
Ir録画……72〜73, 78〜82
LAN端子……14, 31
MPEG-2 AAC……140
PCM……27, 130, 140
PC設定……85, 101
PC設定リセット……101
PC入力端子……15, 29
S1映像……140
S2映像……140
S2映像出力端子……15, 26
S2映像入力端子……13, 15, 24
VHF/UHF入力端子……14, 21, 23
x.v.Color……86, 140

1、2、3・・・・

110度CSデジタル放送……38〜39, 133
2画面(ボタン)……17, 52
3次元NR……86〜87

仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

形名		LCD-H40MZ70	LCD-H46MZ70
種類		液晶カラーテレビ	
電源		AC100 V 50／60 Hz	
消費電力		220 W	290 W
		(本体主電源「切」時 0 W・リモコン待機時 0.3 W)	
年間消費電力量※1		210 kWh／年［標準※2時］ 区分名※3：BII 受信機型サイズ：40V	255 kWh／年［標準※2時］ 区分名※3：BII 受信機型サイズ：46V
音声出力		10 W+10 W	
アンテナ入力		VHF／UHF 1軸 75 Ω不平衡形	
BS・110度CSアンテナ入力		75 Ω不平衡形（C15形）兼コンバーター用電源（DC 15 V）出力	
受信チャンネル		VHF：1〜12ch UHF：13〜62ch CATV：C13〜C63ch BSデジタル：000〜999ch 110度CSデジタル：000〜999ch 地上デジタル：000〜999ch	
液晶モジュール	液晶パネル	40V型カラーTFT液晶	46V型カラーTFT液晶
	表示画素数	1920 ドット×1080 ライン	1920 ドット×1080 ライン
	画素ピッチ	0.461 mm（R+G+B）	0.530 mm（R+G+B）
有効表示領域		幅88.5×高さ49.8／対角101.6 cm	幅101.8×高さ57.3／対角116.8 cm
表示色		10.7億色	
スピーカ		(6 cm×12 cm+7 cm円形)×2	
ヘッドホン		φ3.5ステレオミニジャック	
ビデオ入力端子		(映像) 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) (音声) 150 mV(rms) ハイインピーダンス	
音声出力端子		150 mV(rms) ローインピーダンス(400 Hz 30 %変調)	
デジタル放送出力端子		(映像) 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) (音声) 250 mV(rms) ローインピーダンス(1 kHz FS −18 dB)	
S(S2)映像端子		輝度信号 1.0 V(p-p)(同期負極性) 75 Ω不平衡 クロマ信号 0.286 V(p-p)(バースト信号) 75 Ω不平衡	
D4映像端子		対応水平周波数15.75 kHz, 31.5 kHz, 33.75 kHz, 45 kHz Y 1.0 V(p-p) 75 Ω(同期負極性) CB/PB, CR/PR ±350 mV 75 Ω	
HDMI入力端子		2系統 2端子（Ver 1.3準拠）	
PC入力端子		(映像) D-SUB15ピン (音声) φ3.5ステレオミニジャック	
電話回線端子		2400 bps（着呼機能なし）	
LAN端子		10BASE-T/100BASE-TX	
Irシステム端子		1系統 1端子	
デジタル音声(光)入力端子		1系統 1端子	
デジタル音声(光)出力端子		1系統 1端子	
外形寸法	スタンドあり	幅93.9×高さ66.0×奥行32.0 cm	幅107.4×高さ73.6×奥行32.0 cm
	スタンドなし	幅93.9×高さ60.7×奥行14.2 cm	幅107.4×高さ68.4×奥行14.4 cm
質量	スタンドあり	26.5 kg	32.4 kg
	スタンドなし	22.6 kg	28.5 kg
キャビネット材質		PS樹脂	
スタンド角度調節範囲		左右各約20°	
使用周囲温度		0 ℃〜40 ℃	

リモコン	項目	
	形名	RL15502
	電源	DC 3 V 単3形乾電池2個
	質量	約170 g（乾電池含む）

- テレビのV型(40V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
  This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
  No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- JIS C 61000-3-2 適合品：「JIS C 61000-3-2」適合品とは、日本工業規格「電磁両立性−第3-2部：限度値−高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
- このテレビは、レーザ製品の安全基準による「クラス1レーザ製品」です。

※1：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
※2：一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定の一つです。このモデルでは、映像モード=スタンダード、視聴者設定=スタンダード、IBC=オンをおすすめしています。
※3：「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。「区分名」とは、その区分名称をいいます。

故障かな？と思ったら

困ったときは

接続や操作方法がわからないときは、

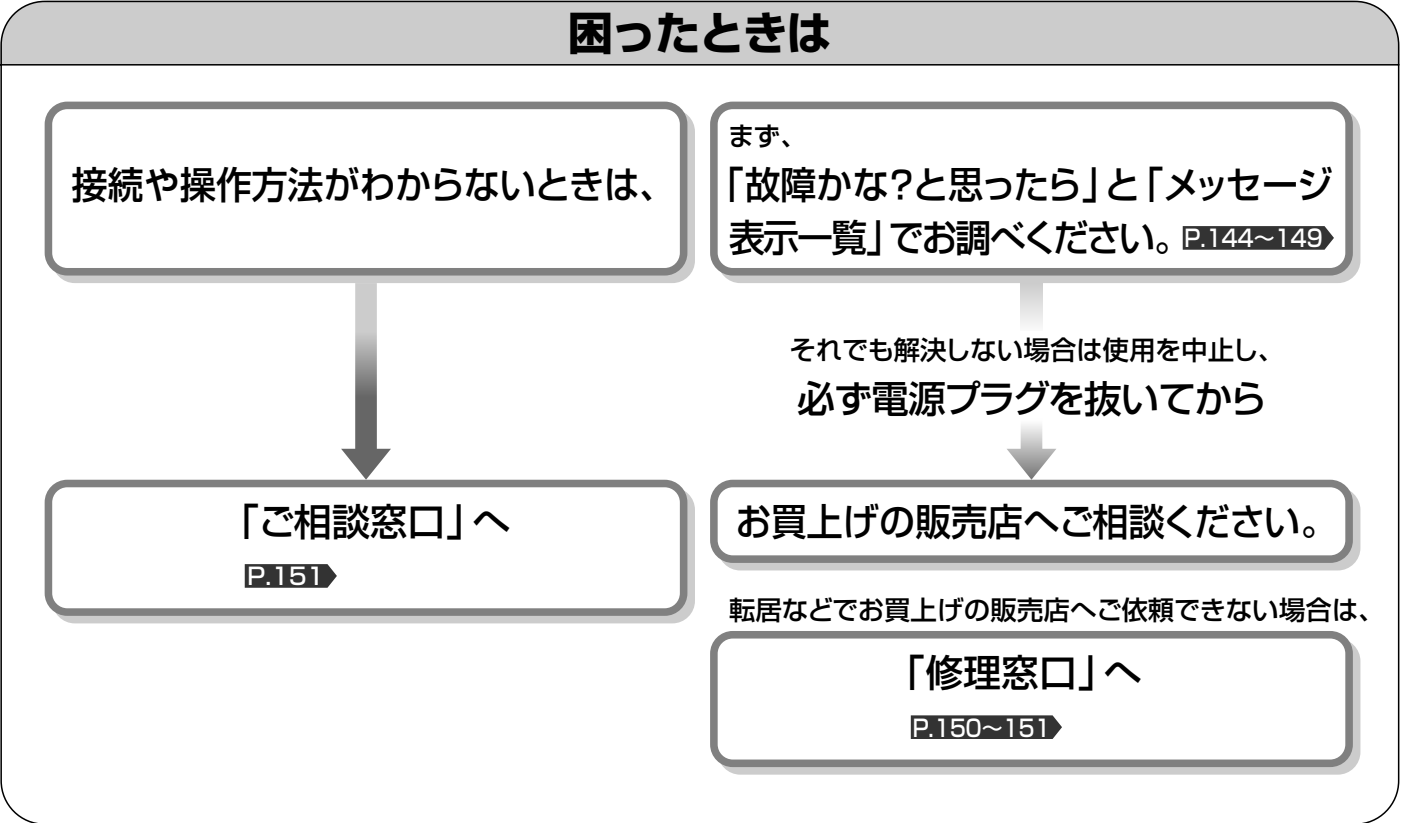
→「ご相談窓口」へ P.151

まず、
「故障かな?と思ったら」と「メッセージ表示一覧」でお調べください。P.144~149

それでも解決しない場合は使用を中止し、
必ず電源プラグを抜いてから

→お買上げの販売店へご相談ください。

転居などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は、

→「修理窓口」へ P.150~151

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源	電源が入らない。	● 電源プラグが抜けていませんか。 ● 主電源が「切」になっていませんか。 ● 電源インジケーター（赤色）が点滅している場合は、主電源を切って、インジケーターが消えるのを待って、電源を入れ直してください。 →それでも電源が入らずインジケーターが点滅する場合は、次項を参照ください。	33 33
電源	電源が入らない。 電源インジケーターが赤点滅する、または点灯しない。（主電源「入」時）	● 安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。	
電源	急に電源が切れた。	● 無操作節電、無信号節電が ▷オン◁ になっていませんか。 ● オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起こらないか確認してください。 ● センサー節電が ▷オン◁ になっていませんか。お部屋の照明が落ちると電源のをオフします。	92~93 50 92~93
電源	リモコンで電源を切った後、しばらくして「カチッ」と音がした。	● 電源を切った後もデジタル放送のデータ取得の動作をしており、取得動作を終了する際に「カチッ」と音がします。 故障ではありません。 電源を切ってから取得動作を終了するまでの時間は、送られてくるデータの量に応じて変化します。	
電源	電源を切っているときに「カチッ」と音がした。	● デジタル放送のデータ取得のための動作に入るとき、抜けるときの音です。 故障ではありません。	

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコン	リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。 ●デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、[1]〜[12]ボタンがデータ操作に使われるため、チャンネルを切換えられないことがあります。 →チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換えをしてください。	 19 17
	チャンネル∧∨で、特定のチャンネルだけ選べない。	●スキップされていませんか。 →選びたいチャンネルのスキップを解除してください。 13〜62、C13〜C63チャンネルは工場出荷時にスキップされています。	96〜98 ・111
テレビを見ているとき	映像も音も出ない。	●アンテナ線が外れていませんか。 ●入力端子の接続と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ●外部機器の接続コードが外れていませんか。	21〜23 42 24〜29
	映像は出るが、音が出ない。	●消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ●ビデオなどの入力端子が外れていませんか。 ●ヘッドホン端子にヘッドホンが差込まれていませんか。 ●外部入力時、光ケーブルで繋いでいない入力が光入力設定になっていませんか。 ●HDMI、光入力しているとき、対応していない方式が入力されていませんか。 →再生しているディスクや接続している機器の設定を確認してください。 ●デジタル放送のAモード音声のとき、サラウンド機能（ダイヤトーン、ワイド、ヘッドホン）がオンになっていませんか。 →サラウンド機能は、対応していない音声信号では音が出ません。	16 24〜29 13
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカから音が出ない。	●ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。	24
	ステレオ放送がモノラルになる。	●「モノラルオン」になっていませんか。	48
	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	●テレビや接続機器の近くで携帯電話や無線機などを使用していませんか。 →携帯電話などを離して使用してください。	
	映りが悪い。	●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナは正しい方向に向いていますか。 ●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ/ビデオ切換がビデオになっていませんか。 ●映像の調節を確認してください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。	21〜23 86〜87 94〜98
	映像にしまが出る。 色のしまが出る。 色が消える。 縦線状の妨害が見える。	●アンテナやアンテナ端子への妨害電波が考えられます。 →アンテナ線をなるべくテレビ本体から遠ざけてみてください。 →アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合があります。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。 どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。	21〜23
	色がつかない。 色がおかしい。	●色のこさの調節をしてください。 ●色あいの調節をしてください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 ●S端子、D端子の場合、接続不良がないか確認してください。	86〜87 86〜87 94〜98 24

故障かな？と思ったら（つづき）

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	ときどきはんてんが出る。	●自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 →アンテナを原因となるものから離してください。	
	二重三重に映る。	●ビルなどで反射した電波が入っています。 →アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。	
	画面の横幅が圧縮されて、左右に黒い帯が出る。	●画面サイズが「ノーマル」になっていませんか。 →画面サイズボタンを押して、映像に合った画面サイズを選んでください。	50～51
	「ダイナミック」を選んでいるのに、左右に黒い帯が出る。	●ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。	50～51
	字幕が切れる。	●画面サイズによっては切れる場合があります。 →メニュー機能で画面の上下の位置（垂直位置）を調整してください。	90～91
	画面が暗い。 夜になると画面が暗くなる。	●電力量節約モードになっていませんか。 ●家庭画質（明るさセンサー/視聴者設定）が設定されていませんか。 ●映像モードが変更されていませんか。 ●映像の調節を確認してください。	92～93 53 58 86～87
	リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。	●地上アナログ放送の場合、チャンネル手動設定で表示を合わせることができます。	96～98
	音が大きくなったり小さくなったりする。	●番組本編がモノラル放送でCMがステレオ放送のとき、CMの音が大きく聞こえることがあります。 →「ソフトトーン」を▷オン◁にすると音量の差が少なくなります。	88～89
	外部入力の画面が選べない。	●ビデオ1/2、側面端子、D端子1/2の場合、接続線が外れていませんか。 ●HDMI1/2、PCの場合、「入力スキップ設定」が「する」に設定されていませんか。	24 99
	テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い。	●本体上面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能品質には問題ありません。（本体の通風孔をふさがないように、お使いください。）	
	本体ボタンで操作できない。	●チャイルドロックが▷オン◁になっていませんか。	92～93
	テレビからときどき「ピシッ」と音がする。	●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。画面や音声に異常がなければ心配ありません。	
デジタル放送のとき（共通）	デジタル放送が映らない。	●B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切っておこなってください。	20
	リモコンで操作できない。	●デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、1～12ボタンがデータ操作に使われる場合があり、チャンネルを切換えられないことがあります。 →チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換えをしてください。	
	本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る。	●一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
デジタル放送のとき（共通）	電話機にノイズ（雑音）が入る。	● 一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →市販されている自動転換器または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	
	字幕や文字スーパーが出ない。	●「字幕設定」が「表示なし」に設定されていませんか。 →「第一言語」または「第二言語」に設定してください。 ● 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。 →字幕や文字スーパーのある番組では、選局後、画面右上に「字幕有」が表示されます。	47
	デジタル放送の録画がうまくできない。	● テレビの主電源を切っていませんか。 ● ビデオ側の予約設定は、正しく設定されていますか。 ● ビデオ側の入力切換は外部になっていますか。	33
	Irシステムで、録画機器の録画予約ができない。	● Irケーブルは、正しく設置できていますか。 →Irケーブルを正しく接続、設置してください。 ● Irシステムの設定は正しいですか。 →「Irシステム設定」を正しく行ってください。 ● 録画機器は、正しく準備できていますか。 →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	26 128～129
	番組表に表示されないチャンネルがある。	● 飛び越し（スキップ）されていませんか。 →飛び越し設定されたチャンネルは番組表に表示されません。	111
BS・110度CSデジタル放送のとき	BS・110度CSデジタル放送が映らない。映像が乱れる。	●「アンテナ設定」のアンテナ電源で「テレビ連動」を選んでいますか。 ● BS・110度CSアンテナとの接続状態を確かめてください。 ● BS・110度CSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。 ● 分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応のものを正しく使用していますか。 ● アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。 →「受信レベル表示」で受信レベルが「26」以上になっているか、ご確認ください。	106～107 62
	BS・110度CSデジタル放送の映りが悪い。	● アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。 ● アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 →「受信レベル表示」で受信レベルが「26」以上になっているか、ご確認ください。	62
	データ番組の操作をしていたら、チャンネルが切換わった。	● データ番組のユーザー登録画面などで数字入力する場合がありますが、画面上の番号を選んで入力するときに間違ってリモコンの1～12ボタンを押すと、チャンネルが切換わってしまうことがあります。	
	特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる。	● 本機とアンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。 →衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよい衛星デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
BS・110度CSデジタル放送のとき	有料放送の視聴ができない。	● B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切っておこなってください。 ● 有料放送を視聴するための手続きをされていますか。 →視聴契約の手続きをしてください。 ● 電話回線は、正しく接続されていますか。 ●「電話回線設定」は、正しく設定されていますか。	20 133 30 122〜123
	予約や購入ができない。 画面に「購入できませんでした」などの表示が出る。	● 電話回線は、正しく接続されていますか。 ●「電話回線設定」は、正しく設定されていますか。 ● B-CASカードは、正しく挿入されていますか。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切っておこなってください。	30 122〜123 20
	BSデジタル放送は映るのに、110度CSデジタル放送が映らない。	● 110度CSデジタル対応のアンテナを使用していますか。 ● ブースターや分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応の2.1GHz以上まで対応しているものを使用していますか。 ● 契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。 ● 110度CSデジタル放送は、周波数が高いので従来のBSの配線設備では見られないことがあります。	
	急に画像や音質が少し悪くなった。	● 降雨対応放送になっていませんか。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	113
地上デジタル放送のとき	地上デジタル放送が映らない。 映像が乱れる。	● お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか。 →地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さい出力電波で開始されているため、受信エリアが限られます。また受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ● UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 →地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ● 地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか。 →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要な場合があります。	
	映像や音が出ない、またはときどき出なくなる。 映像が静止する、またはときどき静止する。	● UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。 →「受信レベル表示」で受信レベルを確認することができます。何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	62
	番組表が表示されない。 番組表に表示されない番組がある。	● 地上デジタル放送の場合、視聴していない放送局は番組表に情報が表示されません。「番組情報取得」をすると、番組情報を取り直します。 ● 電源を「入」にして最初に番組表を表示するときは、番組データ受信に時間がかかります。	119
	地上デジタルの放送局のロゴマークが表示されない。	● 地上デジタル放送の各放送局を一定時間、選局していると、放送局のロゴマークが表示されるしくみになっています。 放送時間と受信のタイミングで日数がかかることもあります。	

BS・110度CSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

- BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

メッセージ表示一覧

このテレビでは、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面右下に「メッセージ」が表示されます。

コード番号	メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
E209	アンテナ電源を確認してください くわしくは取扱説明書をご覧ください	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線の芯線と編組線が接触していないか、アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないかを確認してください。	21～23・62・106～107
–	B－CASカードを正しく挿入してください	●B-CASカードが挿入されていません。 B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	20
E204	このチャンネルでの放送はありません	●チャンネル3桁入力選局で、放送されていないチャンネルが入力されています。	37～38
–	地上デジタル放送を受信するためにはチャンネルスキャンを行う必要があります [設定メニュー]→[デジタル設定]→[初期設定]より[チャンネル自動設定]を行なってください	●地上デジタル放送を受信するために、「チャンネル自動設定」で、「初期スキャン」を行なってください。	107～109
E202	放送を受信できません 放送局(送信所)が変更されている可能性があります [設定メニュー]→[デジタル設定]→[初期設定]より[チャンネル自動設定]を行なうことをおすすめします	●地上デジタル放送の「チャンネル自動設定」で、「再スキャン」を行なってください。	107～109
E202	放送を受信できません 悪天候やアンテナ設置に問題がある場合もあります	●受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。 また、放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	62・106～107
E201	悪天候などにより、降雨対応放送に切り換わりました	●雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示ができない場合もあります。	138・113
A103	この番組を視聴するには契約が必要です　契約に関する詳細はご覧のチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください	●未契約の有料番組を選んでいるか、未契約の映像・音声の信号を選んでいます。	133
–	このデータ放送は視聴条件により視聴できません	●データ放送が地域制限などによって視聴できない場合があります。	
A1FF A102 A104 A105 A106 A107	このB－CASカードは使用できません　ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください	●使用できないカードが挿入されています。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	20
–	B－CASカードに正しくアクセスできません　B－CASカードを挿し直しても直らない場合はご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください	●カードが故障しているか、間違ったカードを挿入しています。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	20・132
8109	B－CASカードの記録が満杯のため購入できません 電話回線を接続し、カードを挿し直すと購入できるようになります	●カード購入の上限金額を超えて番組を購入しようとしています。 B-CASカードの抜き挿しは必ず主電源を切って行なってください。	
8108	購入時間が過ぎているため購入できません	●有料番組の購入可能時間が過ぎています。	
–	この番組はコピー制限により正常に録画／録音できません	●コピープロテクトの番組を選んでいます。	

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間

お買上げの日から1年間です。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この液晶カラーテレビの補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）にご相談ください。

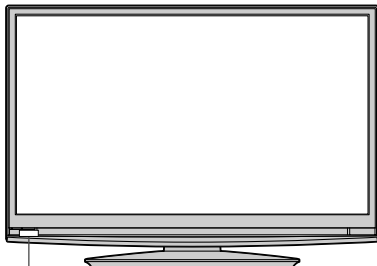
■修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」P.144~148 にしたがってお調べください。なお不具合があるときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- **保証期間中は**
  - ・修理に際しては、保証書をご提示ください。
  - ・保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。
- 据付（接続・調整・取扱説明等）を依頼されると有料となることがあります。
- **修理料金は**
  技術料＋部品代（＋出張料）で構成されています。
- **ご連絡いただきたい内容**

1. 品名	三菱液晶カラーテレビ
2. 形名	テレビ本体の形名表示位置をご覧ください。
3. お買上げ日	年　月　日
4. 故障状況	できるだけ具体的に
5. ご住所	付近の目印なども
6. お名前・電話番号・訪問希望日	

リモコン

形名表示位置
RL15502

テレビ本体

形名表示位置

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは

その他のお問合わせは

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。

2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。

3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
　①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　②法令等の定める規定に基づく場合。

4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

K07A

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

地区	電話番号	住所
青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	奥州市水沢区卸町 2-3
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天神町 25-39
原町	(0244) 24-2842	南相馬市原町区桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県（飯田地区）・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

地区	電話番号	住所
長崎	(095) 834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原 1-10-35
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日

■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土･日･祝　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K07A

保証とアフターサービス

困ったとき

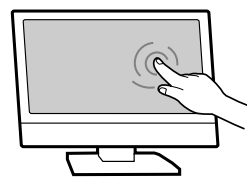
テレビの上手な使いかた

キャビネットを傷めないために

ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

持ち運ぶときは

硬いもの（ズボンのベルト金属部、ジャンパーのファスナー、ボタンなど）が触れると傷が付きますので、注意してください。

液晶パネルは強く押さない

強く押すと、干渉しまが発生するなどの不具合が起きることがあります。
また、液晶パネル面に圧力を加えたままにすると、液晶の劣化やパネルの破損などの原因になります。

上手な見かた

お部屋の明るさに応じて、メニューで画面の「映像」調整を行ってください。

- テレビからの距離は画面の高さの5～7倍で、また部屋の明るさは新聞が読める程度で見ると見やすく疲れません。
- 暗い部屋は目が疲れます。
  また連続して長い時間画面を見ていると目が疲れます。
- 画面に直接光が差込まない場所に設置してください。

液晶テレビを廃棄する場合

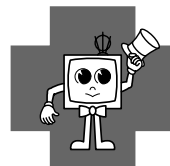
液晶パネルに使用している蛍光管（バックライト）には水銀が含まれています。
本機および本機の破片、付属品・電池などを廃棄する際は法令・規則に従ってください。
くわしくは、所在の地方自治体にお問合わせください。

お客さま便利メモ

このテレビの形名は □LCD-H40MZ70 □LCD-H46MZ70 です。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電　話　（　　）

製造番号	カードID（B-CASカード番号）
保証書および本体後面の銘板部に記載しています。	104ページに記載の「B-CASカード情報」で確認できる「カードID」の番号を記入してください。問合わせのときに必要な場合があります。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

愛情点検

●長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか			
このような症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が乱れたり、画面が異常にかけたりする。 ●その他の異常・故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

本製品は J-Moss（JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法）に基づくグリーンマークを表示しています。
特定の化学物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しています。
詳細は、Web サイト http://www.MitsubishiElectric.co.jp/ctv をご覧ください。

京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1番地

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

872C435A3